W32K
by KYOCERA

取扱説明書

●はじめに

このたびは、「W32K」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、この「W32K」『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。この「W32K」『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

ご注意

- 本書の説明用画面では、実際の画面とは字体や形状などが異なる場合や、一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

「W32K」には、この『取扱説明書』と『かんたんマニュアル』が付属しています。

各機能の詳しい使いかたを知りたい場合

この「W32K」『取扱説明書』をお読みください。

基本的な使いかたを知りたい場合

付属の「W32K」『かんたんマニュアル』をお読みください。

なお、auホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。
・『取扱説明書』『かんたんマニュアル』のダウンロード
（http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html）
・キーワード検索ができるauオンラインマニュアル
（http://www.au.kddi.com/manual/index.html）
auオンラインマニュアルはEZwebからもご利用いただけます。
<アクセス方法>EZトップメニュー→料金・申込・インフォ→auオンラインマニュアル

簡易英語版をauホームページからダウンロードすることができます。
簡易英語版はかんたんマニュアル巻末でご覧いただけます。
You can download the English Simple Manual from the au website.
English Simple Manual can be read at the end of the Simple Manual.

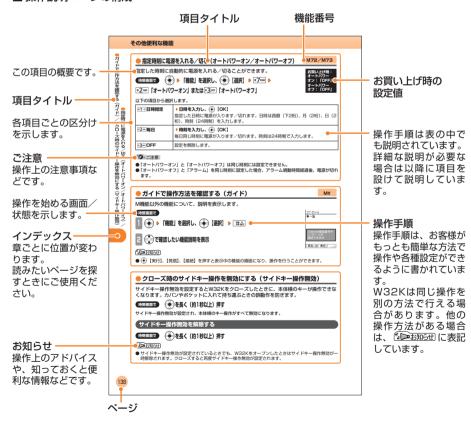
安全上のご注意
「W32K」をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

●au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない所（トンネル・地下など）では通話できません。また、電波状況の悪い所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状況の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとはいえませんのでご留意ください。（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。）
- W32Kは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でのご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。

本書の使いかた

■ 下記の4つの方法から機能を探すことができます。

■ 操作説明ページの構成

＊本書では特定の場合を除き、「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と記載しています。

●安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください

●この「安全上のご注意」には、W32Kをご使用になるお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。
●この取扱説明書では、安全に係わる注意事項を、その危険の大きさの程度によって、次のように分類して記載しています。

■ 表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷*1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷*1を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害*2を負う可能性が想定される内容や物的損害*3の発生が想定される内容」を示しています。
*1	「重傷」とは、失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
*2	「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
*3	「物的損害」とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

行為を禁止する記号			
禁止	分解禁止	水ぬれ禁止	ぬれ手禁止

行為を指示する記号	
指示	プラグをコンセントから抜く

■ 免責事項について

●地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
●本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（事業利益の損失・事業の中断、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
●取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
●当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
●大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに、保存しておくことをお勧めします。万一、登録された情報内容が変化、消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

W32K本体／電池パック／充電用機器共通

W32K本体・電池パック・充電用機器のそれぞれにも注意事項の記載があります。必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

指示

必ず専用の周辺機器をご使用ください。
専用の周辺機器以外を使用すると破裂・発火・火災・漏液の原因となります。
W32K専用周辺機器
京セラACアダプタ04（04KYPQA）
卓上ホルダ（21KYPUA）
電池パック（21KYUAA）
京セラDCアダプタ01（01KYPEA）（別売）

禁止

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置、保管をしないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

禁止

引火性ガスや油煙が発生する場所では使用しないでください。ガスに引火し、破裂・発火・火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所では電源を切り、充電もしないでください。

禁止

火の中に投入したり、加熱しないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

禁止

加熱用機器（電子レンジなど）や高圧容器に入れないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

分解禁止

分解・改造・修理はしないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電・けがの原因となります。携帯電話の改造は電波法違反になります。故障などによる修理は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

禁止

導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を、接続端子に接触させたり内部に入れたりして接続端子をショートさせないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電の原因となります。

禁止

高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

指示

使用中に煙が出る、においがする、異常な音がするなど異常が起きたら直ちに使用を中止してください。異常が起きた場合は電源を切り、電池パックをはずしてauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。そのまま使用すると破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

⚠警告

禁止

通電状態で接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・けがの原因となります。

水ぬれ禁止

ぬれ手禁止

水などの液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、濡れた手での使用はしないでください。感電や電子回路のショートの原因となります。

指示

水に濡れたり、落下したり、破損したりした場合などはそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

禁止

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。けがなどの原因となります。

禁止

直射日光のあたる場所（自動車内など）、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発火・火災の原因となります。

⚠注意

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがの原因となります。また、W32Kがバイブレータ設定になっている場合、振動により落下する可能性があるため特にご注意ください。

禁止

外部から電源が供給されている状態のW32K・電池パック・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となります。

W32K本体について

共通の注意事項（W32K本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

禁止

運転中は使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・バイク運転中の携帯電話の使用は危険なため法律で禁止されています。

禁止

自動車などの運転者に向けて撮影ライトを点灯しないでください。目がくらんだり、驚いたりして、交通事故の原因となります。

禁止

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

指示

航空機に搭乗される場合は、運航の安全に支障をきたすおそれがありますので、電源をお切りください。オートパワーオン機能やアラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切ってください。航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています（電波OFFモード含む）。

指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器の近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがあるため、次のことを守ってください。

1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカー、植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るようにしてください。
3. 医療機関の屋内では以下のことに注意してご使用ください。
   - ●手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まない。

次ページへつづく

●病棟内では、携帯電話の電源を切る。オートパワーオン機能やアラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、あらかじめ設定を解除してから電源を切る。
●ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源を切る。
●医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。

4. 医療機関の外で植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（不要電波問題対策協議会「平成9年4月」）に準拠し、また「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。
CDMA方式については平成12～13年度に調査が行なわれ、平成14年に上記指針、報告書の内容が妥当であることが総務省より公表されています。

指示

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医用電子機器をお使いの場合は、機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

指示

通話・メール・撮影などするときは周囲の安全を確認してください。 安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

指示

屋外で雷鳴が聞こえた場合は、直ちにW32Kの使用を中止してください。落雷・感電の原因となります。W32Kの電源を切って、安全な場所へ移動してください。

⚠警告

水ぬれ禁止

ぬれ手禁止

雨天・降雪中・海岸・水辺などで使用する場合の水ぬれや湿気、身に付けている場合は汗による湿気にご注意ください。感電や電子回路のショートの原因となります。

禁止

撮影ライトを人の目の前で発光させたり、撮影ライト点灯時に発光部を直視したりしないでください。視力障害を起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

禁止

W32Kが落下により破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。お近くのauショップまでご連絡ください。

指示

心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の大きさの設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

禁止

暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください。強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、ごくまれに、筋肉のまひや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。

禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないでください。レンズの集光作用により、発火・火災の原因となります。

指示

通常は平型イヤホンマイク端子カバー・外部接続端子カバー・電池パックカバーなどをはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り感電や電子回路のショートの原因となります。

⚠注意

禁止

ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがの原因となります。

禁止

アンテナを折り曲げたり、アンテナを伸ばした状態で振り回したりしないでください。けがの原因となります。

指示

W32Kを閉じるときは、手などをはさまないように閉じてください。けがの原因となります。

指示

W32Kを開くときはヒンジ部（つなぎ目）に指をはさまないようにご注意ください。けがの原因となります。

禁止

キャッシュカードやフロッピーディスク等の磁気を帯びた記録媒体や電子機器、金属製品を近づけたり、はさんだりしないでください。磁気データの消失の原因となります。

禁止

ディスプレイ部の保護シートははがしてからご使用ください。貼ったまま使用するとけがの原因となります。また、はがすときも指などを切らないようご注意ください。

指示

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
（下表参照）

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
カメラレンズ部／ウィンドウパネル部（メイン）	アクリル樹脂	－
ウィンドウパネル部（サブ）	アクリル樹脂	エポキシ系印刷箔
カメラ部	アルミ	アルマイト処理
フロントジョグ	ABS樹脂、PC樹脂	クロムメッキ（下地：ニッケル）
F1キー、F2キー、メールキー、EZキー	ABS樹脂、PC樹脂	クロムメッキ（下地：ニッケル）
通話キー、電源／切キー、戻る／マナーキー	PC樹脂	－
ダイヤルキー		
サイドキー（マナー、カメラ、メモ／シャッター）	ABS樹脂	クロムメッキ（下地：ニッケル）
ネジキャップ（メインディスプレイ上部）	ウレタンアクリル樹脂	－
ネジキャップ（メインディスプレイ下部、背面スピーカー部）、ワンタッチボタン	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外部接続端子カバー	PC樹脂、エラストマー樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
平型イヤホンマイク端子カバー	エラストマー樹脂	－
アンテナ	ABS樹脂	クロムメッキ（下地：ニッケル）
充電端子	リン青銅	金メッキ（下地：ニッケル）

・W32Kには、お買い上げ時にディスプレイ部にキズ防止のためのシートが貼り付けられています。はがしてからご使用ください。

電池パックについて

共通の注意事項（W32K本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

禁止

電池パックの（＋）と（－）をショートさせないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。

指示

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください。電池パックがショートし、過大な電流が流れ、破裂・発火・発熱の原因となります。

禁止

電池パックをW32Kや充電機器に接続するときは、（＋）（－）を逆にしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず接続部を十分にご確認ください。

禁止

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。

分解禁止

直接ハンダ付けをしたり、分解・改造をしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、破裂・発火・発熱の原因となります。

指示

漏液したり、異臭がするときは直ちに使用を中止してください。また万一近くに火気がある場合は、火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、破裂・発火の原因となります。

⚠警告

指示

内部の液が目に入った場合は、こすらずにきれいな水で十分洗ったあと直ちに医師の治療を受けてください。放置すると失明するおそれがあります。

⚠注意

指示

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちにきれいな水で十分に洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。

禁止

不要な電池パックは、一般のゴミといっしょに捨てないでください。不要になった電池パックは端子にテープなどを貼り絶縁してから、auショップなどにお持ちください。電池を分別回収している市町村の場合は、その条例に従って処理してください。

次ページへつづく

充電用機器について

共通注意事項（W32K本体・電池パック・充電用機器）についても記載がありますので、必ずお読みになり記載事項をお守りください。

⚠危険

京セラDCアダプタ01（別売）などの車載機器は、運転操作やエアーバックなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

所定の時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。電池パックの液もれ・破裂・発火・火災・発熱の原因となります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

雷が鳴り出したら京セラACアダプタ04に触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

⚠警告

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。
- 京セラACアダプタ04はAC100Vを使用してください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。
- 京セラDCアダプタ01（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車で使用してください。

京セラACアダプタ04をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。発火・火災・感電・けがの原因となります。

充電時以外は、電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。発火・火災・感電の原因となります。

電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットの根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、発火・火災・発熱・感電の原因となります。

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・発火・火災・感電・ショートの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。

充電中は布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。発火・火災の原因となります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発火・火災・発熱の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたまま使用しないでください。また、傷んだ電源コードは使用しないでください。発火・火災・感電・ショートの原因となります。

お手入れをするときには、電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。

電源プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると発火・火災の原因となります。

電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードが損傷し、発火・火災・感電の原因となります。

京セラDCアダプタ01（別売）には、指定のヒューズ（125V、2A）を使用してください。指定以外のヒューズを使用すると発火・火災・発熱の原因となります。

⚠注意

京セラDCアダプタ01（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

●取扱上のお願い

登録内容／メール／データなどについて

- au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取扱いによっては変化・消失する場合があります。大切な内容は控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

W32K本体／電池パック／充電機器共通

- 無理な力がかかると、ディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。特に開いた状態でカバンの中に入れないでください。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。
  （周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中、EZwebの接続中、メールなどの利用中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックは、電源を切ってから取りはずしてください。

W32K本体について

- au電話本体（電池パックを取りはずした側面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールはお客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- W32Kで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。本体を開くときやご使用中は、ヒンジ部（つなぎ目）に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので取扱には十分ご注意ください。
- ハンドストラップなどを持って振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因となることがあります。また、ヒモがキズついているなど、傷んだストラップは取り付けないでください。
- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。キズの発生や、破損の原因となることがあります。
- ディスプレイやカメラレンズを硬いものでこすったりして傷付けないようご注意ください。
- ポケットおよびバッグなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材にあたらないようにしてください。また、金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、キズの発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話部が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話部（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、W32K内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- 水をかけないでください。W32Kは、防水仕様になっておりません。
- メインディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。本体を閉じたときキーなどが押されるなどして誤動作したり、クローズ時のキー操作ができなくなることがあります。また、W32K本体が損傷するおそれがあります。
- データを再生中に無理なキー操作を行うと、データが停止するなど通常と異なる動作をする場合があります。

電池パックについて

- W32Kの電池パックは、リチウムイオン電池です。
- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池の容量が低下し利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、W32K本体からはずし、電池パック用ケースに入れて高温多湿を避けて保管してください。(電池パック用ケースは予備電池パック（別売）に付属しています。)
ただし、長期間充電をしない場合、W32K内部のデータが消失することがありますのでご注意ください。
- はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
(充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。)
- 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態によって異なります。
- 普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、寿命になった電池パックはauショップなどにお持ちください。

充電用機器について

- ご使用にならないときは、京セラACアダプタ04の電源プラグや京セラDCアダプタ01（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットからはずしてください。
- W32Kの充電端子、卓上ホルダの接続端子は、ときどき乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。

カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- 大切な撮影（結婚式など）をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかご確認ください。
- W32Kの故障、修理、その他の取り扱いにより、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあります。この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失により生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- W32Kのカメラ機能を使用して、撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録を行うことはやめてください。

著作権／肖像権について

- お客様がW32Kで撮影・録音したものを複製、改変、編集などをする行為は、個人で楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などをすると肖像権等の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 著作権にかかわる画像やサウンドの転送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、利用できませんのでご注意ください。

ご利用いただく各種暗証番号について

W32Kをご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。ご利用いただく暗証番号は以下のとおりとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

■暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合。 ②auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合。 ③Eメールの「その他の設定」から各種設定変更をする場合。
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号。

■ロックNo.

使用例	電話機本体の各種設定等を変更する場合。
初期値	1234

■EZパスワード

使用例	EZwebの有料コンテンツ契約・解除する場合。
初期値	初回有料コンテンツをご契約時に設定（4桁）。

■プレミアムEZパスワード

使用例	①まとめてau支払いを利用したEZweb有料コンテンツを契約・解除する場合。 ②まとめてau支払いを利用したEZwebサイトで商品を購入する場合。
初期値	初回まとめてau支払いをご利用時に設定（4～8桁）。

ロックNo.について

お買い上げ時：
「1234」

- ロックNo.をご確認ください。
  お買い上げ時には「1234」が設定されていますが、お客様が必要に応じてロックNo.を変更することができます。
- ロックNo.は秘密保持および、誤操作防止のために使用される大切なNo.です。
  ロックNo.をお忘れにならないようご注意ください。
  なお、ロックNo.は控えておいてください。
- ロックNo.はそれぞれ以下の機能をご利用いただくときに必要です。
  ロックNo.変更（118ページ）
  着信履歴から着信制限への登録（42ページ）
  着信制限の設定（50ページ）
  アドレス帳のグループ削除（80、142ページ）
  スケジュールの1日削除（96、142ページ）
  スケジュールの昨日以前削除（96、142ページ）
  タスクリストの1日削除（96、142ページ）
  タスクリストのチェック済み削除（96、142ページ）
  Cメールの受信フィルターへ登録（214ページ）
  オートロックの設定、一時解除（118、119ページ）
  ダイヤル発信制限の設定、一時解除（118、119ページ）
  アドレス帳制限の設定、一時解除（118、119ページ）
  メール制限の設定、一時解除（118、119ページ）
  EZweb制限の設定、一時解除（118、119ページ）
  EZアプリ通信制限、一時解除（118、119ページ）
  スケジュール制限の設定、一時解除（118、119ページ）
  絵日記制限の設定、一時解除（118、119ページ）
  シークレットの設定、一時解除（118、119ページ）
  機能リセット（119ページ）
  メモリリセット（119ページ）
  オールリセット（119ページ）
  学習内容リセット（119ページ）
  EZアプリリセット（119ページ）
  時間／料金確認のリセット（136ページ）
  通話料金レートの設定（137ページ）
  プライベートフォルダのデータ再生、移動（106、112ページ）

  データを全件削除する場合（各ページならびに142ページ）
  単語登録（59ページ）／アドレス帳（80ページ）／カレンダ（95ページ）／スケジュール（96ページ）／タスクリスト（96ページ）／メモ帳（125ページ）／絵日記（129ページ）／データフォルダ（111ページ）／データフォルダのフォルダ内全件削除（111ページ）／Eメールの全件削除（184ページ）／Eメールの受信ボックス（187ページ）／Eメールの送信ボックス（191ページ）／Cメールの受信ボックス（214ページ）／Cメールの送信ボックス（215ページ）／おしゃべり履歴（210ページ）／Myボイスメモ（131ページ）／メディアプレーヤーのリスト（134ページ）／オプション辞書ファイル（61ページ）／お気に入りリスト（231ページ）

  シークレットを一時設定する場合
  アドレス帳（80ページ）／カレンダ（95ページ）／
  スケジュール（96ページ）／タスクリスト（96ページ）

目次

ご使用になる前に

基本的な使いかた

●文字の入力と表示

●音／バイブレータの設定

●アドレス帳

●画面表示の設定

●カレンダの使いかた

●データフォルダ

●プライバシー機能

●その他便利な機能

●カメラの使いかた

●Eメールの使いかた

●Cメールの使いかた

●EZwebについて

●EZチャンネルでできること…240

●EZチャンネルについて

●EZアプリ（BREW®）について

●auのネットワークサービス

●付録

●待受ランチャー／メインメニューについて

W32Kには、待受画面にEメール、EZチャンネル、EZムービー、EZwebの4つのアイコンが表示される待受ランチャーと、待受画面でを押して12の機能がそれぞれのアイコンで表示されるメインメニューがあります。
待受ランチャーを使うと、を押してアイコンを選択するだけで、さらに次の階層のメニューを表示させることができるので、画面に表示されるメニューを追いながら操作できます。
CDMA 1X WINならではのサービスをより簡単にすばやく体験できます。
お買い上げ時に呼び出せるそれぞれのメニューは、次のとおりです。

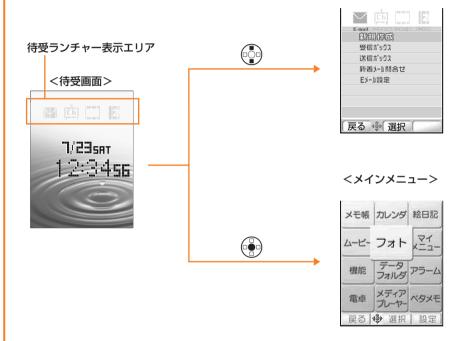
＜待受ランチャー＞

待受ランチャー表示エリア

＜待受画面＞

新規作成
受信ボックス
送信ボックス
新着メール問合せ
Eメール設定
戻る　選択

＜メインメニュー＞

メモ帳　カレンダ　絵日記
ムービー　フォト　マイメニュー
機能　データフォルダ　アラーム
電卓　メディアプレーヤー　ペタメモ
戻る　選択　設定

待受ランチャー	メインメニュー		
Eメール	メモ帳	カレンダ	絵日記
EZチャンネル	ムービー	フォト	マイメニュー
EZムービー	機能	データフォルダ	アラーム
EZweb	電卓	メディアプレーヤー	ペタメモ

待受ランチャーについて

待受ランチャー表示エリアに4つの機能（Eメール、EZチャンネル、EZムービー、EZweb）のカテゴリアイコンが表示されます。
待受画面でを押すと、待受ランチャーのカテゴリアイコンを選択できる状態になります。でカテゴリアイコンを選択すると各機能のメニューが表示されます。カテゴリアイコンを選択中にでメニューを選択し、【選択】を押すと各機能のメニューを呼び出すことができます。

＜待受ランチャー＞

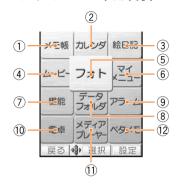
カテゴリアイコン	メニュー
① Eメール（170ページ）	新規作成
	受信ボックス
	送信ボックス
	新着メール問合せ
	Eメール設定
② EZチャンネル（242ページ）	お知らせ
	登録番組一覧
	番組ガイド
	更新チェック
	マルチフォルダ
	ブックフォルダ
	EZチャンネル設定
③ EZムービー（236ページ）	EZムービーポータルリンク
	EZムービー一覧
④ EZweb（219ページ）	トップメニュー
	お気に入りリスト
	URLダイレクト入力
	前回画面表示
	画面メモリスト
	ブラウザ履歴クリア
	EZ設定

お知らせ

- 待受ランチャーの各カテゴリで呼び出せる機能はメインメニューや、から呼び出すメニューの項目とは異なります。
- カテゴリアイコンはデザインを変更したり非表示にしたりできます（「メインディスプレイを設定する」87ページ）。
- ペタメモが登録されているときは、を押していくとEZwebの次に、またを押していくとEメールの次にペタメモが選択されます。また、待受画面でを押してもペタメモが表示されます。

メインメニューについて

メインメニューには12個のアイコンが表示されます。デザインを変更することもできます。
待受画面で◎を押すと、メインメニューが表示されます。◎でアイコンを選択し、◎【選択】を押すと各機能を呼び出すことができます。

＜メインメニュー（でか文字）＞

①**メモ帳**	：メモの登録／確認ができます（125ページ）。	⑦**機能**	：着信音（64ページ）や待受画面（88ページ）などいろいろな機能の設定／確認ができます。
②**カレンダ**	：カレンダを表示して、スケジュールやタスクリストの登録／確認ができます（94ページ）。	⑧**データフォルダ**	：カメラで撮影したデータやEZwebからダウンロードしたデータなどの再生や編集などができます（104ページ）。
③**絵日記**	：絵日記の登録／確認ができます（127ページ）。	⑨**アラーム**	：アラームを設定できます（123ページ）。
④**ムービー**	：ムービーの撮影ができます。撮影したデータは加工したり壁紙にしたりメールに添付して送ったりできます（153ページ）。	⑩**電卓**	：電卓を操作することができます（131ページ）。
⑤**フォト**	：フォトの撮影ができます。撮影したデータは加工したり壁紙にしたりメールに添付して送ったりできます（159ページ）。	⑪**メディアプレーヤー**	：メロディやムービーを再生することができます（133ページ）。
⑥**マイメニュー**	：よく使う機能の登録／呼び出しができます（139ページ）。	⑫**ペタメモ**	：ペタメモの登録／確認ができます（126ページ）。

■ メインメニューのデザインを変更する

スキン（デザイン）を変更することで、メインメニューの表示方法を変更できます。

  【設定】▶スキンを選択し、**【OK】**

お知らせ

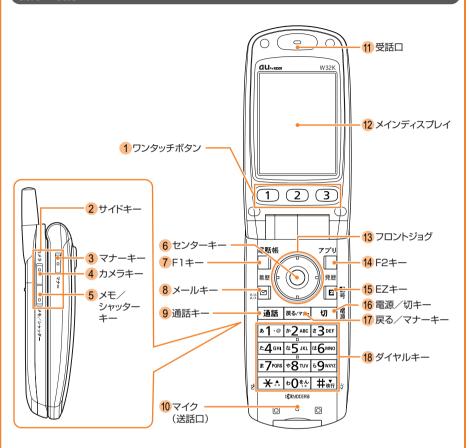
● スキンを◎で選択中に□(F2)【再生】を押すとスキンを表示できます。
● お買い上げ時に登録されているスキンは「メインメニュースキン一覧」（293ページ）をご参照ください。また、スキンは京セラサイトKからダウンロードすることもできます。

ご使用になる前に

ご使用になる前に知っておいていただきたい画面の表示や操作方法を説明します。

●各部の名称と機能

各部の名称

1 ワンタッチボタン
2 サイドキー
3 マナーキー
4 カメラキー
5 メモ／シャッターキー
6 センターキー
7 F1キー
8 メールキー
9 通話キー
10 マイク（送話口）
11 受話口
12 メインディスプレイ
13 フロントジョグ
14 F2キー
15 EZキー
16 電源／切キー
17 戻る／マナーキー
18 ダイヤルキー

機能の説明

1 **ワンタッチボタン①②③**
アドレス帳No.001～003に登録した電話番号にワンタッチで発信できます。
ワンタッチボタンについて詳しくは、『かんたんマニュアル』をご参照ください。

2 **サイドキー**
カバンやポケットに入れて持ち運ぶときなどには、誤動作防止のため、サイドキー操作無効を設定することをお勧めします（「クローズ時のサイドキー操作を無効にする」138ページ）。

3 **マナーキー**
クローズ時に押すとサブディスプレイの照明点灯、お知らせ表示の切り替えができます。また、長く（約1秒以上）押すとマナーモードを設定／解除します。

4 **カメラキー**
フォトを利用するときに使用します。また、約1秒以上押すとムービーが利用できます。

5 **メモ／シャッターキー**
メモメニューを表示します。また、待受中に約1秒以上押すと、簡易留守メモを設定または解除します。

6 **センターキー**
メインディスプレイの中央下に表示されている機能を操作するとき、各機能の登録や設定をするとき、選択した項目を確定するときに使用します。

7 **F1キー**
メインディスプレイの左下に表示されている機能を操作するときに使用します。待受中に約1秒以上押すと、アドレス帳登録画面が表示されます。

8 **メールキー**
EメールやCメールを利用するときに使用します。

9 **通話キー**
電話をかけるとき、受けるときに使用します。

10 **マイク（送話口）**
通話中に自分の声を相手の方に伝えます。

11 **受話口**
通話中に相手の声が聞こえます。

12 **メインディスプレイ（「メインディスプレイの見かた」22ページ）**

13 **フロントジョグ**
機能設定中はカーソルを移動します。また、待受中はそれぞれ次のように使用します。
は待受ランチャーメニューを選択するときに使用します。
は着信履歴を表示するときに使用します。
は発信履歴を表示するときに使用します。

14 **F2キー**
メインディスプレイの右下に表示されている機能を操作するときに使用します。待受中に約1秒以上押すと、一発起動設定されているEZアプリが表示されます。

15 **EZキー**
EZwebを利用するときに使用します。待受中に約1秒以上押すと、「一発ジャンプ設定」に設定されているURLに接続します。

16 **電源／切キー**
電源をON／OFFするとき、電話を切るとき、機能の設定を終了するときに使用します。

17 **戻る／マナーキー**
入力した番号や文字を訂正するとき、1つ前の画面に戻るときに使用します。待受中に約1秒以上押すとマナーモードを設定／解除します。

18 **ダイヤルキー**
電話番号や文字を入力するときに使用します。また*と#はページスクロールするときなどに使用します。

19 **アンテナ**
通話するとき、EメールやCメールを利用するときは、止まるまで完全に伸ばしてください。

20 **スピーカー**
電話がかかってきたときの着信音などが聞こえます。

21 **ストラップ取付部**
ストラップを取り付けます。

22 **電池パックカバー**
電池パックを交換するときに開閉します。

23 **着信ランプ**
電話がかかってきたとき、EメールやCメールを受信したときに点滅してお知らせします。充電のときは以下のように点灯します。また、ムービーやフォトのセルフタイマ撮影時には赤く点滅します。
・充電中：赤く点灯します。
・充電完了：消灯します。

24 **カメラ**
ムービーやフォトの撮影に使います。

25 **撮影ライト**
暗い場所などでムービーやフォトを撮影するときに使用します。

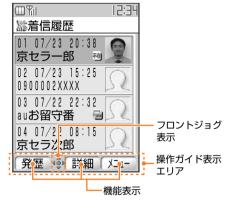
26 **サブディスプレイ（「サブディスプレイの見かた」25ページ）**

27 **平型イヤホンマイク端子部（カバー）**
平型ステレオイヤホンマイク（別売）／平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）を使用するときに平型イヤホンマイク端子カバーを開き、接続します。

28 **外部接続端子部**
データ通信など各種拡張機器や京セラACアダプタ04／USBケーブルWIN（別売）を接続するときに外部接続端子カバーを開き、使用します。

29 **充電端子**
卓上ホルダを使って充電するとき、ここが接続部になります。

メインディスプレイの見かた

メインディスプレイに表示される内容は以下のとおりです。

ご注意

- 本書内の画面では、ピクト表示エリア／フロントジョグ表示を省略している場合があります。
- 本書内の画面では、文字サイズ（「文字の大きさを変更する」92ページ）の設定が「標準」または「標準（リスト表示）」、配色設定（「メインディスプレイを設定する」87ページ）の設定が「ドット」の状態で説明しているため、お買い上げ時の状態とは異なります。
- 本書内の画面は実際の画面と書体や形状が異なる場合があります。また、実際の画面と明るさが異なる場合があります。
- 外部の光がない暗い場所でディスプレイを見たときに、製品によっては色調が違って見えることがあります。これはディスプレイの照明に、若干赤色系のものと青色系のものが存在するためです。どちらも正規の製品であり、問題なくご使用いただけます。

ディスプレイの照明について

お買い上げ時には、キー操作を行ったときや、電話の着信、メールの受信があったときなどに照明が点灯するように設定されています。

ピクト表示エリア

表示内容	表示の意味	
（電池残量表示）	電池残量の目安を表示します。充電中は点滅します。	
		十分残っています。
		少なくなっています。
		残量がほとんどありません。充電してください。
	（赤色）	残量がありません。充電してください。
（電波状態表示）*	受信している電波状態を表示します。	
		電波がほとんど届いていません。
		弱
		中
		強
	圏外	サービスエリア外にいるか、電波が届いていません。

表示内容		表示の意味
（通話中表示）	通話中に点灯します。	
（EZweb起動表示）	EZwebの起動中に点灯します(「EZブラウザを起動する」222ページ)。	
（EZセキュリティページ表示）	EZwebでセキュリティページを表示中に点灯します。	
（EZアプリ表示）	EZアプリの動作状態を表示します。	
		EZアプリを操作しているときに点灯します（「EZアプリを起動する」248ページ）。通信中は点滅します。
		EZアプリを中断しているときに点灯します（「EZアプリを一時停止／終了する」250ページ）。
（不在着信表示）	電話に出られなかった着信があるときに点灯します。	
（メール表示）	Eメール／Cメールの受信状態を表示します（「Eメールを受信／返信／転送する」180ページ、「Cメールを受信する」211ページ）。	
		未読のEメールとCメールがあるときに点灯します。
		未読のEメールがあるときに点灯します。
		未読のCメールがあるときに点灯します。
	（赤色）	サーバに新しいEメールがあり、未読のCメールがあるときに点灯します。
	（赤色）	サーバに新しいEメールがあるときに点灯します。
（おしゃべりメール表示）	おしゃべりモードの状態を表示します（「おしゃべりモードを使う」208ページ）。	
		おしゃべりモードのメールを受信したときに点灯します。
		おしゃべりモード中に点灯します。
（番組情報表示）	未読の番組情報（EZチャンネル）があるときに点灯します。	
（シークレット表示）	シークレットモード設定中に表示します	
12:34	現在の時刻が表示されます。待受画面の表示エリアに「ムービングクロック」以外の時計が表示されているときは表示されません。	

* 電波OFFモードに設定されているときは「 」（電波状態表示）は表示されません。

表示エリア

入力した電話番号やカメラ使用時に撮影した画像などが表示されます。待受中は時計や壁紙を表示できます。

表示項目	表示の意味
待受ランチャー表示	待受ランチャーのアイコンを表示します。
時計表示	日付と時刻を表示します。
壁紙表示	待受画面の壁紙は好みにあわせて変えることができます（「待受画面を設定／解除する」88ページ、「スクリーンセーバを設定／解除する」89ページ、「アニメーション時計を設定する」93ページ）。

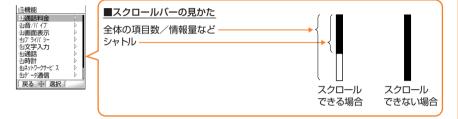
アイコン表示エリア

表示内容	表示の意味	
（番組情報表示）	登録番組があるときに表示します。	
	（緑色）	自動更新チェックを「ON」に設定しているときに点灯します。
	（白色）	自動更新チェックを「OFF」に設定しているときに点灯します。また、EZweb制限中や、電波OFFモードに設定しているときに点灯します。
（アラーム表示）	アラームの設定を表示します（「アラームを設定する」123ページ、「スケジュールを登録／編集する」97ページ）。	
		アラーム設定中に点灯します。
		連続アラーム設定中に点灯します。
（マナーモード表示）	マナーモードを設定しているときに表示します（「マナーモードを設定する」66ページ）。	
		通常マナーモード
		オリジナル1マナーモード
		サイレントマナーモード
		オリジナル2マナーモード
		ドライブモード
（サイレント表示）	通常着信の着信音量を「OFF」に設定しているときに点灯します（「着信音量を調節する」63ページ）。	
（バイブレーション表示）	バイブレータを設定しているときに点灯します（「バイブレータを設定する」65ページ）。	
（オートロック表示）	オートロックを設定しているときに点灯します（「他の人の操作を制限する」118ページ）。	
（USB表示）	USB接続端子が利用できるときに点灯します。	
（簡易留守メモ表示）	簡易留守メモの状態を表示します。（「電話に出られないときに留守録機能を使う」47ページ）。	
		簡易留守メモを設定しているときに点灯します。
		簡易留守メモが解除されていて、再生していない簡易留守メモがあるときに点灯します。
（録音件数表示）	簡易留守メモの録音件数が表示されます。	
	（青色）	録音されていないときに点灯します。
	（青色）	1件録音されているときに点灯します。
	（青色）	2件録音されているときに点灯します。
	（青色）	3件録音されているときに点灯します。
	（緑色）	再生していない簡易留守メモが1件録音されているときに点灯します。
	（緑色）	再生していない簡易留守メモを含めて2件録音されているときに点灯します。
	（緑色）	再生していない簡易留守メモを含めて3件録音されているときに点灯します。

操作ガイド表示エリア

表示項目	表示の意味
機能表示	□(F1)、(◉)、□(F2)を押すと機能表示されている機能を表示／実行します（「操作ガイドの見かたと使いかた」29ページ）。
フロントジョグ表示	フロントジョグ◉◉◉◉◉の操作が有効な方向が表示されます（「主なキーの役割と操作」28ページ）。本書内の画面ではすべて無効「◈」で表示しています。

スクロールバーについて

画面の右側に表示されるスクロールバーは各画面の項目数／情報量などによって異なります。
本書の画面はシャトルを省略しています。

ポップアップ表示について

設定項目を選択すると、約1秒後に項目の設定内容やデータの情報などがポップアップ表示されます。

本書の画面はポップアップ表示がされていない状態で記載しています。

●サブディスプレイの見かた

サブディスプレイに表示される内容は以下のとおりです。

お知らせ

● カメラ起動中にモニター画面／プレビュー画面として使うことができます（「ムービー／フォト撮影の画面について」150ページ）。

サブディスプレイの照明について

お買い上げ時には、キー操作を行ったときや、電話の着信、メールの受信があったときなどに照明が点灯するように設定されています。

ピクト表示エリア

表示内容	表示の意味	
（電池残量表示）	電池残量の目安を表示します。充電中は点滅します。	
		十分残っています。
		少なくなっています。
		残量がほとんどありません。充電してください。
	（赤色）	残量がありません。充電してください。
（電波状態表示）＊	受信している電波状態を表示します。	
		電波がほとんど届いていません。
		弱
		中
		強
		サービスエリア外にいるか、電波が届いていません。
（不在着信表示）	電話に出られなかった着信があるときに点灯します。	
（メール表示）	Eメール／Cメールの受信状態を表示します（「Eメールを受信／返信／転送する」180ページ、「Cメールを受信する」211ページ）。	
		未読のEメールとCメールがあるときに点灯します。
		未読のEメールがあるときに表示します。
		未読のCメールがあるときに表示します。
	（赤色）	サーバに新しいEメールがあり、未読のCメールがあるときに点灯します。
	（赤色）	サーバに新しいEメールがあるときに点灯します。
（番組情報表示）	未読の番組情報（EZチャンネル）があるときに点灯します。	
（アラーム表示）	アラームまたはスケジュールアラームを設定しているときに点灯します。連続アラーム動作中は点滅します（「アラームを設定する」123ページ、「スケジュールを登録／編集する」97ページ）。	
（マナーモード表示）	マナーモードを設定しているときに表示します（「マナーモードを設定する」66ページ）。	
		通常マナーモード
		オリジナル1マナーモード
		サイレントマナーモード
		オリジナル2マナーモード
		ドライブモード
（サイドキー操作無効表示）	サイドキー操作無効を設定しているときに点灯します（「クローズ時のサイドキー操作を無効にする」138ページ）。	
（オートロック表示）	オートロックを設定しているときに点灯します（「他の人の操作を制限する」118ページ）。	

表示内容	表示の意味	
（簡易留守メモ表示）	簡易留守メモの状態を表示します（「電話に出られないときに留守録機能を使う」47ページ）。数字は、再生していない簡易留守メモの録音件数です。	
	、1、2、3	簡易留守メモが設定されているときに点灯します。
	1、2、3	簡易留守メモが設定されていて、再生していない簡易留守メモが録音されているときに点灯します。
	1、2、3	簡易留守メモが解除されていて、再生していない簡易留守メモが録音されているときに点灯します。

* 電波OFFモードに設定されているときは「」（電波状態表示）は表示されません。

表示エリア

待受中は時計や壁紙、お知らせメニューを表示できます。

表示内容	表示の意味
時計表示	日付と時刻を表示します。表示方法は好みにあわせて変えることができます（「サブディスプレイの待受画面を設定／解除する」90ページ、「アニメーション時計を設定する」93ページ）。
壁紙表示	待受画面の壁紙は好みにあわせて変えることができます（「サブディスプレイの待受画面を設定／解除する」90ページ）。

その他の表示

その他、主に表示される内容を説明します。

表示内容	表示の意味
不在着信、簡易留守メモ、新着Eメール、新着Cメール、更新番組、更新チェック失敗、スケジュール	お知らせ（不在着信、簡易留守メモ録音、新着Eメール、新着Cメール、更新番組、番組更新失敗、スケジュール）があるときに表示されます。
030002XXXX	着信中、通知された相手の方の電話番号が表示されます。また、電話番号がアドレス帳に登録されているときは名前が表示されます。
公衆電話、非通知設定、通知不可能	着信中、相手の方が電話番号を非通知に設定している場合や通知できない場合、公衆電話からの着信のときなどは非通知理由が表示されます。
（アラーム表示）、（スケジュールアラーム表示）	アラームが鳴動しているときに表示されます。
（スケジュールの用件）	スケジュールのアラームが鳴動しているときに表示されます。
操作中	操作中にW32Kを閉じたときなどに表示されます。
発信	電話をかけているときに表示されます。
通話中	通話中に表示されます。
保留中	応答保留中に表示されます。
通話終了	電話が切れたときに表示されます。
EZアプリ通信中	EZアプリでの通信中に表示されます。
簡易留守メモ応答	簡易留守メモ起動中、応答メッセージが流れているときに表示されます。

次ページへつづく

表示内容	表示の意味
録音できません	簡易留守メモが3件録音されているときに、簡易留守メモが起動すると表示されます。
おしゃべりモード	おしゃべりモード中に表示されます。
データ通信	データを通信しているときに表示されます。
ASYNC発信、ASYNC通信、ASYNC着信、FAX発信、FAX通信、FAX着信	ASYNC／FAX通信の発信中、通信中、着信中に表示されます。
Packet	Packet通信中に表示されます。
保存中	フォト／ムービーデータを保存中に表示されます。
保存しました	フォト／ムービーデータの保存が完了したときに表示されます。
データフォルダが一杯です	データフォルダの空き容量または件数が不足しているときに表示されます。
フォト △△△△△モードを起動します	フォト起動中に表示されます。
ムービー △△△△△モードを起動します	ムービー起動中に表示されます。
（アニメーション表示）	着信やEメール／Cメールを送受信しているときにアニメーションが表示されます。ただし、特大文字表示ではアニメーションが表示されません。
送信完了、送信失敗、受信失敗	Eメール／Cメールを送受信したときに表示されます。
蓄積確認、応答待ち、応答なし	Cメールを送信したときに、状態を表示します。
△△△△△モードを設定しました、△△△△△モードを解除しました	W32Kを閉じているとき、マナーモードを設定／解除すると表示されます。
簡易留守メモを設定しました、簡易留守メモを解除しました	W32Kを閉じているとき、簡易留守メモを設定／解除すると表示されます。
マナーモード中は変更できません	マナーモード設定中、簡易留守メモを設定／解除すると表示されます。
音声通話中は起動できません	発信／通話中、カメラを起動したときに表示されます。
充電が必要です	電池残量がありません。充電してください。
オートロック中	「オートロック」が設定されているときに表示されます。
サイドキー操作無効	「サイドキー操作無効」が設定されているときに表示されます。

●主なキーの役割と操作

W32Kでは、フロントジョグとF1／F2キーを使い、機能を呼び出したり、設定や登録を行ったりします。ここでは、各キーの使いかたと、本書での表記などについて説明します。

カーソルを動かして確定するには

フロントジョグの上下左右を押して、カーソルを上下左右に移動し、センターキーを押して確定（決定）します。この操作を組み合わせて使用します。

本書での表記	キーの操作	説明
または		フロントジョグの上下左右を押す 項目を選択するときや、カーソルを動かすときに使用します。上または下に押し続けると1画面に表示しきれない行がある場合に、画面をスクロールすることができます（「カーソルを動かす」31ページ）。
		センターキーを押す メニューの呼び出しや確定（決定）するときに使用します。文字入力時は変換候補の決定などに使用します。また、操作ガイド表示エリアの中央に表示された機能を実行するのに使用します（「操作ガイドの見かたと使いかた」29ページ）。

操作ガイドの見かたと使いかた

メインディスプレイの操作ガイド表示エリアに表示されている機能を表示・実行するときは、表示位置に対応するキーを押します。

本書での表記	操作方法と説明
(F1)	F1キーを押す 操作ガイド表示エリアの左側に表示された機能を実行します（図の例では【戻る】で前の画面に戻ります）。
	センターキーを押す 操作ガイド表示エリアの中央に表示された機能を実行します（図の例では【発信】で選択中の電話番号に電話をかけます）。
(F2)	F2キーを押す 操作ガイド表示エリアの右側に表示された機能を実行します（図の例では【メニュー】でメニューを表示します）。

戻る　発信　メニュー

F1キー　センターキー　F2キー

主なキーの役割について

主なキーの役割と機能は次のとおりです。キーを長く（約1秒以上）押すことで通常のキー操作と役割が変わるキーがあります。

本書での表記	待受中／着信中／通話中の役割		機能設定中の役割
1～3	短く押す	待受中：アドレス帳No.001～003への発信確認*1	
	長く（約1秒以上）押す	待受中：アドレス帳No.001～003への発信*1	
	待受中：待受ランチャーメニューの呼び出し 着信中：着信音量を大きくする 通話中：受話音量を大きくする		カーソルを上に移動 音量増加
	待受中：待受ランチャーメニューの呼び出し*2 着信中：着信音量を小さくする 通話中：受話音量を小さくする		カーソルを下に移動 音量減少

次ページへつづく

本書での表記	待受中／着信中／通話中の役割		機能設定中の役割
	短く押す	待受中／通話中：メインメニューの呼び出し*3	操作ガイド表示エリア中央の表示機能の実行
	長く（約1秒以上）押す	待受中：サイドキー操作無効設定／解除	
	待受中／通話中：着信履歴表示		カーソルを左に移動
	待受中／通話中：発信履歴表示		カーソルを右に移動
(F1)	短く押す	待受中／通話中：アドレス帳呼び出し	操作ガイド表示エリア左側の表示機能の実行
		着信中：着信応答*4	
	長く（約1秒以上）押す	待受中／通話中：アドレス帳登録	
(F2)	短く押す	待受中：EZアプリメニュー呼び出し	操作ガイド表示エリア右側の表示機能の実行
		着信中：着信メニューの呼び出し	
	長く（約1秒以上）押す	待受中：一発起動設定されているEZアプリの呼び出し	
	短く押す	待受中／通話中：Eメール機能呼び出し	
		着信中：着信応答*4	
	長く（約1秒以上）押す	待受中／通話中：Cメール機能呼び出し	
	短く押す	待受中／通話中：EZメニュー起動	
		着信中：着信応答*4	
	長く（約1秒以上）押す	待受中：一発ジャンプURL直接アクセス	
通話	待受中：マニュアル発信の開始		発信（一部の機能）
	通話中：割込通話などの切り替え		
	着信中：着信応答		
切	短く押す	待受中：お知らせメニューの表示／非表示*5	短く押す：機能中止
		着信中：応答保留	
		通話中：終話	
	長く（約1秒以上）押す：電源ON／OFF		長く（約1秒以上）押す：電源ON／OFF
戻る/マナー	短く押す	待受中／通話中：マナーメニューの呼び出し	短く押す：入力電話番号／文字の削除
		電話番号入力時：訂正	
	長く（約1秒以上）押す	待受中：マナーモードの設定／解除	長く（約1秒以上）押す：電話番号／文字の全行削除
		着信中：着信音停止（着信は継続）	
		通話中：マナートークの設定／解除	
わ0〜ら9	短く押す	待受中／通話中：電話番号入力	項目選択 数値・文字入力
		着信中：着信応答*4	
	長く（約1秒以上）押す	待受中／通話中：ダイヤルキーに対応するアドレス帳の表示	
＊	待受中／通話中：＊入力		ページスクロール：前ページ
	着信中：着信応答*4		
＃改行	待受中／通話中：＃入力		ページスクロール：次ページ
	着信中：着信応答*4		
（マナー）	オープン時 短く押す	待受中／通話中：バックライト点灯	連続アラーム起動中に長く（約1秒以上）押す：連続アラームの解除
	オープン時 長く（約1秒以上）押す	着信中：着信音停止（着信は継続）	
	クローズ時 短く押す	待受中：サブディスプレイの照明点灯*6	
	クローズ時 長く（約1秒以上）押す	待受中：マナーモードの設定／解除	
		着信中：着信音停止（着信は継続）	
		通話中：マナートークの設定／解除	

本書での表記		待受中／着信中／通話中の役割		機能設定中の役割
（カメラ）		短く押す	待受中：フォト撮影呼び出し	カメラ起動中はムービー／フォトの切り替え
		長く（約１秒以上）押す	待受中：ムービー撮影呼び出し	
（メモ／シャッター）	オープン時	短く押す	待受中／通話中：メモメニューの呼び出し	カメラ起動中は録画／撮影開始
			着信中：簡易留守メモの録音	
		長く（約１秒以上）押す	待受中：簡易留守メモの設定／解除	
			通話中：通話音声メモの録音	
	クローズ時	短く押す	待受中：サブディスプレイの照明点灯	
			着信中：簡易留守メモの録音	
		長く（約１秒以上）押す	待受中：簡易留守メモの設定／解除	

*1： 対応するアドレス帳No.に登録がないときはアドレス帳の登録画面を表示します。
*2： ペタメモ設定中はペタメモを呼び出します。
*3： お知らせメニュー表示中はお知らせの詳細画面を表示します。
*4： 「エニーキーアンサー」が「ON」の場合、着信開始より約3秒後に有効になります。
*5： お知らせメニュー表示がない場合は無効となり、バックライトが点灯します。
*6： お知らせメニュー表示中は、サブディスプレイの表示をスクロールします。

主なキー操作について

カーソルを動かして項目を選択したり、画面を切り替えて次のページを表示したりする方法を説明します。

■ カーソルを動かす

選択されている項目にカーソルが表示されます。でカーソルの位置を動かします。
すべての項目が1画面で表示しきれない場合に、画面をスクロールすることができます。

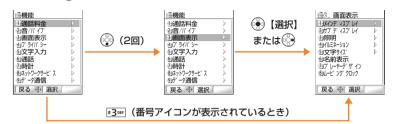
■ 画面を切り替える

検索や項目を選択する場合、選択項目が複数あり、1画面に表示しきれないときは[*]または[#]で前または次の表示画面に切り替えます。

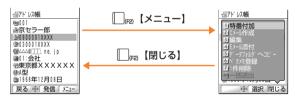
ご注意

● 以下の画面では[*]または[#]で画面を切り替えることはできません。
・ 機能一覧画面
・ メニュー画面
・ EZweb画面

■ 項目を選択する

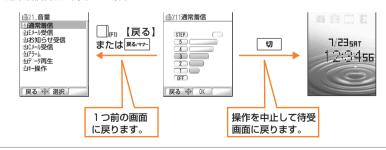
項目にカーソルを合わせ、で選択します。項目の左側に番号アイコン（1～9、0、*、#）が表示されているときは、対応するダイヤルキーを押して選択することができます。また、項目の右側に「▷」が表示されているときは、その項目を選択した後で更に項目を選択する必要があることを表しています。
【選択】またはを押すと次の画面に進みます。

■ メニューを使う

操作ガイド表示エリア右側に【メニュー】が表示されているときに(F2)を押すと、メニューが表示されます。画面によって表示されるメニューの内容は異なり、選択できないものがグレー表示される場合があります。また、メニューのすべての項目が1画面で表示できない場合はメニュー表示の右上や右下に「△」や「▽」が表示され、まだ項目があることをお知らせします。

例：アドレス帳のメニューを表示する場合

■ 1つ前の画面に戻る／操作を中止する

操作を中止したいときや、1つ前の画面に戻りたいときは、(F1)【戻る】（操作ガイド表示エリアの左側に【戻る】が表示されている場合）または戻る/マナーを押してください。切を押して操作を中止することもできます。

例：通常着信音量を調節する場合

主なキーの役割と操作

●ご使用の準備をする

電池パックについて

お買い上げ時は、電池パックが十分に充電されていません。はじめてお使いになるときや、長期間ご使用にならなかったときは、専用の充電器で充電してからご使用ください。

■ 充電時間とご利用可能時間

充電時間	約130分	空の電池パックをW32Kの電源を切った状態で充電したときの時間
連続待受時間	約200時間	電源を入れたまま、キー操作や通話を行わないで待受状態を続ける時間
連続通話時間	約170分	通話を続けられる時間

ご注意

- W32Kを長期間使用しなかったときは、登録したアドレス帳データや設定した各種機能が消失することがあります。これらを保存しておきたいときは長期間使用しない場合でも、W32Kに電池パックを取り付けた状態で保管し、ときどき充電を行ってください。
- 充電中もW32Kを使用することができますが、充電時間は長くなります。
- 実際のご利用時間は、通話回数が多い場合や通話時間が長くなるほど短くなります。
- 連続通話時間と連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態や気温などの使用環境や、使用場所の電波状態、機能の設定などによって半分以下になることもあります。
- 「圏外」が表示される場所で長く待受けをしている場合、ご利用時間は短くなります。
- メール／EZweb／EZアプリ／EZムービー／カメラ／動画再生などを使用する場合や、待受画面以外の状態ではご利用時間は短くなります。
- EZアプリは中断している状態でも電池パックを消費します。
- “ピピッピピッピピッ”と警告音が鳴り、メインディスプレイに「充電が必要です」と表示されたら、電池パックの電池切れです。充電するか、充電済みの電池パックと交換してください。
- 電池パックの取りはずしや取り付けについては、「電池パックを交換する」（280ページ）をご参照ください。

充電する

■ 充電中のランプ表示

充電中は着信ランプが赤く点灯し、ピクト表示エリアの「▥」表示が点滅します。
充電が完了すると着信ランプが消灯し、「▥」表示が点灯します。

状態	充電中	充電完了時（電源ON時）	充電完了時（電源OFF時）
着信ランプ	赤点灯	消灯	消灯
「▥」表示	点滅	点灯	点灯（サブディスプレイのみ）

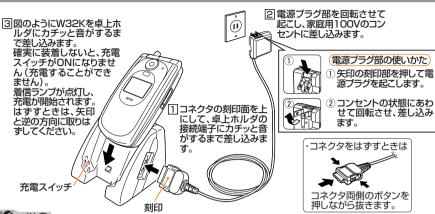
ご注意

- W32Kを長期間放置すると、充電を始めてしばらくの間、[切]が効かない場合があります。その場合は5分程度待ってから、[切]を押してください。

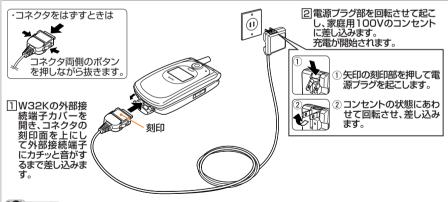
お知らせ

- 着信ランプが点灯しないと、充電されません。

着信ランプが点灯しないとき	●充電端子の接触不良が考えられます。W32Kの充電端子と卓上ホルダの接続端子を乾いた綿棒などで清掃してください。それでも点灯しない場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
着信ランプが赤く点滅したとき	●充電中に着信ランプが赤く点滅したときは、W32Kを差し込み直してください。それでも点滅する場合は、充電を中止し、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

■ 卓上ホルダを使って充電する

ご注意

- 充電が完了したら、W32Kを卓上ホルダから取りはずし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 卓上ホルダを使用して充電するときは、京セラACアダプタ04以外のACアダプタを接続しないでください。着信ランプが点滅して正常に充電されません。
- 充電しながらデータ通信を行う場合は、卓上ホルダにW32Kをセットした後、データ通信用のコネクタを外部接続端子に接続してください。
- W32Kの充電端子、卓上ホルダの充電端子は、ときどき乾いた綿棒で清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。このとき充電端子を変形させないでください。
- 金属製ストラップを使用されている場合は、ストラップの金属部分が卓上ホルダの充電端子部に触れないよう注意してください。

■ 京セラACアダプタ04を直接つないで充電する

ご注意

- 充電が完了したら、京セラACアダプタ04のコネクタ側面のロックボタンを両側から押しながら、W32Kから引き抜きます。最後に電源プラグをコンセントから取りはずしてください。
- 京セラACアダプタ04をコンセントから引き抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- 京セラACアダプタ04のコネクタを引き抜くときは、コネクタ側面のロックボタンを両側から押しながら引き抜いてください。無理に引き抜こうとすると、故障の原因となります。
- 充電後は外部接続端子カバーを必ずしっかり閉じてください。水分などが侵入すると故障の原因となります。

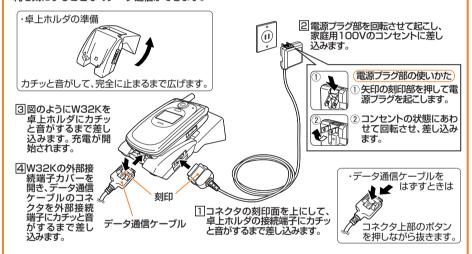
■京セラDCアダプタ01（別売）を使って充電する

接続は京セラDCアダプタ01を先に車のシガーライタソケット（DC12V／24V専用）に差し込み、次にW32Kの外部接続端子に差し込みます。詳しくは京セラDCアダプタ01に付属の取扱説明書をご参照ください。

ご注意

- 京セラDCアダプタ01のヒューズが切れたときは、指定のヒューズ（ミニチュアガラス管ヒューズ：125V／2A）と交換してください。
- エンジンをかけずにご使用になると、車のバッテリーを消耗することがあります。

データ通信のしかた

W32Kを卓上ホルダにセットして使うと、パソコンなどを接続したまま充電ができます。電池パックの消耗を気にすることなくデータ通信ができます。

アンテナの取り扱いについて

アンテナは伸ばしてご使用ください。

アンテナを伸ばす	アンテナの先端部を持ち、止まるまで完全に伸ばしてください。
アンテナを収納する	アンテナをしっかりと収納してください。

ご注意

- アンテナは収納したままでもご使用いただけますが、電波の弱い場所でのご使用の場合、電話がつながらなかったり、通話が途切れたり、電話が切れてしまったりすることがあります。
- アンテナの先端を持って無理に押し込むと、アンテナが曲がったり、折れたりするおそれがあります。
- アンテナが完全に伸びていないと、使用中にアンテナが動き、感度が悪くなります。
- アンテナに触れると電波は弱まります。使用中はアンテナに触れないでください。同様に金属製のストラップをアンテナに絡ませないようにしてください。

電源をON／OFFにする

電源をONにする	**［切］を長く（約1秒以上）押す** 着信ランプが緑色に点灯し、しばらくすると電源が入ったことをお知らせする音（ウェイクアップトーン）が鳴ります。ディスプレイとキーが点灯し、電源ONのアニメーションが表示された後、待受画面が表示されます。
電源をOFFにする	**［切］を長く（約2秒以上）押す** 電源OFFのアニメーションが表示された後、電源が切れます。

初期設定画面について

お買い上げ後や「オールリセット」（119ページ）を行った後、はじめて「機能」や「マイメニュー」を呼び出したときは、初期設定画面が表示されます。

待受画面で ▶ **「機能」を選択し、** **【選択】**

以下の項目から選択します。

［1］今すぐ設定	**［1］文字サイズ**	文字サイズを設定します（「文字の大きさを変更する」92ページ）。
	［2］ロックNo.変更	ロックNo.を変更します（「ロックNo.を変更する」118ページ）。
	［3］発信者番号通知	発信者番号を通知するかどうかを設定します（「自分の電話番号を相手に通知する」42ページ）。
［2］後で設定	機能一覧画面が表示されます。次回「機能」や「マイメニュー」を呼び出したときに、初期設定画面が表示されます。	
［3］自動設定	「文字サイズ」、「ロックNo.変更」、「発信者番号通知」はお買い上げ時のまま設定され、機能一覧画面が表示されます。	
［0］プロフィール	プロフィール画面が表示されます（「自分の電話番号やEメールアドレスを確認する」134ページ）。 プロフィール画面で［F1］【戻る】を押すと、初期設定画面に戻ります。	

お知らせ

- ［1］「今すぐ設定」を選択した場合は設定後、［F1］【完了】を押します。
- ［3］「自動設定」を選択した場合は以下のとおりに設定されます。
  - ・文字サイズ　　：大
  - ・ロックNo.変更　：1234
  - ・発信者番号通知：ON

初期設定をする

■Eメール、EZweb、EZチャンネルご利用の前に

Eメール、EZweb、EZチャンネルのご利用には、EZwebご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みをされなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。また、ご利用になる前には、初期設定を行ってください。

☆次のサービスは初期設定が必要です。

Eメール（→170ページ）	EZweb（→219ページ）
EZムービー（→236ページ）	EZチャンネル（→242ページ）
EZアプリ（→247ページ）	

待受画面で 、、または(F2) ▶ 【OK】 ▶ 初期設定終了後、【OK】

待受画面に戻ります。

ご注意

- 初期設定は電波状態のよい場所で行ってください。電波状態の悪い場所や移動中には、正しい設定ができないことがあります。
- 初期設定の途中で、何らかの理由で設定に失敗した場合は、エラーメッセージが表示されます。【OK】を押すと待受画面に戻りますので、最初からやり直してください。
- 初期設定は時間帯によって約30秒～約3分程度かかります。「ただいま初期設定を行っています。しばらくお待ちください。」のメッセージ画面のまま、しばらくお待ちください。
- 機種変更により、EZwebを継続してご利用されるお客様で、変更以前に「お気に入り」の登録件数が多い場合は、とくに初期設定に時間がかかります。あらかじめご了承ください。
- 画面のレイアウトや表示内容は予告なく変更される場合があります。また、実際の操作は画面の指示に従って行ってください。

お知らせ

- EZwebの初期設定を行うと、同時にEメール、EZチャンネル、EZアプリの初期設定も行われます。

日付と時間の自動補正を設定／解除する（自動時刻補正）　M71

待受画面に表示される日付と時刻を設定します。アラームの設定やメールの送受信日時などは、ここで設定した日付と時刻に従って動作します。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で ▶ 「機能」を選択し、【選択】 ▶ 7「時計」 ▶ 1「自動時刻補正」

以下の項目から選択します。
通常は1「ON」を選択してください。

1 ON	▶ **自動的に日付・時刻が設定されます。** 自動的に日付と時刻を設定します。設定後のサービスエリア内では自動的に正確な日付と時刻に補正します。	
2 OFF	▶ **西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力し、【OK】** 手動で日付と時刻を入力します。 日付は2000年1月1日～2099年12月31日まで設定できます。	例：2005年7月23日 12時34分の場合

ご注意

- 長時間お使いにならなかった場合や電池パックをはずしていた場合、電池パック残量が完全になくなってしまった場合は、「自動時刻補正」が未設定状態になることがあります。再度設定を行ってください。

●ディスプレイにこんな表示が出たら

「圏外」が表示されているときは、電波が届いていません

サービスエリア外か、電波の届かない場所にいるため、通話や通信ができません。
「圏外」表示が消える場所まで移動してお使いください。

電波状態表示が表示されていないときは、発着信やメールの送受信ができません

電波OFFモードが設定されており、発着信やメールの送受信ができません。電波OFFモードを解除してご使用ください（「マナーモードを設定する」66ページ）。

「 」または「 （赤色）」が表示されているときは、電池切れです

電池パックの残量がほとんどありません。または、電池残量がありません。このままご使用を続けると、電源が自動的にOFFになります。通話中の場合は、通話が切れてしまいます。充電してください（「充電する」33ページ）。

<メインディスプレイ>

<サブディスプレイ>

節電やディスプレイ保護のために表示を消しています

待受画面でキー操作をしなくなってから設定した時間が経過すると、ディスプレイの表示を消し、節電状態になります（「メインディスプレイを設定する」87ページ、「サブディスプレイを設定する」89ページ）。
また、待受画面以外でキー操作をしなくなってから約24時間が経過すると、ディスプレイを保護するために表示を消します。
キー操作を行うと、表示があらわれます。

「 」が表示されているときは、W32Kがロックされています

「オートロック」が設定されており、キー操作ができない状態です。
ロックNo.（4桁の数字）を入力して、「オートロック」を一時的に解除してご使用ください（「他の人の操作を制限する」118ページ）。

サブディスプレイに「 」が表示されるときは、W32Kが「サイドキー操作無効」に設定されています

を長く（約1秒以上）押してから使用してください（「クローズ時のサイドキー操作を無効にする」138ページ）。

例：

表示された機能が制限されています

「ダイヤル発信制限」
　ダイヤルキーでの発信ができません。
「アドレス帳制限」
　アドレス帳を使ったすべての操作ができません。
「メール制限」
　EメールとCメールの操作ができません。
「EZweb制限」
　EZwebを起動できません。
「スケジュール制限」
　スケジュール、タスクリストの操作ができません。
「絵日記制限」
　絵日記の操作ができません。
ロックNo.（4桁の数字）を入力して、制限を一時的に解除してご使用ください（「他の人の操作を制限する」118ページ）。

12:34
指定番号制限
起動中

着信制限が設定されています

「着信制限」が設定されている相手から着信があった場合に表示されます（「着信拒否する電話番号を設定する」50ページ）。

基本的な使いかた

電話のかけ方や受けかた、通話中に使える機能などの基本的な操作を説明します。

電話をかける

電話番号を入力してかける

待受画面で **電話番号を入力し、［通話］▶ 通話が終わったら［切］**

お知らせ

- 一般電話へかける場合には、市外局番から入力してください。
- 電話番号入力後に【発信】を押すと以下の発信方法を選択して電話をかけることができます。

1 **発信**	発信します。
2 **184発信**	184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
3 **186発信**	186発信（自分の電話番号を通知する）します。
4 **ぷりペイド発信**	1401発信（auのぷりペイドサービス）します。
5 **分計発信**	131発信（分計明細書を発行する）します。
6 **割込み禁止発信**	1452発信（割込みされない）します。
7 **ボイスメール発信**	1612発信（お留守番サービス）します。

- 14桁以上の電話番号の場合、発信中のアニメーションは表示されません。
- アドレス帳に登録されている電話番号へ電話をかけたときは、アドレス帳に登録されている名前と電話番号が表示されます。
- 相手の方の携帯電話／PHSの電源が切ってあるときや、電波の届かない地域にいるときには、接続できないことをアナウンスでお知らせします。
- 受話口から“プーップーップーッ”と音が聞こえるときは次のいずれかの状態です。
  - ・圏外、または電波が非常に弱い状態
    いったん電話を切り、電波状態のよいところへ移動してから再度かけ直してください。
  - ・回線が混んでいる／相手の方がお話中
    いったん電話を切り、しばらくしてから再度かけ直してください。
- 最初に［通話］を押してから電話番号を入力してかけることもできます（マニュアル発信）。
- 1～3（ワンタッチボタン）を押してアドレス帳No.001～003に登録された電話番号に発信できます。詳しくは『かんたんマニュアル』をご参照ください。
- 呼出中、通話中にで受話音量を調節できます（「受話音量を調節する」64ページ）。
- au電話からご利用いただけるダイヤルサービス
  - ・全国の一般電話との通話
  - ・au国際電話サービス（005345：お申し込みは不要です）
  - ・171（NTT災害対策用ボイスメール）
  - ・117（時報）
  - ・110（警察への緊急通報）★
  - ・118（海上保安本部への緊急通報）★
  - ・全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
  - ・ポケットベルの呼出し（市外局番が必要です）
  - ・177（天気予報：市外局番が必要です）
  - ・104（NTT電話番号案内）
  - ・119（消防への緊急通報）★
  - ・船舶電話

  ※次のNTTサービスはご利用になれません。
  コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT営業案内）
  ★警察・消防・海上保安本部への緊急通報の際は、お客様の所在地をご確認ください。
  なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

■ 電話番号入力画面のメニューを使う

電話番号入力画面のメニューでは以下の操作を行い、電話をかけることができます。

待受画面で

1 電話番号を入力 ▶ □(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 特番付加	1 184付加 *1	184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
	2 186付加 *1	186発信（自分の電話番号を通知する）します。
	3 ぷりペイド付加 *1	1401発信（auのぷりペイドサービス）します。
	4 分計付加 *1	131発信（分計明細書を発行する）します。
	5 割込み禁止付加 *1	1452発信（割込みされない）します。
	6 ボイスメール付加 *1	1612発信（お留守番サービス）します。
通話 一括送出 *2		プッシュ信号として送ります（「プッシュ信号を送る」46ページ）。

*1：電話番号にすでに184／186／1401／131／1452／1612が付いているときは、「184削除」／「186削除」／「ぷりペイド削除」／「分計削除」／「割込み禁止削除」／「ボイスメール削除」と表示されます。
*2：通話中のみ選択できます。

2 ◎【発信】を押す

ご注意

- 「1401」、「131」、「1612」は同時に付加できません。

お知らせ

- 「1401」を付加して電話をかけた場合の通話料金は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から減算されます。

発信履歴や着信履歴から電話をかける

前に電話をかけた相手の電話番号やかかってきた相手の電話番号をそれぞれ新しいものから20件まで登録します。発信履歴や着信履歴から電話をかけることができます。

待受画面で （発信履歴）または◎（着信履歴）▶ 履歴を選択し、

お知らせ

- 履歴を選択するときは
  - ・◎：発信履歴を新しい順に表示します。
  - ・◎：着信履歴を新しい順に表示します。
  - ・◎：古い履歴から順に表示します。
- □(F1)【発歴】／【着歴】を押すと発信履歴と着信履歴の表示を切り替えることができます。
- 履歴を選択して◎【詳細】を押すと詳細画面が表示されます。
- 履歴が20件を超えた場合、一番古い履歴から削除されます。
- シークレットモードを解除しているときは、シークレット登録されている相手の方の名前は表示されません。
- 同じ電話番号に続けて電話をかけた場合は、1件として登録されます。発信日時は新しいものに更新されます。
- 通話できなかった発信も登録されます。
- お留守番センターで伝言をお預かりしている場合も着信履歴に記録されます。

発信履歴画面

発信履歴
01 07/23 10:53 京セラ一郎
02 07/23 09:06 0900002XXXX
03 07/23 08:55 留守番開始1
04 07/22 23:10 京セラ次郎
着歴 詳細 ﾒﾆｭｰ

着信履歴画面

■ 履歴の表示について

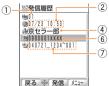
〈発信履歴画面について〉

標準（リスト表示）画面

標準（1件表示）画面

詳細画面

〈着信履歴画面について〉

標準（リスト表示）画面

標準（1件表示）画面

詳細画面

①最新履歴からの順番
②発信／着信日時
③アドレス帳に登録されている画像
④アドレス帳に登録されているときの名前または発信先／発信元の電話番号
⑤お留守番サービス開始などのサービス番号への発信表示
⑥電話番号
⑦アドレス帳に登録されている画像名
⑧着信したときの状態

- ：ワン切り（3秒未満の不在着信）
- ：不在着信
- ：着信拒否
- ：お留守番サービスセンターからの「伝言お知らせ」
- ：簡易留守メモで応答

⑨伝言お知らせの着信表示

お知らせ

- リスト表示と1件表示を切り替えることができます。また、1件表示の文字の大きさを変更することもできます（「文字の大きさを変更する」92ページ）。

■ 発信履歴／着信履歴画面のメニューを使う

発信履歴／着信履歴画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

発信履歴／着信履歴画面で **履歴を選択 ▶ (F2)【メニュー】**

以下の項目から選択します。

特番付加	特番を付加して電話をかけます（「電話番号入力画面のメニューを使う」40ページ）。
アドレス帳へ登録	▶ 1 **「新規登録」または** 2 **「追加登録」** 選択している履歴の内容が反映され、アドレス帳を新規または追加登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」75ページ）。
Cメール作成	表示中の電話番号を宛先としたCメールを作成します（「Cメールを作成し、送信する」207ページ）。

次ページへつづく

着信制限へ登録*	▶ロックNo.を入力 指定番号リストの空いている番号のうち一番小さい番号に登録します。
削除	▶あ1 「1件削除」またはか2 「全件削除」 履歴を削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。
一括送出	プッシュ信号として送ります（「プッシュ信号を送る」46ページ）。 通話中のみ選択できます。

*着信履歴の場合のみ表示されます。

自分の電話番号を相手に通知する（発信者番号通知） M42

電話をかけるとき、こちらの電話番号を相手の方に通知するかどうかの設定を行うことができます。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で ▶「機能」を選択し、【選択】▶ た4 ▶ か2

以下の項目から選択します。

あ1 ON	自分の電話番号を通知します。
か2 OFF	自分の電話番号を通知しません。

ご注意

● あ1 「ON」を選択しても番号が通知されない場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

お知らせ

● 電話番号の前に184／186を付加してダイヤルすると、設定にかかわらず電話をかけるたびに通知するかどうかを選ぶことができます。
● アドレス帳の電話番号に184／186が登録されていると、設定にかかわらずアドレス帳に登録されている設定が優先されます。
● か2 「OFF」を選択した場合、「184」は画面には表示されません。
● か2 「OFF」を選択しても、Cメール送信時は発信者番号が通知されます。

よくかける地域の市外局番を設定／解除する（市外局番メモリ） M62

市外局番メモリを設定しておくと、自動的に市外局番を付加して電話をかけます。
設定できる市外局番は1件のみです。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で

1 ▶「機能」を選択し、【選択】▶ は6 ▶ か2

2 あ1 「ON」またはか2 「OFF」

■ あ1 「ON」を選択した場合

3 市外局番を入力し、【OK】

ご注意

● 市外局番として設定できるのは、「0」から始まる2〜5桁の局番のみです。
● 次の電話番号には市外局番メモリは付加されません。
  ・4桁以下の電話番号
  ・電話番号の先頭が0、1、＊、＃のとき
  ・市外局番を入れて36桁を超える電話番号（「P」ポーズや「-」ハイフンを含む）
● 電話番号に「P（ポーズ）」が含まれる場合は、最初の「P（ポーズ）」までの番号に市外局番を付加します。

電話をかける

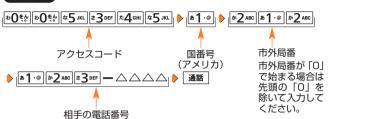
国際電話をかける（au国際電話サービス）

W32Kからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

■ au電話から海外へかける

例：アメリカの「212 - 123 - △△△△」へかける場合

待受画面で

電話番号入力
0053
451212123△△△△
登録 発信 ﾒﾆｭｰ

お知らせ

- au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止になっても、翌月1日からご利用を再開いたします。また、ご利用停止中も国内通話は通常どおりご利用いただけます。
- 通話料金は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを不取り扱いにすることもできます。
- au国際電話サービスに関するお問い合わせ：au電話から（局番なしの）157番（通話料金無料）
- 海外へ電話を転送することもできます（「海外の電話に転送する」265ページ）。

■ 海外から日本国内のau電話にかける

例：アメリカからau電話「090 - △△△△ - △△△△」へかける場合

電話を受ける

電話がかかってきたら

着信中に **通話を押す**

着信画面

電話を受けることができます。また、0～9、*、#、(F1)、メール、Eのいずれかのキーを押して電話を受けることもできます(「エニーキーアンサーを設定／解除する」45ページ)。

ご注意

- 電話の着信は、すべての操作より優先して行われます。
- 平型ステレオイヤホンマイク（別売）／平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）を接続しているときは、スイッチを押して電話を受けることができます。
- すぐに電話に出られないときは以下のように対応できます。
  - ・電話を保留にしてしばらく待っていただくことができます（「応答を保留する」45ページ）。
  - ・簡易留守メモ応答することができます（「電話に出られないときに留守録機能を使う」47ページ）。
  - ・着信を拒否し、電話を切ることができます（「かかってきた電話を拒否する」49ページ、「着信拒否する電話番号を設定する」50ページ）。

お知らせ

- アドレス帳に登録されている方が電話番号を通知してかけてきたときは、アドレス帳に登録されている名前と電話番号が表示されます。
- 着信中は以下の操作を行うことができます。
  - ・方向キー：着信音量（通話中は受話音量）を調節します（「着信中に調節する」63ページ、「受話音量を調節する」64ページ）。
  - ・戻る/マナーを長く（約1秒以上）押す：着信音とバイブレータを停止します（マナー着信）。

■ 着信中にメニューを使う

着信中にメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

着信画面で **(F2)【メニュー】を押す**

以下の項目から選択します。

1 **着信拒否**	着信を拒否します（「かかってきた電話を拒否する」49ページ）。
2 **転送／留守**	転送／留守応答します（「着信転送サービスについて」262ページ、「お留守番サービスについて」255ページ）。

電話を受ける

■ エニーキーアンサーを設定／解除する（エニーキーアンサー） M61

電話がかかってきたとき、[わ0]～[ら9]、[＊]、[＃]、[通話]、[(F1)]、[✉]、[E]のいずれのキーを押しても電話を受けることができます。
または、エニーキーアンサーを解除して、[通話]のみで電話を受けるようにすることができます。

お買い上げ時：「ON」

待受画面で

1 ▶「機能」を選択し、［選択］▶

2 [あ1]「ON」または[か2]「OFF」

お知らせ

● エニーキーアンサーは着信開始から約3秒経過後に有効になります。

■ 着信時にW32Kをオープンしたときの動作を設定する（着信オープン設定） M63

電話がかかってきたときやEメール、Cメール、おしゃべりモードのメールを受信したときにW32Kを開くと電話を受けたり、着信音を消音にしたり、バイブレータが振動したりするように設定します。

お買い上げ時：「状態継続」

待受画面で ▶「機能」を選択し、［選択］▶

以下の項目から選択します。

[あ1]**状態継続**	W32Kを開いても状態は変わりません。
[か2]**着信応答**	着信中の電話を受けます。Eメール、Cメール、おしゃべりモードのメールを受信した場合は「状態継続」です。
[さ3]**サイレント**	着信音が消音になり、振動も止まります。
[た4]**サイレント＋バイブ**	着信音が消音になり、振動します。

応答を保留する

電話にすぐに出られないとき、電話を保留にして相手の方にしばらく待ってもらうことができます。

着信中に

1 [切]を押す

“ピーッ、ピーッ”と音が鳴り、電話が保留になります。
相手の方にはすぐに電話に出られない旨のアナウンスが流れます。

■通話を開始するには

2 [通話]、[わ0]～[ら9]、[＊]、[＃]、[(F1)]、[✉]、[E]のいずれかのキーを押す

ご注意

● 保留中でも相手の方は通話料金がかかります。
● 保留中に[切]を押すと電話が切れます。
● 一度保留を解除すると、再度保留にはできません。

次ページへつづく

お知らせ

- 応答保留中は約30秒が経過するごとに応答保留音が鳴り、保留中であることをお知らせします。また、バイブレータを設定しているときは、約1秒間振動します。
- 平型ステレオイヤホンマイク（別売）／平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）を接続しているときは、スイッチを押して応答保留中の電話を受けることができます。
- 応答保留中に（メモ／シャッター）を押すと、簡易留守メモ応答することができます。

プッシュ信号を送る

“ピッポッパッ”というプッシュ信号を送ることにより、留守番電話のリモート操作、チケット予約や銀行の残高照会などのプッシュホンサービスを利用することができます。「P（ポーズ）」を利用して、アドレス帳データに一つにまとめて登録しておくと便利です。

複数のプッシュ信号をアドレス帳に登録する

例：銀行の残高照会のために、銀行の電話番号「03 - 0001 - △△△△」、ID番号「6666」、口座番号「9999」を登録する場合

待受画面で

1 「03 - 0001 - △△△△」を入力 ▶ ＃改行 を長く（約1秒以上）押す

2 ID番号「6666」を入力 ▶ ＃改行 を長く（約1秒以上）押す

3 口座番号「9999」を入力

4 (F1)【登録】 ▶ あ1・@「新規登録」 ▶ 電話番号の属性を選択し、◉【OK】 ▶ 他の項目を入力し、(F1)【完了】

アドレス帳登録
No.008
[名前]
[読み]
0300014444P6666P99
[電話番号2]
[Eメールアドレス1]
[Eメールアドレス2]
00:なし
[住所]
完了 編集

お知らせ

- アドレス帳の詳細については「アドレス帳を登録／編集する」（70ページ）をご参照ください。
- 入力できる電話番号は36桁までです。
  - ・入力を間違えたときは戻る/マナーを押すごとに下1桁を削除します。

■ アドレス帳に登録したプッシュ信号を送信する

電話番号が「P」で区切られているものは、区切られた番号順に送信します。

例：銀行の残高照会のための、銀行の電話番号「03-0001-△△△△」、ID番号「6666」、口座番号「9999」を送信する場合

待受画面で　アドレス帳を呼び出し、通話（電話番号を発信） ▶ 通話（ID番号「6666」を送信） ▶ 通話（口座番号「9999」を送信）

アドレス帳の呼び出しかたについては「アドレス帳を呼び出す」（77ページ）をご参照ください。

お知らせ

- アドレス帳に登録したプッシュ信号は以下の操作でも送信できます。
  通話中にアドレス帳を呼び出し ▶ (F2)【メニュー】 ▶ 「一括送出」を選択し、◉【選択】

●メッセージを録音する

通話音声メモを使って通話中に相手の方の声を録音したり、簡易留守メモを使って相手の方の伝言を録音したりできます。

ご注意

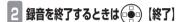
● 簡易留守メモや通話音声メモは、長時間お使いにならなかった場合や、ご利用中に電池が切れてしまった場合に消失する可能性があります。あらかじめご了承ください。

通話中に相手の方の声を録音する（通話音声メモ）

通話中に相手の方の声を録音します。録音できるのは1件です。20秒まで録音できます。

通話中に

1 （メモ／シャッター）を長く（約1秒以上）押す

2 録音を終了するときは 【終了】

録音開始から20秒たつと“ピピッ”と音が鳴り録音を終了します。
通話音声メモを再生するときは、「通話音声メモを再生／削除する」（47ページ）をご参照ください。

お知らせ

● 通話中に以下の操作でも録音を開始します。
　（メモ／シャッター）▶ 2 「通話音声メモ」▶ 1 「録音」
● 録音できるのは相手の方の声だけです。自分の声は録音しません。

■ 通話音声メモを再生／削除する

待受画面で　**（メモ／シャッター）▶ 2 「通話音声メモ」**

以下の項目から選択します。

1 **再生**	通話音声メモを再生します。
2 **削除**	▶ 1 **「YES」を押す** 通話音声メモを削除します。

電話に出られないときに留守録機能を使う（簡易留守メモ）

電話に出られないとき、自動的に応答メッセージを流して相手の方の伝言を録音します。
3件まで録音することができます。1件の録音時間は20秒までです。

お知らせ

● 同様の機能としてお留守番サービス（「お留守番サービスについて」255ページ）があります。簡易留守メモは、W32Kの電源が切れている状態や通話圏外になると機能しないのに対して、お留守番サービスは、W32Kの電源が切れている状態や通話圏外でもサービスを受けることができます。
● 簡易留守メモは無料ですが、お留守番サービスは再生などが有料になります。
● 簡易留守メモとお留守番サービスの両方を設定すると、簡易留守メモ機能が優先されます。
● 簡易留守メモを設定すると、待受画面に「」が表示されます。

■ 簡易留守メモを設定／解除する

待受画面で **(メモ／シャッター) ▶ 1 「簡易留守メモ」**

簡易留守メモ画面

簡易留守メモ
1 ﾒﾓ再生 未1件
2 簡易留守ﾒﾓ設定
3 応答時間設定
4 応答ﾒｯｾｰｼﾞ設定
戻る 選択

以下の項目から選択します。

1 **メモ再生**	▶ **簡易留守メモを選択し、【再生】 ▶ 再生終了または【停止】** 簡易留守メモを再生します。メモ一覧画面に新しい順に簡易留守メモが表示されます。未確認のメモには「未」が表示されます。再生中に(F1)【次へ】を押すと次のメモを再生できます。	
2 **簡易留守メモ設定** お買い上げ時：「OFF」	▶ 1 **「ON」または 2 「OFF」** 簡易留守メモを設定／解除します。	
3 **応答時間設定** お買い上げ時：「12秒」	▶ **応答時間（00～16秒）を入力し、【OK】** 電話がかかってきてから簡易留守メモが応答を開始するまでの時間を設定します。	
4 **応答メッセージ設定** お買い上げ時：「通常」	1 **通常**	応答メッセージを「ただいま電話に出ることができません。ピーッと鳴りましたらメッセージをどうぞ」に設定します。
	2 **ドライブ**	応答メッセージを「ただいま車を運転しています。ピーッと鳴りましたらメッセージをどうぞ」に設定します。
	3 **オリジナル**	自分で録音した応答メッセージに設定します（「自分で応答メッセージを録音する」49ページ）。

ご注意

● 簡易留守メモがすでに3件登録されているときは、簡易留守メモ応答しません。

お知らせ

● 簡易留守メモの設定／解除は以下の操作でも行えます。
  待受中に(メモ／シャッター）を長く（約1秒以上）押す
● 応答メッセージ設定画面で、メッセージをで選択中に(F1)【再生】を押すと応答メッセージを確認できます。
● 簡易留守メモの設定にかかわらず、着信中に以下の操作で応答メッセージが流れ、相手の方のメッセージを録音できます。
  着信中に(メモ／シャッター）
● 録音中に 切 を押すと、電話が切れ、途中までのメッセージが録音されます。
● 録音中に 通話 を押すと、相手の方と通話できます。

■ 自分で応答メッセージを録音する

自分で応答メッセージを録音して、簡易留守メモを自分の声で応答するように設定します。
録音できるのは1件です。10秒まで録音できます。

お買い上げ時：「未登録」

簡易留守メモ画面で **4「応答メッセージ設定」▶ 3「オリジナル」を選択し、(F2)【メニュー】**

以下の項目から選択します。

1 オリジナル録音	▶ ◉【開始】で録音開始 ▶ ◉【終了】または10秒経過で録音終了 応答メッセージを録音します。
2 オリジナル削除	▶ 1「YES」を押す 録音した応答メッセージを削除します。

ご注意

● 録音した応答メッセージを削除すると、「通常」の応答メッセージに設定されます。

■ 簡易留守メモを削除する

録音された簡易留守メモを削除します。

簡易留守メモ画面で

1. **1「メモ再生」▶ メモを選択し、(F2)【削除】**
2. **1「1件削除」または2「全件削除」▶ 1「YES」**

●かかってきた電話を拒否する

かかってきた電話に出られないときや、出たくないときは着信を拒否することができます。
着信拒否をすると、かけてきた相手の方には電話に出られないことをアナウンスします。

着信中に **(F2)【メニュー】▶ 1「着信拒否」**

着信
1 着信拒否
2 転送/留守
戻る 選択

ご注意

● 割込通話サービス（「割込通話サービスについて」266ページ）による呼び出しには着信拒否することができません。
● 次のサービスを設定している場合は、着信拒否よりも優先されます。
・着信転送サービスの無応答転送（「着信転送サービスについて」262ページ）
・お留守番サービス（「お留守番サービスについて」255ページ）

お知らせ

● 着信拒否は以下の操作でも行えます。
着信中に(F2)【メニュー】▶ 切
● 着信拒否をした場合、着信履歴には「拒否」が表示されます。

●着信拒否する電話番号を設定する（着信制限） M44

特定の電話番号、公衆電話、電話番号を通知してこない相手からの着信を拒否することができます。

お買い上げ時：
指定番号：「OFF」
非通知：「OFF」
公衆電話：「OFF」
アドレス帳登録外：「OFF」
通知不可：「OFF」
着信履歴保存：「ON」

待受画面で ▶「機能」を選択し、【選択】▶ [た4GHI] ▶ [た4GHI] ▶ ロックNo.を入力

着信制限画面

M44 着信制限
1 指定番号
2 非通知
3 公衆電話
4 アドレス帳登録外
5 通知不可
6 着信履歴保存
7 着信制限解除
戻る　選択

以下の項目から選択します。

項目	説明
[あ1] **指定番号**	電話番号を指定して着信を拒否します（「指定番号拒否を設定／解除する」50ページ）。 着信拒否する電話番号の登録／編集／削除を行います（「着信拒否する電話番号を登録／編集／削除する」51ページ）。
[か2] **非通知**	電話番号を通知してこない着信を拒否します（「電話番号を通知してこない着信を拒否する」51ページ）。
[さ3] **公衆電話**	公衆電話からの着信を拒否します（「電話番号を通知してこない着信を拒否する」51ページ）。
[た4] **アドレス帳登録外**	アドレス帳に登録していない相手からの着信を拒否します（「アドレス帳に登録していない電話番号を拒否する」52ページ）。
[な5] **通知不可**	機能がついていない電話など、何らかの理由で発信者番号を通知できない相手からの着信を拒否します（「電話番号を通知してこない着信を拒否する」51ページ）。
[は6] **着信履歴保存**	▶ [あ1]「ON」または[か2]「OFF」 着信を拒否した相手を着信履歴に残すかどうかを設定します。
[ま7] **着信制限解除**	▶ [あ1]「YES」を押す 着信制限設定をすべて解除します。ただし、指定番号に登録した電話番号は消去されません。

ご注意

● 割込通話サービス（「割込通話サービスについて」266ページ）による呼び出しには着信拒否することができません。

お知らせ

● 着信制限に該当する着信があったときは、着信音や着信ランプでお知らせしません。

指定番号拒否を設定／解除する M441

着信制限画面で [あ1]「指定番号」▶ [あ1]「指定番号設定」

以下の項目から選択します。

項目	説明
[あ1] **ON1（メッセージ有り）**	着信拒否をメッセージ有りで設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません」
[か2] **ON2（メッセージ無し）**	着信拒否をメッセージ無しで設定します。
[さ3] **OFF**	指定番号拒否を解除します。

お知らせ

- 1「ON1」をで選択中に(F2)【再生】を押すと、メッセージを再生できます。
- 2「ON2」に設定した場合、電話をかけてきた相手の方に料金はかかりません。1「ON1」に設定した場合は相手の方に料金がかかります。

■ 着信拒否する電話番号を登録／編集／削除する

着信拒否する電話番号を登録します。電話番号は20件まで登録できます。

着信制限画面で 1「指定番号」▶2「指定番号リスト」▶番号を選択し、(F2)【メニュー】

指定番号リスト画面

指定番号リスト画面から新規登録する場合は空欄の番号を、編集／削除する場合は編集／削除する番号を選択してください。

以下の項目から選択します。

1 編集	▶電話番号を入力／編集し、【OK】 着信制限の電話番号入力画面が表示され、新規入力または修正できます。
2 削除*	▶1「1件削除」または2「全件削除」 電話番号を削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。

*指定番号詳細画面の場合は「1件削除」が表示されます。

お知らせ

- 電話番号入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って電話番号を入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」57ページ）。

■ 着信拒否する電話番号を確認する

指定された電話番号がアドレス帳に登録されていると指定番号リストには名前が表示されます。指定番号詳細画面で電話番号を確認できます。

着信制限画面で 1「指定番号」▶2「指定番号リスト」▶番号を選択し、【表示】

電話番号を通知してこない着信を拒否する　M442/M443/M445

相手の方が次のような電話からかけた場合、着信を拒否することができます。

着信制限画面で 2「非通知」または3「公衆電話」

以下の項目から選択します。

1 ON1（メッセージ1）	着信拒否をメッセージ1で設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません」
2 ON2（メッセージ2）	着信拒否をメッセージ2で設定します。 「非通知」の場合　：「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」 「公衆電話」の場合：「公衆電話からの電話はお受けできません」
3 OFF	非通知拒否、公衆電話拒否を解除します。

お知らせ

- 1「ON1」または2「ON2」をで選択中に(F2)【再生】を押すと、メッセージを再生できます。

次ページへつづく

着信制限画面で な5JKL「通知不可」を押す

以下の項目から選択します。

あ1 ON1（メッセージ有り）	着信拒否をメッセージ有りで設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません」
か2 OFF	通知不可拒否を解除します。

お知らせ

● あ1「ON1」を◎で選択中に□(F2)【再生】を押すと、メッセージを再生できます。

アドレス帳に登録していない電話番号を拒否する M444

着信制限画面で た4GHI「アドレス帳登録外」を押す

以下の項目から選択します。

あ1 ON1（メッセージ有り）	着信拒否をメッセージ有りで設定します。 「この電話番号からの電話はお受けできません」
か2 ON2（簡易留守メモ）	着信したときに簡易留守メモが応答します。
さ3 ON3（メッセージ無し）	着信拒否をメッセージ無しで設定します。
た4 OFF	アドレス帳登録外拒否を解除します。

お知らせ

● あ1「ON1」を◎で選択中に□(F2)【再生】を押すと、メッセージを再生できます。
● さ3「ON3」に設定した場合、電話をかけてきた相手の方に料金はかかりません。あ1「ON1」、か2「ON2」に設定した場合は相手の方に料金がかかります。

●お知らせメニューについて

お知らせメニューは不在着信、簡易留守メモの録音、新着Eメール、新着Cメール、EZチャンネル番組の更新、スケジュールのアラームがあることをお知らせするものです。
お知らせの種類と件数を表示します。お知らせがあるもののみ表示します。

お知らせメニューの内容を見る

お知らせメニューから内容を確認することができます。

お知らせメニュー表示中

お知らせの内容を確認します。

お知らせ

● お知らせが2つ以上ある場合は◎で項目を選択し、◉【確認】を押すとお知らせの内容が確認できます。
● 切 を押すと待受画面に戻ります（再度お知らせを表示するには待受画面で 切 ）。ただし、項目を選択している場合は戻りません。

文字の入力と表示

文字入力画面や単語登録など文字を入力するのに必要な操作を説明します。

●文字入力画面について

①予測変換で文字を入力するときに表示されます。
②文字入力モードの種類が表示されます。

- 漢あ ：漢字・ひらがな入力モード
- かな ：ひらがな入力モード
- カナ ：全角カタカナ入力モード
- Ａａ ：全角英字入力モード
- １２ ：全角数字入力モード
- ｶﾅ ：半角カタカナ入力モード
- Aa ：半角英字入力モード
- 12 ：半角数字入力モード

③入力できる残りの文字数が表示されます。

●文字入力モードの切り替え

以下のように入力モードを切り替えます。

文字入力画面で □(F1)【文字種】を押す

以下の項目から選択します。

キー	モード	キー	モード
1 漢あ	漢字・ひらがな入力モード	6 (絵文字)	絵文字入力モード
2 カナ	全角カタカナ入力モード	7 ｶﾅ	半角カタカナ入力モード
3 Ａａ	全角英字入力モード	8 Aa	半角英字入力モード
4 １２	全角数字入力モード	9 12	半角数字入力モード
5 ？＆	全角記号入力モード	0 ?&	半角記号入力モード

お知らせ

● 文字入力画面によって切り替えられる文字入力モードが異なります。

各キーと割り当てられた文字について

各キーに割り当てられている文字は以下のとおりです。

キー	入力モード			
	漢字・ひらがなモード	カタカナモード*1	英字モード*1	数字モード
あ1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	. @ − _ / : ~ 1	1
か2	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc2	2
さ3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef3	3
た4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi4	4
な5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl5	5
は6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno6	6
ま7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs7	7
や8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv8	8
ら9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz9	9
わ0	わをんゎ、。ー（長音）・〜！？ ␣（スペース）	ワヲンヮ、。ー（長音）・〜！？␣（スペース）	. , - _ ' ! ? ␣（スペース）0	0
＊	゛（濁点）゜（半濁点）	゛（濁点）゜（半濁点）	（無効）	＊
＃*2	文字が未確定のとき：逆循環 文字確定後：↲（改行）	文字が未確定のとき：逆循環 文字確定後：↲（改行）	文字が未確定のとき：逆循環 文字確定後：↲（改行）	＃
✉	大文字／小文字切り替え	大文字／小文字および半角／全角切り替え	大文字／小文字および半角／全角切り替え	半角／全角切り替え

*1：半角カタカナモードの「〜」および半角英字入力モードの「~」は「˜」（チルダ）になります。
*2：入力する項目によっては、改行は入力できません。

お知らせ

- 同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、◎を押してカーソルを右に移動します。
- 目的の文字より進み過ぎたときは、文字を確定する前に＃を押すと逆の順序で文字が表示されます。
- ＊は、変換できる文字のみ有効です。濁点→半濁点の順に変換されます。
- ✉は、大文字⟷小文字や全角⟷半角の変換ができる文字のみ有効です。
- Eメールアドレス、URL入力時などの英字は、小文字が先に表示されます。

●文字を入力する

ダイヤルキーを繰り返し押して、入力したい文字を表示します。

ダイヤルキーで入力する

例：漢字・ひらがな入力モードで「しゅうじつ」を入力する

文字入力画面で

1 (F1)【文字種】▶ あ1「漢あ」

2 さ3を2回「し」▶ や8を5回「ゅ」▶ あ1を3回「う」▶ さ3を2回 ＊を1回「じ」▶ た4を3回「つ」

お知らせ

- 文字を削除するには[方向キー]を押して削除したい文字にカーソルを合わせて[戻る/マナー]を押します。
  [戻る/マナー]を長く（約1秒以上）押すと、カーソル位置以降の文字がすべて削除されます。カーソル位置以降の文字がないときは、すべての文字が削除されます。
- 文字を入力した後、[メール]を押しても小文字に変換することができます。

例：「ゅ」を入力する場合
　「ゆ」を入力した後、[メール]を押す

記号／絵文字を入力する

全角記号入力モード・半角記号入力モード・絵文字入力モードがあります。

例：全角記号入力モードで「？」を入力する

文字入力画面で

記号入力画面

1 [ ](F1)【文字種】▶ [な5JKL]「？＆」

2 [方向キー]を8回「？」▶ [決定キー]【選択】

お知らせ

- 入力画面で[ ](F2)【連続選択】を押すと、記号や絵文字を連続して入力できます。
- 記号入力画面／絵文字入力画面で[E]を押すと入力モードが切り替わります。
- 記号／絵文字の内容については「各機能の選択項目一覧」（291ページ）をご参照ください。

漢字に変換する

漢字変換の方法には、予測変換と通常変換があります（「変換機能を設定する」62ページ）。

予測変換で入力する

予測変換では、入力された文字から予測された変換候補がリスト表示されます。すべての文字を入力しなくても目的の文字を入力できます。

例：「明日」を入力する

漢字・ひらがな入力モードで

1 [あ1・@]を1回「あ」

2 [方向キー]で「明日」を選択し、[決定キー]【OK】

お知らせ

- 予測変換中に[ ](F2)【通常変換】を押すと、一時的に入力中の文字を通常変換にすることができます。
- 予測変換候補が多数あるときは、[ ](F1)【次ページ】を押して次のページの予測変換候補を表示させることができます。
- 予測変換候補は学習機能があり、使用頻度の高い順に表示されます。
- 予測変換機能を使わないようにすることができます（「変換機能を設定する」62ページ）。
- 文字を確定すると、次の文章の予測候補が表示されます。予測候補の先頭にある［閉じる］を選択すると、予測候補を閉じることができます。
- [ ](F2)を押して予測変換と通常変換を切り替えたときは次の文章の予測候補は表示されません。
- 予測変換候補の最後に、入力した文字を英字、数字に変換した候補も表示されます。
  例：「かさた」と入力した場合
  　「かさた」→「adg」→「ADG」→「234」→「234」

通常変換で入力する

通常変換では、文字を入力した後、を押すと漢字に変換されます。希望の漢字でない場合はさらにを押すと、変換候補が表示されます。

例：「京」を入力する

漢字・ひらがな入力モードで

2ABCを2回「き」▶ 8TUVを6回「ょ」▶ 1を3回「う」▶ を押す ▶ で「京」を選択し、【OK】

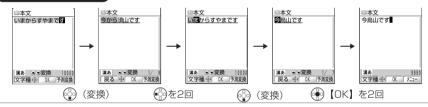
お知らせ

- 通常変換中に(F2)【予測変換】を押すと、一時的に予測変換にすることができます。
- 通常変換のみで入力する場合は、変換モードを「通常変換」に設定します（「変換機能を設定する」62ページ）。
- 通常変換候補の最後に、入力した文字を英字、数字に変換した候補も表示されます。
  例：「かさた」と入力した場合
  「かさた」→「adg」→「ADG」→「234」→「234」

■ 文節を区切り直す

一度にたくさんの文字を入力した後に変換する場合、自動的に文節を区切って入力されます。文字を確定する前に文節を区切り直すことができます。また、すべて表示された文字でよいときは【OK】を押します。

例：「いまからすやまです」を「今烏山です」と変換する

漢字・ひらがな入力モードで

●文字入力画面のメニューを使う

文字の入力画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

文字入力画面で (F2)【メニュー】を押す

以下の項目が表示されます。利用中の機能によって、メニューに表示される項目および順番は異なります。

項目	説明
文字装飾	Eメールの文字や背景の色を変更します（「本文を装飾する」177ページ）。
アドレス帳呼出	アドレス帳の情報を呼び出します。
送信グループ呼出	Eメールの送信グループを呼び出します。
プロフィール呼出	プロフィールの情報を呼び出します。
お気に入り呼出	EZwebのお気に入りリストを呼び出します。
送信履歴呼出	Eメール作成中はEメールの送信履歴、Cメール作成中はCメールの送信履歴を呼び出します。
受信履歴呼出	Cメールの受信履歴を呼び出します。
発信履歴呼出	発信履歴を呼び出します。
着信履歴呼出	着信履歴を呼び出します。
定型文呼出	定型文を呼び出します。
顔文字呼出	顔文字を呼び出します。

メモ帳呼出	メモ帳を呼び出します。
冒頭文呼出	Eメールの冒頭文を呼び出します。
署名呼出	Eメール、Cメールの署名を呼び出します。
特番付加	電話番号に特番を付加します（「電話番号入力画面のメニューを使う」40ページ）。
コピー	選択文字または電話番号をコピーします（「コピー／切り取りする」57ページ）。
切り取り	選択文字または電話番号を切り取ります（「コピー／切り取りする」57ページ）。
貼り付け	コピーや切り取った内容を貼り付けます（「貼り付けする」57ページ）。
区点コード入力	区点コードで漢字や記号などを入力します（「読みのわからない漢字を入力する」58ページ）。
編集中止	文字入力を中止します。

各機能の情報を呼び出す

アドレス帳や発信履歴、着信履歴を呼び出して必要な情報を利用することができます。

例：アドレス帳の電話番号に着信履歴を呼び出して入力する

アドレス帳登録画面で **「[電話番号1]」を選択し、[編集] ▶ (F2)[メニュー] ▶ 2「着信履歴呼出」▶ 着信履歴を選択し、[OK] ▶ [OK] ▶ 電話番号の属性を選択し、[OK]**

文字をコピー／切り取り／貼り付けする

入力した文字をコピー（複写）や切り取りすることができます。またコピー／切り取りした文字を別の画面へ貼り付けることができます。

■ コピー／切り取りする

コピー／切り取りした文字はクリップボードに保存されます。クリップボードには10件まで保存されます。10件を超えると古いデータから削除されます。
クリップボード1件に保存できる文字数は、全角128文字、半角256文字までです。

文字入力画面のメニューで **「コピー」または「切り取り」を選択し、[選択] ▶ コピー／切り取りしたい範囲の始点を選択し、[始点] ▶ 終点を選択し、[終点]**

■ 貼り付けする

コピー／切り取りした文字（クリップボードに保存された内容）を貼り付けることができます。

文字入力画面で

1. **カーソルを貼り付けたい位置に移動 ▶ (F2)[メニュー] ▶「貼り付け」を選択し、[選択]**
2. **貼り付けたい内容を選択し、[OK]**

文字入力画面のメニューを使う

次ページへつづく

お知らせ

● 電源を切っても、コピー／切り取りした文字は記憶されています。
● 貼り付ける文字がない場合や貼り付けできない文字が含まれている場合は、スペースに置き換えて貼り付けます。*
● 入力可能な文字数以上の文字列の場合は、入力可能文字数分のみ貼り付けます。*
* Eメール宛先（To、Cc、Bcc）の場合は貼り付けできません。

読みのわからない漢字を入力する（区点コード入力）

読みのわからない漢字や記号などを入力するときは、区点コードを使って入力することができます。

文字入力画面のメニューで **「区点コード入力」を選択し、** **【選択】 ▶ 区点コードを入力 ▶ 【OK】**

区点コード入力
選択コード：[亜]
コード：1601
戻る　OK

お知らせ

● 区点コード一覧表については、auホームページ（http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html）にあるW32Kの取扱説明書（PDFファイル）をご参照ください。

● よく使う単語を登録する（単語登録）

M51

よく使う文字や記号を短い読みで登録できます。登録できる件数は100件までです。

お買い上げ時：「未登録」

待受画面で

1. **▶「機能」を選択し、【選択】 ▶** **▶**
2. **(F2)【登録】 ▶ 登録する単語を入力し、【OK】 ▶ 読みを入力し、【OK】**

単語登録一覧画面

51 単語登録
京セラ
001/001
戻る　表示　メニュー

お知らせ

● 単語を追加登録するときは手順2で次の操作を行います。
(F2)【メニュー】 ▶ 1「新規登録」 ▶ 登録する単語を入力し、【OK】 ▶ 読みを入力し、【OK】
● 登録できる単語の文字数は全角15文字、半角30文字までです。読みはひらがなで20文字までです。
● すでに同じ文字と読みが登録されている場合は、追加登録できません。

登録した単語を確認する

単語登録一覧画面で **単語を選択し、【表示】**

単語登録詳細画面

51 単語登録
〈単語〉
京セラ
〈読み〉
きょうせら
戻る　メニュー

単語登録のメニューを使う

単語登録一覧画面／詳細画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

単語登録一覧／詳細画面で **(F2)【メニュー】を押す**

文字入力画面のメニューを使う／よく使う単語を登録する（単語登録）

以下の項目から選択します。メニューに表示される項目は一覧画面／詳細画面で異なります。

新規登録	単語を新規に登録します（「よく使う単語を登録する」58ページ）。
編集	**▶単語を編集し、◉【OK】▶読みを確認または修正し、◉【OK】** 選択している単語を編集します。
削除	**▶あ1「1件削除」またはか2「全件削除」** 単語を削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。
1件削除	単語を削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。
オプション辞書変換	単語をオプション辞書に変換してデータフォルダに登録します。

ご注意

●「オプション辞書変換」でオプション辞書に変換された単語は、「単語登録辞書.dic」でデータフォルダに登録されます。

●定型文や顔文字を編集する（定型文／顔文字）

M52／M53

登録されている定型文や顔文字（「各機能の選択項目一覧」291ページ）の内容をお好みに合わせて書き換えることができます。

待受画面で

1 ◉ ▶「機能」を選択し、◉【選択】▶な5 ▶か2「定型文」またはさ3「顔文字」▶編集する定型文または顔文字を選択し、□(F2)【メニュー】▶あ1「編集」

定型文一覧画面

2 内容を修正し、◉【OK】

顔文字一覧画面

ご注意

● 次の定型文は編集できません。
・00：（マイアドレス）
・01：TEL（自局電話番号）
・02：@ezweb.ne.jp

お知らせ

● 一覧画面で◉【表示】を押すと、定型文詳細画面／顔文字詳細画面になり、選択した定型文や顔文字が1件表示されます。
● 入力できる文字数は次のとおりです。
・定型文：全角25文字、半角50文字まで
・顔文字：全角11文字、半角22文字まで

定型文／顔文字のメニューを使う

定型文一覧画面や顔文字一覧画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

定型文／顔文字の一覧／詳細画面で　□(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

あ1 編集	定型文／顔文字を編集します。
か2 リセット*	**▶あ1「1件リセット」またはか2「全件リセット」▶あ1「YES」** 定型文／顔文字を、お買い上げ時の状態に戻します。

*定型文詳細画面／顔文字詳細画面では、「リセット」ではなく「1件リセット」が表示されます。リセットするにはあ1「YES」を押してください。

●辞書データを登録／編集する（オプション辞書） M54

ダウンロードした辞書ファイルや、オプション辞書に変換した辞書ファイルを10個まで登録できます。
ダウンロードについては、「ダウンロードのしかた」（222ページ）をご参照ください。

お買い上げ時：「未登録」

待受画面で ◉ ▶「機能」を選択し、【選択】▶ な5JKL ▶ た4GHI

オプション辞書画面

54 オプション辞書
1 オプション辞書登録
2 オプション辞書編集
戻る 選択

以下の項目から選択します。

あ1 **オプション辞書登録**	辞書ファイルをオプション辞書に登録します（「オプション辞書を登録する」60ページ）。
か2ABC **オプション辞書編集**	辞書ファイルを作成、編集します（「オプション辞書を編集する」60ページ）。

オプション辞書を登録する M541

オプション辞書画面で

オプション辞書登録画面

541 オプション辞書登録
○△□辞書
□□△○辞書
○○□△辞書
戻る 再生 メニュー

1 あ1 **「オプション辞書登録」を押す**

2 □(F2)【登録】▶ **辞書ファイルを選択し、**◉【OK】

お知らせ

● オプション辞書登録画面で◉【再生】を押すと、登録したオプション辞書を再生できます。

■ オプション辞書登録のメニューを使う

オプション辞書登録画面で □(F2)【メニュー】**を押す**

以下の項目から選択します。

あ1 **追加**	▶ **辞書ファイルを選択し、**◉【OK】▶ **登録位置を選択し、**◉【OK】 辞書を追加します（「オプション辞書を登録する」60ページ）。	
か2ABC **優先順位変更**	▶ ◉ **で上下の辞書と入れ替える** ▶ ◉【OK】 文字入力時の変換候補で表示される辞書ファイルの優先順位を変更します。	
さ3DEF **解除**	あ1 **「1件解除」**	▶ あ1 **「YES」を押す** 選択している辞書ファイルを解除します。
	か2ABC **「全件解除」**	▶ あ1 **「YES」を押す** 辞書ファイルをすべて解除します。

オプション辞書を編集する M542

オプション辞書を作成／編集することができます。オプション辞書には単語を100件まで登録できます。

ご注意

● 著作権のあるオプション辞書は編集できません。

■ オプション辞書を新しく作成する

オプション辞書画面で

1 か2ABC「オプション辞書編集」▶ □(F1)【新規】▶ □(F2)【登録】▶ 単語を入力し、(●)【OK】▶ 読みを入力し、(●)【OK】

2 □(F1)【完了】▶ 辞書名を入力し、(●)【OK】▶ あ1·@「YES」

■ オプション辞書を確認する

オプション辞書画面で

オプション辞書一覧画面

↓

単語一覧画面

542オプション辞書編集
カメラ
撮影モード
録画時間
001/003
完了 表示 メニュー

↓

単語詳細画面

542オプション辞書編集
<単語>
カメラ
<読み>
かめら
戻る メニュー

1 か2ABC「オプション辞書編集」を押す

オプション辞書一覧画面で□(F2)【メニュー】を押すと次の操作ができます。

以下の項目から選択します。

あ1·@ **再生**	選択している辞書ファイルを再生します。
か2ABC **辞書情報編集**	▶ **辞書情報を入力し、(●)【OK】** 辞書を再生するときに利用する辞書情報を全角60文字、半角120文字、6行まで入力できます。
さ3DEF **削除**	▶ あ1·@ **「1件削除」または か2ABC「全件削除」** 辞書ファイルを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。

2 辞書を選択し、(●)【編集】

単語一覧画面で□(F2)【メニュー】を押すと次の操作ができます。

以下の項目から選択します。

あ1·@ **新規登録**	▶ **単語を入力し、(●)【OK】▶ 読みを入力し、(●)【OK】▶ □(F1)【完了】** 辞書に単語を新規登録します。
か2ABC **編集**	▶ **単語を入力し、(●)【OK】▶ 読みを入力し、(●)【OK】▶ □(F1)【完了】** 選択していた単語を編集します。
さ3DEF **1件削除**	▶ あ1·@ **「YES」▶ □(F1)【完了】** 選択していた単語を削除します。

3 単語を選択し、(●)【表示】

単語詳細画面で□(F2)【メニュー】を押すと次の操作ができます。

以下の項目から選択します。

あ1·@ **編集**	▶ **単語を入力し、(●)【OK】▶ 読みを入力し、(●)【OK】** 選択している単語を編集します。
か2ABC **1件削除**	▶ あ1·@ **「YES」を押す** 選択している単語を削除します。

●コピー／切り取りした内容を確認する（クリップボードビューア） M55

クリップボードには、入力画面で「コピー」や「切り取り」された内容が保存されています。ここでは、クリップボードに保存されている内容を確認することができます。

お買い上げ時：「未登録」

待受画面で ◉ ▶「機能」を選択し、◉【選択】▶ な5JKL ▶ な5JKL ▶ 内容を選択し、◉【表示】

クリップボードビューア画面

01:あいうえお
02:あああああ
03:京セラ株式会社
戻る 表示 削除

お知らせ

● クリップボードには10件まで保存できます。10件を超えた場合、一番古いものから削除されます。
● クリップボード1件に保存できる文字数は、全角128文字、半角256文字までです。

コピー／切り取りした内容を削除する

クリップボードビューア画面で (F2)【削除】を押す

以下の項目から選択します。

あ1・@ 1件削除	▶ あ1・@「YES」を押す 選択しているクリップボードを削除します。
か2ABC 全件削除	▶ あ1・@「YES」を押す クリップボードをすべて削除します。

●変換機能を設定する（変換モード） M56

文字入力のときの変換方法を予測変換と通常変換から選択して設定します。

お買い上げ時：「予測変換」

待受画面で

  ▶「機能」を選択し、【選択】▶ ▶ は6MNO

2 あ1・@「予測変換」または か2ABC「通常変換」

音／バイブレータの設定

着信音などW32Kの音／バイブレータに関する設定方法について説明します。

●着信音量を調節する（音量）

電話がかかってきたときやメールを受信したときの音量を「OFF」（無音）、「レベル1」（最小）～「レベル5」（最大）、「STEP UP」に調節できます。「STEP UP」にすると、音がだんだん大きくなります。

着信中に調節する

電話がかかってきたときの音量を調節します。

着信中に

で音量を調節する

お買い上げ時：「レベル3」

待受中に調節する　M21

待受画面で

「機能」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

お買い上げ時：
キー操作以外：「レベル3」
キー操作：「OFF」

1 **通常着信**	電話がかかってきたときの着信音量を調節します。
2 **Eメール受信**	Eメールを受信したときの受信音量を調節します。
3 **お知らせ受信**	サーバにEメールが届いたときやお留守番センターからの伝言お知らせなどを受信したときの音量を調節します。
4 **Cメール受信**	Cメールやおしゃべりモードのメールを受信したときの受信音量を調節します。
5 **アラーム**	アラームやスケジュールで指定した時刻に鳴るアラーム音の音量を調節します。
6 **データ再生**	データフォルダのデータやEZwebのデータを再生するときの音量を調節します。
7 **キー操作**	キーを押したときに鳴る音の音量を調節します。

次ページへつづく

2 で音量を調節し、 【OK】

お知らせ

- 「通常着信」を「OFF」に設定すると、待受画面に「 」が表示されます。
- 「データ再生」と「キー操作」には「STEP UP」はありません。
- 平型ステレオイヤホンマイク（別売）／平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）をご利用の場合は、「OFF」（無音）に設定していてもイヤホン部から「音量1」で着信音が聞こえます。
- キー操作の音量を調節すると、誤操作したときの警告音の音量も変更されます。

●受話音量を調節する

通話中に相手の方の声の音量をレベル1（最小）～レベル5（最大）に調節できます。

お買い上げ時：「レベル4」

通話中に で音量を調節する

お知らせ

- 設定後、約2秒間何もしないと通話中の画面に戻ります。

●着信音を設定する（メロディ）

M22

電話がかかってきたときの着信音やメールを受信したときの受信音を設定します。

お買い上げ時：
通常着信：「パターン1」
Eメール受信：「メール受信音1」
お知らせ受信：「メール受信音2」
Cメール受信：「メール受信音3」

待受画面で ▶「機能」を選択し、【選択】▶ 2 ▶ 2

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 通常着信	電話がかかってきたときの着信音を設定します。
2 Eメール受信	Eメールを受信したときの受信音を設定します。
3 お知らせ受信	サーバにEメールが届いたときやお留守番センターからの伝言お知らせなどを受信したときの受信音を設定します。
4 Cメール受信	Cメールやおしゃべりモードのメールを受信したときの受信音を設定します。

22 メロディ
1 通常着信
2 Eメール受信
3 お知らせ受信
4 Cメール受信
戻る 選択

■ 1 「通常着信」を選択した場合

項目	操作
1 通常着信音	▶曲（音）を選択し、 【OK】 着信音を選択します。

■ 2 「Eメール受信」、3 「お知らせ受信」、4 「Cメール受信」を選択した場合

項目		操作
1	Eメール受信音	▶曲（音）を選択し、 【OK】 受信音を選択します。
	お知らせ受信音	
	Cメール受信音	
2 鳴動時間		鳴動時間を調節します（「鳴り続ける時間を調節する」65ページ）。

ご注意

- アドレス帳の着信設定（「着信時の動作を設定する」74ページ）やグループ設定（「着信時の動作を設定する」76ページ）で着信音やメール受信音が設定されている方からの着信やメール受信があった場合、アドレス帳での設定が優先されます。また、着信設定とグループ設定の両方が設定されている場合は、着信設定が優先されます。

お知らせ

● 通常着信／Eメール受信／お知らせ受信／Cメール受信の各設定画面で□(F2)【再生】を押すと、現在設定されている着信音や受信音を聞くことができます。また、着信音や受信音を選択中に□(F2)【再生】を押すと、選択した着信音などを聞くことができます。このとき◎で着信音量を調節できます。再生中は戻る/マナーで停止します。

■ 鳴り続ける時間を調節する

Eメール受信、お知らせ受信、Cメール受信の各設定では、受信音が鳴り続ける時間（鳴動時間）を設定できます。

お買い上げ時：すべて「1サイクル鳴動」

Eメール受信／お知らせ受信／Cメール受信の各設定画面で

か2ABC「鳴動時間」を押す

以下の項目から選択します。

あ1·@ **1サイクル鳴動**	鳴動時間を1サイクルに設定します。
か2ABC **秒数指定**	▶ **鳴動時間（01～60秒）を入力し、◎【OK】**

お知らせ

● 秒数指定画面で□(F2)【再生】を押すと、表示されている鳴動時間分再生します。

■ 着信音の固定曲（音）について

お買い上げ時に登録されている着信音の固定曲（音）は以下のとおりです。

パターン1	CALM	メール受信音1	効果音4
パターン2	TEA BREAK	メール受信音2	効果音5
パターン3	レディーライク	メール受信音3	効果音6
パターン4	Shining The Sun	効果音1	効果音7
Burn with Love	FEEL	効果音2	アラーム音
Think the Future	威風堂々	効果音3	

● バイブレータを設定する

M23

電話がかかってきたときやメールを受信したときに、バイブレータでお知らせします。

お買い上げ時：すべて「OFF」

待受画面で ▶「機能」を選択し、【選択】▶ ▶

23_バイブレータ
1 通常着信
2 Eメール受信
3 お知らせ受信
4 Cメール受信
5 アラーム
戻る 選択

以下の項目から選択します。

あ1·@ **通常着信**	電話がかかってきたときのバイブレータを設定します。
か2ABC **Eメール受信**	Eメールを受信したときのバイブレータを設定します。
さ3DEF **お知らせ受信**	サーバにEメールが届いたときやお留守番センターからの伝言お知らせなどを受信したときのバイブレータを設定します。
た4GHI **Cメール受信**	Cメールやおしゃべりモードのメールを受信したときのバイブレータを設定します。
な5JKL **アラーム**	アラームやスケジュールで指定した時刻に鳴動するアラームのバイブレータを設定します。

次ページへつづく

前記選択後、以下の項目から選択します。

あ1 パターン1	パターン1で振動します。
か2 パターン2	パターン2で振動します。
さ3 パターン3	パターン3で振動します。
た4 メロディ連動	着信音／受信音と連動して振動します。
な5 OFF	バイブレータは振動しません。

ご注意

● アドレス帳の着信設定（「着信時の動作を設定する」74ページ）やグループ設定（「着信時の動作を設定する」76ページ）でバイブレータが設定されている方からの着信やメール受信があった場合、アドレス帳での設定が優先されます。また、着信設定とグループ設定の両方が設定されている場合は、着信設定が優先されます。
● 割込通話サービス（「割込通話サービスについて」266ページ）による呼び出しには振動しません。

お知らせ

● おしゃべりモードを開始したあとのメール受信時にW32Kを振動させることもできます（「Cメール設定について」216ページ）。
●「パターン1」～「パターン3」を で選択中に (F2)【再生】を押すと、選択されたパターンで振動します。
●「メロディ連動」は選択したメロディによりバイブの強弱に差があります。

●電源を入れたときに音を鳴らす（ウェイクアップトーン）

M24

待受画面で

お買い上げ時：「ON」

1 「機能」を選択し、 【選択】 ▶ か2 ▶ た4

2 あ1「ON」または か2「OFF」

お知らせ

● 設定を「ON」にしたときは、通常着信音の設定音量で鳴ります。通常着信音が「OFF」または「STEP UP」に設定されているときは、「音量1」で鳴ります。

●マナーモードを設定する

お買い上げ時：「OFF」

公共の場所で音を鳴らさないようにしたいときなどは、マナーモードにします。W32Kではモードを選択することができます。
お好みの設定にできる2つのモード（オリジナル1／2マナーモード）では、状況や場所に合わせて設定を変更することができます。

お知らせ

● マナーモードに設定すると、待受画面に「 」が表示されます。マナーモードの種類によってアイコンの表示が異なります（「アイコン表示エリア」24ページ）。

マナーモードを選択して設定する

マナーモードを選択できます。

待受画面で **[戻る/マナー]を押す**

[ま7PQRS]「マナーモード解除」を選択すると、マナーモードが解除されます。

マナーモード設定画面

マナー
1 通常マナーモード
2 サイレントマナーモード
3 ドライブモード
4 オリジナル1マナーモード
5 オリジナル2マナーモード
6 電波OFFモード
7 マナーモード解除
戻る OK アラーム音量

以下の項目から選択します。

項目			[あ1・@]通常マナーモード	[か2ABC]サイレントマナーモード	[さ3DEF]ドライブモード	[た4GHI]／[な5JKL]オリジナル1／2マナーモード	[は6MNO]電波OFFモード*1
1	音量						
	1	通常着信	OFF	OFF	OFF	オリジナルマナーの登録内容に従います（「オリジナルマナーを登録する」68ページ）。	「着信音量を調節する」（63ページ）の設定に従います。
	2	Eメール受信					
	3	お知らせ受信					
	4	Cメール受信					
	5	アラーム					
	6	データ再生					
	7	キー操作					
2	バイブレータ						
	1	通常着信	ON*2	OFF	ON*2	オリジナルマナーの登録内容に従います（「オリジナルマナーを登録する」68ページ）。	「バイブレータを設定する」（65ページ）の設定に従います。
	2	Eメール受信					
	3	お知らせ受信					
	4	Cメール受信					
	5	アラーム					
3	簡易留守メモ		ON*3	ON*3	ON*3（ドライブ）		「電話に出られないときに留守録機能を使う」（47ページ）の設定に従います。
4	ウェイクアップトーン		OFF	OFF	OFF		「電源を入れたときに音を鳴らす」（66ページ）の設定に従います。

*1：電波OFFモードに設定すると、電波を送受信できないようにします。詳しくは、「電波OFFモードについて」（68ページ）をご参照ください。
*2：通常のバイブレータ設定（「バイブレータを設定する」65ページ）の振動パターン1で振動します。
*3：簡易留守メモ設定（「電話に出られないときに留守録機能を使う」47ページ）で選択した応答メッセージと応答時間になります。ただし、ドライブモードのときは「ドライブ」の応答メッセージになります。

お知らせ

- マナーモードの設定は以下の操作でも行えます。
  待受画面で[戻る/マナー]を長く（約1秒以上）押す
  W32Kが閉じているときは[ ]（マナー）を長く（約1秒以上）押す
  前回設定したマナーモードに設定されます。
- 電波OFFモード以外のマナーモード設定中は、次の操作を行うことはできません。
  ・着信音量設定　　・ウェイクアップトーン設定
  ・バイブレータ設定　　・簡易留守メモ設定／解除

次ページへつづく

■電波OFFモードについて

電波OFFモードを設定すると、電源を入れていても電波の送受信ができなくなり、電話をかける、受ける、メールを送受信する、EZwebに接続するなどの動作が行えなくなります。着信やメール受信に割り込まれることなくカメラ機能などをご使用いただけます。

ご注意

- 携帯電話の使用が禁止されている場所（航空機内、医療機器や通信機器のそばなど）では電波OFFモードに設定するのではなく、電源をOFFにしてください。
- 電波OFFモードに設定しているときは、電話をかけることも受けることもできません。ただし、110番、118番、119番へは電話をかけることができます。

お知らせ

- 電波OFFモード中には電波状態表示は何も表示されません。

■ マナーモードを解除する

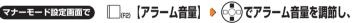
待受画面で **マナーモード中に 戻る/マナー を長く（約1秒以上）押す**

お知らせ

- W32Kを閉じているときは以下の操作でマナーモードを解除します。
  （マナー）を長く（約1秒以上）押す

■ アラーム音量を調節する

通常マナーモード、サイレントマナーモード、ドライブモードを設定しているときに鳴るアラームの音量を設定します。

マナーモード設定画面で **(F2)【アラーム音量】▶ でアラーム音量を調節し、 【OK】**

オリジナルマナーを登録する

マナーモードの設定をお好みにあわせて変更し、オリジナルマナーとして2種類登録できます。

マナーモード設定画面で

1 「オリジナル1マナーモード」または「オリジナル2マナーモード」を選択し、(F2)【編集】

以下の項目から選択します。

項目	参照
1 音量	「待受中に調節する」（63ページ）
2 バイブレータ	「バイブレータを設定する」（65ページ）
3 簡易留守メモ	「電話に出られないときに留守録機能を使う」（47ページ）
4 ウェイクアップトーン	「電源を入れたときに音を鳴らす」（66ページ）

2 (F1)【完了】を押す

●マナートークを設定する

公共の場所や静かな場所で、まわりの方に迷惑をかけないように小さな声で通話できます。小さな声で通話をしても相手の方には大きく聞こえます。また、相手の方の声も大きく聞こえます。

通話中に **戻る/マナー を長く（約1秒以上）押す**

お知らせ

- マナートークを解除するときは、通話中に同じ操作を行います。また電話を切っても解除されます。
- マナートーク中は小さな声でお話ください。相手の方には通常の声の大きさで伝わります。

アドレス帳

電話をかけるときや、メールを送るときなどに利用すると便利なアドレス帳の機能について説明します。

●アドレス帳を登録／編集する

アドレス帳には、名前や電話番号、Eメールアドレスなどを500件まで登録できます。
他の人に知られたくない内容は、シークレット登録してください。

ご注意

● アドレス帳に登録した内容は、事故や故障などで消えてしまうことがありますので、大切な電話番号などは控えておくことをおすすめします。なお、事故や故障などが原因でデータが破損、消失した場合の損害・逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

アドレス帳の各項目を登録する

待受画面で

1 □(F1)を長く（約1秒以上）押す

アドレス帳
登録画面

以下の項目から選択します。

アドレス帳No.	アドレス帳No.（000〜499）を設定します（「アドレス帳No.を設定する」72ページ）。アドレス帳No.は、アドレス帳1件ごとの番号です。
名前	**▶「[名前]」を選択し、◉【編集】▶名前を入力し、◉【OK】** 名前を入力します。入力できる文字数は全角12文字、半角24文字までです。 絵文字は入力できません。
読み	［名前］を入力すると自動的に［読み］も入力されます。修正することもできます。修正するには以下の操作で行います。 **▶「[読み]」を選択し、◉【編集】▶読みを修正し、◉【OK】** 名前を検索するときは、ここで登録した読みの順で検索されます。 入力できる文字数は半角（カタカナ、英数字、記号）24文字までです。
電話番号1	電話番号とその属性を登録します。アドレス帳1件につき2つまで登録できます。 **▶「[電話番号1]」または「[電話番号2]」を選択し、◉【編集】▶電話番号を入力し、◉【OK】▶属性を選択し、◉【OK】** 登録先が一般電話の場合は市外局番から入力してください。 入力できる電話番号は36桁までです。また、入力できるのは0〜9、＊（アスタリスク）、＃（シャープ）、P（ポーズ）、－（ハイフン）です。
電話番号2	
通常使用電話番号	**▶「通常使用電話番号」を選択し、◉【編集】▶登録した「電話番号1」または「電話番号2」を選択し、◉【OK】** 電話番号を2つ（電話番号1／電話番号2）登録した場合、アドレス帳から電話をかけるときなどに優先的に使用する電話番号を指定します。

Eメールアドレス1	Eメールアドレスとその属性を登録します。アドレス帳1件につき2つまで登録できます。 ▶「[Eメールアドレス1]」または「[Eメールアドレス2]」を選択し、【編集】▶Eメールアドレスを入力し、【OK】▶属性を選択し、【OK】 入力できる文字数は半角（英数字）64文字までです。
Eメールアドレス2	
通常使用Eメールアドレス	▶「通常使用Eメールアドレス」を選択し、【編集】▶登録した「Eメールアドレス1」または「Eメールアドレス2」を選択し、【OK】 Eメールアドレスを2つ（Eメールアドレス1／Eメールアドレス2）登録した場合、アドレス帳からEメールアドレスを入力するときなどに優先的に使用するEメールアドレスを指定します。
グループ番号、グループ名	登録する電話番号のグループ（00～19）を選択します（「グループを設定する」73ページ）。友人や会社関係などのグループにまとめて登録しておくと、電話をかけるときに簡単に探すことができます。
住所	▶「[住所]」を選択し、【編集】▶住所を入力し、【OK】▶属性を選択し、【OK】 住所を入力します。入力できる文字数は全角40文字、半角80文字までです。絵文字も入力できます。
GPS 情報あり*1	GPS情報（位置情報）を含むvCardデータを登録したときなどに表示されます。GPS情報は削除できますが、登録、修正はできません。削除するには以下の操作で行います。 ▶「GPS情報あり」を選択し、【削除】▶1「YES」
URL	▶「[URL]」を選択し、【編集】▶URLを入力し、【OK】 URLを入力します。入力できる文字数は半角（英数字）256文字までです。
血液型	▶「[血液型]」を選択し、【編集】▶血液型を選択し、【OK】
誕生日	▶「[誕生日]」を選択し、【編集】▶誕生日を入力し、【OK】 誕生日を入力します。入力した誕生日はカレンダに反映されます。 (F2)【クリア】を押すと、誕生日を入力しないでアドレス帳登録画面に戻ります。
星座	［誕生日］を入力すると自動的に［星座］も入力されます。修正することもできます。修正するには以下の操作で行います。 ▶「[星座]」を選択し、【編集】▶星座を選択し、【OK】
趣味	▶「[趣味]」を選択し、【編集】▶趣味を入力し、【OK】 趣味を入力します。入力できる文字数は全角10文字、半角20文字までです。絵文字も入力できます。
メモ	▶「[メモ]」を選択し、【編集】▶メモを入力し、【OK】 メモを入力します。入力できる文字数は全角40文字、半角80文字までです。絵文字も入力できます。
画像	着信時、発着信履歴表示時の画像を選択します（「着信画像を選択する」73ページ）。
着信設定	着信時の動作を個別に設定できます（「着信時の動作を設定する」74ページ）。
シークレット*2	▶「シークレットOFF」を選択し、【編集】▶1「ON」または2「OFF」 シークレット登録するかどうかを設定します。

*1：GPS情報がない場合は表示されません。
*2：ペタメモに登録しているアドレス帳のシークレットを1「ON」にすると、そのアドレス帳はペタメモから解除されます。

次ページへつづく

2 □(F1)【完了】を押す

お知らせ

- 以下の操作でもアドレス帳の登録画面を呼び出すことができます。
  待受画面で□(F1) ▶ □(F2)【メニュー】 ▶ 1「新規登録」
- 特定のアドレス帳をシークレット登録すると、着信時に名前は表示されずに電話番号が表示されます。
- シークレット登録したアドレス帳から電話をかけたり、内容を修正したりするときは、シークレットモードに設定しないと見ることができません（「アクセス制限を設定／解除する」118ページ）。
- 登録したい電話番号を入力してから、アドレス帳に登録するには以下の操作で行います。
  待受画面で登録したい電話番号を入力 ▶ □(F1)【登録】 ▶ 1「新規登録」または2「追加登録」
- 名前、読み、電話番号、Eメールアドレス、住所、URL、趣味、メモの入力画面では、□(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」57ページ）。

■ アドレス帳No.を設定する

登録するアドレス帳データのアドレス帳No.を設定します。

アドレス帳登録画面で 「No アドレス帳No.」を選択し、◉【編集】 ▶ アドレス帳No.を入力し、◉【OK】

アドレス帳No.の入力は以下の操作でも行えます。

空いている一番小さいアドレス帳No.に登録するとき	▶ ◉【OK】または＊を押す
100の位を指定して、一番小さいアドレス帳No.に登録するとき	▶ 0～4を入力し、◉【OK】または＊
100の位と10の位を指定して、一番小さいアドレス帳No.に登録するとき	▶ 0～4を入力 ▶ 0～9を入力し、◉【OK】または＊
空いているアドレス帳No.を検索して登録するとき	▶ ◉を押す ▶ ◉を押して番号を選択 ◉を押すと一番小さい空き番号を表示します。続けて◉を押すと大きいほうから順に、◉を押すと小さいほうから順に空き番号を表示します。

ご注意

- **指定したアドレス帳No.がシークレット登録されている場合は指定できません。**

お知らせ

- 新しく登録する場合は、アドレス帳No.の一番小さい空き番号が自動的に表示されます。
- 1～3（ワンタッチボタン）を使って電話をかけたい相手は、アドレス帳No.001～003に登録します。

■ グループを設定する

アドレス帳をグループに分けて登録できます。

アドレス帳登録画面で **「00：なし」を選択し、****【編集】▶**
グループNo.を選択し、**【OK】**

ご注意

- 1つのアドレス帳データを複数のグループに登録することはできません。

お知らせ

- グループを指定しない場合は、「00：なし」に登録されます。
- グループNo.は00～19まであります。01～19のグループには、□(F2)【編集】を押して名前を付けることができます（「グループ名を登録する」76ページ）。

■ 着信画像を選択する

アドレス帳に画像を登録し、着信したときに表示させることができます。

アドレス帳登録画面で

■新規に登録する

「［画像］」を選択し、**【編集】▶画像を選択し、****【OK】▶ 1 「YES」**

■登録した画像を変更する

「 」を選択し、 【編集】▶ 1 「変更する」▶画像を選択し、**【OK】▶ 1 「YES」**

■登録した画像を解除する

「 」を選択し、 【編集】▶ 2 「解除する」

ご注意

- アドレス帳の着信設定（「着信時の動作を設定する」74ページ）、アドレス帳のグループ設定（「着信時の動作を設定する」76ページ）、着信音設定（「着信音を設定する」64ページ）の全着信音設定または通常着信音にムービーまたはアニメ&メロディが設定されている場合は、ここで選択した画像は表示されません。また、同時に設定されている場合は、アドレス帳の着信設定、アドレス帳のグループ設定、着信音設定の順で優先されます。
- 音声あり動画（著作権あり）は登録できません。

■ 着信時の動作を設定する

電話がかかってきたときやメールを受信したときの着信音を設定します。

アドレス帳登録画面で

1 「着信設定OFF」を選択し、【編集】

着信設定
全着信音設定
通常着信音
Eメール受信音
お知らせ受信音
Cメール受信音
バイブレータ
イルミネーション
完了 選択

以下の項目から選択します。

全着信音設定	通常着信音、Eメール受信音、お知らせ受信音、Cメール受信音をまとめて設定します。
通常着信音	電話がかかってきたときの着信音を設定します。
Eメール受信音	Eメールを受信したときの受信音を設定します。
お知らせ受信音	お留守番センターからの伝言お知らせなどを受信したときの受信音を設定します。
Cメール受信音	Cメールやおしゃべりモードのメールを受信したときの受信音を設定します。
バイブレータ	バイブレータを設定します。
イルミネーション	着信ランプのパターンを設定します。

上記選択後、以下の項目から選択します。

1 個別指定	全着信音設定、通常着信音、Eメール受信音、お知らせ受信音、Cメール受信音の場合 ▶ **着信音を選択し、【OK】** バイブレータの場合 ▶ **「パターン1～3」、「メロディ連動」、「OFF」から選択** イルミネーションの場合 ▶ **「カラー1」～「カラー7」、「パターン1」～「パターン5」、「グラデーション1」～「グラデーション5」、「メロディ連動」から選択**
2 通常と同じ	全着信音設定、通常着信音、Eメール受信音、お知らせ受信音、Cメール受信音の場合 ▶ **「着信音を設定する」（64ページ）で設定した内容に従います。** バイブレータの場合 ▶ **「バイブレータを設定する」（65ページ）で設定した内容に従います。** イルミネーションの場合 ▶ **「着信ランプを設定する」（91ページ）で設定した内容に従います。**

2 (F1)【完了】を押す

お知らせ

● 個別指定した項目があると「着信設定ON」と表示されます。

●他の機能でアドレス帳を利用する

他の機能からアドレス帳に登録する

アドレス帳に他の機能から新規登録や追加登録をすることができます。
登録できる機能は以下のとおりです。

・Eメール　・Cメール　・発信履歴　・データフォルダ
・着信履歴　・vCard（新規登録のみ）・スケジュール　・メモ帳

例：発信履歴の電話番号を追加登録する

待受画面で **▶発信履歴を選択し、(F2)【メニュー】▶ か2ABC「アドレス帳へ登録」**

以下の項目から選択します。

あ1・@ **新規登録**	新しいアドレス帳を作成します（「アドレス帳を登録／編集する」70ページ）。
か2ABC **追加登録***	1 **追加登録したいアドレス帳を検索／選択し、(F2)【詳細】▶ アドレス帳の内容を確認し、【OK】** 2 **「電話番号1」または「電話番号2」を選択し、【OK】▶ 電話番号の属性を選択し、【OK】▶ 通常使用に設定する電話番号を選択し、【OK】** 登録されているアドレス帳に追加します。

*か2ABC「追加登録」の「電話番号1」または「電話番号2」を選択した後の手順は、お客様の登録状況によって変わる場合があります。

お知らせ

● あ1・@「新規登録」を選択すると、電話番号は［電話番号1］、Eメールアドレスは［Eメールアドレス1］に登録されます。
● GPS情報を含むURLを選択した場合は、GPS情報として登録するか、URLとして登録するかを選択することができます。

他の機能でアドレス帳を呼び出す

他の機能からアドレス帳を呼び出してアドレス帳のデータを利用できます。

例：メモ帳でアドレス帳を呼び出す

メモ入力画面で

1 (F2)【メニュー】▶ あ1・@「アドレス帳呼出」

以下の項目から選択します。

あ1・@ **Eメールアドレス**	Eメールアドレスが登録されているアドレス帳が表示されます。
か2ABC **電話番号**	電話番号が登録されているアドレス帳が表示されます。
さ3DEF **URL**	URLが登録されているアドレス帳が表示されます。
た4GHI **住所**	住所が登録されているアドレス帳が表示されます。
な5JKL **メモ**	メモが登録されているアドレス帳が表示されます。
は6MNO **趣味**	趣味が登録されているアドレス帳が表示されます。
ま7PQRS **GPS情報**	GPS情報が登録されているアドレス帳が表示されます。

2 呼び出すアドレス帳を選択し、【OK】

次ページへつづく

お知らせ

● Eメールアドレスや電話番号が2つ登録されているときは、アドレス帳を選択して【OK】を押した後、呼出項目選択画面が表示されます。利用する番号を選択します。
● ペタメモからアドレス帳を呼び出したときは、「1件登録」を選択すると選択したアドレス帳1件をペタメモに登録できます。
● 呼び出す機能によって呼出項目は異なります。

●アドレス帳グループの設定をする

グループ設定画面を呼び出す

待受画面で (F1) ▶ (F2)【メニュー】▶ ＊ 「グループ設定」

グループ設定画面が表示されます。

グループ設定画面

グループ設定
1 グループ着信設定
2 グループ名編集
3 グループ内呼出順変更
戻る 選択

着信時の動作を設定する

グループごとに着信音を設定します。

グループ設定画面で

1 1 「グループ着信設定」▶ グループを選択し、【選択】

2 項目を選択し、【選択】

設定できる項目や動作については「着信時の動作を設定する」（74ページ）をご参照ください。

3 (F1)【完了】を押す

ご注意

● アドレス帳の着信設定（「着信時の動作を設定する」74ページ）で着信音やメール受信音が設定されている方からの着信やメール受信があった場合、着信設定が優先されます。

グループ名を登録する

アドレス帳のグループに好きな名前を付けることができます。

グループ設定画面で 2 「グループ名編集」▶ グループを選択し、【編集】▶ グループ名を入力し、【OK】▶ グループアイコンを選択し、【選択】

ご注意

● 「00：なし」はグループ名を登録することはできません。

お知らせ

● 入力できる文字数は全角8文字、半角16文字までです。

グループ内の呼び出し順を変更する

グループを呼び出したときのグループ内のメンバーの呼び出し順を変更します。

グループ設定画面で さ3DEF **「グループ内呼出順変更」** ▶ あ1·@ **「名前順表示」または** か2ABC **「アドレス帳No.順表示」**

●アドレス帳を呼び出す

アドレス帳はリスト表示と1件表示があります。リスト表示にはリスト1行表示とリスト2行表示があります。さらにリスト表示、1件表示から登録した詳細内容を表示できる詳細表示があります。

待受画面で

1 (F1)を押す

■リスト表示（名前順）

名前順にアドレス帳が表示されます。

(十字キー)	アドレス帳を選択します。選択している行のスクロールが終了すると、次の行を選択します。
(十字キー)	次／前の行を表示します。
あ1·@～わ0をん	あ1·@：「あ」行、か2ABC：「か」行、さ3DEF：「さ」行、･･･わ0をん：「わ」行を表示します。
＊／#	ページをスクロールします。

リスト1行表示画面（名前順）

リスト2行表示画面（名前順）

■リスト表示（アドレス帳No.順）

アドレス帳No.順にアドレス帳が表示されます。

(十字キー)	アドレス帳を選択します。選択しているアドレス帳No.のページのスクロールが終了すると、次のアドレス帳No.のページを選択します。
(十字キー)	次／前のアドレス帳No.のページを表示します。
わ0をん～た4GHI	わ0をん：「0～99」、あ1·@：「100～199」、か2ABC：「200～299」、さ3DEF：「300～399」、た4GHI：「400～499」を表示します。
＊／#	ページをスクロールします。

リスト1行表示画面（アドレス帳No.順）

リスト2行表示画面（アドレス帳No.順）

●アドレス帳グループの設定をする／●アドレス帳を呼び出す

次ページへつづく

■リスト表示（グループ順）

グループ選択画面が表示されます。グループを選択し、◉【選択】を押すと、グループ内のアドレス帳がグループ内呼出順で設定した順に表示されます。

キー	操作
◇	アドレス帳のグループを選択します。
＊ ／ ＃	ページをスクロールします。

リスト表示画面（グループ順）

■1件表示（名前順）

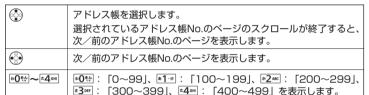
名前順で最初のアドレス帳を表示します。

キー	操作
◇	アドレス帳を選択します。 選択されている行のスクロールが終了すると、次／前の行を表示します。
◇	次／前の行を表示します。
1～0	1：「あ」行、2：「か」行、3：「さ」行、・・・・ 0：「わ」行を表示します。

1件表示画面（名前順）

■1件表示（アドレス帳No.順）

一番小さいアドレス帳No.のアドレス帳を表示します。

キー	操作
◇	アドレス帳を選択します。 選択されているアドレス帳No.のページのスクロールが終了すると、次／前のアドレス帳No.のページを表示します。
◇	次／前のアドレス帳No.のページを表示します。
0～4	0：「0～99」、1：「100～199」、2：「200～299」、 3：「300～399」、4：「400～499」を表示します。

1件表示画面（アドレス帳No.順）

■1件表示（グループ順）

グループ選択画面が表示されます。グループを選択し、◉【選択】を押すと、グループ内のアドレス帳がグループ内呼出順で設定した順に表示されます。

キー	操作
◇	アドレス帳のグループを選択します。

1件表示画面（グループ順）

2 ◉【詳細】を押す

キー	操作
◇	項目を選択します。
◉	選択している項目によって動作が異なります。 電話番号を選択しているとき：【発信】電話をかけることができます。 Eメールアドレスを選択しているとき：【作成】Eメールを作成します。 GPS情報を選択しているとき：【削除】GPS情報を削除します。 URLを選択しているとき：【接続】情報サイトへ接続します。 画像を選択しているとき：【再生】画像を再生します。ただし音声の再生はしません。 着信設定を選択しているとき：【選択】着信設定の内容が確認できます。

詳細表示画面

アドレス帳を呼び出す

お知らせ

- リスト1行表示では、アドレス帳に登録している名前が表示されます。
- リスト2行表示では、アドレス帳に登録している画像が表示されます。画像が登録されていない場合は、人物のイラストが表示されます。
- リスト2行表示では、アドレス帳に登録されている名前が1行目に、電話番号、Eメールアドレス、住所、GPS情報、URLのうち、登録されている項目のアイコンが2行目に表示されます。
- 表示順は変更することができます（「呼び出し順を変更する」81ページ）。
- リスト表示と1件表示を切り替えることができます（「文字の大きさを変更する」92ページ）。
- 詳細表示画面で「メモ」に電話番号やEメールアドレス、URLがある場合、それらを利用して電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトにアクセスしたりすることができます（「メモ内の電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する」81ページ）。

アドレス帳のメニューを使う

アドレス帳の画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

アドレス帳画面で □(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。アドレス帳の登録内容や表示、カーソルの位置によって表示／選択できる項目が異なります。

新規登録	アドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」70ページ）。
特番付加＊1	特番を付加して電話をかけます（「電話番号入力画面のメニューを使う」40ページ）。 電話番号が2つ登録されているときは「通常使用電話番号」に指定している電話番号に電話をかけます。
Cメール作成＊1	Cメールを新規に作成します（「Cメールを作成し、送信する」207ページ）。アドレス帳に登録している電話番号を宛先に指定したCメールの送信メール作成画面が表示されます。 電話番号が2つ登録されているときは「通常使用電話番号」に指定している電話番号を宛先に指定します。
Eメール作成＊2	Eメールを新規に作成します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。アドレス帳に登録しているEメールアドレスを宛先に指定したEメールの送信メール作成画面が表示されます。 Eメールアドレスが2つ登録されているときは「通常使用Eメールアドレス」に指定しているEメールアドレスを宛先に指定します。
URLページ接続	情報サイトにアクセスします（「他の機能から情報サイトにアクセスする」225ページ）。
編集	アドレス帳を編集します（「アドレス帳の各項目を登録する」70ページ）。
Eメール添付	アドレス帳をEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。データが添付されたEメールの送信メール作成画面が表示されます。
データフォルダへコピー	アドレス帳の内容をデータフォルダにコピーします（「アドレス帳のデータをアドレスカードに変換してコピー（エクスポート）する」86ページ）。
ペタメモ登録	▶ 1 **「Eメールアドレス」**、2 **「電話番号」**、3 **「URL」**、4 **「1件登録」** アドレス帳に登録されているEメールアドレス、電話番号、URL、アドレス帳1件をペタメモに登録します（「ペタメモを登録する」126ページ）。
アドレス帳設定	アドレス帳の登録件数を確認、呼び出し順を変更します（「登録件数を確認する」80ページ、「呼び出し順を変更する」81ページ）。
グループ設定	グループに着信音を設定したり、グループ名を変更したり、グループ内の呼出順を変更したりできます（「アドレス帳グループの設定をする」76ページ）。グループ設定画面が表示されます。

次ページへつづく

削除	▶「1件削除」、「グループ削除」、「選択削除」、「全件削除」から選択 アドレス帳を削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。
1件削除	アドレス帳を削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。
シークレット一時設定	▶ロックNo.を入力 一時的にシークレットモードを設定します。アドレス帳を終了するとシークレットモードを解除します。
一括送出	プッシュ信号として送ります（「プッシュ信号を送る」46ページ）。通話中のみ選択できます。

*1：詳細表示画面で電話番号が2つ登録されている場合は、電話番号を選択することができます。
*2：詳細表示画面でEメールアドレスが2つ登録されている場合は、Eメールアドレスを選択することができます。

お知らせ

- 電話番号が登録されているとき、[C]を長く（約1秒以上）押しても、Cメールの送信メール作成画面が表示されます。
- Eメールアドレスが登録されているとき、[E]を押しても、Eメールの送信メール作成画面が表示されます。
- URLが登録されているとき、[E]を押しても情報サイトにアクセスできます。

■ 登録件数を確認する

アドレス帳の登録件数を確認できます。

アドレス帳のメニューで 「アドレス帳設定」を選択し、[◉]【選択】▶

[あ1・@]「登録件数確認」

お知らせ

- シークレットモード設定中はシークレット登録件数が表示されます。

登録件数確認画面

アドレス帳	
登録件数	115件
登録可能件数	385件
電話番号	112件
Eメールアドレス	95件
URL	12件

戻る　OK

■ 呼び出し順を変更する

アドレス帳のメニューで 「アドレス帳設定」を選択し、【選択】▶ 2「呼出し順変更」

お買い上げ時：「名前順表示」

以下の項目から選択します。

1 **名前順表示**	名前順に表示されます。
2 **アドレス帳No.順表示**	アドレス帳No.順に表示されます。
3 **グループ順表示**	グループ選択画面が表示されます。
4 **名前検索**	アドレス帳を名前で検索します（「アドレス帳を検索する」84ページ）。
5 **アドレス帳No.検索**	アドレス帳をアドレス帳No.で検索します（「アドレス帳を検索する」84ページ）。

メモ内の電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

アドレス帳の「［メモ］」に電話番号／Eメールアドレス／URLが登録されているとき、詳細表示画面を表示すると、電話番号／Eメールアドレス／URLが反転表示されます。
電話番号／Eメールアドレス／URLを利用して電話をかけたり、メールを作成したり、情報サイトにアクセスしたりすることができます。

詳細表示画面で 「［メモ］」の電話番号、Eメールアドレス、URLを選択し、【選択】

■電話番号を選択した場合

1 **発信**	電話番号の確認画面が表示されます（「電話をかける」39ページ）。
2 **Cメール作成**	Cメールを新規に作成します（「Cメールを作成し、送信する」207ページ）。選択している電話番号を宛先に指定したCメールの送信メール作成画面が表示されます。
3 **電話番号コピー**	電話番号をクリップボードへコピーします。

■Eメールを選択した場合

1 **Eメール作成**	Eメールを新規に作成します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。選択しているEメールアドレスを宛先に指定したEメールの送信メール作成画面が表示されます。
2 **Eメールアドレスコピー**	Eメールアドレスをクリップボードへコピーします。

■URLを選択した場合

1 **URLページ接続**	情報サイトにアクセスします。
2 **お気に入りへ登録**	URLをお気に入りリストに登録します（「お気に入りリストを管理する」231ページ）。
3 **URLコピー**	URLをクリップボードへコピーします。

●アドレス帳を利用する

電話をかける

待受画面で (F1) ▶ **電話をかける相手の方を選択し、** 通話

電話番号が2つ登録されているときは、以下の操作で行います。

(F1) ▶ **電話をかける相手の方を選択し、** 【詳細】 ▶ **電話番号を選択し、** 通話

なお、番号を選択しないで 通話 を押した場合は、「通常使用電話番号」に指定してある電話番号に電話をかけます。

アドレス帳検索画面

詳細表示画面

お知らせ

● 電話番号を選択し、【発信】を押して、以下の発信方法を選択して電話をかけることもできます。

発信	発信します。
184発信	184発信（自分の電話番号を通知しない）します。
186発信	186発信（自分の電話番号を通知する）します。
ぷりペイド発信	1401発信（auのぷりペイドサービス）します。
分計発信	131発信（分計明細書を発行する）します。
割込み禁止発信	1452発信（割込みされない）します。
ボイスメール発信	1612発信（お留守番サービス）します。

■ ワンタッチ呼出で電話をかける

アドレス帳No.000～009へは簡単に電話をかけることができます。

■すぐにかける場合

待受画面で **かけたい電話番号のアドレス帳No.下1桁 0 ～ 9 を長く（約1秒以上）押す** ▶ 通話

指定したアドレス帳No.に登録されている電話番号にダイヤルされます。

■メニューを利用する場合

待受画面で

1 **かけたい電話番号のアドレス帳No.下1桁 0 ～ 9 を長く（約1秒以上）押す** ▶ (F2) **【メニュー】**

以下の項目から選択します。

1 **特番付加**	特番を付加して電話をかけます（「電話番号入力画面のメニューを使う」40ページ）。
2 **詳細表示**	名前と電話番号を表示します。
通話 **一括送出**	プッシュ信号として送ります（「プッシュ信号を送る」46ページ）。通話中のみ選択できます。

2 **通話を押す**

お知らせ

- 指定したアドレス帳No.に電話番号が2つ登録されているときは、「通常使用電話番号」に指定してある電話番号に電話をかけます。
- 1～3（ワンタッチボタン）を押してアドレス帳No.001～003に登録された電話番号に発信できます。詳しくは『かんたんマニュアル』をご参照ください。

■ スピードダイヤルや速メールを使う

アドレス帳No.000～099へは、アドレス帳No.下1桁または下2桁と通話または✉で、すばやく電話をかけたりメールを作成したりすることができます。
✉を短く押すとEメールを、長く（約1秒以上）押すとCメールを作成できます。

■アドレス帳No.の010～099に電話をかける場合

待受画面で **かけたい電話番号のアドレス帳No.の下2桁1～9（十の位）▶ 0～9（一の位）▶ 通話**

アドレス帳No.000～009へは下1桁▶通話でダイヤルできます。

お知らせ

- 指定したアドレス帳No.に電話番号やEメールアドレスが2つ登録されているときは、「通常使用電話番号」または「通常使用Eメールアドレス」に指定してある電話番号やEメールアドレスを相手先にします。

●アドレス帳を検索する

登録したアドレス帳を検索します。

ご注意

● シークレット登録したアドレス帳はシークレットモードに設定しないと検索できません。

アドレス帳画面で (F1)【検索】を押す

以下の項目から選択します。

1 **名前検索**	**検索する読みを入力し、【OK】▶名前を選択し、【詳細】** 名前で検索します。入力できる文字数は半角（カタカナ、英数字、記号）24文字までです。
2 **キーワード検索**	**キーワードを入力し、【OK】▶名前を選択し、【詳細】** 読みに含まれるキーワードで検索します。入力できる文字数は半角（カタカナ、英数字、記号）24文字までです。
3 **グループ検索**	**グループを選択し、【選択】▶名前を選択し、【詳細】** グループで検索します。
4 **アドレス帳No.検索**	**アドレス帳No.を入力し、【OK】▶【詳細】** アドレス帳No.で検索します。
5 **画像検索**	**画像を選択し、【選択】** 画像で検索します。
6 **電話番号検索**	**電話番号を入力し、【OK】▶名前を選択し、【詳細】** 電話番号の一部で検索します。電話番号は36桁まで入力できます。

お知らせ

●「名前検索」では指定した文字から始まる名前のアドレス帳がないときは、「アドレス帳に登録がありません」と表示された後、次の文字のアドレス帳を表示します。
● 検索する読みは頭文字1字でも検索できます。
● 検索順序は読みの50音順→濁点→長音→半濁点→アルファベット順→数字→記号→読み未登録の順です。
●「アドレス帳No.検索」ではアドレス帳No.を入力しないでを押すと、登録されているアドレス帳をアドレス帳No.の小さい順に表示されます。
●「アドレス帳No.検索」で100の位のみを指定して検索するときは、0〜4▶で検索できます。100の位と10の位を指定するときは、0〜4▶0〜9▶で検索できます。
● 指定したアドレス帳No.のアドレス帳がないときは、「アドレス帳に登録がありません」と表示された後、次のアドレス帳No.のアドレス帳を表示します。
●「電話番号検索」では登録されている電話番号に「－」（ハイフン）の記号が含まれているときは、「－」を除いた電話番号で検索します。

●アドレスカード（vCard形式）について

受信Eメールに添付されたアドレスカードのデータをアドレス帳に登録（インポート）したり、アドレス帳のデータをデータ変換してコピー（エクスポート）し、パソコンなどに送信したりできます。
アドレス帳データのインポート／エクスポートは、アドレスカード（vCard形式：拡張子.vcf）で行います。

アドレスカードをアドレス帳に登録する

■データフォルダから1件登録する場合

待受画面で

1 ▶「データフォルダ」を選択し、【選択】▶「PIM情報」を選択し、【選択】

2 アドレスカードを選択し、【再生】▶アドレスカード項目画面で内容を確認する

アドレスカードに複数登録されている場合は、さらにアドレスカードを選択し、【再生】を押してアドレスカード項目画面で内容を確認します。

3 (F2)【メニュー】▶「登録」

画像が登録されている場合は、着信時に登録されている画像を表示させるかどうかの選択画面が表示されます。表示させる場合は「YES」を押し、表示させない場合は「NO」を押します。

4 編集する項目を選択し、【編集】▶編集し、【OK】▶(F1)【完了】

■データフォルダから一括登録する場合

待受画面で

1 ▶「データフォルダ」を選択し、【選択】▶「PIM情報」を選択し、【選択】

2 アドレスカードを選択し、(F2)【メニュー】▶「登録」▶「アドレス帳」

画像が登録されている場合は、着信時に登録されている画像を表示させるかどうかの選択画面が表示されます。表示させる場合は「YES」を押し、表示させない場合は「NO」を押します。

お知らせ

- 空いているアドレス帳No.の小さい順に登録されます。
- vCardに画像データが含まれている場合は、そのデータをデータフォルダに保存し、アドレス帳にはファイル情報を登録します。ただし、以下の場合は画像を保存できません。
  - ・画像データが30Kバイトを超えている場合
  - ・画像データが登録できないデータ形式の場合
- vCardにシークレット登録されているデータが含まれている場合は、名前が「＊」で表示されます。
- アドレスカードに複数登録されている場合は、(F2)【登録】を押すと、アドレスカード一括登録できます。
- vCardに以下の項目が登録されている場合は、アドレスカード項目画面から操作を行うことができます。
  - ・vCardに電話番号が登録されている場合
    アドレスカード項目画面で、通話▶発信
    アドレスカード項目画面で、を長く（約1秒以上）押す▶Cメール作成画面を表示
  - ・vCardにEメールアドレスが登録されている場合
    アドレスカード項目画面で、▶Eメールの送信メール作成画面を表示
  - ・vCardにURL項目が登録されている場合
    アドレスカード項目画面で、▶情報サイトを表示
- vCardをアドレス帳へ登録してもデータフォルダ内のデータは削除されません。

アドレス帳のデータをアドレスカードに変換してコピー（エクスポート）する

アドレス帳のデータをデータフォルダに拡張子「.vcf」でコピーします。データフォルダには最大500件までコピーできます。

アドレス帳リスト表示画面で **コピーしたいアドレス帳を選択し、(F2)［メニュー］▶ 8「データフォルダへコピー」**

以下の項目から選択します。

1 **1件コピー**	アドレス帳を1件ずつコピーします。
2 **選択コピー**	▶**アドレス帳を選択し、【選択】を繰り返し▶(F1)【確定】** 複数のアドレス帳を選択してコピーします。選択しているアドレス帳を選択すると【選択】は【解除】に変わります。

お知らせ

- コピーできない画像データが登録されている場合、画像データを除いてコピーすることができます。
- ファイル名はアドレス帳の「名前」（または、「電話番号」「Eメールアドレスのアカウント名」）をもとに作成されます。名前、電話番号、Eメールアドレスが登録されていないときは「アドレスカード」となります。

画面表示の設定

待受画面などW32Kの画面表示や照明について説明します。

●メインディスプレイを設定する　M31

待受画面の壁紙やスクリーンセーバなどメインディスプレイに関する設定をします。

  ▶「機能」を選択し、 ▶ ▶ あ1

メインディスプレイ設定画面

M31 メインディスプレイ
1 待受画面
2 スクリーンセーバ
3 通常着信画面
4 メール送信画面
5 メール受信画面
6 節電起動時間
7 配色設定
8 待受ランチャー表示
戻る　選択

以下の項目から選択します。

項目	内容
あ1 **待受画面**	待受画面の壁紙や時計の表示方法を設定します（「待受画面を設定／解除する」88ページ）。
か2 **スクリーンセーバ**	スクリーンセーバを設定します（「スクリーンセーバを設定／解除する」89ページ）。
さ3 **通常着信画面** お買い上げ時：「フェード」	▶**データを選択し、【OK】** 電話がかかってきたときに表示する画面を設定します。
た4 **メール送信画面** お買い上げ時：「フェードアウト」	▶**データを選択し、【OK】** Eメール、Cメール、おしゃべりモードのメールを送信したときに表示する画面を設定します。
な5 **メール受信画面** お買い上げ時：「フェードイン」	▶**データを選択し、【OK】** Eメール、Cメール、おしゃべりモードのメールを受信したときやお留守番センターからの伝言お知らせなどを受信したときに表示する画面を設定します。
は6 **節電起動時間** お買い上げ時：「1分」	▶**起動時間（1～5分）を入力し、【OK】** 節電画面が起動するまでの時間を設定します。
ま7 **配色設定** お買い上げ時：「ラティース」	▶あ1**「ドット」または**か2**「ラティース」** メインディスプレイとサブディスプレイの色を設定します。 で選択すると、色を確認できます。
や8 **待受ランチャー表示** お買い上げ時：表示設定：「ON」 デザイン設定：「ドットランチャー」	あ1 **表示設定**：▶あ1**「ON」または**か2**「OFF」** 待受ランチャーのカテゴリーアイコンを表示するかどうかを設定します。 か2 **デザイン設定**：▶あ1**「ドットランチャー」または**か2**「ズームランチャー」** 待受ランチャーのデザインを設定します。

次ページへつづく

ご注意

● 以下の場合、「通常着信画面」または「メール受信画面」で選択した画像は表示されません。
・アドレス帳の着信画像（「着信画像を選択する」73ページ）に画像が登録されている方からの着信があった場合。
・アドレス帳の着信設定（「着信時の動作を設定する」）74ページ）にムービーまたはアニメ&メロディが設定されている方からの着信やメール受信があった場合。
・アドレス帳のグループ設定（「着信時の動作を設定する」76ページ）にムービーまたはアニメ&メロディが設定されている方からの着信やメール受信があった場合。

お知らせ

● 壁紙、スクリーンセーバなどの画像データ選択中に(F2)【再生】を押すと、選択したデータを確認することができます。
● 再生中は以下の操作を行うことができます。
・(F1)【次へ】：次のデータを表示
・【OK】：選択したデータを設定
● 充電中は節電画面を起動しません。

待受画面を設定／解除する M311

メインディスプレイ設定画面で　1「待受画面」を押す

お買い上げ時：
待受画面：「ドロップ」
時計表示：「時計表示大（24H)」
タイル表示：「OFF」

M311待受画面
1待受画面
2時計表示
3タイル表示
戻る 選択

以下の項目から選択します。

1 待受画面	1 壁紙	▶データを選択し、【OK】 壁紙を選択します。
	2 表示なし	壁紙を表示しない設定にします。
2 時計表示	1 時計表示大（12H)	時計表示を大きく12時間表示に設定します。
	2 時計表示大（24H)	時計表示を大きく24時間表示に設定します。
	3 時計表示中（12H)	時計表示を中くらいの大きさで12時間表示に設定します。
	4 時計表示中（24H)	時計表示を中くらいの大きさで24時間表示に設定します。
	5 時計表示小（24H)	時計表示を小さく24時間表示に設定します。
	6 カレンダ	カレンダを設定します。
3 タイル表示	1 ON	待受画面に壁紙を設定した場合に壁紙をタイル表示します。
	2 OFF	待受画面に壁紙を設定した場合に壁紙をタイル表示しません。

お知らせ

- 「カレンダ」を選択した場合は時計表示は設定できません。
- 時計表示の各項目を で選択中に (F2)【再生】を押すと選択している項目を再生して確認できます。
- 時計表示を再生中は、以下の操作を行うことができます。
  - ・(F1)【前へ】：前のデータを表示
  - ・(F2)【次へ】：次のデータを表示
  - ・ ：時計の表示位置を調節（時計表示小／カレンダを選択した場合は調節できません）
- 「タイル表示」は待受画面に あ1·@「壁紙」を設定した場合のみ設定できます。横240×縦320より小さいサイズの画像を待受画面に並べて表示できます。
- 秒数が表示されるのは約1分間です。

スクリーンセーバを設定／解除する M312

メインディスプレイ設定画面で か2ABC「スクリーンセーバ」 ▶ あ1·@「スクリーンセーバ」 ▶ あ1·@「ON」または か2ABC「OFF」

お買い上げ時：「OFF 10秒」

312スクリーンセーバ
1 スクリーンセーバ
2 起動時間
戻る 選択

■ あ1·@「ON」を選択した場合

スクリーンセーバを選択し、 【OK】 ▶ か2ABC「起動時間」 ▶ 起動時間（10〜60秒）を入力し、 【OK】

ご注意

- スクリーンセーバを設定すると、連続待受時間は短くなります。
- 節電起動時間がスクリーンセーバの起動時間と同じ場合は、節電画面が優先されます。

●サブディスプレイを設定する M32

待受画面で ▶「機能」を選択し、【選択】 ▶ さ3DEF ▶

サブディスプレイ設定画面

32_サブディスプレイ
1 待受画面
2 通常着信画面
3 メール送信画面
4 メール受信画面
5 着信表示設定
6 コントラスト調整
7 節電起動時間
戻る 選択

以下の項目から選択します。

項目	説明
あ1·@ **待受画面**	サブディスプレイの待受画面の壁紙や時計の表示方法を設定します（「サブディスプレイの待受画面を設定／解除する」90ページ）。
か2ABC **通常着信画面** **お買い上げ時：「フェード」**	▶ **データを選択し、 【OK】** 電話がかかってきたときにサブディスプレイに表示する画面を設定します。
さ3DEF **メール送信画面** **お買い上げ時：「フェードアウト」**	▶ **データを選択し、 【OK】** Eメール、Cメール、おしゃべりモードのメールを送信したときにサブディスプレイに表示する画面を設定します。
た4GHI **メール受信画面** **お買い上げ時：「フェードイン」**	▶ **データを選択し、 【OK】** Eメール、Cメール、おしゃべりモードのメールを受信したときやお留守番センターからの伝言お知らせなどを受信したときにサブディスプレイに表示する画面を設定します。

次ページへつづく

5 着信表示設定 お買い上げ時：「ON」	▶ 1「ON」または 2「OFF」 電話がかかってきたときやASYNC／FAXを着信したときに着信内容を表示するかどうかを設定します。
6 コントラスト調整	サブディスプレイのコントラストを調整します（「サブディスプレイのコントラストを調整する」90ページ）。
7 節電起動時間* お買い上げ時：「1分」	▶ **起動時間（1～5分）を入力し、〔OK〕** 節電画面が起動するまでの時間を設定します。

*節電画面に切り替わったとき、すぐに表示がでない場合があります。

サブディスプレイの待受画面を設定／解除する　M321

サブディスプレイ設定画面で　1「待受画面」を押す

お買い上げ時：
待受画面：「ドロップ」
時計表示：「時刻（大）」

321待受画面
1 待受画面
2 時計表示
戻る　選択

以下の項目から選択します。

1 待受画面	**1 壁紙**	▶ **データを選択し、〔OK〕** 壁紙を選択します。
	2 表示なし	壁紙を表示しない設定にします。
2 時計表示	**1 通常表示**	月日表示を小さく、時計表示を中くらいの大きさで表示する設定にします。
	2 日時（小）	月日表示、時計表示を小さく表示する設定にします。
	3 時刻（大）	時計表示を大きく表示する設定にします。
	4 時計OFF	時計を表示しない設定にします。

ご注意

●「ムービングクロック」が「ON（メイン+サブ）」または、「ON（サブのみ）」に設定されている場合は、「ムービングクロック」が優先されます（「アニメーション時計を設定する」93ページ）。

サブディスプレイのコントラストを調整する　M326

サブディスプレイのコントラストを－5～+5の11段階で設定できます。

お買い上げ時：「0」

サブディスプレイ設定画面で　6「コントラスト調整」▶ （（カメラ）または（メモ／シャッター））でコントラストを調整し、〔OK〕

サブディスプレイを設定する

●照明に関する設定をする　M33

キーを押したときの照明（通常照明）やEメール、Cメール、またはEZwebを起動しているときの照明、サブディスプレイの照明について設定します。

お買い上げ時：
通常照明：「レベル3 60秒」
メール／EZweb照明：「レベル3 60秒」
サブディスプレイ照明：「レベル2 10秒」

待受画面で ▶「機能」を選択し、【選択】▶ さ3DEF ▶ さ3DEF ▶ あ1 「通常照明」、か2ABC「メール／EZweb照明」または さ3DEF「サブディスプレイ照明」▶ で選択

以下の項目から選択します。

レベル5*	▶【OK】▶点灯時間（10～60秒）を入力し、【OK】 照明の点灯時間を設定します。
レベル4*	
レベル3*	
レベル2	
レベル1	
OFF	照明を「OFF」に設定します。

*サブディスプレイ照明では表示されません。

M33_照明
1 通常照明
2 メール/EZweb照明
3 サブディスプレイ照明
戻る　選択

お知らせ

- 通常照明、メール／EZweb照明の設定で「OFF」、「レベル1」～「レベル5」を選択中はメインディスプレイが実際の照明の明るさになります。
- サブディスプレイの照明の設定で「OFF」、「レベル1」、「レベル2」を選択中はサブディスプレイが実際の照明の明るさになります。

●着信ランプを設定する（イルミネーション）　M34

着信ランプに関する設定をします。

お買い上げ時：
通常着信：「グラデーション3」
Eメール受信：「カラー2」
お知らせ受信：「カラー3」
Cメール受信：「カラー4」
アラーム：「カラー6」
通話中点滅：「ON」
お知らせ通知：「ON」

待受画面で

1 ▶「機能」を選択し、【選択】 ▶ さ3DEF ▶ た4GHI

以下の項目から選択します。

あ1 通常着信	電話がかかってきたときの点灯パターンを設定します。
か2 Eメール受信	Eメールを受信したときの点灯パターンを設定します。
さ3 お知らせ受信	サーバにEメールが届いたときやお留守番センターからの伝言お知らせなどを受信したときの点灯パターンを設定します。
た4 Cメール受信	Cメールやおしゃべりモードのメールを受信したときの点灯パターンを設定します。
な5 アラーム	アラームやスケジュールで指定した時刻にアラームが鳴ったときの点灯パターンを設定します。
は6 通話中点滅	▶ あ1「ON」または か2「OFF」 通話中に点滅するかどうかを設定します。
ま7 お知らせ通知	▶ あ1「ON」または か2「OFF」 お知らせ通知があったときに点灯するかどうかを設定します。

M34_イルミネーション
1 通常着信
2 Eメール受信
3 お知らせ受信
4 Cメール受信
5 アラーム
6 通話中点滅
7 お知らせ通知
戻る　選択

次ページへつづく

2 「カラー1」～「カラー7」、「パターン1」～「パターン5」、「グラデーション1」～「グラデーション5」、「メロディ連動」から選択し、 【OK】

ご注意

● アドレス帳の着信設定（「着信時の動作を設定する」74ページ）やグループ設定（「着信時の動作を設定する」76ページ）で着信ランプが設定されている方からの着信やメール受信があった場合、アドレス帳での設定が優先されます。また、着信設定とグループ設定の両方が設定されている場合は、着信設定が優先されます。

お知らせ

●「カラー1」～「カラー7」、「パターン1」～「パターン5」、「グラデーション1」～「グラデーション5」を選択中は、着信ランプが実際のパターンで点灯します。

●文字の大きさを変更する　M35

待受画面で ▶「機能」を選択し、 【選択】▶ 3 ▶ 5

以下の項目から選択します。

項目	設定
1 発信／着信 お買い上げ時：「大」	▶ 1「標準」または 2「大」 電話をかけたとき（メイン）や電話がかかってきたとき（メイン／サブ）に表示される名前の文字の大きさを設定します。
2 発信／着信履歴 お買い上げ時：「大（1件表示）」	▶ 1「標準（リスト表示）」、2「標準（1件表示）」、3「大（1件表示）」 発信／着信履歴を表示したときの文字の大きさと表示方法を設定します。
3 アドレス帳 お買い上げ時：「大（1件表示）」	▶ 1「標準（リスト1行表示）」、2「標準（リスト2行表示）」、3「標準（1件表示）」、4「大（1件表示）」 アドレス帳を表示したときの文字の大きさと表示方法を設定します。
4 Eメール お買い上げ時：「大」	▶ 1「大」、2「標準」、3「小」、4「極小」 送信メール／受信メールを表示したときの文字の大きさを設定します。
5 EZweb お買い上げ時：「大」	▶ 1「大」、2「標準」、3「小」、4「極小」 EZweb起動中に表示する文字の大きさを設定します。

M35 文字サイズ
1 発信/着信
2 発信/着信履歴
3 アドレス帳
4 Eメール
5 EZweb
戻る　選択

●アドレス帳に登録されている名前を表示するように設定する　M36

アドレス帳に登録してある相手から発信者番号を通知して電話がかかってきたとき、アドレス帳に登録されている名前を表示できます。また、発信時、発信履歴、着信履歴、Eメール、Cメールなどでもアドレス帳に登録されている名前を表示します。

待受画面で ▶「機能」を選択し、【選択】▶ 3 ▶ 6

お買い上げ時：「ON（メイン+サブ）」

M36 名前表示
1 ON（メイン+サブ）
2 ON（メインのみ）
3 OFF
戻る　OK

●着信ランプを設定する（イルミネーション）／●文字の大きさを変更する／アドレス帳に登録されている名前を表示するように設定する

以下の項目から選択します。

1 ON（メイン+サブ）	メインディスプレイとサブディスプレイに名前を表示します。
2 ON（メインのみ）	メインディスプレイにのみ名前を表示します。
3 OFF	名前を表示しません。

ご注意

● Eメール／Cメール受信時の名前表示は、受信ボックス内の表示のみです。受信直後にディスプレイに名前を表示させる機能はありません。

●プレーヤーの画面デザインを設定／解除する（プレーヤーデザイン） M37

ムービーを再生するときや録画するときに表示される画面デザインを設定します。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で

1 「機能」を選択し、【選択】 ▶ ▶

2 1「ON」または 2「OFF」

■ 1「ON」を選択した場合

3 デザインを選択し、【OK】

お知らせ

● お買い上げ時に登録されているデザインについては「プレーヤーの画面デザイン」（293ページ）をご参照ください。
● プレーヤーデザインを で選択中に (F2)【再生】を押すと選択しているデザインを再生して確認できます。

●アニメーション時計を設定する（ムービングクロック） M38

待受画面の壁紙の代わりにアニメーション時計を表示します。背景もムービングクロック専用になります。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で ▶「機能」を選択し、【選択】 ▶

以下の項目から選択します。

1 ON（メイン+サブ）	▶ 1「INVADE」、2「SWING」、3「FLOAT」 メインディスプレイとサブディスプレイにアニメーション時計を表示します。
2 ON（メインのみ）	▶ 1「INVADE」、2「SWING」、3「FLOAT」 メインディスプレイにのみアニメーション時計を表示します。
3 ON（サブのみ）	▶ 1「INVADE」、2「SWING」、3「FLOAT」 サブディスプレイにのみアニメーション時計を表示します。
4 OFF	アニメーション時計を表示しません。

ご注意

●「ムービングクロック」がONのときは、待受画面の壁紙が表示されません。

カレンダの使いかた

カレンダ表示やスケジュールの管理、タスクリストなど日程管理について説明します。

●カレンダを表示する

カレンダにはカレンダ表示画面、一覧表示画面、1日表示画面があります。

お買い上げ時：「カレンダ表示」

待受画面で 〔決定キー〕▶「カレンダ」を選択し、〔決定キー〕【選択】

ご注意

● シークレット登録されている予定は、シークレットモードに設定（「他の人の操作を制限する」118ページ）してから確認してください。シークレットモードを解除している状態では表示されません。

■カレンダ表示の場合

以下の操作でカーソル（□）を移動し、日付を選択します。

キー	動作
〔左右キー〕	1日前／後に移動します。
〔上下キー〕	前／次の週の同じ曜日に移動します。
〔＊〕／〔＃〕	前／次の月の同じ日（ない場合は月末）に移動します。

カレンダ表示画面

お知らせ

● 当日は色付きで表示されます。
● 予定が登録されている日は、日付の下に赤い線が表示されます。
● 予定が登録されている日を選択すると、カレンダの下側に登録されている予定のアイコンが表示されます。

■一覧表示の場合

キー	動作
〔上下キー〕	1日前／後に移動します。
〔＊〕／〔＃〕	前／次のページに移動します。

一覧表示画面

お知らせ

● 予定が登録されている日は、日付の横に登録されている予定のアイコンが表示されます。アイコンは7個まで表示されます。7個以上の予定が登録されているときはアイコンは6個表示され、右端に「…」が表示されます。

■1日表示の場合

カレンダ表示画面／一覧表示画面で日付を選択し、〔決定キー〕【選択】を押すと表示されます。

キー	動作
〔＊〕／〔＃〕	前／次の予定登録日に移動します。

1日表示画面

お知らせ

● その日1日の予定が①タスクリスト、②スケジュール、③アドレス帳に登録された誕生日の順に表示されます。

カレンダのメニューを使う

カレンダ表示画面、一覧表示画面、1日表示画面では、それぞれメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

カレンダ表示／一覧表示画面で □(F2)［メニュー］を押す

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 スケジュール一覧	登録しているスケジュールをすべて表示します（「スケジュールまたはタスクリストの一覧を表示する」96ページ）。
2 タスクリスト一覧	登録しているタスクリストをすべて表示します（「スケジュールまたはタスクリストの一覧を表示する」96ページ）。
3 誕生日一覧	アドレス帳に登録している誕生日をすべて表示します（「誕生日一覧を表示する」96ページ）。
4 一覧表示／カレンダ表示 お買い上げ時：「カレンダ表示」	カレンダ表示画面または一覧表示画面に切り替えます。次回カレンダを起動したときは、ここで設定した画面が表示されます。
5 日付指定	▶年月日を入力し、◉［OK］ 年月日は年（西暦の下2桁）、月（2桁）、日（2桁）を入力します。 指定した日付のカレンダ表示画面／一覧表示画面を表示します。
6 登録件数確認	スケジュール、タスクリスト、休日設定の登録件数を確認します（「登録件数を確認する」97ページ）。
7 休日設定	選択した曜日または日付を休日として設定します（「休日を設定／解除する」97ページ）。
8 ペタメモ登録	スケジュールやタスクリストをペタメモへ登録します（「ペタメモを登録する」126ページ）。
9 全件削除	▶ロックNo.を入力▶1「YES」 登録しているスケジュール、タスクリストをすべて削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。
0 シークレット一時設定	▶ロックNo.を入力 一時的にシークレットモードを設定します。カレンダを終了するとシークレットモードを解除します。

お知らせ

- 「全件削除」しても誕生日は削除されません。アドレス帳に登録されている誕生日を削除するとカレンダの誕生日も削除されます。
- シークレット登録されたデータはペタメモに登録することはできません。
- 他の機能に登録されているスケジュール、タスクリストがある場合、「全件削除」すると再度確認画面が表示されます。削除するには1「YES」を押します。

1日表示／タスクリスト一覧／スケジュール一覧画面で

タスクリストまたはスケジュールを選択し、□(F2)［メニュー］

以下の項目から選択します。メニューに表示される項目は、表示している画面や選択している項目によって異なります。

項目	説明
チェック*	タスクリストにチェックを付けたり解除したりします。
編集	タスクリスト／スケジュールを編集します（「タスクリストを登録／編集する」101ページ）、（「スケジュールを登録／編集する」97ページ）。
Eメール添付	タスクリスト／スケジュールをEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。 データが添付されたEメールの送信メール作成画面が表示されます。
データフォルダへコピー	タスクリスト／スケジュールの内容をデータフォルダにコピーします（「スケジュール／タスクリストのデータをスケジュールカードに変換してコピー（エクスポート）する」103ページ）。

次ページへつづく

表示内容変更	あ1・@ **未チェック表示**	チェックが付いていないタスクリストを表示します。
	か2ABC **チェック済み表示**	チェックが付いているタスクリストを表示します。
	さ3DEF **全て表示**	タスクリストをすべて表示します。
ペタメモ登録	タスクリスト／スケジュールをペタメモへ登録します（「ペタメモを登録する」126ページ）。	
削除	タスクリストを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。 ▶**「1件削除」、「1日削除」、「チェック済み削除」、「全件削除」から選択** スケジュールを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。 ▶**「1件削除」、「1日削除」、「昨日以前削除」、「全件削除」から選択** 画面によって選択できる削除項目は異なります。「1日削除」を行った場合は、その日に登録しているタスクリスト／スケジュールも削除されます。	
シークレット一時設定	▶**ロックNo.を入力** 一時的にシークレットモードを設定します。カレンダを終了するとシークレットモードを解除します。	

*タスクリスト一覧画面でチェックが付いているタスクリストを選択すると、「チェック解除」と表示されます。

ご注意

● 繰り返し設定されているスケジュールを削除した場合、繰り返し設定を確認後、解除します。

■ スケジュールまたはタスクリストの一覧を表示する

登録されているスケジュールやタスクリストをすべて表示します。スケジュールは開始日時順に、タスクリストは期限順に表示されます。

カレンダ表示／一覧表示画面のメニューで あ1・@ **「スケジュール一覧」または** か2ABC **「タスクリスト一覧」**

◎	1つ前／後のスケジュール／タスクリストに移動します。
＊ ／ ＃	前／次のページに移動します。

お知らせ

● チェック済みと未チェックのタスクリストはアイコンで確認できます。
　：チェック済み　　：未チェック
● 未チェックのまま期限が過ぎたタスクリストは、文字の色を変更して表示されます。

スケジュール一覧画面

タスクリスト一覧画面

タスクリスト
プレゼント購入
電話をかける
バイト
新規　詳細　メニュー

■ 誕生日一覧を表示する

アドレス帳に登録されている誕生日を日付順にすべて表示します。

カレンダ表示／一覧表示画面のメニューで さ3DEF **「誕生日一覧」を押す**

◎	1つ前／後に表示されている誕生日に移動します。
＊ ／ ＃	前／次のページに移動します。

お知らせ

● 誕生日一覧画面で◎【詳細】を押すと、登録しているアドレス帳が表示されます。

誕生日一覧画面

誕生日
07/23 京セラ次郎
戻る　詳細

■ 登録件数を確認する

スケジュール、タスクリスト、休日設定の登録件数を確認できます。

カレンダ表示／一覧表示画面のメニューで は6MNO「登録件数確認」▶ あ1・@「スケジュール」、か2ABC「タスクリスト」、またはさ3DEF「休日設定」

タスクリストの場合

タスクリスト登録件数	
登録件数	20件
チェック済み件数	8件
未チェック件数	12件
登録可能件数	30件

戻る OK

お知らせ

● シークレットモード設定中は、スケジュールの登録件数画面に「シークレット件数」が表示されます。

■ 休日を設定／解除する

カレンダの平日、休日の表示色を設定することができます。設定できる件数は200件です。

■設定する

カレンダ表示／一覧表示画面のメニューで

1 ま7PQRS「休日設定」▶ 日付または曜日を選択し、● 【変更】

2 □(F1)【完了】を押す

休日設定画面

休日設定 2005年 7月 SUN MON TUE WED THU FRI SAT 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 完了 変更 リセット

■解除する

カレンダ表示／一覧表示画面のメニューで ま7PQRS「休日設定」▶ □(F2)【リセット】

以下の項目から選択します。

あ1・@ 1ヶ月リセット	▶ あ1・@「YES」を押す 表示している月の休日設定をすべて解除します。
か2ABC 1年リセット	▶ あ1・@「YES」を押す 表示している年の休日設定をすべて解除します。
さ3DEF 全リセット	▶ あ1・@「YES」を押す 休日設定をすべて解除します。

お知らせ

● 一覧表示画面から設定／解除を行うときは、表示が一時的にカレンダ表示画面になります。
● 曜日を選択したときは、表示している月の選択した曜日すべてを休日設定に変更します。ただし、休日に設定した場合は、その曜日の祝日は祝日のままになります。また、同じ曜日を再度、選択して休日設定を解除した場合は、その曜日の祝日も平日に設定されます。
● 編集画面で［＊］を押すと前の月の編集画面が、［＃］を押すと次の月の編集画面が表示されます。

● スケジュールを登録／編集する

スケジュールに予定を登録します。100件まで登録できます。アラーム設定を行うと設定時間にアラームを鳴らし、スケジュールを表示できます。また、他の人に知られたくないスケジュールはシークレット登録することができます。

ご注意

● スケジュールに登録した内容は、事故や故障などで消えてしまうことがありますので、大切な内容などは控えておくことをおすすめします。なお、事故や故障などが原因でデータが破損、消失した場合の損害・逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次ページへつづく

待受画面で

スケジュール登録画面

1 ◉ ▶「カレンダ」を選択し、◉【選択】▶ □(F1)【新規】▶ あ1「スケジュール登録」

以下の項目から選択します。

項目	操作・説明
用件	▶「[用件]」を選択し、◉【編集】▶用件を入力し、◉【OK】▶カテゴリを選択し、◉【OK】 用件を入力します。入力できる文字数は全角20文字、半角40文字までです。絵文字も入力できます。
開始／終了日時	開始日時／終了日時を入力します（「開始日時／終了日時を設定する」98ページ）。
繰り返し	予定の繰り返し方法を選択します（「予定の繰り返しを設定する」99ページ）。
場所	▶「[場所]」を選択し、◉【編集】▶場所を入力し、◉【OK】 場所を入力します。入力できる文字数は全角20文字、半角40文字までです。絵文字も入力できます。
詳細	▶「[詳細]」を選択し、◉【編集】▶詳細を入力し、◉【OK】 詳細を入力します。入力できる文字数は全角40文字、半角80文字までです。絵文字も入力できます。
URL	▶「[URL]」を選択し、◉【編集】▶URLを入力し、◉【OK】 URLを入力します。入力できる文字数は半角（英数字）256文字までです。
アラーム設定	アラームを設定します（「アラームを設定する」99ページ）。
シークレット*	▶「シークレットOFF（またはON）」を選択し、◉【編集】▶ あ1「ON」または か2「OFF」 シークレット登録するかどうかを設定します。

*ペタメモに登録しているスケジュールのシークレットを あ1「ON」にすると、そのスケジュールはペタメモからは解除されます。

2 □(F1)【完了】を押す

ご注意

- 用件または開始／終了日時を入力しないとスケジュールを登録できません。
- シークレット登録したスケジュールはシークレットモードのときのみ確認・編集ができます。
- 用件、場所、詳細、URLの入力画面では、□(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」57ページ）。

開始日時／終了日時を設定する

予定の開始日時／終了日時を入力します。または、終日に設定できます。

スケジュール登録画面で「[開始／終了日時]」を選択し、◉【編集】▶開始日時を入力し、◉【OK】▶終了日時を入力し、◉【OK】

スケジュール登録
[用件]
[開始/終了日時]
[繰り返し]
[場所]
[詳細]
[URL]
アラーム設定OFF
シークレットOFF
編集

開始日時(24H)
2005/07/23 00:00
戻る OK 終日

お知らせ

- 日時を設定する画面で□(F2)【終日】を押すと、終日設定になります。時間設定に戻したいときは、□(F2)【時間】を押すと、時間設定になります。
- 開始／終了日時を入力しなかった場合は、現在選択されている日付の終日設定として登録されます。
- 日時は西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力します。

予定の繰り返しを設定する

予定を定期的に繰り返すことができます。

スケジュール登録画面で　**「[繰り返し]」を選択し、◎【編集】**

以下の項目から選択します。

1 **毎日**	毎日、予定を繰り返します。
2 **毎週**	毎週、予定を繰り返します。
3 **毎月**	毎月、予定を繰り返します。
4 **毎年**	毎年、予定を繰り返します。
5 **なし**	繰り返しません。

上記選択後、以下の項目から選択します。

1 **無制限**	無制限に繰り返します。
2 **回数指定**	▶**繰り返し回数（1～99回）を入力し、◎【OK】** 繰り返し回数を設定します。

アラームを設定する

アラームを鳴らす時刻とアラーム音を設定します。

スケジュール登録画面で

1 「アラーム設定OFF」を選択し、◎【編集】▶1「ON」

2 アラーム時刻を入力し、◎【OK】

3 「アラーム音」を選択し、◎【編集】▶アラーム音を選択し、◎【OK】

お知らせ

- アラーム日時は西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力します。
- 電源を切っていても、指定した時刻になると自動的に電源が入りアラームが作動します。
- 発信中や着信中に指定時刻になったときは、通話終了後にアラームが作動します。
- アラームを止めるには
  いずれかのキーを押す
  指定した時刻になると、予定の内容が表示されます。アニメや動画ファイルが設定されている場合はアラーム停止までアニメなどを表示します。アラーム音や振動は、開始後約60秒で止まりスケジュールお知らせ画面が表示されます。
- アラームを止めると、スケジュールの詳細内容が表示されます。アラームが自動的に止まった場合は、スケジュールお知らせ画面で◎【確認】を押すと詳細内容が表示されます。
- 以下のときは、アラーム作動中やアラーム停止時に「スケジュール時刻です」と表示されます。
  ・シークレット登録している予定のとき
  ・スケジュール制限（「他の人の操作を制限する」118ページ）を設定しているとき

●スケジュールを確認する

登録した予定の内容を確認します。

待受画面で ▶「カレンダ」を選択し、【選択】▶確認したい日付を選択し、【選択】▶確認したいスケジュールを選択し、【詳細】

スケジュール内容表示画面

スケジュール
誕生パーティ
2005/07/23 19:00
2005/07/23 21:00
次郎宅
アラーム設定OFF
シークレットOFF
戻る メニュー

お知らせ

● シークレット登録している予定は、シークレットモードに設定（「他の人の操作を制限する」118ページ）してから確認してください。シークレットモードを解除している状態では表示されません。

スケジュールのメニューを使う

スケジュール内容表示画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

スケジュール内容表示画面で (F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。メニューに表示される項目は、表示している画面や選択している項目によって異なります。

URLページ接続*	情報サイトにアクセスします（「他の機能から情報サイトにアクセスする」225ページ）。
編集	スケジュールを編集します（「スケジュールを登録／編集する」97ページ）。
Eメール添付	スケジュールをEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。スケジュールデータが添付されたEメールの送信メール作成画面が表示されます。
データフォルダへコピー	スケジュールの内容をデータフォルダにコピーします（「スケジュール／タスクリストのデータをスケジュールカードに変換してコピー（エクスポート）する」103ページ）。
ペタメモ登録	スケジュールをペタメモへ登録します（「ペタメモを登録する」126ページ）。
1件削除	表示しているスケジュールを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。

*「URL」に登録されているURLを選択しているときに表示されます。

お知らせ

● スケジュールにURLがある場合、Eを押しても情報サイトにアクセスします。

電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

スケジュールの「［詳細］」に電話番号／Eメールアドレス／URLが登録されているとき、内容表示画面を表示すると、電話番号／Eメールアドレス／URLが反転表示されます。
電話番号／Eメールアドレス／URLを利用して電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトにアクセスしたりすることができます。

スケジュール内容表示画面で「［詳細］」の電話番号、Eメールアドレス、URLを選択し、【選択】

■電話番号を選択した場合

1 発信	電話番号の確認画面が表示されます（「電話をかける」39ページ）。
2 Cメール作成	Cメールを新規に作成します（「Cメールを作成し、送信する」207ページ）。選択している電話番号を宛先に指定したCメールの送信メール作成画面が表示されます。
3 アドレス帳へ登録	▶ **1「新規登録」または 2「追加登録」** 選択している電話番号が入力されたアドレス帳を新規または追加登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」75ページ）。
4 電話番号コピー	電話番号をクリップボードへコピーします。

■Eメールアドレスを選択した場合

あ1·@ **Eメール作成**	Eメールを新規に作成します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。選択しているEメールアドレスを宛先に指定したEメールの送信メール作成画面が表示されます。
か2ABC **アドレス帳へ登録**	**▶ あ1·@「新規登録」または か2ABC「追加登録」** 選択しているEメールアドレスが入力されたアドレス帳を新規または追加登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」75ページ）。
さ3DEF **Eメールアドレスコピー**	Eメールアドレスをクリップボードへコピーします。

■URLを選択した場合

あ1·@ **URLページ接続**	**▶ 【OK】を押す** 情報サイトにアクセスします。
か2ABC **お気に入りへ登録**	URLをお気に入りリストに登録します（「お気に入りリストを管理する」231ページ）。
さ3DEF **アドレス帳へ登録**	**▶ あ1·@「新規登録」または か2ABC「追加登録」** 選択しているURLが入力されたアドレス帳を新規または追加登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」75ページ）。
た4GHI **URLコピー**	URLをクリップボードへコピーします。

●タスクリストを登録／編集する

タスクリストを登録します。50件まで登録できます。

待受画面で

1 **▶「カレンダ」を選択し、【選択】▶ (F1)【新規】▶ か2ABC「タスクリスト登録」**

以下の項目から選択します。

用件	**▶「[用件]」を選択し、【編集】▶ 用件を入力し、【OK】▶ カテゴリを選択し、【OK】** 用件を入力します。入力できる文字数は全角20文字、半角40文字までです。絵文字も入力できます。
期限日時	**▶「[期限日時]」を選択し、【編集】▶ 期限日時を入力し、【OK】** 期限日時を入力します。日時は西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力します。(F2)【クリア】を押すと、期限日時を入力しないで、タスクリスト登録画面に戻ります。

タスクリスト
登録画面

2 **(F1)【完了】を押す**

ご注意

● 用件を入力しないとタスクリストを登録できません。
● タスクリストに登録した内容は、事故や故障などで消えてしまうことがありますので、大切な内容などは控えておくことをおすすめします。なお、事故や故障などが原因でデータが破損、消失した場合の損害・逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●タスクリストを確認する

待受画面で ◉ ▶「カレンダ」を選択し、【選択】▶確認したい日付を選択し、◉【選択】▶確認したいタスクリストを選択し、【詳細】

タスクリスト内容表示画面

タスクリスト
プレゼント購入
期限日時
2005/07/23 00:00
戻る　メニュー

タスクリストのメニューを使う

タスクリスト内容表示画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

タスクリスト内容表示画面で □(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 **チェック***	タスクリストにチェックを付けたり解除したりします。
2 **編集**	タスクリストを編集します（「タスクリストを登録／編集する」101ページ）。
3 **Eメール添付**	タスクリストをEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。タスクリストデータが添付されたEメールの送信メール作成画面が表示されます。
4 **データフォルダへコピー**	タスクリストの内容をデータフォルダにコピーします（「スケジュール／タスクリストのデータをスケジュールカードに変換してコピー（エクスポート）する」103ページ）。
5 **ペタメモ登録**	タスクリストをペタメモへ登録します（「ペタメモを登録する」126ページ）。
6 **1件削除**	表示しているタスクリストを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。

*チェックが付いているタスクリストを選択すると、「チェック解除」と表示されます。

●スケジュールカード（vCalendar形式）について

スケジュールカードのデータをスケジュール／タスクリストに登録（インポート）したり、スケジュール／タスクリストのデータをデータ変換してデータフォルダへコピー（エクスポート）したりできます。スケジュール／タスクリストデータのインポート／エクスポートは、スケジュールカード（vCalendar形式：拡張子「.vcs」）で行います。

スケジュールカードをスケジュール／タスクリストに登録する

■データフォルダから1件登録する場合

待受画面で

▶「データフォルダ」を選択し、【選択】▶「PIM情報」を選択し、【選択】

2 スケジュールカードを選択し、◉【再生】▶□(F2)【登録】▶編集する項目を選択し、【編集】▶編集し、◉【OK】▶□(F1)【完了】

■データフォルダから一括登録する場合

待受画面で

1 【●】▶「データフォルダ」を選択し、【●】【選択】▶「PIM情報」を選択し、【●】【選択】

2 スケジュールカードを選択し、□(F2)【メニュー】▶ [あ1・@]「登録」

以下の項目から選択します。選択したスケジュールカードに含まれるデータによって表示される項目は異なります。

スケジュールカード項目画面

PIM情報
打ち合せ
2005/07/30 10:00
2005/07/30 11:00
毎週
第1会議室
定例報告を行う
http://ΔΔΔ.co.jp
アラーム設定OFF
シークレットOFF
戻る 接続 登録

スケジュール	スケジュールのデータのみが登録されています。
カレンダ	スケジュールとタスクリストのデータが混在して登録されています。
タスクリスト	タスクリストのデータのみ登録されています。

ご注意

● 用件が入力されていないタスクリストのデータは登録(インポート)できません。

お知らせ

● 複数件登録されているvCalendarにシークレット登録されているデータが含まれている場合は、スケジュールが「*」で表示されます。
● vCalendarにURLが登録されている場合は、スケジュールカード項目画面から操作を行うことができます。
スケジュールカード項目画面でURL情報を選択し、[E] ▶ ブラウザが起動 ▶ 情報サイトを表示

スケジュール／タスクリストのデータをスケジュールカードに変換してコピー(エクスポート)する

スケジュール／タスクリストのデータをデータフォルダにスケジュールカード(拡張子：「.vcs」)としてコピーします。

スケジュール一覧／タスクリスト一覧画面で

1 コピーしたいスケジュールまたはタスクリストを選択

2 □(F2)【メニュー】▶「データフォルダへコピー」を選択し、【●】【選択】

以下の項目から選択します。

[あ1・@] **1件コピー**	スケジュール／タスクリストを1件ずつコピーします。
[か2ABC] **選択コピー**	▶ **スケジュール／タスクリストを選択し、【●】【選択】を繰り返し ▶ □(F1)【確定】** 複数のスケジュール／タスクリストを選択してコピーできます。選択しているスケジュール／タスクリストを選択すると【●】【選択】は【解除】に変わります。

お知らせ

● カテゴリが「仕事」「プライベート」「学校」「休み」以外の場合、コピーするとスケジュールカードのカテゴリは「その他」に変更されます。
● ファイル名はスケジュールまたはタスクリストの「用件」+「mmdd(開始日時、期限日付)」となります。用件が登録されていない、絵文字のみのときは「スケジュール+mmdd」または「タスクリスト+mmdd」となります。

データフォルダ

カメラで撮影した画像や、EZwebからダウンロードしたデータの管理、再生方法を説明します。

●データの管理について（データフォルダ）

カメラでの撮影、EZwebからのダウンロード、外部接続機器からの受信などによるデータは、データの種別にあわせたフォルダに保存されます。データフォルダ内のデータは、W32Kのさまざまな機能に設定できるほか、Eメールで送信したり、パソコンに送信したりできます。
データフォルダに保存できるデータの量には限りがあります。データの保存件数もしくは保存容量が上限に達した時点で、それ以上の保存はできなくなります。

最大保存件数	最大保存容量
500件*	約15Mバイト

*フォトミキサーのプリセットデータ6件を除く

ご注意

● データフォルダに保存した内容は、事故や故障などで消えてしまうことがあります。なお、事故や故障などが原因でデータが破損、消失した場合の損害・逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

保存できるデータの種類

お買い上げ時は、全データ表示、ユーザーフォルダ、フォトミキサーの各フォルダが表示されます。その他のフォルダは該当データが保存されているときに表示されます。

フォルダ			表示されるデータとアイコン		拡張子	登録できる機能
データフォルダ	全データ表示		すべてのデータ			
	ユーザーフォルダ	フォルダ1～9	移動してきたデータ			
		プライベート	他人に知られたくないデータ			
	ムービーフォルダ	サブフォルダ	W32Kで録画したムービー（標準S／Mモードまたは高品質M／Lモード）	（青）	.amc、.3g2、.3gp	絵日記、メロディ（通常着信、Eメール受信、お知らせ受信、Cメール受信）、アドレス帳着信音、アラーム、スケジュールアラーム、スクリーンセーバ、通常着信画面（メイン）、メール送信画面（メイン）、メール受信画面（メイン）、アドレス帳画像、メディアプレーヤー、ペタメモ
			W32Kで録画したムービー（長時間Lモード）*1	（橙）		
	フォトフォルダ	サブフォルダ	W32Kで撮影したピクチャ（VGAモードまたはSXGAモードの画像）*2		.jpg	絵日記、待受画面（メイン／サブ）、通常着信画面（メイン／サブ）、メール送信画面（メイン／サブ）、メール受信画面（メイン／サブ）、アドレス帳画像、ペタメモ
			W32Kで撮影したピクチャ			
	ボイスフォルダ		W32Kで録音したボイス		.qcp	メロディ（通常着信、Eメール受信、お知らせ受信、Cメール受信）、アドレス帳着信音、アラーム、スケジュールアラーム、メディアプレーヤー、ペタメモ
	EZムービー		ムービー*3		.amc、3g2、.3gp	ムービーフォルダと同じ
	サウンド		着うた®*3		.3g2、.3gp	ボイスフォルダと同じ
			メロディ		.mmf	

	フォルダ		表示されるデータとアイコン		拡張子	登録できる機能
データフォルダ	サウンド		アニメ&メロディ		.mmf	メロディ（通常着信、Eメール受信、お知らせ受信、Cメール受信）、アドレス帳着信音、アラーム、スケジュールアラーム、待受画面（メイン／サブ）、スクリーンセーバ、通常着信画面（メイン）、メール送信画面（メイン）、メール受信画面（メイン）、アドレス帳画像、メディアプレーヤー、ペタメモ
	ボイス		ボイス*3		.qcp、.amc、.hvs、.3g2、.3gp	ボイスフォルダと同じ
	グラフィック		ピクチャ		.jpg、.jpeg、.gif、.png	フォトフォルダと同じ
			アニメ		.gif、.mmf	待受画面（メイン／サブ）、スクリーンセーバ、通常着信画面（メイン）、メール送信画面（メイン）、メール受信画面（メイン）、アドレス帳画像、メディアプレーヤー、ペタメモ
			Flash®		.swf	－
	カラオケ		テキスト&メロディ		.mmf	メディアプレーヤー、ペタメモ
			アニメ&テキスト&メロディ			
			アニメ&テキスト			
	フォトミキサー	テンプレート	フォトミキサーテンプレート		.m3f、.mqf、.mmf	－
		コレクション	フォトミキサー*4		.m3f、.mqf、.mmf	ボイスフォルダと同じ
	メニュースキン		メニュースキン		.skn	－
	フレーム		フレーム		.png	－
	スタンプ		スタンプ		.png	－
	プレーヤーデザイン		プレーヤーデザイン		.png	プレーヤーデザイン
	辞書		辞書		.dic	オプション辞書
	PIM情報		アドレスカード		.vcf	アドレス帳
			スケジュールカード		.vcs	スケジュール
			タスクカード			タスクリスト
			スケジュールカード、タスクカード混在			カレンダ
	テキスト		テキスト		.mmf、.txt	メディアプレーヤー（.mmfのみ）、ペタメモ
	チャンネルボックス		番組	*5	.tar	－
	マルチフォルダ		マルチパック	*5	.tar	－
	ブックフォルダ		ブック	*5	.tar	－
	不明なファイル		上記以外のファイル		上記以外	－

*1：「長時間L」ムービーを登録できるのは、絵日記とペタメモのみです。また、「消音」で録画したムービーはメロディ（通常着信、Eメール受信、お知らせ受信、Cメール受信）、アドレス帳着信音、アラーム、スケジュールアラームには登録できません。
*2：「VGA」または「SXGA」の画像データを登録できるのは、絵日記とペタメモのみです。
*3：再生回数制限、再生可能期限制限、再生可能期間制限があるデータを登録できるのは、メディアプレーヤーとペタメモのみです。また、登録時に確認画面が表示されます。その他のデータでも場合によって登録できない機能があります。
*4：音声データが含まれていない場合は、ペタメモにのみ登録できます。
*5：コンテンツをダウンロードすると、コンテンツ独自のアイコンが表示されます。

次ページへつづく

ご注意

- 著作権があるデータは、機能に登録できない場合があります。また、Eメールへの添付や編集、パソコンへの送信／コピー／移動などができません。
- EZムービー、着うた®、ボイスのデータで、再生専用の場合は、メディアプレーヤーとペタメモにのみ登録できます。

お知らせ

- フォルダ一覧画面でフォルダ名の右側に「 ➡ 」が表示されたときは、フォルダ内にサブフォルダがあります。件数が表示されたときはフォルダ内にあるデータの件数を表示します。
- プライベートフォルダのデータを再生する場合やプライベートフォルダ選択時のメニューを使う場合にはロックNo.の入力が必要です。

●データを再生する

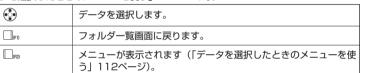
データフォルダ内のデータを再生します。

待受画面で

  ▶ **「データフォルダ」を選択し、** **【選択】** ▶ **フォルダを選択し、** **【選択】**

■ サムネイル表示

「ムービーフォルダ」、「フォトフォルダ」、「EZムービー」、「グラフィック」は、サムネイル表示画面で表示されます。データ一覧表示に切り替えることもできます（「データを選択したときのメニューを使う」112ページ）。

(方向キー)	データを選択します。
(F1)	フォルダ一覧画面に戻ります。
(F2)	メニューが表示されます（「データを選択したときのメニューを使う」112ページ）。

サムネイル表示画面

■ 一覧表示（1行表示）

(方向キー)	データを選択します。
(F1)	フォルダ一覧画面に戻ります。
(F2)	メニューが表示されます（「データを選択したときのメニューを使う」112ページ）。

1行表示画面

■ 一覧表示（2行表示）

「チャンネルボックス」、「マルチフォルダ」、「ブックフォルダ」は、2行表示画面で表示されます。

(方向キー)	データを選択します。
(F1)	データにURLが登録されていた場合は、情報サイトへアクセスします。
(F2)	メニューが表示されます（「データを選択したときのメニューを使う」112ページ）。

2行表示画面

2 **データを選択し、** (決定キー) **【再生】**

お知らせ

- プライベートフォルダのデータを再生するときは、プライベートフォルダ選択後にロックNo.を入力します。
- データの種類によっては、再生時にバイブレータが振動したり、着信ランプが点灯したりしますが、振動のしかたなど通常と異なる場合があります。
- サムネイル表示の場合、データ量によっては表示に時間がかかります。
- 2行表示では、データに登録されているアイコンが表示されます。アイコンが登録されていない場合は、標準のアイコンが表示されます。
- 2行表示では、1行目にファイル名が表示されます。2行目はデータの種類によって以下のように表示が異なります。

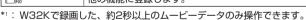
チャンネルボックス	番組の状態を表示します。チャンネルボックスでの使用容量（Mバイト）も表示されます。
マルチフォルダ	ファイルサイズ（Kバイト）を表示します。
ブックフォルダ	権利者情報を表示します。

データの再生について

データの種類によって以下の操作が行えます。データ再生時に行った操作は、次回再生時には、初期値に戻ります。

■「ムービー（ムービーフォルダ、EZムービー）」のときはムービーが表示され、音声データが流れます。

以下の操作が行えます。行える操作はデータによって異なります。

↑／↓	音量を上げます／下げます。
←／→*1	コマ戻し／コマ送りします。
←／→を長く（約1秒以上）*1	巻き戻し／早送りします。
0	操作ガイドを表示します。
1	全画面表示します。全画面表示中は通常表示に戻ります。
2*1	スロー再生します。スロー再生中は通常再生に戻ります。
●、5	一時停止します。一時停止中は再生を再開します。 ハイパーリンクがある場合は、●を押して電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトにアクセスしたりできます。
(F1)	次のデータを再生します。
＊／＃*2	通常表示／拡大表示します。一時停止中は無効です。
(F2)	他の機能に登録します。

*1：W32Kで録画した、約2秒以上のムービーデータのみ操作できます。
*2：「標準S：96×80」、「標準M：128×96」、「高品質M：128×96」のムービーデータのみ操作できます。

お知らせ

- 「EZムービー」のデータについては「EZムービーについて」（236ページ）をご参照ください。
- 再生を一時停止しているときに表示している画像を静止画として保存するには、以下の操作を行います。
  一時停止中に(F2)【保存】▶「YES」を選択し、●【OK】
  保存されたデータは「グラフィック」に再生しているデータと同じファイル名で保存されます。

次ページへつづく

■「ピクチャ（フォトフォルダ、グラフィック）」「フレーム」「スタンプ」「プレーヤーデザイン」のときは、画像データが表示されます。

以下の操作が行えます。行える操作はデータにより異なります。

キー	操作
(方向キー)	表示位置を調節できます。
0	操作ガイドを表示します。
1	全画面表示します。いずれかのキーを押すと通常表示に戻ります。
7	時計回りに回転します。
9	反時計回りに回転します。
＊／＃	横120×縦160ドット以下の画像を通常表示／2倍拡大表示、横640×縦480ドット以上の画像を縮小表示／拡大表示します。
(F1)	次のデータを再生します。
(F2)	他の機能に登録します。

お知らせ

● 大きな横長の画像を再生する場合には自動的に横向きに表示されます。

■「メロディ」「アニメ&メロディ」「テキスト&メロディ」「アニメ&テキスト&メロディ」「フォトミキサーテンプレート」「フォトミキサー」のときは、右のような画面が表示され、メロディが再生されます。

テキスト&メロディ

テキスト
表示

音量 3　0ガイド
次へ　登録

以下の操作が行えます。行える操作はデータにより異なります。

キー	操作
(決定キー)	一時停止します。一時停止中は再生を再開します。
(上)／(下)	音量を上げます／下げます。
(左)／(右)を長く（約1秒以上）	巻き戻し／早送りします。
0	操作ガイドを表示します。
1	曲の始めから再生します。
2	繰り返しデータの再生を行います。
5	画面下部の表示を切り替えます。
＊／＃*	通常表示／拡大表示します。
(F1)	次のデータを再生します。
(F2)	他の機能に登録します。

*コンテンツによっては無効です。

■「番組」「マルチパック」「ブック」のときは右のような画面が表示され、データが再生されます。

SMILファイル
再生

音量↓　音量↑

以下の操作が行えます。行える操作はデータによって異なります。

キー	操作
(決定キー)／0～9／＊／＃	ハイパーリンクやページ内リンクがある場合は、電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトにアクセスしたり、ページ移動したりできます。
(上)／(下)	カーソルの位置を上に移動します／下に移動します。
(左)	再生中のシーンをリプレイします。
(左)を2回	前のシーンを再生します。
(右)	次のシーンを再生します。

[戻る/マナー]	一時停止します。一時停止中は「再開」「最初から再生する」「終了」を選択します。
[(F1)]／[(F2)]	音量を下げます／上げます。

■「Flash®」のときは右のような画面が表示され、Flash®が再生されます。
以下の操作が行えます。行える操作はデータによって異なります。

Flash®
再生
終了 OK メニュー

[●]	ハイパーリンクがある場合は、電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトにアクセスしたりできます。 一時停止中は再生を再開します。
[▲]／[▼]	カーソルの位置を上に移動します／下に移動します。
[0]～[9]／[＊]／[＃]	ハイパーリンクがある場合は、電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトにアクセスしたりできます。
[戻る/マナー]	一時停止します。
[戻る/マナー]を長く（約1秒以上）／[◀]／[(F1)]	再生を終了します。
[(F2)]	音量やクオリティを調節します。

■「ボイスフォルダ」「ボイス」「着うた®」のとき
データのタイトルが表示され、音声が再生されます。

■「アドレスカード」のとき
アドレス帳の内容が表示されます。

■「スケジュールカード」「タスクカード」のとき
スケジュール、タスクリストの内容が表示されます。

■「辞書」のとき
辞書データの情報が表示されます。

※自作の辞書を表示した場合は、[●]【表示】を押すと内容が表示されます。

■「テキスト」のとき
テキストが表示されます。
データによっては[＊]／[＃]で等倍表示／拡大表示します。

■「アニメ&テキスト」のとき
画像データとテキストが表示されます。
データによっては[＊]／[＃]で等倍表示／拡大表示します。

■「アニメ」のとき
画像データが表示されます。
データによっては[＊]／[＃]で等倍表示／拡大表示します。

■「メニュースキン」のとき
デザインの名称などが表示されます。

データを登録する

データフォルダのデータはW32Kのさまざまな機能に登録することができます。登録できる機能はデータの種類によって異なります。データフォルダのデータを各機能に登録するには、各機能からデータフォルダを呼び出してデータを選択する方法と、データフォルダから登録する機能を選択する方法の2通りがあります。

各機能からデータフォルダを呼び出す

各機能でデータを選択する場合、その機能で登録できるデータが表示されます。

例：待受画面を設定する場合

待受画面で **▶「機能」を選択し、【選択】▶ 3 ▶ 1 ▶ 1「待受画面」▶ 1「待受画面」▶ 1「壁紙」**

「ドロップ」「フラワー」「ラウンド」はお買い上げ時にW32Kに登録されているデータです。それ以外のデータはご自分で撮影したデータや、ダウンロードしたデータの中で、待受画面に設定できるデータが表示されます。

データフォルダから登録する機能を選択する

データフォルダから登録する機能を選択して登録します。

待受画面で **▶「データフォルダ」を選択し、【選択】▶ フォルダを選択し、【選択】▶ データを選択し、(F2)【メニュー】▶ 1「登録」**

以下の項目から選択します。選択したデータによって選択できる項目が異なります（「保存できるデータの種類」104ページ）。

- 絵日記
- 通常着信
- Eメール受信
- お知らせ受信
- Cメール受信
- アドレス帳着信音
- アラーム
- スケジュールアラーム
- 待受画面（メイン／サブ）
- スクリーンセーバ
- 通常着信画面（メイン／サブ）
- メール送信画面（メイン／サブ）
- メール受信画面（メイン／サブ）
- アドレス帳画像
- オプション辞書
- プレーヤーデザイン
- ペタメモ
- アドレス帳
- スケジュール
- タスクリスト
- カレンダ
- メディアプレーヤー

お知らせ

- 機能選択画面で(F2)【再生】を押すと、再生して確認できます。
- 機能への登録は以下の操作でも行えます。
  データ再生中に(F2)【登録】▶ 機能を選択

フォトミキサー作品を作成する

メロディ付きアニメーションのテンプレートに画像やテキストを組み込んで作品を作ることができます。作成データはEメールに添付して送ったり、さまざまな機能に登録したりできます。
お買い上げ時、フォトミキサーフォルダのテンプレートフォルダに以下のデータが登録されています。

- 開けてビックリ
- ムービング・スクエア
- MISSION
- ワ～オ、ワォ！
- Happy Train
- 燃える友情

データ一覧画面で

1 テンプレートを選択し、(F2)【メニュー】▶「編集」を選択し、【選択】

編集する項目はデータにより異なります。

2 「未編集」を選択し、【選択】▶ 画像を選択し、【OK】

3 「未編集」を選択し、◉【選択】▶テキストを入力し、◉【OK】▶ □(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 文字色変更	▶文字色を選択し、◉【OK】 テキストの表示色を選択します。
2 文字背景色変更	▶文字背景色を選択し、◉【OK】 テキストの背景色を選択します。

4 ◉【戻る】▶ □(F1)【完了】▶タイトルを入力し、◉【OK】

作成したデータはコレクションフォルダに保存されます。

●フォルダを選択したときのメニューを使う

フォルダ一覧画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

待受画面で ◉▶「データフォルダ」を選択し、◉【選択】▶フォルダを選択し、□(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。選択するフォルダによって表示される内容または選択できる項目が異なります。

オートプレイ	データを自動的に連続再生します（「フォルダ内のデータをオートプレイする」112ページ）。	
オートプレイ設定	オートプレイの設定をします（「オートプレイの再生方法と切り替え時間を設定する」112ページ）。	
フォルダ名編集 お買い上げ時：フォルダ1～フォルダ9	▶フォルダ名を入力し、◉【OK】 ユーザーフォルダ（フォルダ1～9）のフォルダ名を編集します。入力できる文字数は全角6文字、半角12文字までです。	
使用状況	データフォルダの使用容量、空き容量、保存データ数、使用容量グラフを表示します。	
サブフォルダ設定 お買い上げ時：日付別フォルダ表示	1 日付別フォルダ表示	日付ごとのフォルダに分類して表示します。
	2 月別フォルダ表示	月ごとのフォルダに分類して表示します。
	3 年別フォルダ表示	年ごとのフォルダに分類して表示します。
	4 フォルダ表示なし	フォルダ分けしないでデータを一覧表示します。
フォルダ内全件移動	▶ 1「YES」▶移動先のフォルダを選択し、◉【OK】 選択しているフォルダ内のデータをすべてユーザーフォルダに移動します。	
削除	▶ 1「フォルダ内全件削除」または 2「全件削除」 データを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。	
全件削除	データを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。	

ご注意

- フォルダ名を編集できるのは、ユーザーフォルダ内のサブフォルダ（フォルダ1～フォルダ9）です。
- サブフォルダ設定ができるのはムービーフォルダとフォトフォルダのみです。

お知らせ

- プライベートフォルダを選択時にメニューを使うときはロックNo.を入力します。
- 他の機能に登録されているデータがあるフォルダを選択し、「フォルダ内全件削除」「全件削除」すると、確認画面が表示されます。削除するときは 1「YES」を、削除しないときは 2「NO」を押します。なお、削除したデータを登録していた機能はお買い上げ時の状態になります。
- 「全件削除」を行っても、チャンネルボックス内のデータは削除されません。

フォルダ内のデータをオートプレイする

フォルダ内のデータを自動で連続再生することができます。オートプレイの対象になるフォルダは、「全データ表示」「ユーザーフォルダ（1〜9）」* および「ムービーフォルダ」「フォトフォルダ」「EZムービー」「グラフィック」「フレーム」「スタンプ」「プレーヤーデザイン」です。あらかじめ「オートプレイ設定」をしておいてください。

*対象データがある場合

フォルダ一覧画面で (F2)【メニュー】▶「オートプレイ」を選択し、【選択】

オートプレイの再生方法と切り替え時間を設定する

フォルダ一覧画面で (F2)【メニュー】▶「オートプレイ設定」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

項目	設定	説明
1 再生方法 お買い上げ時：「通常再生」	1 通常再生	データ一覧の順番に再生します。
	2 ランダム再生	ランダムに再生します。
2 切り替え時間 お買い上げ時：「普通」	1 早い	約3秒間隔で再生します。
	2 普通	約5秒間隔で再生します。
	3 遅い	約10秒間隔で再生します。

オートプレイ設定
1 再生方法
2 切り替え時間
戻る　選択

●データを選択したときのメニューを使う

待受画面で ▶「データフォルダ」を選択し、【選択】▶フォルダを選択し、【選択】▶データを選択し、(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。選択するデータによって表示される内容または選択できる項目が異なります。

項目		説明
登録	データを各機能に登録します（「データフォルダから登録する機能を選択する」110ページ）。	
編集	フォトミキサーの作品を作成します（「フォトミキサー作品を作成する」110ページ）。	
移動	1 1件移動	▶ 1「YES」▶移動先のフォルダを選択し、【OK】 選択しているデータをユーザーフォルダに移動します。
	2 選択移動	▶移動するデータを選択し、【選択】を繰り返し▶ (F1)【確定】▶ 1「YES」▶移動先のフォルダを選択し、【OK】 複数のデータを選択してユーザーフォルダに移動します。選択しているデータを選択すると【選択】は【解除】に変わります。
	3 フォルダ内全件移動	▶ 1「YES」▶移動先のフォルダを選択し、【OK】 選択しているフォルダ内のデータをすべてユーザーフォルダに移動します。
	4 元フォルダに戻す	▶ 1「YES」を押す ユーザーフォルダに移動したデータを元のフォルダに戻します。
Eメール添付	データをEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。 選択したデータが添付されたEメールの送信メール作成画面が表示されます。	

<table>
<tr><td>タイトル編集</td><td colspan="2">▶タイトルを入力▶◉【OK】
タイトルを編集します。入力できる文字数は全角20文字、半角40文字までです。ただし、「標準S」で撮影したムービーは入力できる文字数が全角19文字、半角38文字までです。</td></tr>
<tr><td>画像変換</td><td colspan="2">画像の保存形式を変更します（「画像の保存形式を変更する」114ページ）。</td></tr>
<tr><td>ムービー変換</td><td colspan="2">「長時間L」ムービーのサイズを変更します（「「長時間L」ムービーのサイズを変更する」114ページ）。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">ムービー編集</td><td>1「アフレコ」</td><td>▶1「コピーして編集」または2「直接編集」
ムービーに音声を録音します（「ムービーの音声を編集する」157ページ）。</td></tr>
<tr><td>2「テロップ」</td><td>▶1「コピーして編集」または2「直接編集」
ムービーに文字情報を挿入します（「ムービーにテロップを貼り付ける」157ページ）。</td></tr>
<tr><td>3「ベストシーンセレクト」</td><td>ムービーの一部を切り出します（「「長時間L」ムービーを切り出す」115ページ）。</td></tr>
<tr><td>フォト編集</td><td colspan="2">▶1「コピーして編集」または2「直接編集」▶1「QQVGA（120×160）」または2「QVGA（240×320）」
フォトを編集します（「フォトを編集する」165ページ）。</td></tr>
<tr><td>データ移動</td><td colspan="2">▶1「YES」を押す
データをマルチフォルダまたはブックフォルダに移動します。</td></tr>
<tr><td>解約</td><td colspan="2">EZチャンネルの番組を解約します（「番組を解約する」244ページ）。</td></tr>
<tr><td>一覧表示／サムネイル表示</td><td colspan="2">サムネイル表示は一覧表示に、一覧表示はサムネイル表示になります。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">並び替え／検索</td><td>1日付順</td><td>日付の新しい順に表示します。</td></tr>
<tr><td>2名前順</td><td>一時的にタイトル順に表示します。記号→数字→アルファベット→かな（カタカナ）、同じ記号や数字は半角→全角、同じ文字でアルファベットの場合は半角→全角、大文字→小文字、カタカナの場合は全角→半角、ひらがな→カタカナの順になります。</td></tr>
<tr><td>3データサイズ順</td><td>一時的にデータサイズの大きい順に表示します。</td></tr>
<tr><td>4検索</td><td>▶検索したいタイトルに含まれる文字を入力し、◉【OK】
フォルダ内のデータを検索します。</td></tr>
<tr><td>詳細情報</td><td colspan="2">データの詳細を確認します（「データの詳細を確認する」115ページ）。</td></tr>
<tr><td>削除*1</td><td colspan="2">▶「1件削除」、「選択削除」、「フォルダ内全件削除」、「全件削除」から選択
データを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。</td></tr>
<tr><td>削除*2</td><td colspan="2">データを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。</td></tr>
</table>

*1：番組データ以外のデータを選択したときに表示されます。
*2：番組データを選択したときに表示されます。

ご注意

● タイトルには、絵文字と以下の半角記号は使えません。
<>：；￥"／？＊｜，．
●「全件削除」を行ってもチャンネルボックス内のデータは削除されません。

データを選択したときのメニューを使う

お知らせ

- プライベートフォルダへデータを移動するときはロックNo.を入力します。
- 並び替え／検索は、他の画面を表示すると、「日付順」に戻ります。
- 検索は、検索した文字を含むタイトルを検索結果で表示します。
- 検索したいタイトルに含まれる文字は1文字でも検索できます。

画像の保存形式を変更する

画像データの形式を変換して、相手の方の携帯電話にあったサイズにしたり、画像を回転したりすることができます。元の画像がJPEG形式のときのみ画像変換できます。
また、元のデータをコピーして編集するか、直接編集するか選択できます。

データを選択したときのメニューで

1 「画像変換」を選択し、【選択】▶ 1「コピーして編集」または 2「直接編集」

以下の項目から選択します。選択するデータによって選択できる項目が異なります。

1 **回転**	▶ (F1)【<90°】または (F2)【90°>】 データを左または右へ90°回転します。
2 **ケータイモード**	画像を横120×縦160ドットにサイズ変換し、9Kバイト以下になるようにします。
3 **サイズ変更**	画像サイズを変更します（「サイズを変更する」114ページ）。

2 画像を確認し、【保存】

お知らせ

- 「回転」は、横240×縦320ドット以下の画像で選択できます。

■ サイズを変更する

横120×縦160ドットから横1280×縦960ドットまでのサイズのデータを横120×縦160ドットまたは横240×縦320ドットのサイズに変更します。

サイズ変更画面で 1「QQVGA（120×160）」または 2「QVGA（240×320）」

サイズ変換された画像が再生されます。

お知らせ

- 再生画面では通常の再生時と同様に縮小／拡大や回転を行えます（「データの再生について」107ページ）。

「長時間L」ムービーのサイズを変更する

「長時間L」ムービーを変換して、相手の方の携帯電話にあったサイズで15秒以内のムービーにします。
また、元のデータをコピーして編集するか、直接編集するか選択できます。

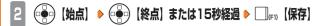
データを選択したときのメニューで

1 「ムービー変換」を選択し、【選択】▶ 1「コピーして編集」または 2「直接編集」

以下の項目から選択します。

1 **標準S：96×80**	「標準S」ムービーに変換します。
2 **標準M：128×96**	「標準M」ムービーに変換します。
3 **高品質M：128×96**	「高品質M」ムービーに変換します。

2 【始点】▶ 【終点】または15秒経過 ▶ (F1)【保存】

お知らせ

● 変換画面で(F2)【再生】を押すとムービーが再生されます。再生中に【始点】を押すと、そこから15秒以内のムービーを作成できます。
● ムービー変換後にやり直しをしたいときは(F2)【メニュー】を押し、1「やり直し」を押します。保存せずに終了するときは(F2)【メニュー】を押し、2「保存せずに終了」を押します。

「長時間L」ムービーを切り出す（ベストシーンセレクト）

「長時間L」で録画したムービーの一部を切り出し、切り出した部分以外を削除できます（ベストシーンセレクト）。

データを選択したときのメニューで

1 「ムービー編集」を選択し、【選択】▶ 3「ベストシーンセレクト」▶ 1「コピーして編集」または2「直接編集」▶ (F2)【再生】▶ 切り出したい場面（コマ）の始めで、【始点】▶ 切り出したい場面（コマ）の終わりで、【終点】または切り出し時間経過

2 (F1)【保存】を押す

お知らせ

● 「長時間L」ムービーのみ切り出しできます。
● 切り出し終了後、(F2)【メニュー】を押すと以下の機能をご利用になれます。

1 **続けて編集**	続けて他の部分のベストシーンセレクトを行います。
2 **やり直し**	ここまでの作業を破棄し、ベストシーンセレクトをやり直します。
3 **保存せずに終了**	ここまでの作業を破棄し、ベストシーンセレクトを終了します。

データの詳細を確認する

データを選択したときのメニューで **「詳細情報」を選択し、【選択】**

■番組、マルチパック、ブックの場合

詳細情報の内容は以下のとおりです。選択するデータによって表示される項目が異なります。

タイトル	タイトルを先頭から全角20文字、半角40文字まで表示します。データの種別も表示されます。
ファイル名	ファイル名を全角20文字、半角40文字まで＋拡張子で表示します。
ファイルサイズ	ファイルの容量を表示します。
著作権情報（権利者）	著作権情報を全角40文字、半角80文字まで表示します。
コンテンツ作者（販売元）	コンテンツ作者を全角40文字、半角80文字まで表示します。
再生制限	再生制限を表示します。
データ転送モード	データの転送不可の場合、表示されます。
データ移動	マルチフォルダまたはブックフォルダへの移動の可否を表示します。
更新日	ステータスが変更された日を表示します。

データを選択したときのメニューを使う

次ページへつづく

ステータス	番組の状況（登録未完了、登録、更新あり、更新UP、更新、削除）を表示します。

■番組、マルチパック、ブック以外の場合
詳細情報の内容は以下のとおりです。選択するデータによって表示される項目が異なります。

タイトル	タイトルを表示します。 データの種別も表示されます。
データ取得（保存）日	データの取得（保存）日を表示します。
登録状況	機能への登録状況を表示します。
ファイル名	ファイル名を全角20文字、半角40文字まで＋拡張子で表示します。
撮影日時	録画／撮影した日時を表示します。
ファイルサイズ	ファイルの容量を表示します。
アーティスト名	アーティスト名を全角40文字、半角80文字まで表示します。
作詞	作詞者名を全角25文字、半角51文字まで表示します。
作曲	作曲者名を全角25文字、半角51文字まで表示します。
編曲	編曲者名を全角25文字、半角51文字まで表示します。
管理団体名	管理団体名を全角25文字、半角51文字まで表示します。
管理情報	管理情報を全角25文字、半角51文字まで表示します。
ムービー撮影モード	ムービーの録画モードを表示します。
著作権情報（権利者）	著作権情報を全角40文字、半角80文字まで表示します。
コンテンツ作者（販売元）	コンテンツ作者を全角40文字、半角80文字まで表示します。
再生制限	再生制限を表示します。
Eメール添付	Eメールに添付不可の場合、表示されます。
データ転送モード	データの転送不可の場合、表示されます。
編集可否	ムービー編集が不可の場合、「アフレコ不可」、「テロップ不可」、「ベストシーンセレクト不可」を表示します。
再生時間	再生時間を表示します。

お知らせ

● 詳細情報表示中に【OK】を押すと、データ一覧画面に戻ります。

●空き容量が足りなくなったとき

空き容量が足りなくなるか保存件数が500件（フォトミキサーのプリセットデータ6件を除く）を超えた場合、データを保存するときに警告メッセージが表示されます。このときは、新しいデータが保存できる容量または件数まで、不要なデータを削除する必要があります。

データ保存時の警告メッセージで **あ1・@「YES」を押す**

データ保存時の警告メッセージ

フォルダ容量オーバー
データフォルダが一杯です
12Kの空き容量が必要です。データフォルダのデータを削除しますか?
1 YES
2 NO
戻る OK

以下の項目から選択します。

あ1・@ 1件削除	**▶フォルダを選択し、◉【選択】▶データを選択し、◉【削除】▶あ1・@「YES」** データを1件削除します。
か2ABC 選択削除	**▶フォルダを選択し、◉【選択】▶削除するデータを選択し、◉【選択】を繰り返す▶□(F1)【確定】▶あ1・@「YES」** 削除したいデータを複数選択し、削除します。 選択を解除するときは、解除したい内容を選択し、◉【解除】を押します。
さ3DEF フォルダ内全件削除	**▶フォルダを選択し、◉【削除】▶ロックNo.を入力▶あ1・@「YES」** 選択しているフォルダ内のデータをすべて削除します。

データ削除画面ではデータを選択後、□(F2)【メニュー】を押すと、以下の機能をご使用になれます。

再生*	選択しているデータを再生します（「データを再生する」106ページ）。	
並び替え／検索	**あ1・@ 日付順**	日付の新しい順に表示します。
	か2ABC 名前順	タイトル順に表示します。記号→数字→アルファベット→かな（カタカナ）、同じ記号や数字は半角→全角、同じ文字でアルファベットの場合は半角→全角、大文字→小文字、カタカナの場合は全角→半角、ひらがな→カタカナの順になります。
	さ3DEF データサイズ順	データサイズの大きい順に表示します。
	た4GHI 検索	**▶検索する文字を入力し、◉【OK】** フォルダ内のデータを検索します。
詳細情報	データの詳細を確認します（「データの詳細を確認する」115ページ）。	

*保存するデータによっては、表示されない場合があります。

お知らせ

● データ削除画面では、サムネイル表示に設定しているフォルダでも一覧表示になります。

プライバシー機能

他の人の操作を制限したり、設定項目をお買い上げ時の状態に戻したりする方法について説明します。

●ロックNo.を変更する（ロックNo.変更）

M41

ロックNo.の4桁の数字をお好みの数字に変更できます。

お買い上げ時：「1234」

待受画面で ◎ ▶ 「機能」を選択し、【選択】▶ た4GHI ▶ 現在登録されているロックNo.を入力 ▶ 新しいロックNo.を入力し、【OK】

ご注意

● 変更時のロックNo.は表示されなくなりますので、変更後のロックNo.をお忘れにならないようご注意ください。

●他の人の操作を制限する（アクセス制限）

M43（M431～M439）

W32Kの本体や電話、メール、アドレス帳などの機能を他の人が使用することを制限できます。

お買い上げ時：すべて「OFF」

アクセス制限を設定／解除する

待受画面で

1 ◎ ▶ 「機能」を選択し、◎【選択】▶ た4GHI ▶ さ3DEF

以下の項目から選択します。

項目		説明
あ1・@ オートロック	M431	W32Kの電源を入れたときに自動的にロックがかかり、W32Kを使用できないようにします。
か2ABC ダイヤル発信制限	M432	アドレス帳以外の機能で電話をかけられないようにします。アドレス帳の登録や編集もできなくなります。
さ3DEF アドレス帳制限	M433	アドレス帳を使用できないようにします。
た4GHI メール制限	M434	Eメール、Cメールを使用できないようにします。
な5JKL EZweb制限	M435	EZwebを使用できないようにします。
は6MNO EZアプリ通信制限	M436	EZアプリ通信を使用できないようにします。
ま7PQRS スケジュール制限	M437	スケジュール、タスクリストを使用できないようにします。
や8TUV 絵日記制限	M438	絵日記を使用できないようにします。
ら9WXYZ シークレット	M439	シークレット登録したアドレス帳やスケジュールなどを呼び出すことができるようにします。

2 あ1・@「ON」またはか2ABC「OFF」▶ ロックNo.を入力

お知らせ

- オートロックやダイヤル発信制限を設定しているときでも、以下の操作は行うことができます。
  - ・「110番」（警察）、「119番」（消防）、「118番」（海上保安本部）へ電話をかける
  - ・［通話］で電話を受ける
  - ・エニーキーアンサーで電話を受ける（「エニーキーアンサーを設定／解除する」45ページ）
  - ・［切］で応答保留する
- オートロックを設定すると、メインディスプレイ下部に「AUTO」が表示され、サブディスプレイに「🔒」が表示されます。
- ダイヤル発信制限を設定しているときでも、アドレス帳を使って発信できます。
- シークレットモードを設定すると、メインディスプレイ上部に「🔑」が表示されます。
- シークレットモードは、設定解除のほかに「電源OFF」、「機能リセット」、「オールリセット」で解除されます。

アクセス制限の一時解除について

アクセス制限が設定されている機能を呼び出す ▶ ロックNo.を入力

お知らせ

- オートロックを一時解除する場合は、ロックNo.を直接入力します。
- アクセス制限中に各操作を行うと、制限中のメッセージが表示されます。すぐにロックNo.を入力したいときは◉、◎、［戻る/マナー］のいずれかのキーを押すとロックNo.入力画面になります。
- オートロックを一時解除すると、メインディスプレイ下部の「AUTO」表示と、サブディスプレイの「🔒」表示が消えます。
- オートロックを一時解除しても、W32Kの電源を入れ直すとロックが設定された状態になります。
- アクセス制限が一時解除されたあと、操作を終了すると、再度制限が設定された状態になります。
- EZアプリ通信制限は一時解除できません。
- シークレットモードを解除すると、メインディスプレイ上部の「🔑」表示が消えます。

●登録／設定内容をリセットする（リセット）　M45（M451～M455）

待受画面で

 ▶「機能」を選択し、【選択】▶［4 GHI］▶

以下の項目から選択します。

項目	メニュー番号	説明
［1］学習内容リセット	M451	文字入力の学習データ、予測変換データを消去します。
［2］機能リセット	M452	設定した機能をお買い上げ時の状態に戻します（「機能リセット項目一覧」120ページ）。
［3］メモリリセット	M453	アドレス帳などの内容を消去またはお買い上げ時の状態に戻します（「メモリリセット項目一覧」120ページ）。
［4］EZアプリリセット	M454	EZアプリの設定をお買い上げ時の状態に戻します（「EZアプリリセット項目一覧」122ページ）。設定のリセットおよびEZアプリの削除を行います。
［5］オールリセット	M455	「機能リセット」、「メモリリセット」、「EZアプリリセット」を行います。

2 ロックNo.を入力 ▶［1］「YES」

メモリリセット項目一覧

メモリリセットを行うと以下の項目の内容を消去またはお買い上げ時の状態に戻します。

- 単語登録
- 定型文
- 顔文字
- オプション辞書
- コピー／切り取り情報（クリップボードの保存内容）
- プロフィール
- Eメールの受信メール
- Eメールの送信メール
- Eメール受信ボックスフォルダ名
- Eメール受信ボックス振り分け設定
- Eメールの送信履歴
- Cメールの受信メール
- Cメールの送信メール
- Cメールのおしゃべり履歴
- Cメールの署名の名前
- Cメールの受信フィルターの指定番号リスト
- EZwebのお気に入りリスト
- EZwebの画面メモリスト
- EZwebのキャッシュ
- データフォルダの保存データ
- データフォルダのユーザーフォルダ名
- アドレス帳
- アドレス帳のグループ名
- カレンダの休日設定
- カレンダの誕生日データ
- スケジュール
- タスクリスト
- ダウンロードしたフレーム
- ダウンロードしたスタンプ
- 撮速メールの送信先設定
- 絵日記
- メディアプレーヤーの再生リスト名
- メディアプレーヤーのデータリスト
- 簡易留守メモの録音内容
- 簡易留守メモのオリジナル応答メッセージ
- 通話音声メモの録音内容
- Myボイスメモの録音内容
- メモ帳
- ペタメモ
- 発信履歴
- 着信履歴
- 漢字変換学習機能
- 待受EZアプリ設定
- 一発起動設定
- EZアプリのメニュー表示切替設定
- EZアプリ並び順
- EZアプリのダウンロードアプリケーション
- EZアプリのサービスダウンロードアプリケーション
- 各バックアップデータ

機能リセット項目一覧

機能リセットを行うと以下のようになります。

■機能設定

リセット項目		お買い上げ時の設定
M11 時間／料金確認		前回通話時間／料金：0秒／0円 累積通話時間／料金：0秒／0円
M12 通話料金表示		OFF
M13 通話料金レート		1.0倍
M21 音量	通常着信	レベル3
	Eメール受信	レベル3
	お知らせ受信	レベル3
	Cメール受信	レベル3
	アラーム	レベル3
	データ再生	レベル3
	キー操作	OFF
M22 メロディ	通常着信	パターン1
	Eメール受信	メール受信音1 鳴動時間：1サイクル鳴動
	お知らせ受信	メール受信音2 鳴動時間：1サイクル鳴動
	Cメール受信	メール受信音3 鳴動時間：1サイクル鳴動
M23 バイブレータ	通常着信	OFF
	Eメール受信	OFF
	お知らせ受信	OFF
	Cメール受信	OFF
	アラーム	OFF

リセット項目		お買い上げ時の設定
M24 ウェイクアップトーン		ON
M31 メインディスプレイ	待受画面	ドロップ 時計表示大（24H） タイル表示：OFF
	スクリーンセーバ	OFF：10秒
	通常着信画面	フェード
	メール送信画面	フェードアウト
	メール受信画面	フェードイン
	節電起動時間	1分
	配色設定	ラティース
	待受ランチャー表示	表示設定：ON デザイン設定：ドットランチャー
M32 サブディスプレイ	待受画面	待受画面：ドロップ 時計表示：時刻（大）
	通常着信画面	フェード
	メール送信画面	フェードアウト
	メール受信画面	フェードイン
	着信表示設定	ON
	コントラスト調整	0
	節電起動時間	1分

リセット項目		お買い上げ時の設定
M33 照明	通常照明	レベル3 点灯時間：60秒
	メール／ EZweb照明	レベル3 点灯時間：60秒
	サブディスプレイ照明	レベル2 点灯時間：10秒
M34 イルミネーション	通常着信	グラデーション3
	Eメール受信	カラー2
	お知らせ受信	カラー3
	Cメール受信	カラー4
	アラーム	カラー6
	通話中点滅	ON
	お知らせ通知	ON
M35 文字サイズ	発信／着信	大
	発信／着信履歴	大（1件表示）
	アドレス帳	大（1件表示）
	Eメール	大
	EZweb	大
M36 名前表示		ON（メイン＋サブ）
M37 プレーヤーデザイン		OFF
M38 ムービングクロック		OFF
M42 発信者番号通知		ON
M43 アクセス制限	オートロック	OFF
	ダイヤル発信制限	OFF
	アドレス帳制限	OFF
	メール制限	OFF
	EZweb制限	OFF
	EZアプリ通信制限	OFF
	スケジュール制限	OFF
	絵日記制限	OFF
	シークレット	OFF
M44 着信制限	指定番号	OFF（番号未登録）
	非通知	OFF
	公衆電話	OFF
	アドレス帳登録外	OFF
	通知不可	OFF
	着信履歴保存	ON
M56 変換モード		予測変換
M61 エニーキーアンサー		ON
M62 市外局番メモリ		OFF
M63 着信オープン設定		状態継続
M71 自動時刻補正		ON
M72 オートパワーオン		OFF
M73 オートパワーオフ		OFF
M82 着信転送サービス	転送先登録	登録なし

■ Eメール

リセット項目		お買い上げ時の設定
受信ボックス表示切り替え		3行表示
送信ボックス表示切り替え		3行表示
Eメール設定	メール自動受信	ON
	メール受信方法	全受信
	添付自動受信	ON 詳細設定 静止画像「20KB」 音声「20KB」 動画「30KB」 装飾データ「10KB」
	フォルダ表示	ON
	返信先アドレス	OFF
	差出人名称	OFF
	冒頭文	OFF
	署名	OFF
	返信メール引用	ON
	送信グループ	登録なし グループ名：グループ01～10
	アドレス変更送信	送信時変更表示：ON 変更内容編集*

*お買い上げ時の設定については、「アドレス自動変更機能の変更ルールを設定する」（199ページ）をご参照ください。

■ Cメール

リセット項目		お買い上げ時の設定
署名		OFF
蓄積機能		選択蓄積
おしゃべり中バイブ		ON
受信フィルター	指定番号設定	OFF
	アドレス帳登録外	OFF
	非通知	OFF
	Eメールお知らせ	OFF

■ EZweb

リセット項目	お買い上げ時の設定
画像サイズ変更	標準
添付データ再生設定	再生する
ページスクロール設定	1行
タイトル表示設定	表示しない
ブラウザ履歴クリア設定	自動設定しない
タイムアウト設定	30秒
一発ジャンプ設定	サイトK http://ezweb.kyocera.co.jp
カンタンアクセス設定	http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=
キャッシュ	なし

次ページへつづく

機能リセット項目続き

■ カメラ

リセット項目		お買い上げ時の設定
フォト	撮影モード設定	壁紙
	シャッター音設定	「カシャ」
	フォト画質設定	ノーマル
	日付スタンプ設定	表示なし
ムービー	録画モード設定	高品質L：15秒
	シャッター音設定	「ピー→ピピピ」
撮速メール	アドレス変更送信設定	OFF
キャラクタ変形		猫
パーツ変形	目	丸目
	鼻	デカ鼻
	口	厚口
	輪郭	激太り

■ EZアプリ

リセット項目	お買い上げ時の設定
待受EZアプリ設定*1	OFF
一発起動設定*1	EZメモリーポケット
メニュー表示切替	アイコン表示大
アプリ並べ替え*2	EZアプリカタログ、EZアプリ設定の順

*1：EZアプリの削除はせずに設定を「OFF」にします。

*2：ダウンロードしたEZアプリがある場合は、ダウンロード日時が新しい順にEZアプリが並び、その後にEZアプリカタログ、EZアプリ設定の順に並びます。

■ その他

リセット項目		お買い上げ時の設定
データフォルダ	オートプレイ設定	再生方法：通常再生 切り替え時間：普通
	サブフォルダ設定	日付別フォルダ
	一覧表示／サムネイル表示	サムネイル表示
アドレス帳	グループ着信設定	通常と同じ
	グループ内呼び出し手順	名前検索順
	アドレス帳起動時検索表示順	名前検索順
	アドレス帳No.000	auお客様センター：157
カレンダ	一覧表示／カレンダ表示	カレンダ表示
絵日記	一覧表示／カレンダ表示	カレンダ表示
メディアプレーヤー	再生方法	通常再生
	リピート設定	OFF
簡易留守メモ	簡易留守メモ設定	OFF（応答時間設定：12秒）
マナー	マナーモード	OFF
	オリジナルマナーモード設定	通常マナーモードと同様*
アラーム	アラーム時刻	登録なし
	アラーム音	アラーム音
	連続アラーム	OFF
	鳴動時間	5分
マイメニュー		M22：メロディ M31：メインディスプレイ M33：照明 M34：イルミネーション
受話音量		レベル4
サイドキー操作無効		解除(サイドキー有効)
メインメニュー	メインメニュースキン	でか文字

*簡易留守メモ設定は「OFF」になります。

EZアプリリセット項目一覧

EZアプリリセットを行うと以下のようになります。

リセット項目	リセット時の設定	お買い上げ時の設定
待受EZアプリ設定*	OFF	OFF
一発起動設定*	OFF	EZメモリーポケット
メニュー表示切替	アイコン表示大	アイコン表示大
アプリ並べ替え	EZアプリカタログ、EZアプリ設定の順	EZアプリカタログ、EZアプリ設定の順
ダウンロードアプリケーション	削除	登録なし
サービスダウンロードアプリケーション	削除	EZメモリーポケット 写モジめ～る

*EZアプリの削除を行い、設定を「OFF」にします。

その他便利な機能

W32Kを便利に使うためのいろいろな機能について説明します。

●アラームを設定する

設定した日付と時刻にアラーム音を鳴らし、目覚し時計として使うことができます。指定した時刻にアラーム音が鳴り、キーやディスプレイが点灯します。アラームは10件まで登録できます。

お買い上げ時：「未登録」

● アラームを設定すると、待受画面に「 」（サブディスプレイでは「」）が表示されます。
● バイブレータが設定されているときは振動でもお知らせします。
● 電源を切っていても、指定した時刻になると自動的に電源が入りアラームが作動します。
● 発信中や着信中に指定時刻になったときは、通話終了後にアラームが作動します。

アラームを登録／編集する

待受画面で

アラーム一覧画面

アラーム設定画面

1 ▶「アラーム」を選択し、【選択】

2 登録／編集したいアラームの番号を選択し、【編集】

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 アラーム時刻	日付と時刻を設定します（「アラーム時刻を指定する」124ページ）。
2 アラーム音*	▶アラーム音を選択し、【OK】 アラーム音を選択します。
3 連続アラーム*	▶1「ON」または2「OFF」 連続アラームを設定／解除します。連続アラームを設定するとアラームを止めても5分ごとに10回アラームが鳴ります。ただし、アラームを止めなかった場合は、次回以降のアラームは鳴りません。
4 鳴動時間*	▶鳴動時間（1～5分）を入力し、【OK】

*アラーム時刻が設定されていない場合は選択できません。

3 (F1)【完了】を押す

■ アラーム時刻を指定する

アラーム設定画面で あ1 「アラーム時刻」を押す

以下の項目から選択します。

あ1 日時指定	▶日時を入力し、◉【OK】 指定した日時にアラームを鳴らします。 日時は西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力します。
か2 毎日	▶時刻を入力し、◉【OK】 毎日同じ時刻にアラームを鳴らします。 時刻は24時制で入力します。
さ3 曜日指定	▶曜日を選択し、◉【ON/OFF】でON/OFFを選択▶(F1)【完了】▶時刻を入力し、◉【OK】 毎週決まった曜日の時刻にアラームを鳴らします。 曜日は複数指定できます。時刻は24時制で入力します。

お知らせ

- スケジュールのアラームと同じ時刻に設定した場合はスケジュールアラームが優先されます。
- 複数のアラームを同じ時刻に設定した場合、アラーム番号の小さいものから順に作動します。

アラームを止める

指定した時刻になると、アラームが鳴り、同時にアニメーションが表示されます。アラームは設定した鳴動時間が経過すると止まり、待受画面に戻ります。

アラームが鳴ったら わ0～ら9、＊、＃、通話、戻る/マナー、切、✉、Ⓔ、◉、▯（カメラ）、▯（メモ／シャッター）、▯（マナー）のいずれかのキーを押す

お知らせ

- クローズ時にアラームを止めるには以下の操作を行います。
  ▯（カメラ）、▯（メモ／シャッター）、▯（マナー）のいずれかのキーを押す
- 連続アラーム鳴動時に鳴動時間が経過した場合、連続アラームが解除されます。
- 連続アラームを解除するにはオープン時に以下の操作を行います。
  - **待受画面で▯（マナー）を長く（約1秒以上）押す**
  - **アラームが鳴っているときに(F2)【解除】▶あ1「YES」**

アラーム一覧画面のメニューを使う

アラーム一覧画面ではアラーム番号を選択後、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

アラーム一覧画面で (F2)【メニュー】を押す

あ1 一時停止*	▶あ1「YES」を押す 実行前のアラームを一時停止します。
か2 削除	▶あ1「1件削除」またはか2「全件削除」 アラームを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。

*一時停止中は「再開」と表示されます。

ご注意

- 一時停止中に、設定時刻を過ぎたアラームは再開できません。

メモ帳を使う

W32Kをメモ帳がわりに使用することができます。メモ帳は10件まで登録できます。

新しい内容を登録する

待受画面で

メモ帳一覧画面

1 ▶「メモ帳」を選択し、【選択】

2 メモ番号を選択し、□(F1)【編集】▶メモを入力し、【OK】

ご注意

- メモ帳に登録した内容は、事故や故障などで消えてしまうことがありますので、大切なメモなどは控えておくことをおすすめします。なお、事故や故障などが原因でデータが破損、消失した場合の損害・逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お知らせ

- メモ帳に入力できる文字数は、全角500文字、半角1000文字までです。
- メモ帳入力画面で□(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って入力することもできます（「文字入力画面のメニューを使う」56ページ）

メモ帳を呼び出す

待受画面で ▶「メモ帳」を選択し、【選択】▶メモ番号を選択し、【表示】

メモ帳詳細画面

メモ帳
明日の打合せについて
資料を確認すること。
戻る
メニュー

お知らせ

- メモ帳の内容に電話番号、Eメールアドレス、URLがあるときは、表示されている電話番号やEメールアドレス、URLを利用して、電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトにアクセスしたりできます（「電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する」100ページ）。

メモ帳のメニューを使う

メモ帳一覧画面やメモ帳詳細画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

メモ帳一覧／メモ帳詳細画面で □(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は一覧画面と詳細画面で異なります。

編集	メモ帳を編集します。
ペタメモ登録	ペタメモを登録します（「ペタメモを登録する」126ページ）。
1件削除*	表示しているメモ帳を削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。
削除*	▶ 1 **「1件削除」または** 2 **「全件削除」** メモ帳を削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。

*削除するメモがペタメモに貼り付けられているときは、ペタメモに登録されていることをお知らせするメッセージを表示後に削除確認画面が表示されます。削除するときは 1「YES」を、削除しないときは 2「NO」を押します。

メモ帳を使う

●ペタメモを使う

メモ帳などの内容をペタメモに登録し、待受画面に貼り付けることができます。

ペタメモを登録する

待受画面で

1 ◎ ▶「ペタメモ」を選択し、◎【選択】▶ □(F2)【登録】

以下の項目から選択します。

1 メモ帳	▶ メモを選択し、◎【OK】 メモ帳のデータを登録します。
2 アドレス帳*	1「Eメールアドレス」、2「電話番号」、3「URL」、4「1件登録」から選択 ▶ アドレスを選択し、◎【OK】 アドレス帳のデータを登録します。
3 スケジュールリスト	▶ スケジュールを選択し、◎【OK】 スケジュールのデータを登録します。
4 タスクリスト	▶ タスクリストを選択し、◎【OK】 タスクリストのデータを登録します。
5 絵日記	▶ 絵日記を選択し、◎【OK】 絵日記のデータを登録します。
6 データフォルダ	▶ データを選択し、◎【OK】 データフォルダ内のデータを登録します。

*電話番号やEメールアドレスが2つ登録されているときは、アドレスを選択した後、呼出項目選択画面が表示されます。利用する番号を選択します。

2 ペタメモアイコンを選択し、◎【OK】

ご注意

● アクセス制限（「アクセス制限を設定／解除する」118ページ）が設定されていると、選択した機能によってはロックNo.の入力が必要になる場合があります。

お知らせ

● ペタメモは12件まで登録できます。待受画面に表示されるのは1件ですが、複数登録されていた場合はアイコンに影が表示されます。
● ペタメモに登録できる機能のメニューから、「ペタメモ登録」を選択して登録することもできます。ペタメモに登録できる項目は以下のとおりです。
　・メモ帳
　・アドレス帳（Eメールアドレス、電話番号、URL、1件登録）
　・スケジュール
　・タスクリスト
　・絵日記
　・データフォルダ

ペタメモを呼び出す

待受画面で

1 ◎を押す

2 □(F2)【一覧】▶ペタメモを選択し、◎【選択】／【表示】／【再生】／【作成】／【接続】

ペタメモ一覧画面

ペ゛タメモ
明日の打合せについ
13:00〜会議
090-0001-XXXX
□□□@△△△.ne.jp
戻る 表示 ﾒﾆｭｰ

メモ帳
明日の打合せについて
資料を確認すること。
戻る

ご注意

- アクセス制限（「アクセス制限を設定／解除する」118ページ）が設定されていると、ペタメモを呼び出す際やペタメモから電話をかける際にロックNo.の入力が必要になる場合があります。

お知らせ

- ペタメモの一覧画面は以下の操作でも表示できます。
  待受中に◎▶「ペタメモ」を選択し、◎【選択】／【表示】／【再生】／【作成】／【接続】
- ペタメモの内容に電話番号、Eメールアドレス、URLがあるときは、表示されている電話番号やEメールアドレス、URLを利用して電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトにアクセスしたりできます（「電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する」100ページ）。

ペタメモのメニューを使う

ペタメモ選択後、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

ペタメモ一覧画面で　**ペタメモを選択し、□(F2)【メニュー】**

以下の項目から選択します。

1 登録	ペタメモを登録します（「ペタメモを登録する」126ページ）。
2 削除	▶**1「1件削除」または2「全件削除」** ペタメモを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。

●絵日記を使う

絵日記を登録する

絵日記を登録します。250件まで登録できます。

待受画面で

1 ◎▶「絵日記」を選択し、◎【選択】▶□(F1)【新規】

2 ◎で日付欄を選択し、◎【編集】▶日付を入力し、◎【OK】

3 ◎で画像添付欄を選択し、◎【編集】

日付欄　画像添付欄
2005年
07月23日
（土）
編集
コメント欄

次ページへつづく

以下の項目から選択します。

1 データフォルダ	▶データを選択し、【OK】 データフォルダのデータを添付します。
2 フォト撮影	フォトを撮影して添付します（「フォトを撮影する」159ページ）。
3 ムービー撮影	ムービーを録画して添付します（「ムービーを撮影する」153ページ）。

4 でコメント欄を選択し、【編集】▶コメントを入力し、【OK】

5 (F1)【完了】を押す

お知らせ

- コメント欄に入力できる文字数は、全角40文字、半角80文字までです。
- 絵日記を登録した日付は、カレンダ表示画面で日付の下に赤い線が表示されます。
- 1日に複数の絵日記を登録できます。
- 日付は西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）を入力します。

絵日記を表示する

絵日記にはカレンダ表示画面、一覧表示画面、詳細表示画面があります。

お買い上げ時：「カレンダ表示」

待受画面で ▶「絵日記」を選択し、【選択】

■カレンダ表示の場合

以下の操作でカーソル（□）を移動し、日付を選択します。

(左右)	1日前／後に移動します。
(上下)	前／次の週の同じ曜日に移動します。
＊／＃	前／次の月の同じ日（ない場合は月末）に移動します。

カレンダ表示画面

絵日記
2005年 7月
SUN MON TUE WED THU FRI SAT
1 2
3 4 5 6 7 8 9
10 11 12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28 29 30
31
新規 選択 メニュー

■一覧表示の場合

(上下)	日付の新しい順／古い順に移動します。
＊／＃	前／次のページを表示します。

一覧表示画面

絵日記
05年06月25日(土)
今日は温泉に出かけ
05年07月18日(月)
飲み会での出来事で
05年07月23日(土)
こんなに大きくなり
新規 選択 メニュー

■詳細表示の場合

カレンダ表示画面／一覧表示画面で日付を選択し、【選択】を押すと表示されます。

(左右)	1つ前／後の絵日記に移動します。
(決定)	画像を再生します。

詳細表示画面

2005年
07月23日
(土)
こんなに大きくなりました。
戻る 再生 メニュー

絵日記のメニューを使う

カレンダ表示画面、一覧表示画面、詳細表示画面では、それぞれメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

カレンダ表示／一覧表示／詳細表示画面で **(F2)［メニュー］を押す**

以下の項目から選択します。

■カレンダ表示の場合

1 **一覧表示**	一覧表示に切り替えます。
2 **日付指定**	▶ **年月日を入力し、［OK］** 指定した日付のカレンダ表示画面を表示します。 年月日は年（西暦の下2桁）、月（2桁）、日（2桁）を入力します。
3 **ペタメモ登録**	絵日記をペタメモへ登録します（「ペタメモを登録する」126ページ）。
4 **削除**	▶ 1 **「一日削除」**、2 **「選択削除」**、3 **「全件削除」** 絵日記を削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。

■一覧表示の場合

1 **Eメール添付***	絵日記をEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。 絵日記データが添付されたEメールの送信メール作成画面が表示されます。
2 **編集**	絵日記を編集します（「絵日記を編集する」129ページ）。
3 **カレンダ表示**	カレンダ表示に切り替えます。
4 **ペタメモ登録**	絵日記をペタメモへ登録します（「ペタメモを登録する」126ページ）。
5 **削除**	▶ 1 **「一件削除」**、2 **「選択削除」**、3 **「全件削除」** 絵日記を削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。

■詳細表示の場合

1 **Eメール添付***	絵日記をEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。 絵日記データが添付されたEメールの送信メール作成画面が表示されます。
2 **編集**	絵日記を編集します（「絵日記を編集する」129ページ）。
3 **ペタメモ登録**	絵日記をペタメモへ登録します（「ペタメモを登録する」126ページ）。
4 **1件削除**	表示している絵日記を削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。

*添付データが150Kバイト以下の絵日記の場合に選択できます。ただし、長時間Lのムービーが登録されている場合は、選択できません。

■ 絵日記を編集する

一覧表示／詳細表示画面で

1. **(F2)［メニュー］▶「編集」を選択し、［選択］**
2. **で日付欄を選択し、［編集］▶日付を入力し、［OK］**
3. **で画像添付欄を選択し、［編集］**

次ページへつづく

以下の項目から選択します。

1 変更する	1 データフォルダ	▶データを選択し、◉【OK】 データフォルダのデータを添付します。
	2 フォト撮影	フォトを撮影して添付します（「フォトを撮影する」159ページ）。
	3 ムービー撮影	ムービーを録画して添付します(「ムービーを撮影する」153ページ)。
2 解除する	添付した画像を解除します。	

4 ◉でコメント欄を選択し、◉【編集】▶コメントを修正し、◉【OK】

5 □(F1)【完了】▶ 1「YES」

●自分の声を録音する（Myボイスメモ）

音や自分の声を録音して、データフォルダに保存します。電話やメールの着信音などに利用できます。10秒間まで録音できます。

お買い上げ時：「未登録」

待受画面で

1 ▯（メモ／シャッター）▶ 3 「Myボイスメモ」▶ □(F1)【録音】▶ 【開始】▶ 録音開始 ▶ ◉【終了】または10秒経過

◉【開始】を押すと、◉【終了】で終了するか、10秒経過するまでMyボイスメモを録音します。

Myボイスメモ録音画面

録音
録音中　残り：10秒
終了

録音終了後、以下の機能をご使用になれます。

◉【再生】	録音した内容を確認できます。	
□(F2)【メニュー】	1 やり直し	録音したMyボイスメモを破棄し、録音し直します。
	2 保存せずに終了	録音したMyボイスメモを保存しないでMyボイスメモ録音を終了します。

2 □(F1)【保存】を押す

録音したMyボイスメモがデータフォルダに保存され、Myボイスメモ一覧画面に戻ります。

Myボイスメモ一覧画面

Myﾎﾞｲｽﾒﾓ
(4K) 050723_1234~00
録音　再生　ﾒﾆｭｰ

Myボイスメモを再生する

Myボイスメモ一覧画面で **Myボイスメモを選択し、◉【再生】**

再生終了後、Myボイスメモ一覧画面に戻ります。

再生中、以下の機能をご使用になれます。

◉【❚❚】	一時停止します。
□(F1)【次へ】	次のMyボイスメモを再生します。

Myボイスメモ一覧画面のメニューを使う

Myボイスメモ一覧画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

Myボイスメモ一覧画面で **□(F2)【メニュー】を押す**

以下の項目から選択します。

1 Eメール添付	Myボイスメモを Eメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。 Myボイスメモが添付されたEメールの送信メール作成画面が表示されます。
2 削除	▶ **1「1件削除」または 2「全件削除」** Myボイスメモを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。

●電卓を使う（電卓機能）

W32Kを電卓として使用することができます。

電卓画面

待受画面で

1 ◉ ▶ **「電卓」を選択し、◉【選択】**

2 **ダイヤルキーと以下のキーを使用して計算する**

◉	＋（たし算）	MR	MR（メモリの値を表示する）
◉	−（ひき算）	戻る/マナー	C［表示されている数字をクリアする 「8」「＋」「9」と入力した場合は、「9」→「＋」→「8」の順にクリアする］
◉	×（かけ算）		
◉	÷（わり算）		
◉	＝（計算結果を表示する）	＊	.（小数点を入力する）
✉	M＋（表示されている値をメモリに加える）	＃	%（パーセント計算を行う）

お知らせ

- 電卓の有効桁数は10桁までです。
- エラーの場合は「E」が表示されます。戻る/マナーを押すと、エラーが解除されます。
- □(F2)【割り勘】を押すと、表示している数字をもとに割り勘計算をすることができます（「割り勘計算をする」132ページ）。7桁以上の数字が表示されているときに□(F2)【割り勘】を押すと、お勘定は0円となります。

割り勘計算をする

グループでまとめて支払ったお勘定の1人あたりの支払額を計算します。
1グループ9人、6グループまで計算できます。

電卓画面で

1 (F2)【割り勘】▶金額を入力/確認し、【OK】▶でグループの人数を入力する枠を選択し、【入力】▶人数を入力し、【OK】

2 で負担割合を入力する枠を選択し、【入力】▶負担割合を入力し、【OK】▶(F2)【計算】

ご注意

- 負担割合の合計は10割にしてください。負担割合が10割にならない場合は、警告メッセージが表示されます。

お知らせ

- 999,999円まで入力できます。
- グループの人数と負担割合入力時はで数値を入力することもできます。
- 1円未満の金額は切り上げて計算します。
- お勘定との差額は余りに表示します。
- グループの人数と負担割合を入力すると、そのグループの1人あたりの支払額を表示します。

●メディアプレーヤーを使う（メディアプレーヤー）

データフォルダ内のメロディデータやムービーデータをメディアプレーヤーに登録し、連続して再生することができます。再生リストは5つ、1つのリストに登録できるデータは20件までです。

データを表示する

待受画面で

1 ▶「メディアプレーヤー」を選択し、【選択】

再生リスト画面

2 再生リストを選択し、□(F1)【表示】

データリスト画面

お知らせ

● データリストに何もデータが登録されていないときは、「登録がありません」と表示されます。
□(F2)【登録】を押すと、データを登録できます。

再生する

再生リストに登録されているデータを再生することができます。

再生リスト／データリスト画面で　**再生リスト／データを選択し、【再生】**

ご注意

● 充電中に再生を行った場合、充電時間が長くなる場合があります。

お知らせ

● 再生中のキー操作については「データの再生について」（107ページ）をご参照ください。

再生リスト画面のメニューを使う

再生リスト画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

再生リスト画面で　**□(F2)【メニュー】を押す**

次ページへつづく

以下の項目から選択します。

1 登録*	▶データを選択し、◉【OK】 データフォルダからデータを登録します。追加する場合は、追加したデータを入れる順番を設定できます。
2 タイトル編集	▶タイトルを入力し、◉【OK】 再生リストのタイトルを編集します。入力できる文字数は全角6文字、半角12文字までです。
3 再生方法 お買い上げ時：「通常再生」	▶1「通常再生」または2「ランダム再生」 再生方法を選択します。
4 リピート設定 お買い上げ時：「OFF」	▶1「ON」または2「OFF」 再生リスト内の曲を繰り返し再生するかどうかを設定します。
5 リスト削除	▶1「1件削除」または2「全件削除」 再生リストを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。

*データが登録されているときは「追加」と表示されます。

データリスト画面のメニューを使う

データリスト画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

再生リスト画面で **再生リストを選択し、□(F1)【表示】▶データを選択し、□(F2)【メニュー】**

以下の項目から選択します。

1 追加	▶データを選択し、◉【OK】▶◎で挿入する位置を選択し、◉【OK】 データフォルダからデータを選択します。
2 順番入れ替え	▶◎で登録位置を選択し、◉【OK】 データの順番を入れ替えます。
3 解除	▶1「1件解除」または2「全件解除」▶1「YES」 データを解除します。

●自分の電話番号やEメールアドレスを確認する(プロフィール)　MO

自分の電話番号、Eメールアドレスを確認することができます。また住所やメモ、URLなどを登録できます。

待受画面で ▶ 0 ▶ 【詳細】

プロフィール詳細画面

プロフィール
0900001XXXX
□□□@ezweb.ne.jp
戻る　メニュー

プロフィールを編集する

プロフィールに入力した情報を編集することができます。

プロフィール／プロフィール詳細画面で

1 □(F2)【メニュー】▶「編集」を選択し、◉【選択】

以下の項目から選択します。入力の詳細については「アドレス帳を登録／編集する」（70ページ）をご参照ください。

項目	操作・説明
名前	▶「[名前]」を選択し、◉【編集】▶ 名前を入力し、◉【OK】 自分の名前を入力します。入力できる文字数は全角12文字、半角24文字までです。絵文字は入力できません。
読み	［名前］を入力すると自動的に［読み］も入力されます。修正することもできます。修正するには以下の操作で行います。 ▶「[読み]」を選択し、◉【編集】▶ 読みを修正し、◉【OK】 読みを入力します。入力できる文字数は半角（カタカナ、英数字、記号）24文字までです。
電話番号2	W32K以外の2つ目の電話番号を入力します。36桁まで入力できます。
Eメールアドレス2	W32K以外の2つ目のEメールアドレスを入力します。半角（英数字）で64文字まで入力できます。
住所	▶「[住所]」を選択し、◉【編集】▶ 住所を入力し、◉【OK】▶ 属性を選択し、◉【OK】 住所を入力します。入力できる文字数は全角40文字、半角80文字までです。絵文字も入力できます。
URL	▶「[URL]」を選択し、◉【編集】▶ URLを入力し、◉【OK】 URLを入力します。入力できる文字数は半角（英数字）256文字までです。
血液型	血液型を選択します。
誕生日	誕生日を入力します。
星座	星座を選択します。
趣味	▶「[趣味]」を選択し、◉【編集】▶ 趣味を入力し、◉【OK】 趣味を入力します。入力できる文字数は全角10文字、半角20文字までです。絵文字も入力できます。
メモ	▶「[メモ]」を選択し、◉【編集】▶ メモを入力し、◉【OK】 メモを入力します。入力できる文字数は全角40文字、半角80文字までです。絵文字も入力できます。
画像	画像を選択します。

2 □(F1)【完了】を押す

ご注意

●「電話番号1」と「Eメールアドレス1」は編集できません。

プロフィール画面のメニューを使う

プロフィール詳細画面で **項目を選択し、□(F2)【メニュー】**

以下の項目から選択します。選択できるメニュー項目は、プロフィールの登録状況や選択項目によって異なります。

特番付加	電話番号2の番号に特番を付加して電話をかけます（「電話番号入力画面のメニューを使う」40ページ）。
Cメール作成	Cメールを新規に作成します（「Cメールを作成し、送信する」207ページ）。電話番号2を宛先に指定したCメールの送信メール作成画面が表示されます。
Eメール作成	Eメールを新規に作成します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。Eメールアドレス2を宛先に指定したEメールの送信メール作成画面が表示されます。
URLページ接続	URLに登録された情報サイトにアクセスします（「他の機能から情報サイトにアクセスする」225ページ）。
編集	プロフィールを編集します（「プロフィールを編集する」135ページ）。
Eメール添付	プロフィールをEメールに添付します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。データが添付されたEメールの送信メール作成画面が表示されます。
リセット	▶ あ1・@ **「YES」を押す** プロフィールに登録した内容をお買い上げ時の状態に戻します。
一括送出	プッシュ信号として送ります（「プッシュ信号を送る」46ページ）。 通話中のみ選択できます。

●通話時間と料金を表示する

M11

最後にかけた電話の通話時間と料金（前回時間／料金）と、今までにかけた電話の通話時間と料金（累積時間／料金）の目安を表示します。

お買い上げ時：
前回時間／料金：「0秒／0円」
累積時間／料金：「0秒／0円」

待受画面で ▶ **「機能」を選択し、** **【選択】** ▶

時間／料金確認画面

11 時間/料金確認
前回時間/料金（目安）
1分23秒
50円
累積時間/料金（目安）
1時間 3分12秒
2,590円
戻る OK リセット

お知らせ

- 時間や料金の表示は目安であり、正確なものではありません。
- ご加入の料金プランによっては倍率設定が必要です「通話料金のレートを設定する」（137ページ）。
- 前回通話時間は9時間59分59秒まで表示します。これを超えたときは再び0秒から始まります。
- 累積通話時間は999時間59分59秒まで表示します。これを超えたときは再び0秒から始まります。
- 前回通話料金／累積通話料金は9,999,999円まで表示します。これを超えたときは再び0円から始まります。
- 次のような場合の通話料金は表示されません。
  - ・通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
  - ・電話がかかってきた場合
  - ・通話料金無料の電話番号へ発信した場合
  - ・Cメールを送信した場合
  - ・Eメールを送受信した場合
  - ・EZwebを利用した場合
  - ・クイックダイヤルにかけた場合

表示をリセットする

「前回時間／料金」と「累積時間／料金」をリセットします。

時間／料金確認画面で □(F2)**【リセット】** ▶ **ロックNo.を入力**

●通話料金表示を設定／解除する

M12

こちらからかけた電話の終了後に通話料金の目安を表示します。

お買い上げ時：「OFF」

待受画面で ▶「機能」を選択し、【選択】▶ ▶ ▶

1「ON」または 2「OFF」

●通話料金のレートを設定する

M13

ご契約時の内容に従って通話料金の倍率を設定すると、通話料金の目安が、ご契約の料金プランに対応した倍率で表示されます。0.1～9.9倍の間で設定します。「時間／料金確認」、「通話料金表示」で表示される料金に適用されます。

お買い上げ時：「1.0倍」

待受画面で

1 ▶「機能」を選択し、【選択】▶ ▶ ▶ ロックNo.を入力

2 通話料金レートを設定し、【OK】

お知らせ

● 通話料金レートについて
各料金プランごとに設定の必要がある倍率は以下のとおりです。

ご加入の料金プラン	設定倍率
プランSS	2.0倍
プランS	1.6倍
プランM	1.4倍
プランL	1.2倍
プランLL	1.5倍

ご注意

● 表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。
● 国際電話、Cメール、EZwebなどのご利用分は表示されません。
● 表示される通話料金の目安は、今後変更になることがあります。

●指定時刻に電源を入れる／切る（オートパワーオン／オートパワーオフ）　M72／M73

指定した時刻に自動的に電源を入れる／切ることができます。

お買い上げ時：
オートパワーオン：「OFF」
オートパワーオフ：「OFF」

待受画面で ▶「機能」を選択し、【選択】▶ ま7PQRS ▶ か2ABC「オートパワーオン」または さ3DEF「オートパワーオフ」

以下の項目から選択します。

項目	操作
あ1.@ 日時指定	▶日時を入力し、【OK】 指定した日時に電源が入ります／切れます。日時は西暦（下2桁）、月（2桁）、日（2桁）、時刻（24時制）を入力します。
か2ABC 毎日	▶時刻を入力し、【OK】 毎日同じ時刻に電源が入ります／切れます。時刻は24時制で入力します。
さ3DEF OFF	設定を解除します。

ご注意

- 「オートパワーオン」と「オートパワーオフ」は同じ時刻には設定できません。
- 「オートパワーオフ」と「アラーム」を同じ時刻に設定した場合、アラーム鳴動時間経過後、電源が切れます。

●ガイドで操作方法を確認する（ガイド）　M#

M機能以外の機能について、説明を表示します。

待受画面で

 ▶「機能」を選択し、【選択】▶ ＃改行

2 で確認したい機能説明を表示

プロフィール
●→0
ご自分の電話番号やEメールアドレスが確認できます
戻る　実行

お知らせ

- 【実行】、【発信】、【接続】を押すと表示中の機能の画面になり、操作を行うことができます。

●クローズ時のサイドキー操作を無効にする（サイドキー操作無効）

サイドキー操作無効を設定するとW32Kをクローズしたときに、本体横のキーが操作できなくなります。カバンやポケットに入れて持ち運ぶときの誤動作を防ぎます。

待受画面で を長く（約1秒以上）押す

サイドキー操作無効が設定され、本体横のキー操作がすべて無効になります。

サイドキー操作無効を解除する

待受画面で を長く（約1秒以上）押す

お知らせ

- サイドキー操作無効が設定されているときでも、W32Kをオープンしたときはサイドキー操作無効が一時解除されます。クローズすると再度サイドキー操作無効が設定されます。

●マイメニューを使う

よく利用する機能をマイメニューに登録すると簡単に呼び出すことができます。
マイメニューには12件まで登録できます。

お買い上げ時：
「M22 メロディ」
「M31 メインディスプレイ」
「M33 照明」
「M34 イルミネーション」

マイメニューを呼び出す

待受画面で ▶「マイメニュー」を選択し、【選択】

マイメニューに追加する

待受画面で

1 ▶「マイメニュー」を選択し、【選択】▶ (F2)【メニュー】▶ 1「追加」

2 設定したい機能を選択し、【OK】

機能によっては、はじめに設定したい機能が含まれている大項目を選択してから、各機能を選択します。

3 登録位置を選択し、【OK】

お知らせ

● 登録項目選択画面にはマイメニューに登録できる機能名のみ表示されます。

マイメニューのメニューを使う

マイメニューではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

  ▶「マイメニュー」を選択し、【選択】▶

以下の項目から選択します。

1 **追加**	マイメニューに追加します（「マイメニューに追加する」139ページ）。
2 **順番入れ替え**	▶ **で移動したい位置を選択し、【OK】** マイメニューを入れ替えます。
3 **リセット**	▶ 1 **「YES」を押す** お買い上げ時の状態に戻します。
4 **削除**	▶ 1 **「1件削除」または 2 「全件削除」** 機能をマイメニューから削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。

お知らせ

●「全件削除」すると、お買い上げ時に登録されていた機能も削除されます。

マイメニューを使う

●W32K以外の外部機器とデータを送受信する

M92

データフォルダに保存されているデータやPIM機能（アドレス帳やカレンダ）のデータを、接続した外部機器と送受信できます。
接続方法などについては、お使いの外部機器の説明書をご参照ください。

待受画面で ▶「機能」を選択し、【選択】▶

データ転送モード画面

以下の項目から選択します。

1 **ファイル送信**	接続した機器にデータフォルダのデータを送信します（「データフォルダのデータを送信／受信する」140ページ）。
2 **ファイル受信**	接続した機器からデータを受信します（「データフォルダのデータを送信／受信する」140ページ）。
3 **PIMデータ送信**	PIM機能のデータを送信します（「PIM機能のデータを送信／受信する」141ページ）。
4 **PIMデータ受信**	PIM機能のデータを受信します（「PIM機能のデータを送信／受信する」141ページ）。

ご注意

● 送受信中に着信があった場合、データ転送は中断されます。

データフォルダのデータを送信／受信する

W32Kをパソコンなどに接続すると、データフォルダのデータをパソコンなどに送信できます。また、パソコンなどで編集した画像や、インターネットで入手したメロディなどのデータをW32Kに取り込むことができます。
データを1件ずつ送信／受信する方法とすべて送信／受信する方法があります。

データ転送モード画面で **パソコンなどを接続する**

以下の項目から選択します。

1 **ファイル送信**	1 **1件送信**	▶**送信するデータを選択し、【OK】**
	2 **全件送信**	▶ 1 **「YES」を押す**
2 **ファイル受信**	▶**ファイルリスト表示後、ファイルを選択▶ファイルを受信**	

上記選択後、以下の項目から選択します。2「全件送信」を選択した場合は、表示されません。

1 **継続**	続けて1件送信／受信します。
2 **終了**	送信／受信を終了します。

ご注意

- 著作権のあるデータを送信することはできません。また、受信もできないことがあります。
- 全件送信の場合でも、転送不可のデータは送信できません。
- データの大きさによっては受信できないことがあります。
- 全件受信の場合でも、データによっては受信できないものもあります。

お知らせ

- ファイルの全件受信は以下の操作で行えます。
  パソコンなどを接続 ▶ 2ABC「ファイル受信」 ▶ ファイルリストを表示後(F2)【全受信】 ▶ 1「YES」
- データの送信/受信中に(F1)【中止】を押すと送信/受信が中止されます。
- 送信に失敗した場合、1件送信のときは送信失敗の画面が表示されます。1「再送」を押すと、同じデータを再送し、2ABC「終了」を押すと、送信を終了します。全件送信のときは、●【OK】を押すとデータ転送モード画面に戻ります。

PIM機能のデータを送信／受信する

W32Kをパソコンなどに接続してアドレス帳、スケジュール、タスクリストから指定した機能の全登録データをまとめて送信／受信します。シークレットモードが設定されている場合は、シークレット登録されたデータも含めて送信できます。受信したデータは自動的に登録されます。

データ転送モード画面で

1 パソコンなどを接続 ▶ 3DEF「PIMデータ送信」または4GHI「PIMデータ受信」

PIMデータ送信
1 アドレス帳
2 スケジュール
3 タスクリスト
戻る 選択

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳	アドレス帳の全登録データを送信／受信します。
2ABC スケジュール	スケジュールの全登録データを送信／受信します。
3DEF タスクリスト	タスクリストの全登録データを送信／受信します。

2 1「YES」を押す

お知らせ

- データ送信／受信中に(F1)【中止】を押すと送信／受信が中止されます。

●各機能の情報を削除する

発信履歴やアドレス帳など各機能の情報は削除することができます。
□(F2)【メニュー】でメニューを表示させて、「削除」や「1件削除」などを選択します。「削除」を選択したときはさらに「1件削除」や「全件削除」など削除方法を選択する場合もあります。

削除方法	内容
1件削除	▶**1「YES」を押す** または ▶**「はい」を選択し、◎** 選択している、または表示している内容を削除します。
全件削除	▶**ロックNo.を入力▶1「YES」** または ▶**1「YES」を押す** または ▶**「はい」を選択し、◎▶ロックNo.を入力** すべての内容または、Eメールフォルダ内のすべてのメールを削除します。
選択削除	▶**削除する内容を選択し、◎【選択】を繰り返す▶□(F1)【確定】▶1「YES」** または ▶**削除する内容を選択し、◎【選択】を繰り返す▶□(F2)【実行】▶「はい」を選択し、◎** 削除したい内容を複数選択し削除します。 選択を解除するときは、解除したい内容を選択し、◎【解除】を押します。
グループ削除	アドレス帳のグループ選択画面の削除で表示されます。 ▶**ロックNo.を入力▶1「YES」** グループ内のアドレス帳をすべて削除します。
1日削除	スケジュール／タスクリスト／絵日記の削除で表示されます。 ▶**ロックNo.を入力▶1「YES」** または ▶**1「YES」を押す** 表示している日に登録しているスケジュール、タスクリスト、絵日記をすべて削除します。
チェック済み削除	タスクリストの削除で表示されます。 ▶**ロックNo.を入力▶1「YES」** チェックが付いているタスクリストをすべて削除します。
昨日以前削除	スケジュールの削除で表示されます。 ▶**ロックNo.を入力▶1「YES」** 昨日以前のスケジュールをすべて削除します。
フォルダ内全件削除	データフォルダの削除で表示されます。 ▶**ロックNo.を入力▶1「YES」** 選択しているフォルダ内のデータをすべて削除します。
削除	Eメール／Cメールの内容表示の削除で表示されます。 ▶**1「YES」を押す** または ▶**「はい」を選択し、◎** 表示している内容を削除します。

カメラでできること

まず、撮影しましょう！

●ムービー（動画）を撮影する

『ムービーを撮影する』（→153ページ）

●フォト（静止画）を撮影する

『フォトを撮影する』（→159ページ）

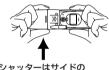
上手なムービー／フォトの撮影方法

1 持ちかた

■開いた時の撮影方法

片手でしっかりと本体を持ち、もう片方の手を添える
かたちでしっかりと固定させます。

〈縦にした状態〉

〈横にした状態〉

※シャッターはサイドの
▯（メモ／シャッター）を使います。

■閉じた時の撮影方法

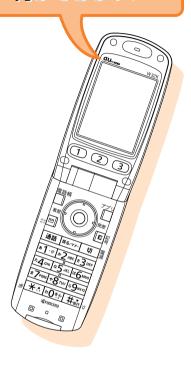
シャッターはサイドの
▯（メモ／シャッター）を使います。

2 構えかた

手ぶれしないよう、両手でしっかりと固定させてください。

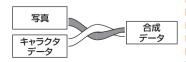
〈構えかたのコツ〉

ピントがあっていない画像の多くは本体のぶれが原因です。ぶれないようにしてください。
- レンズや撮影ライトに指がかからないようにします。
- 脇をしめ、両手で本体をしっかりと固定させます。
- シャッター音がしたあとも2秒間ほど本体を動かさないようにしてください。とくに暗いところでの撮影では注意が必要です。

W32Kのカメラで何ができるの？

W32Kで利用できます

撮影した画像は待受画面に設定したり（『待受画面を設定／解除する』88ページ）、着信時などに表示したり（『メインディスプレイを設定する』87ページ、『サブディスプレイを設定する』89ページ）、アドレス帳に登録したりできます（『着信画像を選択する』73ページ）。

顔写真を変形できます

撮影する画像にキャラクタデータや目、鼻、口などのデータをあわせて画像を変形できます（『顔写真を変形する』161ページ）。

メールで送ることができます

「長時間L」以外のムービー、150Kバイト以内のフォトは、Eメールに添付して送ることができます(『ムービープレビュー画面のメニューを使う』156ページ、『フォトプレビュー画面のメニュー使う』167ページ)。

フォトの撮影について

■撮影モードと主な用途

撮影前に、目的にあった撮影モードを選ぶ必要があります。
また、撮影モードによって、フォトの容量や撮影可能枚数が異なります。撮影可能枚数は目安であり、撮影条件やデータフォルダの空き容量などにより異なります。
（※撮影モードの設定方法については、「撮影モードを選択する」（163ページ）をご参照ください。）

ケータイ：120×160

他の携帯電話にEメールで送信するための写真を撮影できます。

フォト画質設定	容量	撮影可能枚数
―	9Kバイト以下	500枚

壁紙：240×320

W32Kで待受画面の壁紙などに利用する写真を撮影できます。

フォト画質設定	容量	撮影可能枚数
―	30Kバイト以下	500枚

VGA：640×480

パソコンで大きな画面にして見るための写真を撮影できます。

フォト画質設定	容量	撮影可能枚数
メール	50Kバイト以下	約302枚
ノーマル	80Kバイト以下	約189枚
ファイン	150Kバイト以下	約100枚

SXGA：1280×960

L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。

フォト画質設定	容量	撮影可能枚数
メール	100Kバイト以下	約151枚
ノーマル	300Kバイト以下	約50枚
ファイン	500Kバイト以下	約30枚

連写：240×320

ワンボタンで9枚の画像を連続撮影できます。9枚すべてを一度に保存することも、気に入った画像だけを選択して保存することもできます。

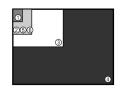
フォト画質設定	容量	撮影可能枚数
―	30Kバイト以下	500枚

顔変形：240×320

キャラクタデータや目、鼻、口などのデータをあわせて画像を変形できます。

フォト画質設定	容量	撮影可能枚数
―	30Kバイト以下	500枚

：メール送信：メール送信できます。
：メール送信：「フォト画質設定」を「メール」に設定した場合はメール送信できます。
：プリント向き

撮影モードとサイズ
①ケータイ　：横120×縦160ドット
②壁紙　：横240×縦320ドット
③VGA　：横640×縦480ドット
④SXGA　：横1280×縦960ドット
⑤連写　：横240×縦320ドット
⑥顔変形　：横240×縦320ドット

■フォト画質設定について

撮影モードを「VGA：640×480」、「SXGA：1280×960」に設定した場合、フォト画質設定を選択できます。
SXGAモードで撮影したフォトを、そのままのサイズで送信したい場合は、フォト画質設定を「メール」に設定してください。
（※フォト画質設定の設定方法については、「フォトモニター画面のメニューを使う」（162ページ）をご参照ください。）

フォト画質設定	特長	主な用途	メール添付	
			VGA	SXGA
メール	SXGAサイズのフォトをメール送信可能	メール送信	○	○
ノーマル	標準的な画質	一般利用	○	×
ファイン	細部を詳細に表現	プリント向き	○	×

ご注意

●「メール」モードで撮影した画像をパソコンなどで再編集した場合、ファイルサイズが100Kバイト以下でもほとんどの場合、W32Kで再生することはできなくなります。
（デジタルカメラ用とパソコン用でファイルフォーマットに差があるためです。）

ムービーの録画について

※録画モードの設定方法については、「ムービーモニター画面のメニューを使う」（154ページ）をご参照ください。

■録画モードと録画可能時間について

録画モードによって、ムービーの録画可能時間が異なります。録画可能時間は目安であり、録画条件やデータフォルダの空き容量などにより異なります。

録画モード	最大録画時間	Eメール添付	録画可能時間
標準S　：96×80	15秒	○	約3925秒
標準M　：128×96	15秒	○	約3120秒
高品質M：128×96	15秒	○	約1600秒
高品質L：176×144	15秒	○	約1600秒
長時間L：176×144	180秒	×	約876秒

録画モードとサイズ
①標準S　：横96×縦80ドット
②標準M　：横128×縦96ドット
③高品質M：横128×縦96ドット
④高品質L：横176×縦144ドット
⑤長時間L：横176×縦144ドット

撮影したムービー／フォトをEメールで送るには

ムービーやフォトはEメールに添付して送信できます。相手の方がau以外の携帯電話の場合は、「フォトメール便」を利用して送信できます。

■SXGAでフォトを撮影し、Eメールで送る場合

待受画面で

1. (カメラ)を押す
2. (F2)【メニュー】を押す
3. か2ABC「撮影モード設定」を押す
4. た4GHI「SXGA：1280×960」を押す
5. (F2)【メニュー】を押す
6. さ3DEF「フォト画質設定」を押す
7. あ1・@「メール」を押す
8. 【撮影】を押す
9. (F1)【Eメール】を押す

   撮影した画像が保存され、フォトデータが添付されたEメールの送信メール作成画面が表示されます。
10. 宛先、件名、本文などを入力して(F1)【送信】を押す

■フォトメール便について

フォト／ムービーを受信先の携帯電話で確認できるサイズ、形式に変換してお届けします。フォトメール便の詳細については、「フォトメール便について」（167ページ）をご参照ください。

相手の方	Eメールアドレス	変更後のアドレス
ドコモ	△△△@docomo.ne.jp	△△△@d.nepm.jp
ボーダフォン	△△△@□.vodafone.ne.jp	△△△@□.vodafone.nepm.jp
ツーカー／ムービーメール非対応のau電話	△△△@ezweb.ne.jp	△△△@ezweb.nepm.jp

□は地域ごとに異なります。

カメラの使いかた

ムービーやフォトの撮影や編集方法を説明します。

●カメラについて

W32Kは、CMOSセンサを使用した有効画素数131万画素のカメラを搭載しています。カメラを使ってムービーやフォトを撮影できます。撮影した画像は編集したり、Eメールに添付して送信したりできます。

撮影前のご注意

・レンズに指紋や油脂が付いた場合は、ピントがあわなくなる場合があります。やわらかい布でレンズ部を拭いてから撮影してください。ただし、強くこするとレンズに傷つくおそれがありますのでご注意ください。
・W32Kを暖かい場所に長時間置かないでください。直後に撮影した画像が劣化することがあります。
・レンズに直射日光を長時間当てないようにしてください。内部カラーフィルターの変色により、画像が変色することがあります。
・携帯電話のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合や明るさにムラがでる場合があります。また、広角レンズを使用しているため、被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
・カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますのでご了承ください。

撮影時のご注意

・撮影する際は、手ぶれにご注意ください。画像のぶれを防ぐため、W32Kをしっかりと持つか、安定した場所に置き、セルフタイマを使用して撮影してください（「セルフタイマで撮影する」152ページ）。特に室内など光量が充分でない場所では、手ぶれが起きやすくなりますのでご注意ください。また被写体が動いた場合も、ぶれた画像になりますのでご注意ください。
・撮影の際、蛍光灯をモニター画面いっぱいに入れたり、鏡や白い紙などの反射が強い被写体を蛍光灯下で撮影したりすると人の目では感じられない、ごく微妙なちらつきを感知してしまい、画面にしま模様が発生することがありますが、故障ではありません。
・太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
・動いている被写体を撮影するときや、明るいところから暗いところに移したとき、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。
・プレビュー画面を表示したりカメラを切り替えたりカメラの設定を変更した直後は、明るさや色あいなどが最適に表示されるまでに時間がかかることがあります。
・レンズに指や髪、ハンドストラップなどがかからないように撮影してください。
・シャッター音は、「マナーモード」中でも同じように鳴ります。また、シャッター音の音量は小さくできません。
・W32Kは撮影ライトを内蔵しています。撮影ライトをご使用になる場合、人の目の前で発光させないよう、ご注意ください。視力障害を起こす原因となります。
・撮影ライトを目に近づけて点灯させないでください。また、撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
・暗い場所などでの撮影の際は、撮影ライトを点灯させてください。
・ムービー録画時は、マイク部分を手などで覆わないようにしてください。また、録画時の音声の大きさや周囲の環境などで、マイクから入力した音質が悪くなることがあります。
・カメラ起動後、約1分間操作しなかったときは、自動的に待受画面に戻ります。

その他のご注意

・カメラのご使用または故障によって生じた損害、逸失した利益、撮影に要した費用または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いません。なお、ムービーやフォトのデータは消えるおそれがあります。あらかじめご了承ください。
・大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、再生して画像や音声が正しく撮影されていることをご確認ください。
・撮影ライトを連続して使用した場合、連続待受時間は短くなります。
・撮影ライトは暗い場所などでの撮影を補助するもので、カメラのストロボのような光量はありません。
・撮影ライトには寿命があります。撮影ライトは発光を繰り返すうち、光量が減り、画像が暗くなってきます。
・撮影ライトはカメラ撮影以外の用途に使用しないでください。約1分間操作しないと撮影ライトが消灯し、待受画面に戻ります。
・お客様がW32K本体を利用して公衆に著しく迷惑をかける行為を行った場合、法令により処罰されることがあります。

●ムービー／フォト撮影の画面について

ムービー／フォト撮影の画面には撮影前のモニター画面と撮影後のプレビュー画面があります。モニター画面でムービー、またはフォトを撮影するとプレビュー画面に移ります。プレビュー画面で、ムービー／フォトを保存するかどうかを選択します。

■メインディスプレイ

モニター画面（ムービー）　プレビュー画面（ムービー）　モニター画面（フォト）　プレビュー画面（フォト）

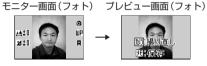
→

→

■サブディスプレイ

モニター画面（ムービー）　プレビュー画面（ムービー）　モニター画面（フォト）　プレビュー画面（フォト）

→

→

ご注意

●「長時間L」で撮影したムービーは、プレビュー画面に移らずに保存されます。

お知らせ

● 夜間や暗い場所で撮影するときは撮影ライトの使用が便利です（「ムービーモニター画面のメニューを使う」154ページ、「フォトモニター画面のメニューを使う」162ページ）。
● カメラの起動や撮影を中止するときは、[戻る/マナー]または[切]を押します。

メインディスプレイとサブディスプレイを切り替える

サブディスプレイで画像を確認しながらムービー／フォト撮影することができます。

モニター画面で　**[＊]を押す**

[＊]を押すたびに、表示する画面がメインディスプレイまたはサブディスプレイに切り替わります。

お知らせ

● サブディスプレイで表示中は[F1]と[F2]は使用できません。
● メインディスプレイで表示中にW32Kを閉じると、自動的にサブディスプレイで表示されます。

ムービーとフォトを切り替える

モニター画面で　**[カメラ]（カメラ）または[F1]を押す**

[カメラ]（カメラ）または[F1]を押すたびに、ムービーのモニター画面とフォトのモニター画面が切り替わります。

お知らせ

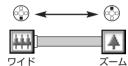
● 絵日記またはEメールの送信メール作成画面からカメラを起動した場合は、ムービーとフォトを切り替えることはできません。
● サブディスプレイで表示中は[F1]は使用できません。

●ムービー／フォト撮影の共通操作について

ズームを使う

画像を拡大します。ズームの設定はモニター画面にアイコンで表示されます。
ズームは以下のように設定できます。

ムービー			フォト		
録画モード	倍率	ズーム段階	撮影モード	倍率	ズーム段階
標準S	4倍	16段階	ケータイ	4倍	16段階
標準M	3倍	16段階	壁紙	2倍	16段階
高品質M	3倍	16段階	VGA	－	－
高品質L	2倍	16段階	SXGA	－	－
長時間L	2倍	16段階	連写	2倍	16段階
			顔変形	2倍	16段階

モニター画面で を押す

お知らせ

● 録画中はズームの変更ができません。

明るさを調整する

画面の明るさはオートで設定されますが、お好みで調整することができます。明るさ調整は－5～＋5の11段階の設定ができます。明るさ調整の設定はモニター画面に表示されます。

モニター画面で を押す

お知らせ

● カメラ起動時は「±0」です。
● 録画中も明るさの調整ができます。

保存先を選択して保存する

ムービーはデータフォルダの「ムービーフォルダ」に、フォトはデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存されますが、「長時間L」以外のムービーとフォトの「ケータイ」、「壁紙」、「顔変形」、「連写」は他のフォルダに保存することもできます。
保存できるフォルダはユーザーフォルダのフォルダ1～9、プライベートフォルダの10個です。

プレビュー画面で (F2)【メニュー】▶「保存先選択」を選択し、【選択】
▶ 保存するフォルダを選択し、【OK】

保存先選択
フォルダ 1
フォルダ 2
フォルダ 3
フォルダ 4
フォルダ 5
フォルダ 6
フォルダ 7
フォルダ 8
フォルダ 9
戻る OK

セルフタイマで撮影する

10秒カウントのセルフタイマが使用できます。

モニター画面で

1 (F2)【メニュー】▶「セルフタイマ」を選択し、【選択】

2 【開始】▶ カウントダウン終了後ムービーまたはフォトが撮影されます

ご注意

- カウントダウン中に(F1)【中止】または戻る/マナーを押すと、タイマがリセットされ、モニター画面に戻ります。セルフタイマの設定は無効になります。また、タイマによる撮影後も無効になります。
- カウントダウン中に【録画】または【撮影】を押すと、カウントを中断して、通常の録画または撮影ができます。
- カウントダウンは着信ランプで確認できます。カウントダウンが始まると赤色で点滅し、残り3秒になると速く点滅します。

お知らせ

- セルフタイマを設定すると、モニター画面に「」（サブディスプレイでは「」）が表示されます。

特殊効果を付ける

録画／撮影前にセピアやモノクロ効果を付けて、モニター画面で確認しながら録画／撮影できます。

モニター画面で (F2)【メニュー】▶「特殊効果」を選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

1 セピア	画像をセピア調にします。
2 モノクロ	画像をモノクロにします。
3 特殊効果なし	特殊効果を解除します。

お知らせ

- 「セピア」、「モノクロ」に設定しても、カメラを終了する、またはムービーとフォトを切り替えると「特殊効果なし」になります。

ホワイトバランスを選択する

撮影時の状況によっては、撮影した画像の色合いが実際の色合いと異なる場合があります。そのような場合は、ホワイトバランスの設定を変更すると、色合いを調整することができます。

モニター画面で (F2)【メニュー】▶「ホワイトバランス」を選択し、【選択】▶

1「オート」、2「蛍光灯」、3「太陽光」

お知らせ

- 「蛍光灯」、「太陽光」に設定しても、カメラを終了すると「オート」になります。また、ムービーとフォトを切り替えても設定は変わりません。
- ホワイトバランスを設定すると、モニター画面に以下のアイコンが表示されます。

	メインディスプレイ	サブディスプレイ
オート		
蛍光灯		
太陽光		

撮影ライトを設定する

モニター画面で □(F2)【メニュー】▶「撮影ライト」を選択し、【選択】▶ あ1·@「ON」または か2ABC「OFF」

お知らせ

- 撮影ライトを設定すると、モニター画面に「 」（サブディスプレイでは「 」）が表示されます。
- 撮影ライト設定／解除は、モニター画面で#改行を押しても行えます。
- 撮影ライトはカメラを終了すると解除されます。

●ムービーを撮影する

ムービー撮影する

待受画面で (カメラ) を長く (約1秒以上) 押す ▶ 【録画】▶ 録画開始 ▶ 【終了】または録画時間経過 ▶ プレビュー画面で、【保存】

プレビュー画面

【録画】を押すとシャッター音が鳴り、録画を【終了】で終了するか、録画時間が経過するまでムービーが録画されます。「長時間L」のときはムービーを自動的に「ムービーフォルダ」に保存した後、モニター画面に戻り、「標準S」、「標準M」、「高品質M」、「高品質L」のときはプレビュー画面に移ります。プレビュー画面で【保存】を押すと、録画したムービーが「ムービーフォルダ」に保存され、モニター画面に戻ります。保存しない場合は、戻る/マナーでムービーデータを破棄しモニター画面に戻ります。

ご注意

- □(F1)【中止】（クローズ時は（カメラ））を押すと、録画が中止され、モニター画面に戻ります。
- 録画中に□(F2)【 】を押すと、録画を一時停止（ポーズ）します。□(F2)【▷】を押すと、録画を再開します。一時停止のまま1分間何も操作しないと、録画を終了します。「長時間L」の場合は、録画したムービーを保存し、終了します。
- シャッター音は通常着信音量の設定に従います。ただし「レベル3」以下の場合は「レベル3」で鳴ります。

お知らせ

- 【録画】、【終了】の代わりに（メモ／シャッター）を押すこともできます。
- 「長時間L」で起動した場合、データフォルダに5秒以上録画するための空き容量がないと警告メッセージが表示されます（「空き容量が足りなくなったとき」117ページ）。
- 撮影したムービーはデータフォルダの「ムービーフォルダ」に保存されます。ファイル名は以下の形式になります。

録画モード	ファイル名	意味
「標準S」	S_YYMMDD_hhmm~XXX.amc	S_：「標準S」のみ表示、 Y：年、M：月、D：日、h：時、m：分、 X：通し番号
「標準M」	YYMMDD_hhmm ~XXX.amc	
「高品質M」「高品質L」	YYMMDD_hhmm ~XXX.3gp	
「長時間L」	YYMMDD_hhmm ~XXX.3g2	

- 録画後、「長時間L」ムービーのサイズを変更することができます「「長時間L」ムービーのサイズを変更する」（114ページ）。
- クローズ状態でも録画することができます。（メモ／シャッター）で録画開始、終了できます。録画終了後、（メモ／シャッター）を押すと、保存できます。
- 録画中にW32Kを開閉すると録画を終了します。「長時間L」の場合は、録画したムービーを保存し、終了します。
- 撮影中や編集中に着信などで中断された場合は、中断までのデータを保存します。
- 以下の操作でもムービーのモニター画面を表示できます。

  待受画面で ▶「ムービー」を選択し、【選択】

ムービーモニター画面のメニューを使う

モニター画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

モニター画面で (F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 **録画モード設定**	録画モードや録画時間を設定します（「録画モードを設定する」154ページ）。
2 **特殊効果**	ムービーにセピアやモノクロ効果を付けます（「特殊効果を付ける」152ページ）。
3 **セルフタイマ**	セルフタイマ録画します（「セルフタイマで撮影する」152ページ）。
4 **ホワイトバランス**	ホワイトバランスを選択します（「ホワイトバランスを選択する」152ページ）。
5 **撮影ライト**	撮影ライトを設定／解除します（「撮影ライトを設定する」153ページ）。
6 **ムービーデータ一覧**	データフォルダを呼び出します（「データを再生する」106ページ）。
7 **空きフォルダ容量**	データフォルダの空き容量を確認します。
8 **消音***1	音声なしで録画するかどうかを設定します。消音設定は1回録画して保存すると、解除されます。 メインディスプレイで表示中は、消音を設定すると、モニター画面に「♪」が表示されます。
9 **シャッター音設定** **お買い上げ時：「ピー→ピピピ」**	**1「ピー→ピピピ」、2「READY ACTION→カット」、3「ピピピ→OK」、4「START→STOP」、5「3・2・1→ピピピピ」** シャッター音を選択します。
0 **撮速メール設定***2	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メールを設定する」168ページ）。

*1：消音設定中は「消音解除」と表示されます。
*2：「長時間L」のときは選択できません。

ご注意

- シャッター音を鳴らさないようにすることはできません。
- サブディスプレイで表示中は(F2)は使用できません。

お知らせ

- シャッター音選択画面で(F2)【再生】を押すと、シャッター音を確認できます。

■ 録画モードを設定する

お買い上げ時：録画モード：「高品質L：176×144」録画時間：「15秒」

録画モードを5種類の中から選択します。各モードの詳細については、「スペック一覧」（285ページ）をご参照ください。

モニター画面のメニューで 1「録画モード設定」を押す

以下の項目から選択します。

1 **標準S：96×80**	画像サイズを横96×縦80ドットに設定します。
2 **標準M：128×96**	画像サイズを横128×縦96ドットに設定します。
3 **高品質M：128×96**	画像サイズを横128×縦96ドットに設定します。
4 **高品質L：176×144**	画像サイズを横176×縦144ドットに設定します。
5 **長時間L：176×144**	画像サイズを横176×縦144ドットに設定します。

ムービーを撮影する

■ あ1・@「標準S：96×80」、か2ABC「標準M：128×96」、さ3DEF「高品質M：128×96」、た4GHI「高品質L：176×144」を選択した場合

以下の項目から選択します。

あ1・@ 5秒	録画時間を5秒に設定します。
か2ABC 10秒	録画時間を10秒に設定します。
さ3DEF 15秒	録画時間を15秒に設定します。

お知らせ

● 録画モードを設定すると、モニター画面に以下のアイコンが表示されます。

録画モード	メインディスプレイ	サブディスプレイ
標準S：96×80	S	S
標準M：128×96	M	M
高品質M：128×96	HiM	HiM
高品質L：176×144	HiL	HiL
長時間L：176×144	Long L	LL

● モニター画面で☒を押しても録画モードの切り替えができます。
● 「長時間L」を選択した場合、データフォルダの空き容量に応じて最大180秒まで録画できます。ただし、5秒以上録画するための空き容量がないと警告メッセージが表示されます（「空き容量が足りなくなったとき」117ページ）。
● 録画後、「長時間L」ムービーのサイズを変更することができます（「「長時間L」ムービーのサイズを変更する」114ページ）。

撮り直す

録画したムービーを破棄し、再度録画します。

プレビュー画面で　□(F2)【メニュー】▶ か2ABC「撮り直し」

モニター画面に戻ります。

●ムービーを確認／編集する

プレビュー画面で再生する

保存する前のムービーを再生します。

プレビュー画面で　□(F2)【メニュー】▶ あ1・@「再生」

再生画面

■ 録画モードが「標準S」、「標準M」、「高品質M」の場合

以下の項目から選択します。

あ1・@ 通常再生	録画サイズのまま再生します。
か2ABC 拡大再生	拡大して再生します。

お知らせ

● 再生中は以下の操作を行うことができます。

キー	操作内容	説明
(上下)	音量調節	ムービーの再生音量を調節します。
(決定)、5	【 ▯▯ 】または【 ▷ 】	一時停止します。一時停止中は再生します。
(左)	コマ戻し	コマ戻しします。
(左)を長く（約1秒以上）	巻戻し	巻戻しします。
(右)	コマ送り	コマ送りします。
(右)を長く（約1秒以上）	早送り	早送りします。
0	ガイド表示	操作ガイドを表示します。
2	スロー再生または再生	スロー再生します。*スロー再生中は通常再生に戻ります。
(F1)	【戻る】	前画面に戻ります。

*スロー再生中は音が出ません。

● 再生中に一時停止した画像をフォトデータとして保存するには以下の操作で行います。画像はデータフォルダの「グラフィック」フォルダに保存されます。
再生中に(決定)【 ▯▯ 】▶ (F2)【保存】▶ 1「YES」

● クローズ状態では(カメラ)を押すと再生／再生終了できます。

ムービープレビュー画面のメニューを使う

「標準S」、「標準M」、「高品質M」、「高品質L」のプレビュー画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

プレビュー画面で (F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 再生	録画したムービーを再生します（「プレビュー画面で再生する」155ページ）。
2 撮り直し	録画したムービーを破棄し、撮り直します（「撮り直す」155ページ）。
3 保存先選択	保存先を選択して保存します（「保存先を選択して保存する」151ページ）。
4 Eメール添付*	ムービーをEメールに添付して送信します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。ムービーデータが添付されたEメールの送信メール作成画面が表示されます。
5 絵日記へ登録*	ムービーを絵日記に登録します（「絵日記を登録する」127ページ）。
6 ムービー編集	アフレコ（「ムービーの音声を編集する」157ページ）、テロップ（「ムービーにテロップを貼り付ける」157ページ）ができます。
7 空きフォルダ容量	データフォルダの空き容量を確認します。
8 撮速メール設定*	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メールを設定する」168ページ）。

*絵日記またはEメールの送信メール作成画面からカメラを起動した場合は選択できません。

ムービーの音声を編集する（アフレコ）

録画したムービーに音声を録音します。アフレコでは、ムービーを再生しながら音声を録音できます。

プレビュー画面で

1 (F2)【メニュー】▶ 6「ムービー編集」▶ 1「アフレコ」▶ ◉【開始】▶ ムービーにあわせ、音声を入力

◉【再生】を押すとアフレコしたムービーが再生されます。

000/015秒
戻る 開始 ﾒﾆｭｰ

2 (F1)【完了】を押す

完了後プレビュー画面に戻り、◉【保存】を押すとデータフォルダに保存されます。

ご注意

● 「高品質M」、「高品質L」、「長時間L」ムービーはアフレコ編集できません。

お知らせ

● 録音中に(F1)【中止】を押すと、録音を中止します。
● 録音時間は、アフレコ対象のムービーの再生時間に従います。
● 録音後(F2)【メニュー】を押すと以下の機能が使用できます。

1 やり直し	録音をやり直します。
2 保存せずに終了	録音した内容を破棄し、アフレコを終了します。

■ 音声を削除する

録音されている音声を削除します。

プレビュー画面で (F2)【メニュー】▶ 6「ムービー編集」▶ 1「アフレコ」▶ (F2)【メニュー】▶ 1「音声削除」▶ 1「YES」

ムービーにテロップを貼り付ける

録画したムービーにテロップ（文字情報）を表示させることができます。
ひとつのムービーに4つのテロップを挿入できます。

プレビュー画面で

1 (F2)【メニュー】▶ 6「ムービー編集」▶ 2「テロップ」

2 テロップを選択し、◉【編集】▶ 文字を入力し、◉【OK】▶ (F1)【完了】

完了後プレビュー画面に戻り、◉【保存】を押すとデータフォルダに保存されます。

テロップ編集画面

テロップ
こんなに大きくなりました
[なし]
[なし]
[なし]
完了 編集 ﾒﾆｭｰ

ご注意

● 「高品質M」、「高品質L」、「長時間L」ムービーはテロップ編集できません。

ムービーを確認／編集する

次ページへつづく

お知らせ

- ひとつのテロップに入力できる文字数は全角20文字、半角40文字までです。
- テロップ編集画面では、テロップを選択後、□(F2)【メニュー】を押すと以下の機能が使用できます。

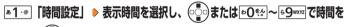
1 **時間設定**	テロップの表示時間を設定します（「テロップの表示時間を設定する」158ページ）。
2 **ハイパーリンクテキスト**	テロップにハイパーリンクを設定します（「ハイパーリンクテキストを設定する」159ページ）。
3 **文字色設定**	▶ **【文字色】** ▶ □(F1) **【完了】** 【文字色】を押すたびに「白」→「黄」→「赤」→「ピンク」→「紫」→「青」→「水色」→「緑」→「黒」と切り替わります。 選択しているテロップの文字の色を9種類から選択します。
4 **背景色設定**	▶ **【背景色】** ▶ □(F1) **【完了】** 【背景色】を押すたびに「黄」→「赤」→「ピンク」→「紫」→「青」→「水色」→「緑」→「黒」→「白」と切り替わります。 すべてのテロップの背景の色を9種類から選択します。
5 **再生**	編集したテロップが表示された状態で再生されます。 再生中に【▯▯】を押すと、一時停止します。【▷】を押すと再開します。
6 **テロップ全削除**	▶ 1 **「YES」を押す** テロップをすべて削除します。

■ テロップの表示時間を設定する

テロップの表示時間を設定します。時間設定画面では、あらかじめ再生時間を4等分した数値が表示されています。

テロップ編集画面のメニューで

1 **1「時間設定」▶ 表示時間を選択し、 または0～9で時間を入力し、 【OK】**

すべてのテロップの時間を入力します。

時間設定
再生時間　15秒
テロップ 1：00秒～03秒
テロップ 2：03秒～07秒
テロップ 3：07秒～11秒
テロップ 4：11秒～15秒
完了　OK

2 **□(F1)【完了】を押す**

ご注意

- 時間は正確に入力してください。再生時間を超えていたり、前後のテロップとの時間につじつまが合わなかったりした場合、自動的に修正されてしまいます。

ムービーを確認／編集する

■ハイパーリンクテキストを設定する

テロップの文字に電話番号やEメールアドレス、URLをリンクさせて、テロップから電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトにアクセスしたりすることができます。

テロップ編集画面のメニューで

1 2「ハイパーリンクテキスト」を押す*

*すでにハイパーリンクテキストが設定されている場合は、変更するかどうかの確認画面が表示されますので、1「YES」または2「NO」を押します。

2 ハイパーリンクを設定する文字の始点を選択し、【始点】▶ハイパーリンクを設定する文字の終点を選択し、【終点】

3 1「電話番号」/2「Eメールアドレス」/3「URL」▶電話番号/Eメールアドレス/URLを入力▶【OK】

お知らせ

● ハイパーリンクを設定する文字の始点と終点を選択するときは、電話番号、Eメールアドレス、URLのそれぞれ始点と終点を選択します。
● ムービー再生中のテロップにリンクが設定されている場合、次の操作が行えます。
 ・リンクが電話番号のとき：【発信】で電話番号が表示され電話をかけることができます。
 ・リンクがEメールアドレスのとき：【作成】でリンク先のEメールアドレスを宛先にしたEメールの送信メール作成画面が表示されます。
 ・リンクがURLのとき：【接続】▶【OK】でEZブラウザが起動してURLにアクセスします。

フォトを撮影する

フォト撮影する

(カメラ)▶【撮影】▶プレビュー画面を確認し、【保存】

【撮影】を押すとシャッター音が鳴り、プレビュー画面に移ります。プレビュー画面で【保存】を押すと、撮影した画像が「フォトフォルダ」に保存され、モニター画面に戻ります。
保存しない場合は、（クローズ時は（カメラ））でフォトデータを破棄しモニター画面に戻ります。

プレビュー画面

ご注意

● シャッター音は通常着信音量の設定に従います。ただし「レベル3」以下の場合は「レベル3」で鳴ります。
● シャッターを押してから音が鳴るまでは、W32Kを動かさないでください。手ぶれの原因になります。

次ページへつづく

お知らせ

- 【撮影】の代わりに（メモ／シャッター）を押すこともできます。
- 撮影したフォトはデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存されます。ファイル名は以下の形式になります。

撮影モード	ファイル名	意味
「ケータイ」 「壁紙」 「連写」 「顔変形」	YYMMDD_hhmm~XXX.jpg	Y：年、M：月、D：日、 h：時、m：分、X：通し番号 KC34：「VGA」「SXGA」のみ表示
「VGA」 「SXGA」	KC34XXXX.jpg	

- ズームを使用することができます。操作については「ズームを使う」（151ページ）をご参照ください。
- 「VGA」または「SXGA」（「撮影モードを選択する」163ページ）の場合、ズームを使用できません。
- 明るさを調整することができます。操作については「明るさを調整する」（151ページ）をご参照ください。
- プレビュー画面で1を押すと画像が全画面表示できます。
- 保存先を選択して保存することができます。操作については「保存先を選択して保存する」（151ページ）をご参照ください。
- クローズ状態でも（メモ／シャッター）を押すと撮影することができます。撮影後、（メモ／シャッター）を押すと保存できます。
- 以下の操作でもフォトのモニター画面を表示できます。
  待受画面で ▶「フォト」を選択し、【選択】

連写撮影する

9枚連続撮影します。

モニター画面で

1 (F2)【メニュー】▶ 2「撮影モード設定」▶ 5「連写：240×320」

2 【撮影】▶ プレビュー画面で確認し、【再生】▶ 【保存】

【撮影】を押すと、「カシャ」というシャッター音が9回鳴り、9枚撮影されます。連写中のメインディスプレイの表示は、最初の1枚目のままとなります。
メインディスプレイで表示中は、撮影した9枚の画像がプレビュー表示されます。プレビュー画面で画像を選択し、【再生】を押し、【保存】を押すと選択した画像がデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存され、残りの画像のみプレビュー表示されます。すべての画像を保存するとモニター画面に戻ります。
サブディスプレイで表示中は、1枚目の画像がプレビュー表示されます。（メモ／シャッター）を押すと撮影した画像すべてを保存し、モニター画面に戻ります。

お知らせ

- 連写のシャッター音は設定にかかわらず、「カシャ」が9回鳴ります。
- 連写撮影中はズーム、明るさの調整はできません。

■ 連写撮影のメニューを使う

連写撮影後のプレビュー画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

プレビュー画面で □(F2)［メニュー］を押す

以下の項目から選択します。

1 撮り直し	連写したフォトを破棄し、再度連写撮影します。
2 全保存	撮影した画像すべてを保存します。
3 保存先選択	保存するフォルダを選択して保存します（「保存先を選択して保存する」151ページ）。
4 Eメール添付	▶残りのデータを破棄／保存の選択をし、◉［OK］ フォトをEメールに添付して送信します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。フォトデータが添付されたEメールの送信メール作成画面が表示されます。
5 絵日記へ登録	フォトを絵日記に登録します（「絵日記を登録する」127ページ）。
6 フォト編集	フォトにフレームを付けたり、画像を「セピア」や「モノクロ」などに変換したりします（「フォトを編集する」165ページ）。
7 画像変換	画像の保存形式を変更します（「画像の保存形式を変更する」166ページ）。
8 空きフォルダ容量	データフォルダの空き容量を確認します。

顔写真を変形する

撮影する画像にキャラクタデータや目、鼻、口などのデータをあわせて画像を変形できます。画面に表示されるテンプレートに顔をあわせて撮影してください。

モニター画面で

1 □(F2)［メニュー］▶ 2「撮影モード設定」▶ 6「顔変形：240×320」

2 ◉［撮影］▶ 画像を確認し、◉［OK］

以下の項目から選択します。

1 パーツ変形 お買い上げ時：「目：丸目、鼻：デカ鼻、口：厚口、輪郭：激太り」	▶以下の項目から各パーツの形を選択し、□(F2)［変形］	
	1 目	▶ 1「丸目」、2「細目」、3「つり目」、4「たれ目」、5「OFF」 目を選択します。
	2 鼻	▶ 1「デカ鼻」、2「小鼻」、3「ブタ鼻」、4「わし鼻」、5「OFF」 鼻を選択します。
	3 口	▶ 1「厚口」、2「薄口」、3「おかめ口」、4「へのじ口」、5「OFF」 口を選択します。
	4 輪郭	▶ 1「激太り」、2「激やせ」、3「アゴ長」、4「額長」、5「OFF」 輪郭を選択します。
2 キャラクタ変形 お買い上げ時：「猫」	▶キャラクタを選択し、◉［OK］ キャラクタデータを9種類から選択します。 キャラクタを選択し□(F2)［再生］押すと、キャラクタデータを確認できます。	

次ページへつづく

3 **変形後の画像を確認し、□(F2)【保存】**

フォトモニター画面のメニューを使う

モニター画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

モニター画面で **□(F2)【メニュー】を押す**

以下の項目から選択します。

項目	説明
1 **フレーム**＊1＊2	写真にフレームを付けます（「フレームを貼り付ける」162ページ）。
2 **撮影モード設定**	撮影モードを切り替えます（「撮影モードを選択する」163ページ）。
3 **フォト画質設定**＊2＊3＊4 **お買い上げ時：「ノーマル」**	▶ 1 **「メール」**、2 **「ノーマル」**、3 **「ファイン」** 「VGA」、「SXGA」で撮影する画像の画質を選択します。
4 **ホワイトバランス**	ホワイトバランスを選択します（「ホワイトバランスを選択する」152ページ）。
5 **特殊効果**＊2	フォトにセピアやモノクロ効果を付けます（「特殊効果を付ける」152ページ）。
6 **セルフタイマ**	セルフタイマ撮影します（「セルフタイマで撮影する」152ページ）。
7 **撮影ライト**	撮影ライトを設定／解除します（「撮影ライトを設定する」153ページ）。
8 **フォトデータ一覧**	データフォルダを呼び出します（「データを再生する」106ページ）。
9 **空きフォルダ容量**	データフォルダの空き容量を確認します。
0 **シャッター音設定** **お買い上げ時：「カシャ」**	▶ 1 **「カシャ」**、2 **「ボム」**、3 **「3・2・1　カシャ」**、4 **「ARE YOU READY?　カシャ」**、5 **「ハイチーズ　カシャ」** シャッター音を選択します。
＊ **日付スタンプ設定**＊1	フォトに日付と時間を表示します（「日付スタンプを設定／解除する」164ページ）。
＃ **撮速メール設定**	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メールを設定する」168ページ）。

＊1：撮影モードを「VGA」または「SXGA」に設定中は選択できません。
＊2：撮影モードを「顔変形」に設定中は選択できません。
＊3：撮影モードを「ケータイ」または「壁紙」に設定中は選択できません。
＊4：撮影モードを「連写」に設定中は選択できません。

ご注意

- シャッター音を鳴らさないようにすることはできません。
- サブディスプレイで表示中は□(F2)は使用できません。

お知らせ

- SXGAモードでもフォト画質設定を「メール」に設定すると、Eメール添付ができる容量で保存されます。Eメールからカメラを起動した場合、フォト画質設定は自動的に「メール」が設定されます。
- フォト画質設定を「メール」に設定し、撮影すると画質よりも圧縮が優先されるため、画像が荒くなります。
- シャッター音選択画面で□(F2)【再生】を押すと、シャッター音を確認できます。

■ フレームを貼り付ける

「ケータイ」、「壁紙」、「連写」のフォトにフレームを貼り付けて撮影できます。EZwebからダウンロードしたフレームを使うこともできます。

モニター画面のメニュー／フォト編集一覧画面で [あ1] 「フレーム」 ▶ フレームを選択し、【選択】 ▶ フレームを確認し、【OK】

モニター画面でフレームがすでに設定してあるときは、[あ1]「フレーム」を押した後で、以下の項目から選択します。

[あ1] **フレーム選択**	フレームを選択します。
[か2] **フレーム解除**	設定しているフレームを解除します。

お知らせ

- フレームを選択すると、選択したデータを確認することができます。このとき、[(F1)]【次へ】を押すと次のデータを表示します。
- カメラを終了する、ムービーとフォトを切り替えるとフレームを解除します。
- お買い上げ時に登録されているフレームは「カメラフレーム一覧」（293ページ）をご参照ください。

■ 撮影モードを選択する

撮影したいフォトサイズによって、撮影モードを選択します。また連写モードにすることもできます。

お買い上げ時：「壁紙：240×320」

モニター画面のメニューで [か2] 「撮影モード設定」を押す

以下の項目から選択します。

[あ1] **ケータイ：120×160**	フォトサイズが横120×縦160ドットで、携帯電話へのEメールに添付するのに適しています。
[か2] **壁紙：240×320**	フォトサイズが横240×縦320ドットで、携帯電話の壁紙でのご使用に適しています。
[さ3] **VGA：640×480**	フォトサイズが横640×縦480ドットで、パソコンへのEメールに添付するのに適しています。
[た4] **SXGA：1280×960**	フォトサイズが横1280×縦960ドットで、プリントアウトに適しています。
[な5] **連写：240×320**	「壁紙」のサイズで9枚の連写撮影ができます（「連写撮影する」160ページ）。
[は6] **顔変形：240×320**	「壁紙」のサイズで撮影した画像にキャラクタデータや目、鼻、口などのデータをあわせて、画像を変形できます（「顔写真を変形する」161ページ）。

お知らせ

- 撮影モードを選択すると、モニター画面に以下のアイコンが表示されます。

撮影モード	メインディスプレイ	サブディスプレイ
ケータイ：120×160	[ケータイ]	[ケータイ]
壁紙：240×320	[壁紙]	[WP]
VGA：640×480	[VGA] [ ]*	[V] [ ]*
SXGA：1280×960	[SXGA] [ ]*	[SX] [ ]*
連写：240×320	[ ]	[ ]
顔変形：240×320	[ ]	[ ]

*アイコンが[ ]、[ ]になるようにして撮影してください。

- モニター画面で[✉]を押しても撮影モードの切り替えができます。

フォトを撮影する

■ 日付スタンプを設定／解除する

撮影した画像に日付／時間を表示します。表示する位置や日付／時間の色を変更することができます。

モニター画面のメニューで

1 「日付スタンプ設定」を選択し、【選択】を押す

以下の項目から選択します。

1 日付	フォトに日付を表示します。
2 時間	フォトに時間を表示します。
3 日付＋時間	フォトに日付と時間を表示します。
4 表示なし	何も表示しません。

2 (F2)【文字色】で日付表示の文字色を変更する

(F2)【文字色】を押すたびに「白」→「黄」→「赤」→「紫」→「青」→「水色」→「オレンジ」→「緑」→「黒」と切り替わります。

3 で日付や時間が表示される位置を調節し、【OK】

お知らせ

- 日付スタンプ設定中に 1 を押すと全画面表示になります。
- 日付スタンプを設定しても、サブディスプレイでは日付スタンプは表示されません。ただし、撮影したフォトには、日付スタンプが表示されます。

●フォトを確認／編集する

モニター画面で再生する

モニター画面で (F2)【メニュー】▶ 8「フォトデータ一覧」▶ フォルダを選択し、【選択】▶ フォトを選択し、【再生】

再生中は以下の操作を行うことができます。

キー	操作内容	説明
0	ガイド表示	操作ガイドを表示します。
1	全画面再生	全画面表示します。いずれかのキーを押すと通常表示に戻ります。
7	右回転	時計回りに回転します。
9	左回転	反時計回りに回転します。
	表示範囲移動	表示位置を調整できます。
#	拡大*	画像を拡大表示します。
*	縮小（通常）*	画像を縮小（通常）表示します。
(F2)	【登録】	画像を絵日記などの他の機能に登録します。

*「ケータイ」「VGA」「SXGA」の画像のときに操作できます。

フォトを編集する

撮影したフォトやダウンロードした画像にフレームやスタンプなどを貼り付けることができます。

ご注意

● 「VGA」または「SXGA」の画像はプレビューモードからの編集はできません。
● JPEG形式以外の画像は編集できません。

フォト編集一覧画面

プレビュー画面で □(F2)【メニュー】▶ 5「フォト編集」

以下の項目から選択します。

1 **フレーム**	フレームを貼り付けます（「フレームを貼り付ける」162ページ）。	
2 **スタンプ**	スタンプを貼り付けます（「スタンプを貼り付ける」165ページ）。	
3 **テキスト入力**	文字を貼り付けます（「文字を貼り付ける」165ページ）。	
4 **画像効果**	画像に特殊効果を付けます（「効果を付ける」166ページ）。	
5 **画像調整**	1 **明るさ調整**	▶ □(F1)**【暗く】**／□(F2)**【明るく】で調整し、**◉**【OK】** 画像の明るさを11段階で調整します。
	2 **ソフト／シャープネス調整**	▶ □(F1)**【ソフト】**／□(F2)**【シャープ】で調整し、**◉**【OK】** 画像の輪郭を11段階で調整します。
6 **元に戻す**	▶ 1 **「YES」を押す** 編集した画像をもとの画像に戻します。	

お知らせ

● 画像を確認中に1を押すと全画面表示になります。

■ スタンプを貼り付ける

画像に、スタンプを貼り付けます。

フォト編集一覧画面で

1 2「スタンプ」▶ スタンプを選択し、◉【選択】

2 ◉でスタンプを貼り付ける位置を調節し、◉【OK】

お知らせ

● お買い上げ時に登録されているスタンプは「カメラスタンプ一覧」（293ページ）をご参照ください。

■ 文字を貼り付ける

文字（テキスト）に色（9色）を付けて、画像に貼り付けます。

フォト編集一覧画面で

1 3「テキスト入力」▶ テキストを入力し、◉【OK】

2 □(F2)【文字色】を押してテキストの色を選択する

□(F2)【文字色】を押すたびに「白」→「黄」→「赤」→「紫」→「青」→「水色」→「オレンジ」→「緑」→「黒」と切り替わります。

次ページへつづく

3 でテキストを貼り付ける位置を調節し、【OK】

お知らせ

- 入力できる文字数は「ケータイ」の場合は全角72文字、半角144文字、「壁紙」の場合は全角120文字、半角240文字までです。
- 文字貼り付け中に［1］を押すと全画面表示になります。

■ 効果を付ける

画像にさまざまな効果を付けます。画像効果は以下の15種類から選択できます。

・ぽっちゃり ・ほっそり ・キラリ ・センターフォーカス
・魚眼レンズ ・美白 ・日焼け ・額縁
・丸額縁 ・セピア ・モノクロ ・浮彫り
・モザイク ・版画 ・ネガアート

フォト編集一覧画面で

1 ［4］「画像効果」▶画像効果を選択し、【選択】

画像効果
1 ぽっちゃり
2 ほっそり
3 キラリ
4 センターフォーカス
5 魚眼レンズ
6 美白
7 日焼け
8 額縁
9 丸額縁
戻る 選択

■「モザイク」以外を選択した場合

2 画像を確認し、【OK】

■「モザイク」を選択した場合

2 ［1］「全部選択」または［2］「範囲指定」▶画像を確認し、【OK】

お知らせ

- 「モザイク」の「範囲指定」を選択したときは、で指定する範囲の始点を決め【始点】を押し、で範囲を決め【終点】を押します。

画像の保存形式を変更する

用途に応じて画像の保存形式を変換して保存します。

プレビュー画面で

1 (F2)【メニュー】▶［6］「画像変換」

以下の項目から選択します。

［1］回転	▶(F1)【<90°】または(F2)【90°>】 画像を左または右へ90°回転します。
［2］ケータイモード	画像を横120×縦160ドットにサイズ変換し、9Kバイト以下になるようにします。

2 画像を確認し、【保存】

ご注意

- 「VGA」または「SXGA」の画像は変換できません。
- 画像変換の結果、画質が悪くなる場合があります。

お知らせ

- 画像確認中、［1］を押すと全画面表示になります。

フォトを確認／編集する

フォトプレビュー画面のメニューを使う

プレビュー画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

プレビュー画面で □(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 **撮り直し**	撮影したフォトを破棄し、撮り直します。
2 **保存先選択**[*1]	保存先を選択して保存します（「保存先を選択して保存する」151ページ）。
3 **Eメール添付**[*2*3]	フォトをEメールに添付して送信します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。フォトデータが添付されたEメールの送信メール作成画面が表示されます。
4 **絵日記へ登録**[*3]	フォトを絵日記に登録します（「絵日記を登録する」127ページ）。
5 **フォト編集**[*1]	フォトにフレームを付けたり、画像を「セピア」や「モノクロ」などに変換します（「フォトを編集する」165ページ）。
6 **画像変換**[*1]	画像の保存形式を変更します（「画像の保存形式を変更する」166ページ）。
7 **空きフォルダ容量**	データフォルダの空き容量を確認します。
8 **日付スタンプ設定**[*1]	フォトに日付と時間を表示します（「日付スタンプを設定／解除する」164ページ）。
9 **撮速メール設定**[*3]	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メールを設定する」168ページ）。

*1：「VGA」または「SXGA」では選択できません。
*2：「SXGA」で、フォト画質設定「ノーマル」または「ファイン」のときは選択できません。
*3：絵日記またはEメールの送信メール作成画面からカメラを起動した場合は選択できません。

フォトメール便について

相手の方がau以外の携帯電話でも、画像を正しく見られるように画像を自動変換して送れます。「フォトメール便」を利用するには、相手の方のメールアドレスをフォトメール便専用のアドレスに変更してください。
メールアドレスの変更は、アドレス変更送信機能を使うと便利です（「送信メール作成画面のメニューを使う」173ページ）。

相手の方	Eメールアドレス	変更後のアドレス
ドコモ	△△△@docomo.ne.jp	△△△@d.nepm.jp
ボーダフォン	△△△@□.vodafone.ne.jp	△△△@□.vodafone.nepm.jp
ツーカー／ムービーメール非対応のau電話	△△△@ezweb.ne.jp	△△△@ezweb.nepm.jp

□は地域ごとに異なります。

お知らせ

- フォトメール便ではムービーを何枚かの静止画（パラパラアニメ）に変換して送信できます。
- フォトおよびムービーをEメールに添付すると自動的にデータフォルダへデータが保存されます。

●撮速メールを送る

録画／撮影した画像をあらかじめ設定した送信先へ簡単にEメールで送信することができます。
撮速メールを送信するには、あらかじめ撮速メール設定しておくとすぐに送信できます。
撮速メールは送信ボックスに保存され、送信した画像はデータフォルダに保存されます。

モニター画面で **画像を録画／撮影 ▶ プレビュー画面で、(F1)【撮速メール】 ▶ 1「YES」**

Eメールが送信されます。

ご注意

● 撮速メールを送信する場合は、あらかじめEZwebの初期設定を行ってください（「初期設定をする」37ページ）。
● メール制限設定中に撮速メールを送信しようとすると、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.を入力すると送信できます。
●「SXGA」でフォト画質設定「ノーマル」または「ファイン」の画像を送ることはできません。

お知らせ

●「撮速メール設定」の「アドレス変更送信設定」（168ページ）が「ON」のときは、送信方法選択画面が表示されます。
● 宛先が設定されていないときは、(F1)【Eメール】となり、録画／撮影した画像を添付したEメール作成画面が表示されます。
● 送信に失敗した場合は再送確認の画面が表示されます。再送する場合は1「YES」、再送しない場合は2「NO」を押します。

撮速メールを設定する

撮速メールを送信するために送信先やアドレス変更送信を設定します。

モニター／プレビュー画面で **(F2)【メニュー】 ▶「撮速メール設定」を選択し、【選択】**

以下の項目から選択します。

1 **送信先設定**	宛先、件名、本文を入力します（「送信先を設定する」168ページ）。
2 **アドレス変更送信設定** **お買い上げ時：「OFF」**	▶ 1**「ON」または**2**「OFF」** 撮速メール送信時に、送信方法選択画面を表示するかどうかを設定します（「アドレス自動変更機能の変更ルールを設定する」199ページ）。

ご注意

● 撮速メールの本文は装飾できません。

■ 送信先を設定する

送信先設定画面で

1 「宛先」を選択し、【編集】

以下の項目から選択します。

1 **アドレス帳呼出**	▶ **アドレス帳から宛先を選択し、【OK】**
2 **直接入力**	▶ **Eメールアドレスを入力し、【OK】**

2 「件名」を選択し、【編集】 ▶ 件名を入力し、【OK】

3 「本文」を選択し、【編集】 ▶ 本文を入力し、【OK】

4 (F1)【確定】を押す

お知らせ

- アドレス帳から宛先を選択した場合は、登録されている名前が表示されます。
- 宛先に入力できる文字数は半角64文字までです。
- 件名に入力できる文字数は全角50文字、半角100文字までです。
- 本文に入力できる文字数は全角500文字、半角1000文字までです。

Eメールの使いかた

パソコンやau以外の携帯電話とメールをやりとりする方法を説明します。

●はじめてEメールを使うとき

Eメールのご利用には、EZwebご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みされなかった方は、auショップまたはauお客様センターまでお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、「初期設定をする」（37ページ）をご確認ください。

お客様のEメールアドレスを変更する

初期設定を行うと、Eメールアドレスが自動的に決まります。このアドレスはお客様のお好みのアドレスに変更することができます。

待受画面で

1 ✉ ▶ 6 「Eメール設定」 ▶ 3 「その他の設定」 ▶ 1 「Eメールアドレスの変更」

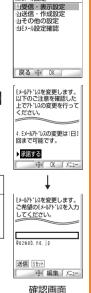
2 暗証番号（4桁の数字）を入力し、◉［OK］ ▶ 「送信」を選択し、◉［OK］ ▶ 内容を確認して「承諾する」を選択し、◉［OK］ ▶ 入力欄を選択し、◉［編集］ ▶ Eメールアドレスを入力し、◉［OK］

Eメールアドレスに入力できる文字数は半角20文字までです。

使用できる文字	半角英数小文字、「-」（ハイフン）、「.」（ピリオド）
制限	・「.」は最初と最後に使用できません。 ・「.」は連続で使用できません。 ・数字の「0」は最初の文字に使用できません。

3 「送信」を選択し、◉［OK］ ▶ 確認画面が表示された後、「OK」を選択し、◉［OK］

ご注意

● Eメールアドレスを変更するときに暗証番号が必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください（「ご利用いただく各種暗証番号について」8ページ）。ただし、EZweb契約初日は暗証番号による認証は必要ありません。
● Eメールアドレスを変更すると、変更前のアドレスに戻すことができません。
● 画面上で、横に並んでいるアイコンはで選択してください。◉では選択できません。
● Eメールアドレスの変更は1日3回までに制限されています。
● 画面のレイアウトや表示内容は予告なく変更される場合があります。

お知らせ

● Eメールアドレス入力時に以下を考慮すると、取得しやすくなります。
  ・文字と文字の間に、「-」（ハイフン）、「.」（ピリオド）を挿入する
  ・英字と数字を組み合わせる
  ・できるだけ長い文字数にする（20文字以内）

●Eメールについて

Eメール機能の仕様

Eメールはインターネットのアドレスを利用して、Eメールに対応した携帯電話やパソコンとメールがやりとりできるサービスです。

項目	送信時	受信時
宛先	5件まで To、Cc、Bccの合計が半角640文字まで	To、Ccの合計が半角640文字まで アドレス1件につき半角64文字まで
差出人	全角10文字、半角20文字まで	半角88文字まで（ニックネーム含む） アドレス1件につき半角64文字まで
件名	全角50文字、半角100文字まで	全角50文字、半角100文字まで
本文	全角5000文字、半角10000文字まで	全角5000文字、半角10000文字まで
添付データ*	5データまで 合計150Kバイトまで	5データまで データ1件につき150Kバイトまで

*データフォルダに表示されるファイル名は半角45（拡張子含む）文字までです。

項目	最大容量	備考
サーバの容量保存期間	3Mバイトまたは30日	ー
「受信ボックス」保存数	250Kバイト または500件	添付データを除いた未受信、受信済みの合計数。受信したEメールが受信ボックスの最大容量を超えると、受信日時の古い既読メールから順に削除されます。未読メール、本文未受信メールは削除されません。Eメールを保護して削除されないようにできます。125Kバイトまたは250件まで保護できます。
「送信ボックス」保存数	100Kバイト または200件	添付データを除いた未送信、送信済み、送信失敗の合計数。送信ボックスにあるEメールが最大容量を超えると、送信日時の古い送信済みメール、サーバーにメールなしのメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。Eメールを保護して削除されないようにできます。50Kバイトまたは100件まで保護できます。

ご注意

●Eメール送信件数は1回最大5件（To、Cc、Bccを含む）、1日最大1000通（宛先数を含む）です。
● 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。
● 受信できる文字数には、改行も含まれます。

お知らせ

● W32Kが電波の届かないところにあるとき、電源をOFFにしているときも、お客様に代わってEメールをお預かりしています。お預かりしたEメールは、メールサーバに蓄積後、すぐにW32Kに配信されます。Eメールが配信されなかった場合は、通話終了後などにあらためて配信されます。
● Eメールの通信料金は、Eメールで送受信したデータ量に応じて変わるパケット料金です。お客様のご契約内容によって料金は異なります。

●Eメールを起動する

以下の方法でEメールを起動できます。

Eメール新着情報（お知らせメニュー）から起動する	Eメール新着情報から、受信ボックスを起動します（「Eメールを確認する」180ページ）。
で起動する	**▶待受画面でを押す** Eメールメニューが表示されます。
マイメニューから起動する	マイメニューに「Eメール新規作成」、「新着メール問合せ」、「Eメール送信ボックス」、「Eメール受信ボックス」が設定されている場合は、マイメニューから起動することができます（「マイメニューを使う」139ページ）。
待受ランチャーから起動する	**▶待受画面でを押す▶で「Eメール」を選択** 待受ランチャーのEメールメニューが表示されます。
Cメールメニューから起動する	Cメールメニュー（「Cメールメニューについて」206ページ）で(F1)【Eメール】を押すと、Eメールメニューに切り替わります。

●Eメールメニューについて

Eメールを操作するときは、Eメールメニューを表示させます。

待受画面で を押す

Eメールメニュー

以下の項目から選択します。

1 新規作成	Eメールを新しく作成します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。
2 受信ボックス	受信したEメールが保存されています。受信メールを見たり、返信したりすることができます（「受信ボックスの使いかた」184ページ）。
3 送信ボックス	送信したEメールが保存されています。送信したメールの送信結果を見たり、再送したりすることができます（「送信ボックスの使いかた」190ページ）。
4 新着メール問合せ	新しくEメールが届いているか確認します（「新着Eメールの問合せをする」182ページ）。
5 データフォルダ	データフォルダに保存されたデータを利用します（「データの管理について」104ページ）。
6 Eメール設定	Eメールのさまざまな機能を設定します（「Eメール設定について」194ページ）。

お知らせ

- 未読や本文未受信のメールがある場合、「受信ボックス」の右側に「」および未読メールと本文未受信メールの合計件数が表示されます。
- 未送信や送信に失敗したメールがある場合、「送信ボックス」の右側に「」および未送信メールと送信失敗メールの合計件数が表示されます。
- (F1)【Cメール】を押すとCメールメニューが表示されます（「Cメールメニューについて」206ページ）。

●Eメールを作成し、送信する

新しくEメールを作成して送信します。作成したEメールは、すぐに送信しないで保存しておくこともできます。送信、または保存したEメールは送信ボックスに保存されます。

送信メール作成画面

待受画面で

1 ✉ ▶ あ1 「新規作成」

以下の項目を選択します。

宛先	宛先を入力します（「宛先を入力する」174ページ）。
件名	件名を入力します（「件名を入力する」175ページ）。
添付	データを添付します（「データを添付する」175ページ）。
本文	本文を入力します（「本文を入力する」177ページ）。

2 (F1)【送信】または 通話 を押す

送信メール作成画面のメニューを使う

送信メール作成画面で 「宛先」／「件名」／「添付」／「本文」を選択 ▶ (F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

アドレス帳呼出*1	アドレス帳から宛先を指定します。1件だけ呼び出すことも複数件呼び出すこともできます（「アドレス帳を検索する」84ページ）。	
	あ1 1件設定	▶ **アドレス帳を検索** ▶ ◉【OK】
	か2 複数件設定	▶ **アドレス帳を検索** ▶ ◉【選択】を繰り返し、(F1)【確定】
送信履歴呼出*1	▶ **送信履歴を選択し、** ◉【OK】 送信履歴から宛先を指定します。	
送信グループ呼出*1	▶ **送信グループを選択し、** ◉【OK】 送信グループから宛先を指定します（「送信グループを設定する」198ページ）。	
プロフィール呼出*1	▶ **Eメールアドレスを選択し、** ◉【OK】 プロフィールから宛先を指定します。	
上書き保存*2	編集中のメールを送信ボックスに上書き保存します。	
新規保存	作成中のメールを送信ボックスに保存します。	
アドレス自動変更*1	▶ **変更ルールを選択し、** ◉【OK】 ▶ **「はい」を選択し、** ◉ アドレス自動変更機能の変更ルールを選択して送信メールのすべての宛先を変更します（「アドレス自動変更機能の変更ルールを設定する」199ページ）。	

*1：「宛先」を選択したときのみ表示されます。
*2：送信ボックスにある保護していない未送信メール／送信失敗メールを編集するときに表示されます。

宛先を入力する

送信メール作成画面で

宛先一覧画面

1 「宛先」を選択し、◎【編集】▶「To」を選択し、◎【編集】

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳呼出	「アドレス帳呼出」（173ページ）をご参照ください。
2 送信履歴呼出	「送信履歴呼出」（173ページ）をご参照ください。
3 送信グループ呼出	「送信グループ呼出」（173ページ）をご参照ください。
4 プロフィール呼出	「プロフィール呼出」（173ページ）をご参照ください。
5 直接入力	▶**Eメールアドレスを入力し、◎【OK】**

2 (F1)【確定】を押す

ご注意

- 入力した宛先が正しいかどうか、送信の前に確認してください。
- Eメールの宛先（To, Cc, Bcc）を設定する際に、アドレスの“@”以前を入力するだけで“@”以降を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が送信時に付与される便利な機能があります。ただし、Eメールの宛先に誤った文字が入力されている場合でも「@ezweb.ne.jp」を付与して送信しますので、戻る/マナーで誤った文字を修正してから確定してください。

お知らせ

- 宛先に入力できる文字数はアドレス1件につき半角64文字までです。
- 宛先には次の3種類があります。

To	通常の宛先です。Toに宛先を入力しないと、Eメールは送信できません。
Cc	Toの宛先以外の方にもメールの内容をお知らせするときにはCcで送ります。 受信者にはほかのCcの宛先にも送信されたことがわかります。
Bcc	メールの内容をお知らせするだけの方に使用します。ただしBccの場合、受信者にはBccの宛先に送信されたことはわかりません。 送信先のアドレスをToも含めて知らせたくない場合は、Toにはお客様のアドレスを、Bccには送信先のアドレスを入力します。

- 宛先入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って宛先を入力することもできます（「文字入力画面のメニューを使う」56ページ）。

■ 宛先一覧画面のメニューを使う

宛先一覧画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

宛先一覧画面で　**(F2)【メニュー】を押す**

以下の項目から選択します。

Toへ変更*1	選択している宛先をToに変更します。
Ccへ変更*2	選択している宛先をCcに変更します。
Bccへ変更*3	選択している宛先をBccに変更します。
宛先削除*4	▶**「はい」を選択し、◎** 選択している宛先を削除します。

Eメールを作成し、送信する

アドレス自動変更*4	「アドレス自動変更」（173ページ）をご参照ください。

*1：Toを選択しているときは表示されません。
*2：Ccを選択しているときは表示されません。
*3：Bccを選択しているときは表示されません。
*4：すでに入力された宛先を選択しているときのみ表示されます。

件名を入力する

送信メール作成画面で 「件名」を選択し、【編集】▶件名を入力し、【OK】

ご注意

● 半角カタカナと改行は入力できません。
● 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されないことがあります。

お知らせ

● 入力できる文字数は全角50文字、半角100文字までです。
● 件名入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って件名を入力することもできます（「文字入力画面のメニューを使う」56ページ）。

データを添付する

Eメールにはデータを添付することができます。添付できるのは1通のEメールにつき5データ、合計150Kバイトまでです。

Eメールに添付できるデータは以下のとおりです。

アイコン	種別	フォルダ	拡張子
	ピクチャ	グラフィック、フォトフォルダ	.jpg、.jpeg、.gif、.png
	アニメ	グラフィック	.mmf、.gif
	着うた®	サウンド	.3g2、.3gp、.mmf
	メロディ		
	アニメ＆メロディ		
	ボイス	ボイス、ボイスフォルダ	.qcp、.amc、.hvs、.3g2、.3gp
	テキスト＆メロディ	カラオケ	.mmf
	アニメ＆テキスト＆メロディ		
	アニメ＆テキスト		
	フォトミキサー	コレクション	.m3f、.mqf、.mmf
	フレーム	フレーム	.png
	スタンプ	スタンプ	
	テキスト	テキスト	.mmf、.txt
	アドレスカード	PIM情報	.vcf
	スケジュールカード		.vcs
	タスクカード		
	スケジュールカード、タスクカード混在		
	ムービー	EZムービー、ムービーフォルダ	.amc、.3g2、.3gp
	辞書	辞書	.dic
	不明なファイル	不明なファイル	―

次ページへつづく

ご注意

- 以下のデータを添付することはできません。
  - ・著作権保護または再生制限されたデータ
  - ・データフォルダで150Kバイトを超えるデータ
  - ・EZチャンネルの番組データ
- 添付データは送信時には符号化されて、実際より大きなデータとなります。送信メール作成画面には、符号化されたデータのサイズが表示されます。

送信メール作成画面で

添付データ一覧画面

1 「」を選択し、◉【編集】

2 番号を選択し、◉【添付】

以下の項目から選択します。

1 **データフォルダ**	▶ **データを選択し、◉【選択】** データフォルダから選択して添付します。 上記手順後、添付データ一覧画面に戻ります。
2 **フォト撮影**	Eメール作成中にフォトを撮影して添付します（「フォトを撮影する」159ページ）。 保存後、添付データ一覧画面に戻ります。保存したフォトは「フォトフォルダ」に保存されます。
3 **ムービー撮影**	Eメール作成中にムービーを録画して添付します（「ムービーを撮影する」153ページ）。 保存後、添付データ一覧画面に戻ります。保存したムービーは、「ムービーフォルダ」に保存されます。
4 **ボイス録音**	Eメール作成中に声や音を録音して添付します（「自分の声を録音する」130ページ）。 保存後、添付データ一覧画面に戻ります。保存した声や音は「ボイスフォルダ」に保存されます。
5 **プロフィール**	プロフィールを添付します。 上記手順後、添付データ一覧画面に戻ります。

添付データ
1データフォルダ
2フォト撮影
3ムービー撮影
4ボイス録音
5プロフィール
戻る　OK

3 □(F1)【確定】を押す

添付したデータが確定し、送信メール作成画面に戻ります。

お知らせ

- 同じデータを複数添付することもできます。
- 添付データ一覧画面で登録されているデータを選択し、◉【選択】を押すと以下の操作ができます。

1 **再生**	添付したデータを再生します。
2 **変更**	添付したデータを変更します。
3 **解除**	データ添付を解除します。

Eメールを作成し、送信する

本文を入力する

送信メール作成画面で 「」を選択し、【編集】▶本文を入力し、【OK】

ご注意

● 半角カタカナは入力できません。

お知らせ

● 入力できる文字数は全角5000文字、半角10000文字までです。
● 本文入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って入力することもできます（文字入力画面のメニューを使う」56ページ）。

■ 本文を装飾する（パステルメール作成）

Eメール本文の文字色や背景色を24色から設定したり、文字を点滅させたりできます。

本文入力画面で (F2)【メニュー】▶ 1「文字装飾」

以下の項目から選択します。

1 文字色変更	▶文字色を変更する始点を選択し、【始点】▶文字色を変更する終点を選択し、【終点】▶文字色を選択し、【OK】 選択範囲の文字色を変更します。	
2 標準文字色変更	▶文字色を選択し、【OK】 本文全体の文字色を変更します。	
3 背景色変更	▶背景色を選択し、【OK】 本文の背景色を変更します。	
4 文字点滅	1 文字範囲指定	▶文字を点滅させる始点を選択し、【始点】▶文字を点滅させる終点を選択し、【終点】 選択範囲の文字色を点滅させます。
	2 全範囲指定	本文全体の文字を点滅させます。
5 装飾全解除	1「YES」を押す 装飾内容を解除します。	

お知らせ

● 文字装飾は「文字色変更」、「文字点滅」それぞれ200ヶ所設定できます。また、文字装飾は装飾データを添付して行うので、添付データが150Kバイトを超えているときや、すでに5件データを添付しているときは装飾できません。
● 受信したメールを転送するときは本文を装飾できません。
● 文字未入力箇所の文字色変更を行う場合は、始点、終点の選択は行いません。

作成したEメールの内容を確認する

送信メール作成画面で

内容確認画面

本日の待合せは添付の場所に変更になりました。

送信　メニュー

1 **を押す**

2 で内容を確認する

お知らせ

- ● ＃／＊でページをスクロールできます。
- ● 内容確認画面で(F1)【送信】を押すと、確認中のメールを送信します。
- ● 静止画データ（.jpg、.jpeg、.gif、.png）を添付した場合は、本文の最後に画像が表示されます。それ以外のデータを添付した場合は、本文の最後にアイコンとサイズとファイル名が表示されます。

■ 内容確認画面のメニューを使う

内容確認画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

内容確認画面で　(F2)**【メニュー】を押す**

以下の項目から選択します。

上書き保存＊1	表示しているEメールを送信ボックスに上書き保存します。
新規保存	表示しているEメールを送信ボックスに保存します。
編集に戻る	送信メール作成画面に戻り、編集できます。
アドレス詳細表示	宛先のメールアドレスの詳細を表示します（「差出人や宛先などのメールアドレスの詳細を利用する」179ページ）。
装飾表示切替＊2	表示しているEメールの装飾表示／通常表示を切り替えます。

＊1：送信ボックスにある保護していない未送信メール／送信失敗メールを確認したときに表示されます。
＊2：パステルメールのときに表示されます。

Eメールを送信する

送信メール作成／内容確認画面で　(F1)**【送信】または** 通話 **を押す**

送信メール作成画面

ご注意

- ● 入力した宛先や内容が正しいかどうか、送信の前に確認してください。
- ● 宛先に設定できるのは5件までです。
- ● 送信できるEメールは1日最大1000通（宛先数含む）です。

お知らせ

- ● 送信したEメールや送信に失敗したEメールは、送信ボックスに保存されます。
- ●「送信時変更表示」が「ON」のときは、送信方法選択画面が表示されます。1「送信」を押すと、アドレスが変更されずに送信されます。それ以外の変更方法を選択した場合は、アドレスが変更されて送信されます（「アドレス自動変更機能の変更ルールを設定する」199ページ）。

作成したEメールを保存する

送信メール作成／内容確認画面で　(F2)**【メニュー】▶「新規保存」または「上書き保存」を選択し、**
 【OK】

お知らせ

- ● 保存したEメールは、未送信メールとして送信ボックスに保存されます。後で編集したり、送信したりすることができます（「送信ボックスの使いかた」190ページ）。

差出人や宛先などのメールアドレスの詳細を利用する

メールの差出人（From）、返信先（Reply to）、宛先（To/Cc/Bcc）の情報を表示します。

ご注意

● 半角65文字以上のEメールアドレスの場合は、差出人（From）欄に「(不正フォーマット)」と表示し、続けてEメールアドレス（先頭から88文字）が表示されます。また、その場合は返信先（Reply to）に半角64文字以下のEメールアドレスがないと返信、全員へ返信は行えません。
● To、Ccの合計が半角640文字を超える場合はすべてのEメールアドレスが表示されません。

受信ボックス（一覧表示）／受信ボックス（内容表示）／送信ボックス（一覧表示）／送信ボックス（内容表示）／内容確認画面で

1 (F2)【メニュー】▶「アドレス詳細表示」を選択し、【OK】

2 Eメールアドレスを選択し、【選択】

アドレス詳細表示画面

以下の項目から選択します。

Eメール作成*1	Eメールを新規に作成します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。選択しているEメールアドレスを宛先に指定した送信メール作成画面が表示されます。
アドレス帳へ登録	選択しているEメールアドレスをアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」75ページ）。
振り分け登録	選択しているEメールアドレスを指定したフォルダの振り分けルールとして登録します（「受信メールをフォルダに振り分ける」185ページ）。
拒否リストへ登録*2	選択しているEメールアドレスをEメール設定「その他の設定」の 3 「メールフィルター」に登録します（「メールフィルターを設定する」202ページ）。
Eメールアドレスコピー	選択しているEメールアドレスをクリップボードへコピーします。

*1：内容確認画面では表示されません。
*2：受信ボックス画面でのみ表示されます。

保存メールを編集して送信する

保存したEメールや送信に失敗したEメールは、未送信メールとして送信ボックスに保存されています。
未送信メールや一度送信したメールを編集して送信することができます。

送信ボックス（一覧表示）／送信ボックス画面（内容表示）で

(F2)【メニュー】▶ 1「編集」または「コピーして編集」

修正したい項目を選択して、編集してください。
編集後の保存／送信も新しくEメールを作成した場合と同様に行えます。

お知らせ

● 送信済みメールや保護設定されたメールを編集して保存すると、新たに未送信メールとして新規保存されます。
● 保存メールなどの未送信メールを編集して保存するときは、上書き保存または新規保存を選択できます。いずれも未送信メールとして保存されます。

●Eメールを受信／返信／転送する

Eメールを確認する

お買い上げ時には、新着Eメールは自動的に受信されるように設定されています。Eメールを受信した場合、Eメール受信音や待受画面の表示で、Eメールの受信をお知らせします。

■新着情報（お知らせメニュー）がある場合

待受画面で 「新着Eメール」を選択し、【確認】▶フォルダを選択し、【OK】▶Eメールを選択し、【表示】

待受画面
（お知らせメニュー表示）

■受信ボックスから確認する場合

待受画面で ▶ か2ABC「受信ボックス」▶フォルダを選択し、【OK】▶Eメールを選択し、【表示】

お知らせ

- Eメール受信音は鳴らないように設定できます（「着信音量を調節する」63ページ）。
- フォルダを選択する操作は、フォルダ表示設定が「ON」のときのみ必要です。
- お客様のいるエリアによっては、文字数の多いEメールの受信は時間がかかる場合があります。
- 添付ファイルの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては添付ファイルが受信できない場合もあります。
- HTMLパートを含んだメールは正常に受信できない場合があります。
- 受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。
- 受信ボックスから確認するには以下の操作でも行えます。
  待受画面で▶で「Eメール」を選択▶で「受信ボックス」を選択し、【選択】

■ 受信ボックス画面（内容表示）について

受信ボックスについては、「Eメール機能の仕様」（171ページ）をご参照ください。
受信ボックス画面（一覧表示）で、それぞれのメールを選択して【表示】を押すと、受信メールの内容が表示されます。フォルダ内の一覧表示からも同様に表示できます。

受信ボックス画面
（内容表示）

Eメールを受信／返信／転送する

①	3桁の通し番号を表示します。
②	メールの状態、添付データの有無、メールの保護状態を表示します。

	通常	保護
既読メール		
サーバにメールなし		

	受信済み	未受信	サーバにデータなし
動画データ（.amc、.3g2、.3gp）			
音声・メロディデータ（.mmf、.qcp、.m3f、.hvs、.mqf）			
静止画データ（.jpg、.jpeg、.gif、.png、.swf）			
装飾データ（.ntl）			
その他のデータ（.vcf、.vcs、.dic）			
受信できないデータ		－	－

③	相手の方の送信日時を表示します。
④	名前または差出人名称、Eメールアドレスを表示します。
⑤	件名を表示します。件名がないときは「(non title)」と表示されます。
⑥	本文を表示します。
⑦	添付データがあるときは、添付データを5件まで表示します。 静止画データ（.jpg、.jpeg、.gif、.png）が添付されていた場合は、本文の最後に画像を表示します。それ以外のデータが添付されていた場合は、アイコンとサイズとファイル名を表示します。表示するアイコンについては、②欄（181ページ）をご参照ください。

お知らせ

● 受信ボックス画面（内容表示）では以下の操作ができます。

	1行ずつスクロールします。
	カーソルの位置によって操作が異なります。 ・差出人にあるときはEメールアドレスメニューが表示されます（「Eメールアドレスを利用する」189ページ）。 ・件名にあるときは件名をコピーします。 ・添付データにあるときはデータを再生または受信します。 ・本文中のURL、Eメールアドレス、電話番号にあるときは、URLにアクセスしたり、Eメールを送信したり、電話をかけたりできます（「メール本文のURL／Eメールアドレス／電話番号を直接利用する」188ページ）。 ・それ以外にあるときは次のメールを表示します。次のメールがないときは表示されません。
(F1)【返信】	受信したEメールに返信します（「受信メールに返信する」183ページ）。
(F2)【メニュー】	さまざまな機能を使用できます（「受信ボックス画面（内容表示）のメニューを使う」188ページ）。
＊／＃改行	ページスクロールします。

● サーバにメールがないときは、「既にメールが削除されているため受信できませんでした」と表示されます。

■ 新着Eメールの問合せをする

サーバに新しいEメールが届いているかどうかを確認し、届いている場合は受信します。お買い上げ時には新着Eメールは自動的に受信されるように設定されていますが、電波の届かない場所にいた後や、Eメール設定で「メール自動受信」(「Eメールの自動受信を設定／解除する」194ページ)を「OFF」に設定しているときなどに任意のタイミングでEメールを受信できます。

待受画面で ▶ 4 **「新着メール問合せ」**

お知らせ

- Eメール受信中、画面に表示されている「△△△／△△△」という数値は「受信中のメール／総件数」を表しています。
- 未読メールがある場合、画面最上段に「 」が表示されます。Eメールの受信に失敗したときは「 (赤色)」が表示されます。電波状態のよい場所で、「新着メール問合せ」をやり直してください。

■ 本文未受信のメールを受信する

Eメール設定の「メール受信方法」(「Eメールの受信方法を設定する」195ページ)を「指定全受信」「差出人・件名受信」にしている場合、本文を後から受信します。

Eメールメニューで 2 **「受信ボックス」▶ フォルダを選択し、 【OK】**

▶ 本文未受信メールを選択し、 【受信】

受信後、受信ボックス画面(内容表示)が表示されます。

フォルダ 01 未 2/ 2
001 07/23 12:00
京セラ一郎
今日の待合せ
002 07/13 09:30
京セラ二郎
連絡
切替 受信 メニュー

添付データを再生する

受信した添付データは、受信ボックス画面(内容表示)から再生できます。

受信ボックス画面(内容表示)で 受信済みの添付データを選択し、 **【再生】**

ガイド
戻る 登録

■ 未受信の添付データを受信する

添付データは、お買い上げ時にはEメール本文と同時に受信されるように設定されていますが、Eメール設定で、「添付自動受信」(「添付データの受信方法を設定／解除する」195ページ)を「OFF」にしている場合、または自動受信制限サイズより大きなデータの場合、未受信の添付データは後から受信します。

受信ボックス画面(内容表示)で 未受信の添付データを選択し、 **【受信】**

受信後、受信ボックス画面(内容表示)に戻ります。

001 07/23 12:00
京セラ一郎
今日の待合せ
本日の待合せは添付の場所に変更になりました。
(5KB)駅.jpg
返信 受信 メニュー

受信メールに返信する

受信ボックス画面（内容表示）で

受信ボックス画面（内容表示）のメニュー

1 (F2)【メニュー】▶ 1「返信」または 2「全員へ返信」

2 本文を編集し、●【OK】▶ (F1)【送信】または 通話

ご注意

- 本文に入力できる文字数は全角5000文字、半角10000文字までです。元の受信メールから引用した文字も、この制限に含まれます。制限を超えた分は消去されます。
- 元の受信メールにデータが添付されていても添付データは引用されません。
- 受信メールが複数の宛先になっている場合に 2「全員に返信」を選択すると、自分以外の受信者全員に返信することができますが、6件以上の宛先がある場合は、2「全員に返信」を選択し送信しても、エラーメッセージが表示され、送信できません。

お知らせ

- 件名には受信メールの件名の先頭に「Re:」が付加されます。
- 返信したEメールは、送信ボックスに保存されます。
- 2「全員へ返信」の場合は、差出人以外はCcに設定されます。
- 受信したメールに返信先アドレスが設定されている場合は、返信先アドレスに返信します。
- 受信したメールがパステルメールの場合でも、通常のEメールとして返信します。

受信メールを転送する

受信したEメールを他のEメールアドレスに転送します。「本文転送」は受信ボックスに保存されているメールを転送します。「転送」はサーバにあるメールを転送します。
W32Kで受信できなかった本文や添付データを転送するときは「転送」を選択してください。

受信ボックス画面（内容表示）で

受信ボックス画面（内容表示）のメニュー

1 (F2)【メニュー】▶ 3「本文転送」または 4「転送」

2 宛先を入力し、●【OK】▶ (F1)【確定】▶ (F1)【送信】または 通話

ご注意

- サーバにメールがない場合（「 」が表示）は、3「本文転送」してください。
- 「本文転送」の場合、元の受信メールにデータが添付されていても添付データは引用されません。
- パステルメールの場合は、通常のEメールとして転送されます。

お知らせ

- 件名には受信メールの件名の先頭に「Fw:」が付加されます。
- 「転送」はサーバのデータで行うため、転送メールを作成しているときには内容が表示されません。
- 転送するEメールにも本文などを追加できます（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。

●受信ボックスの使いかた

受信したEメールは受信ボックスに保存されています。受信ボックスでは受信したEメールを整理したり、返信したりすることができます。
受信ボックスについては、「Eメール機能の仕様」（171ページ）をご参照ください。

フォルダ表示について

Eメール設定で「フォルダ表示」（「受信・表示に関する各種設定」194ページ）を「ON」にしている場合は、受信ボックスではまず「フォルダ一覧表示画面」が表示されます。
お買い上げ時にはメインフォルダのみ表示されております。振り分け登録することでフォルダ01～10を作成できます。なお、振り分け登録を解除しても、フォルダ名が変更されている場合やメールが保存されている場合は、作成されたフォルダは削除されません。

待受画面で ▶ 2ABC「受信ボックス」

フォルダ一覧表示画面

①	未読メール件数／全受信メール件数を表示します。
②	フォルダの状態を表示します。
③	フォルダ名を表示します。フォルダ名は変更できます。
④	未読のメールがある場合、「 」と未読メールと本文未受信メールの合計件数を表示します。

	メインフォルダ（青色）	メインフォルダ以外（橙色）
新着メールなし		
新着メールあり	New	New

フォルダ表示のメニューを使う

フォルダ一覧表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

フォルダ一覧表示画面で **フォルダを選択 ▶ (F2)［メニュー］**

以下の項目から選択します。

1 **振り分け登録**	受信メールを選択したフォルダに振り分ける振り分けルールを登録します（「受信メールをフォルダに振り分ける」185ページ）。
2 **フォルダ名編集**	▶ **フォルダ名を入力し、 ［OK］** フォルダ名を編集します。2つ以上のフォルダに同じ名称を登録することもできます。フォルダ名に入力できる文字数は全角5文字、半角10文字までです。
3 **メール再振り分け**	▶ **「はい」を選択し、** すべてのフォルダにある受信メールを現在の振り分け登録で再度振り分けます。
4 **全件削除**	選択したフォルダのすべての受信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。
5 **フォルダ設定リセット**	▶ **「はい」を選択し、** フォルダ名をお買い上げ時に戻したり、振り分け登録を解除したりします。

■ 受信メールをフォルダに振り分ける

Eメールを受信するときに、受信ボックス内で差出人ごとにフォルダに振り分けることができます。振り分け設定されている差出人の受信メールは設定したフォルダに保存され、それ以外はメインフォルダに保存されます。100件まで振り分け登録できます。

フォルダ一覧表示画面のメニューで

振り分け登録画面

1 1「振り分け登録」▶フォルダを選択し、【OK】▶【編集】

以下の項目から選択します。

1 アドレス帳呼出	アドレス帳から登録します。	
	1 1件設定	▶アドレス帳を検索▶【OK】
	2 複数件設定	▶アドレス帳を検索▶【選択】を繰り返し、(F1)【確定】
2 送信履歴呼出	▶送信履歴を選択し、【OK】 送信履歴から登録します。	
3 送信グループ呼出	▶送信グループを選択し、【OK】 送信グループから登録します。	
4 プロフィール呼出	▶Eメールアドレスを選択し、【OK】 プロフィールから登録します。	
5 直接入力	▶Eメールアドレスを入力し、【OK】	

2 (F1)【確定】を押す

ご注意

- すでに振り分け登録されているEメールアドレスは登録できません。

お知らせ

- 振り分け登録画面で登録されている振り分けルールを選択している場合は、(F2)【メニュー】を押すと以下の機能をご使用になれます。

1 振り分け削除	▶「はい」を選択し、 選択しているEメールアドレスを振り分け登録から削除します。

- 振り分け条件に使用するEメールアドレスに入力できる文字数は、1件につき半角英数字で64文字までです。
- 振り分け設定の後、Eメール設定で「フォルダ表示」(「受信・表示に関する各種設定」194ページ)を「OFF」にしても、振り分け設定は保存されています。再度「フォルダ表示」を「ON」にすれば設定どおりに受信メールは振り分けられます。ただし、この場合でも振り分け設定をする以前の受信メールはメインフォルダに保存されています。

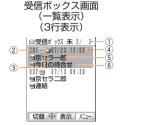
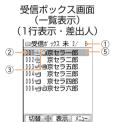
受信ボックス画面（一覧表示）について

Eメール設定で「フォルダ表示」（「受信・表示に関する各種設定」194ページ）を「ON」にしている場合は、受信ボックスを表示させると、まずフォルダ一覧が表示されます。フォルダを選択すると受信ボックス画面（一覧表示）が表示されます。また「フォルダ表示」を「OFF」にしている場合は、受信ボックスを表示させると、受信ボックス画面（一覧表示）が表示されます。受信ボックス画面（一覧表示）は□(F1)【切替】を押すと、3行表示と1行表示・差出人、1行表示・件名に切り替えることができます。

受信ボックス画面（一覧表示）（3行表示）

フォルダ内受信ボックス画面（一覧表示）（3行表示）

受信ボックス画面（一覧表示）（1行表示・差出人）

フォルダ内受信ボックス画面（一覧表示）（1行表示・件名）

①	未読メール件数／全受信メール件数（フォルダを選択したときはフォルダ内の未読メール件数／フォルダ内の全受信メール件数）を表示します。
②	3桁の通し番号を表示します（フォルダを選択したときはフォルダ内の通し番号）。
③	メールの状態、添付データの有無、メールの保護状態を表示します。

	通常	保護
既読メール		
未読メール		
本文未受信メール		
サーバにメールなし		

	受信済み	未受信	サーバにデータなし
動画データ（.amc、.3g2、.3gp）			
音声・メロディデータ（.mmf、.qcp、.m3f、.hvs、.mqf）			
静止画データ（.jpg、.jpeg、.gif、.png、.swf）			
装飾データ（.ntl）			
その他のデータ（.vcf、.vcs、.dicなど）			
受信できないデータ		－	－

④	相手の方の送信日時を表示します。
⑤	From 差出人名称または名前、Eメールアドレスを表示します。
⑥	Sub 件名を表示します。件名がないときは「(non title)」と表示されます。

受信ボックス画面（一覧表示）のメニューを使う

受信ボックス画面（一覧表示）ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

受信ボックス（一覧表示）／フォルダ内受信ボックス画面（一覧表示）で

受信メールを選択 ▶ □(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

1 選択受信	▶本文未受信のメールを選択し、●【選択】▶(F2)【受信】 本文未受信のメールの本文を受信します。メールを選択すると●【選択】は【解除】に変わります。選択できるのは10件までです。	
2 選択保護／解除	▶保護したいメールを選択し、●【保護】▶(F1)【戻る】 メールを保護します。保護しているメールを選択すると●【保護】は【解除】に変わります。250件または125Kバイトまで保護できます。	
3 削除	▶「1件削除」、「選択削除」、「全件削除」*から選択 メールを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。	
4 ソート	1 受信順	日時の新しいメールから表示します。
	2 未読／未受信順	未受信メール、未読メール、既読メールの順に表示します。
	3 差出人名順	差出人名称、Eメールアドレスの文字コード順に表示します。
	4 件名順	件名の文字コード順に表示します。ただし、「Fw:」や「Re:」、スペースを含む件名は「Fw:」や「Re:」、スペースを省いた件名でソートします。
	5 保護順	保護しているメール、保護していないメールの順に表示されます。
5 フォルダ移動	1 1件移動	▶移動先のフォルダを選択し、●【OK】▶「はい」を選択し、● 選択しているメールを移動します。
	2 選択移動	▶移動するメールを選択し、●【選択】を繰り返し▶(F2)【実行】▶移動先のフォルダを選択し、●【OK】▶「はい」を選択し、● メールを選択して移動します。メールを選択すると●【選択】は【解除】に変わります。
	3 全件移動	▶移動先のフォルダを選択し、●【OK】▶「はい」を選択し、● すべてのメール（フォルダを選択しているときはフォルダ内のすべてのメール）を移動します。
6 アドレス詳細表示	差出人などのメールアドレスの詳細を表示します（「差出人や宛先などのメールアドレスの詳細を利用する」179ページ）。	

*すべてのメール（フォルダを選択しているときはフォルダ内のすべてのメール）が削除されます。

お知らせ

● ソートの設定は一度受信ボックスを閉じると「受信順」に戻ります。
● 受信ボックス画面（一覧表示）では以下の操作ができます。

▲▼	1件前／1件後のメールを選択します。
▶	差出人・件名の詳細画面を表示します。
●【表示】	受信ボックス画面（内容表示）を表示します（「受信ボックス画面（内容表示）について」180ページ）。
(F1)【切替】	受信ボックス画面（一覧表示）を、3行表示／1行表示・差出人／1行表示・件名に切り替えることができます。
＊／＃	ページスクロールします。

受信ボックス画面（内容表示）のメニューを使う

受信ボックス画面（内容表示）ではメニューを使って以下の機能がご使用になれます。

受信ボックス画面（内容表示）で　(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

返信	表示している受信メールの差出人へ返信します（「受信メールに返信する」183ページ）。
全員へ返信	表示している受信メールの差出人と、To、Ccにあるアドレスにも返信します（「受信メールに返信する」183ページ）。
本文転送	本文を受信したメールを転送します（「受信メールを転送する」183ページ）。
転送*1	サーバにあるメールを転送します（「受信メールを転送する」183ページ）。
保護*2	表示している受信メールを保護／保護解除します。 250件または125Kバイトまで保護できます。
削除	表示している受信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。
フォルダ移動	▶**移動先のフォルダを選択し、**◉**【OK】**▶**「はい」を選択し、**◉ 表示している受信メールを移動します。
アドレス詳細表示	差出人などのメールアドレスの詳細を表示します（「差出人や宛先などのメールアドレスの詳細を利用する」179ページ）。
本文コピー*3	▶**コピーする始点を選択し、**◉**【始点】**▶**コピーする終点を選択し、**◉**【終点】** 表示している受信メールの本文をクリップボードへコピーします。
装飾表示切替*4	表示している受信メールを装飾表示／通常表示します。
装飾データ削除*4	▶**「はい」を選択し、**◉ リンクされている装飾データを削除します。

*1：パステルメールのときは表示されません。
*2：保護している受信メールのときは「保護解除」と表示されます。
*3：受信メールに本文がないときは選択できません。
*4：パステルメールのときに表示されます。ただし、装飾データが未受信または削除されている場合は選択できません。

メール本文のURL／Eメールアドレス／電話番号を直接利用する

W32KはEメールの本文中に「http://」「https://」（大文字可）で始まる半角英数字がある場合、スペースや半角英数字以外の文字までをURLと認識します（ただし、「http://」「https://」の後に認識できる文字が1文字以上ないと認識できません）。また、Eメール本文中に「@」があり、その前後に1文字以上の半角英数字、または半角記号（「@」、「"」、「(」、「)」、「:」、「;」、「[」、「,」、「<」、「¥」、「]」、「>」を除く）がある場合にEメールアドレスと認識します。また、Eメール本文中にある「✆」、「☎」、「tel」、「tel:」、「℡」（「tel」「tel:」は大文字／全角文字可）に続く36桁までの数字や、「0」または「(0」で始まる9～11桁の数字（全角／半角可）を電話番号と認識します（「✆」、「☎」、「tel」、「tel:」、「℡」が先頭に付く場合は、「＊」、「#」、「—」、「(」、「)」、「P」が含まれていても電話番号として認識します）。このようなEメール本文に含まれる情報は、URLにアクセスしたり、Eメールを送信したり、電話をかけたりするなど、直接利用することができます。メール1通につき100件まで利用できます。

ご注意

- URL、Eメールアドレス、または電話番号によっては、正常に認識できず、選択できない場合があります。また、URLによってはアクセスできない場合もあります。
- 情報サイトの中には、通信料のほかに情報料がかかるものもあります。
- 情報サイトによっては、表示に時間がかかることがあります。この間、W32Kの操作ができなくなる場合があります。表示されるまでお待ちください。別の操作をしたい場合は、切を長く（約1秒以上）押して一度電源をOFFにし、再度電源をONにしてご使用ください。ただし電源をOFFにすると、表示中のコンテンツや情報サイトはW32Kのキャッシュから消去されることをご了承ください。

■ URLを利用する

本文中のURLを利用して情報サイトを表示したり、お気に入りに登録したりできます。

受信ボックス画面（内容表示）で　本文中のURLを選択し、◎【選択】

以下の項目から選択します。

1 URLページ接続	選択しているURLの情報サイトを表示します（「他の機能から情報サイトにアクセスする」225ページ）。
2 お気に入りへ登録	選択しているURLをお気に入りに登録します（「お気に入りリストを管理する」231ページ）。
3 アドレス帳へ登録	選択しているURLをアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」75ページ）。
4 URLコピー	選択しているURLをクリップボードへコピーします。

お知らせ

● 選択したURLがGPS情報を含んでいるとき、アドレス帳への登録ではGPS情報として登録するか、URLとして登録するかを選択することができます。

■ Eメールアドレスを利用する

本文中のEメールアドレスを利用してEメールを作成したり、アドレス帳に登録したりできます。

受信ボックス画面（内容表示）で　本文中のEメールアドレスを選択し、【選択】

以下の項目から選択します。

1 Eメール作成	Eメールを新規に作成します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。選択しているEメールアドレスを宛先に指定したEメールの送信メール作成画面が表示されます。
2 アドレス帳へ登録	選択しているEメールアドレスをアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」75ページ）。
3 振り分け登録	選択しているEメールアドレスを指定したフォルダの振り分けルールとして登録します（「受信メールをフォルダに振り分ける」185ページ）。
4 拒否リストへ登録	選択しているEメールアドレスをEメール設定「その他の設定」の「メールフィルター」に登録します（「メールフィルターを設定する」202ページ）。
5 Eメールアドレスコピー	選択しているEメールアドレスをクリップボードへコピーします。

■ 電話番号を利用する

本文中の電話番号を利用して電話をかけたり、アドレス帳に登録したりできます。

受信ボックス画面（内容表示）で **本文中の電話番号を選択し、**

以下の項目から選択します。

1 **発信**	選択している電話番号に電話をかけます（「電話をかける」39ページ）。
2 **アドレス帳へ登録**	選択している電話番号をアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」75ページ）。
3 **電話番号コピー**	選択している電話番号をクリップボードへコピーします。

●送信ボックスの使いかた

送信したEメールや作成後保存したEメールは送信ボックスに保存されています。
送信ボックスについては、「Eメール機能の仕様」（171ページ）をご参照ください。

待受画面で ✉ ▶ 3 **「送信ボックス」**

お知らせ

● 送信ボックスを表示するには以下の操作でも行えます。
待受画面で ▶ で「Eメール」を選択 ▶ で「送信ボックス」を選択し、【選択】

送信ボックス画面（一覧表示）について

送信ボックス画面（一覧表示）は(F1)【切替】を押すと、3行表示と1行表示・宛先、1行表示・件名に切り替えることができます。

送信ボックス画面（一覧表示）（3行表示）

送信ボックス画面（一覧表示）（1行表示・宛先）

送信ボックス画面（一覧表示）（1行表示・件名）

①	未送信メールと送信失敗メールの合計件数／全送信メール件数を表示します。
②	3桁の通し番号を表示します。
③	メールの状態、添付データの有無、メールの保護状態を表示します。

	通常	保護
未送信メール		
送信済みメール		
送信失敗メール		
サーバにメールなし		

	データフォルダにあり	データフォルダになし
動画データ（.amc、.3g2、.3gp）		
音声・メロディデータ（.mmf、.qcp、.m3f、.hvs、.mqf）		
静止画データ（.jpg、.jpeg、.gif、.png）		
装飾データ（.ntl）		
その他のデータ（.vcf、.vcs、.dicなど）		

④	未送信メールは保存日時、送信済みのメールは送信日時、送信失敗メールは送信失敗日時を表示します。
⑤	宛先を1件表示します。
⑥	件名を表示します。件名がないときは「(non title)」と表示されます。

送信ボックス画面（一覧表示）のメニューを使う

送信ボックス画面（一覧表示）では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

送信ボックス画面（一覧表示）で **メールを選択 ▶ (F2)【メニュー】**

以下の項目から選択します。

1 **編集***1	選択しているメールを編集します（「保存メールを編集して送信する」179ページ）。	
1 **コピーして編集***2	選択しているメールをコピーして編集します（「保存メールを編集して送信する」179ページ）。	
2 **選択保護／解除**	▶ **保護したいメールを選択し、【保護】▶ (F1)【戻る】** メールを保護します。保護しているメールを選択すると【保護】は【解除】に変わります。100件または50Kバイトまで保護できます。	
3 **削除**	▶ 1「**1件削除**」、2「**選択削除**」、3「**全件削除**」 送信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。	
4 **ソート**	1 **日付順**	日時の新しいメールから表示します。
	2 **未送信順**	未送信メール、送信失敗メール、サーバになしメール、送信済みメールの順に表示します。
	3 **宛先名順**	宛先のEメールアドレスの文字コード順に表示します。
	4 **件名順**	件名の文字コード順に表示します。ただし、「Fw:」や「Re:」、スペースを含む件名は「Fw:」や「Re:」、スペースを省いた件名でソートします。
	5 **保護順**	保護しているメール、保護していないメールの順に表示されます。

次ページへつづく

5 アドレス詳細表示	宛先などメールアドレスの詳細を表示します（「差出人や宛先などのメールアドレスの詳細を利用する」179ページ）。

*1：保護していない未送信メールまたは送信失敗メールのときに表示されます。
*2：送信済メールまたは保護メールのときに表示されます。

お知らせ

- ソートの設定は、一度送信ボックスを閉じると「日付順」に戻ります。
- 送信ボックス画面（一覧表示）では、以下の操作ができます。

	1件前、1件後のメールを選択します。
【表示】	送信ボックス画面（内容表示）が表示されます（「送信ボックス画面（内容表示）について」192ページ）。
(F1)【切替】	送信ボックス画面（一覧表示）を、3行表示、1行表示・宛先、1行表示・件名に切り替えることができます。
＊／＃	ページスクロールします。

送信ボックス画面（内容表示）について

送信ボックス画面（一覧表示）で　メールを選択し、【表示】

送信ボックス画面(内容表示)

①	3桁の通し番号を表示します。
②	メールの状態、添付データの有無、メールの保護状態を表示します。

	通常	保護
未送信メール		
送信済みメール		
送信失敗メール		
サーバにメールなし		

	データフォルダにあり	データフォルダになし
動画データ（.amc、.3g2、.3gp）		
音声・メロディデータ（.mmf、.qcp、.m3f、.hvs、.mpf）		
静止画データ（.jpg、.jpeg、.gif、.png）		
装飾データ（.ntl）		
その他のデータ（.vcf、.vcs、.dic）		

メールに複数のデータが添付されている場合でも、表示される添付データのアイコンは1つです。

③	未送信メールは保存日時、送信済みのメールは送信日時、送信失敗メールは送信失敗日時を表示します。
④	宛先を表示します。
⑤	件名を表示します。件名がないときは「(non title)」と表示されます。

⑥	本文を表示します。
⑦	添付データがあるときは、添付データを5件まで表示します。 静止画データ（.jpg、.jpeg、.gif、.png）が添付されていた場合は、本文の最後に画像を表示します。それ以外のデータが添付されていた場合は、アイコンとサイズとファイル名を表示します。表示するアイコンについては、②欄（192ページ）をご参照ください。

お知らせ

● 送信ボックス画面（内容表示）では、以下の操作ができます。

◎	1行ずつスクロールします。
◉	カーソルの位置によって操作が異なります。 ・宛先にあるときはEメールアドレスメニューが表示されます（「Eメールアドレスを利用する」189ページ）。 ・件名にあるときは件名をコピーします。 ・添付データにあるときはデータを再生します。 ・本文中のURL、Eメールアドレス、電話番号にあるときは、URLにアクセスしたり、Eメールを送信したり、電話をかけたりできます（「メール本文のURL／Eメールアドレス／電話番号を直接利用する」188ページ）。
(F1)【送信】／通話	Eメールを送信します。
＊／＃	ページスクロールします。

送信ボックス画面（内容表示）のメニューを使う

送信ボックス画面（内容表示）では、メニューを使って次の機能をご使用になれます。

送信ボックス画面（内容表示）で　(F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

1 **編集**＊1	表示している送信メールを編集します（「保存メールを編集して送信する」179ページ）。
1 **コピーして編集**＊2	表示している送信メールをコピーして編集します（「保存メールを編集して送信する」179ページ）。
2 **保護**＊3	表示している送信メールを保護／保護解除します。100件または50Kバイトまで保護できます。
3 **削除**	表示している送信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。
4 **アドレス詳細表示**	宛先などメールアドレスの詳細を表示します（「差出人や宛先などのメールアドレスの詳細を利用する」179ページ）。
5 **本文コピー**＊4	▶ **コピーする始点を選択し、◉【始点】▶ コピーする終点を選択し、◉【終点】** 表示している送信メールの本文をクリップボードへコピーします。
6 **装飾表示切替**＊5	表示している送信メールを装飾表示／通常表示します。
7 **装飾データ削除**＊5	▶ **「はい」を選択し、◉** リンクされている装飾データを削除します。

＊1：保護していない未送信メールまたは送信失敗メールのときに表示されます。
＊2：送信済メール、保護メールまたは、サーバにメールがないときに表示されます。
＊3：保護しているメールのときは「保護解除」と表示されます。
＊4：本文のないメールのときは選択できません。
＊5：パステルメールのときに表示されます。ただし、装飾データが削除されているときは選択できません。

●Eメール設定について

Eメールに関する各種設定を行います。

待受画面で ▶ は6MNO「Eメール設定」

以下の項目から選択します。

あ1・@ **受信・表示設定**	Eメールの受信方法や、受信ボックスの表示形式を設定します(「受信・表示に関する各種設定」194ページ)。
か2ABC **送信・作成設定**	Eメールを作成するときに自動的に挿入される項目などを設定します(「送信・作成に関する各種設定」195ページ)。
さ3DEF **その他の設定**	サーバに接続し、Eメールアドレスの変更などを設定します(「その他の設定」200ページ)。
た4GHI **Eメール設定確認**	あ1・@、か2ABC の各項目の設定を一覧で表示します(「Eメール設定を確認する」204ページ)。

Eメール設定画面

Eメール設定
1 受信・表示設定
2 送信・作成設定
3 その他の設定
4 Eメール設定確認
戻る OK

受信・表示に関する各種設定

Eメールの受信方法や受信ボックスの表示形式を設定します。

Eメール設定画面で あ1・@「受信・表示設定」を押す

受信・表示設定画面

受信・表示設定
1 メール自動受信
2 メール受信方法
3 添付自動受信
4 フォルダ表示
戻る OK

以下の項目から選択します。

あ1・@ **メール自動受信**	サーバに新しくメールが届いたとき、自動的に受信するかどうかを設定します(「Eメールの自動受信を設定/解除する」194ページ)。
か2ABC **メール受信方法**	Eメールの受信方法を設定します(「Eメールの受信方法を設定する」195ページ)。
さ3DEF **添付自動受信**	添付データの受信方法を設定します(「添付データの受信方法を設定/解除する」195ページ)。
た4GHI **フォルダ表示** **お買い上げ時:「ON」(フォルダに振り分けて表示する)**	▶ **「ON」または「OFF」を選択し、◉【OK】** 受信ボックス内の受信メールをフォルダに分けて表示する(「ON」)/すべてのメールを一覧表示する(「OFF」)を設定します。

■ Eメールの自動受信を設定/解除する

お買い上げ時:「ON」(自動受信する)

サーバに新しくメールが届いたとき、自動的に受信するかどうかを設定します。自動受信を「ON」にした場合は、「メール受信方法」(「Eメールの受信方法を設定する」195ページ)に従ってEメールを受信します。
自動受信を「OFF」に設定した場合も、サーバにEメールが届いたことを、画面、着信音および着信ランプでお知らせします。「新着メール問合せ」(「新着Eメールの問合せをする」182ページ)を行って受信してください。

受信・表示設定画面で あ1・@「メール自動受信」▶「ON」または「OFF」を選択し、【OK】

Eメール設定について

■ Eメールの受信方法を設定する

Eメールを受信したときの受信方法を設定します。

お買い上げ時：「全受信」

受信・表示設定画面で　か2ABC **「メール受信方法」を押す**

以下の項目から選択します。

全受信	▶ **【OK】を押す** 差出人・件名・本文を一度に受信します。
指定全受信	▶ **【OK】を押す** アドレス帳に登録されたEメールアドレスからは「全受信」し、それ以外は「差出人・件名受信」します。
差出人件名受信	▶ **【OK】を押す** 差出人と件名のみを先に受信します。本文を受信したいEメールは後から選択して受信することができます（「本文未受信のメールを受信する」182ページ）。

■ 添付データの受信方法を設定／解除する

Eメールを受信するときに、添付データも同時に受信するかどうかを設定します。添付データの種類（静止画、音声、動画、装飾データ）ごとに同時に受信するかどうか、受信する場合は、サイズの上限を設定することができます。
同時に受信しなかった添付データは、後から受信することができます（「未受信の添付データを受信する」182ページ）。

お買い上げ時：「ON」（自動受信する）
サイズ制限：静止画像「20KB」音声「20KB」動画「30KB」装飾データ「10KB」

受信・表示設定画面で　さ3DEF **「添付自動受信」を押す**

以下の項目から選択します。

ON	1 (F2)**【詳細】**▶ あ1・@ **「静止画像」、**か2ABC **「音声」、**さ3DEF **「動画」、**た4GHI **「装飾データ」から選択**▶ **「ON」または「OFF」を選択し、****【OK】** ■「ON」を選択した場合 2 **入力欄を選択し、制限サイズを入力**▶ **【OK】**▶ **【OK】** Eメールを受信するときに添付データも同時に受信します。制限サイズは001～206Kバイトに設定します。 ■「OFF」を選択した場合 2 **【OK】を押す** 3 (F1)**【戻る】**▶ **添付データの種類ごとに受信方法を設定したら、**(F1)**【戻る】**	添付データ設定画面 静止画像 ON OFF (.png .jpeg .jpg .gif .swf) 020KBまで自動受信 (設定範囲:001~206KB) ※実際の送受信ｻｲｽﾞ 戻る　OK　ﾘｾｯﾄ
OFF	▶ **【OK】を押す** Eメールを受信するときに添付データは同時に受信しません。	

お知らせ

● 添付データ設定画面で(F2)【リセット】を押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

送信・作成に関する各種設定

Eメール作成時に自動挿入される項目など、送信・作成に関する各種設定をします。

Eメール設定画面で　か2ABC **「送信・作成設定」を押す**

送信・作成設定画面
送信・作成設定
1 返信先ｱﾄﾞﾚｽ
2 差出人名称
3 冒頭文
4 署名
5 返信ﾒｰﾙ引用
6 送信ｸﾞﾙｰﾌﾟ
7 ｱﾄﾞﾚｽ変更送信
8 送信履歴個別削除
戻る　OK

以下の項目から選択します。

あ1・@ **返信先アドレス**	送信した相手の方から返信してもらうときの返信先アドレスを設定します（「別のEメールアドレスに返信してもらうように設定する」196ページ）。

次ページへつづく

か2ABC 差出人名称	相手先の受信メールに表示されるお客様の名前などを設定します（「差出人名称を設定する」196ページ）。
さ3DEF 冒頭文	送信メールを作成するとき、自動的に挿入する冒頭文を設定します（「冒頭文を設定する」197ページ）。
た4GHI 署名	送信メールを作成するとき、自動的に挿入する署名を設定します（「署名を設定する」197ページ）。
な5JKL 返信メール引用	返信メールを作成するときに、元の受信メールを引用して挿入するかどうかを設定します（「返信時に元メールを引用するように設定／解除する」198ページ）。
は6MNO 送信グループ	送信するEメールアドレスをグループごとにまとめて登録します（「送信グループを設定する」198ページ）。
ま7PQRS アドレス変更送信	アドレス自動変更機能の変更ルールを設定します（「アドレス自動変更機能の変更ルールを設定する」199ページ）。
や8TUV 送信履歴個別削除	Eメールの送信履歴を1件ずつ削除できます（「送信履歴を削除する」200ページ）。

■ 別のEメールアドレスに返信してもらうように設定する

Eメールを送った相手の方から返信してもらうときの返信先アドレスを設定します。お使いのW32K以外のEメールアドレスに返信してもらいたい場合に設定します。

お買い上げ時：「OFF」（返信先アドレスは設定されていません）

送信・作成設定画面で あ1 「返信先アドレス」を押す

以下の項目から選択します。

ON	▶ 【OK】▶ 返信先アドレスを入力し、【OK】 返信先アドレスを設定します。 返信先アドレスに入力できる文字数は、半角（英数字・記号）64文字までです。
OFF	▶ 【OK】を押す 返信先アドレスを設定しません。お使いのW32Kに返信されます。

お知らせ

- 設定した返信先アドレスを消去するときは、返信先アドレス入力画面で戻る/マナーを押して消去した後、【OK】を押してください。
- 返信先アドレス入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使ってアドレスを入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」57ページ）。

■ 差出人名称を設定する

相手先の受信メールに差出人名称（お客様の名前など）を表示するかどうかを設定します。表示する場合は差出人名称を入力します。

お買い上げ時：「OFF」（差出人名称は設定されていません）

送信・作成設定画面で か2ABC 「差出人名称」を押す

以下の項目から選択します。

ON	▶ 【OK】▶ 差出人名称を入力し、【OK】 差出人名称を設定します。差出人名称に入力できる文字数は、全角10文字、半角20文字までです。
OFF	▶ 【OK】を押す 差出人名称を設定しません。

ご注意

● 絵文字、改行、半角カタカナ、「"」、「<」、「>」、「(」、「)」、「¥（半角)」は入力できません。

お知らせ

● 設定した差出人名称を消去するときは、差出人名称入力画面で[戻る/マナー]を押して消去した後、[決定]【OK】を押してください。
● 差出人名称入力画面で[(F2)]【メニュー】を押し、各機能の情報を使って差出人名称を入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」57ページ）。

■ 冒頭文を設定する

送信メールに冒頭文を自動的に挿入するかどうかを設定します。挿入する場合は冒頭文の内容を入力します。

お買い上げ時：「OFF」（冒頭文は設定されていません）

送信・作成設定画面で [さ3DEF] **「冒頭文」を押す**

以下の項目から選択します。

ON	▶[決定]【OK】▶**冒頭文を入力し、**[決定]【OK】 送信メールを作成するとき、自動的に冒頭文を挿入します。冒頭文に入力できる文字数は、全角128文字、半角256文字までです。
OFF	▶[決定]【OK】**を押す** 冒頭文を自動的に挿入しません。

ご注意

● 半角カタカナは入力できません。
● 撮速メールでは、設定が「ON」でも自動的に冒頭文を挿入することはできません。

お知らせ

● 設定した冒頭文を消去するときは、冒頭文入力画面で[戻る/マナー]を押して消去した後、[決定]【OK】を押してください。
● 冒頭文入力画面で[(F2)]【メニュー】を押し、各機能の情報を使って冒頭文を入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」57ページ）。
● 冒頭文は本文の入力文字数に含まれます。
● 一度設定した冒頭文の内容は保存されていますので、「OFF」を選択してもメール作成中に呼び出して挿入することができます。
● 自動挿入された冒頭文も、メールの本文を入力するときに編集／削除できます。

■ 署名を設定する

送信メールに署名を自動的に挿入するかどうかを設定します。挿入する場合は署名の内容を入力します。

お買い上げ時：「OFF」（署名は設定されていません）

送信・作成設定画面で [た4GHI] **「署名」を押す**

以下の項目から選択します。

ON	▶[決定]【OK】▶**署名を入力し、**[決定]【OK】 送信メールを作成するとき、自動的に署名を挿入します。署名に入力できる文字数は、全角128文字、半角256文字までです。
OFF	▶[決定]【OK】**を押す** 署名を自動的に挿入しません。

ご注意

● 半角カタカナは入力できません。
● 撮速メールでは、設定が「ON」でも署名を自動的に挿入することはできません。

次ページへつづく

お知らせ

- 設定した署名を消去するときは、署名入力画面で［戻る/マナー］を押して消去した後、●【OK】を押してください。
- 署名入力画面で□(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って署名を入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」57ページ）。
- 一度設定した署名の内容は保存されていますので、「OFF」を選択してもメール作成中に呼び出して挿入することができます。
- 自動挿入された署名も、メールの本文を入力するときに編集／削除できます。

■ 返信時に元メールを引用するように設定／解除する

Eメールを「返信」、「全員へ返信」するとき、元の受信メールの本文を引用するかどうかを設定します。「ON」を選択した場合は、返信メールの作成画面で引用部分が「>」付きで表示され、通常の本文と同様に編集することができます。

お買い上げ時：「ON」(引用する)

送信・作成設定画面で **[な5JKL]「返信メール引用」▶「ON」または「OFF」を選択し、【OK】**

■ 送信グループを設定する

Eメールアドレスをグループに登録します。グループに登録したEメールアドレスには一度にメールを送信することができます。
10グループまで登録でき、1グループにつき合計が半角640文字まで（アドレス1件につき半角64文字まで）のEメールアドレスを登録できますが、1つのグループに6件以上登録し送信するとエラーメッセージが表示され、送信できません。グループ名に入力できる文字数は全角5文字、半角10文字までです。

お買い上げ時：グループ設定なし（あらかじめアドレス未登録のグループ01～10が設定されています）

送信・作成設定画面で

1 **[は6MNO]「送信グループ」▶グループを選択し、●【OK】**

送信グループ一覧画面

2 **●【編集】▶Eメールアドレスを入力し、●【OK】を繰り返す**

3 **□(F1)【確定】を押す**

グループ登録画面

お知らせ

- グループ登録画面では、□(F2)【メニュー】を押すと以下の機能をご使用になれます。

[あ1] **アドレス帳呼出**	アドレス帳から登録します。	
	[あ1] **1件設定**	**▶アドレス帳を検索▶●【OK】**
	[か2ABC] **複数件設定**	**▶アドレス帳を検索▶●【選択】を繰り返し、□(F1)【確定】**
[か2ABC] **送信履歴呼出**	**▶送信履歴を選択し、●【OK】** 送信履歴から登録します。 上記手順後、グループ登録画面に戻ります。□(F1)【確定】を押すと、メンバーが確定し、送信グループ一覧画面に戻ります。	
[さ3DEF] **プロフィール呼出**	**▶Eメールアドレスを選択し、●【OK】** プロフィールから登録します。 上記手順後、グループ登録画面に戻ります。□(F1)【確定】を押すと、メンバーが確定し、送信グループ一覧画面に戻ります。	

た4GHI メンバー削除*	▶「YES」を選択し、◉【OK】 登録しているメンバーを削除します。

*登録しているメンバーを選択しているときに表示されます。

● 送信グループ一覧画面では送信グループを選択後、□(F2)【メニュー】を押すと以下の機能をご使用になれます。

あ1・@ Eメール作成	Eメールを新規に作成します（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。送信グループに登録しているEメールアドレスを宛先に指定したEメールの送信メール作成画面が表示されます。
か2ABC グループ名編集	▶グループ名を入力し、◉【OK】 グループ名を編集します。入力できる文字数は全角5文字、半角10文字までです。
さ3DEF グループ削除	▶「YES」を選択し、◉【OK】 選択しているグループに登録されているメンバーをすべて削除します。

● ひとつのグループに複数のEメールアドレスを登録する場合、2件目以降にはアドレスの文字数のほかに、「,（カンマ）」の半角1文字分がカウントされます。

■ アドレス自動変更機能の変更ルールを設定する

フォトメール便などのサービスを利用する場合は、相手の方のメールアドレスを専用のアドレスに変更してメールを送信する必要があります。変更ルールを設定しておくと、送信メール作成画面や宛先一覧画面でメニューを選ぶだけでメールアドレスを変更することができ便利です。

お買い上げ時：

	基本アドレス	フォトメール便送信	マイ絵文字送信	お手軽絵文字送信
アドレス1	docomo.ne.jp	d.nepm.jp	d.ne-u.jp	d.ne-a.jp
アドレス2	jp-*.ne.jp	jp-*.nepm.jp	jp-*.ne-u.jp	jp-*.ne-a.jp
アドレス3	ezweb.ne.jp	ezweb.nepm.jp	ezweb.ne-u.jp	未設定
アドレス4	*.vodafone.ne.jp	*.vodafone.nepm.jp	*.vodafone.ne-u.jp	*.vodafone.ne-a.jp
アドレス5	未設定	未設定	未設定	未設定

送信・作成設定画面で ま7PQRS **「アドレス変更送信」を押す**

以下の項目から選択します。

あ1・@ 送信時変更表示 お買い上げ時：「ON」	▶「ON」または「OFF」を選択し、◉【OK】 Eメール送信時に、送信方法選択画面を表示するかどうかを設定します。
か2ABC 変更内容編集	1 あ1・@「基本アドレス」、か2ABC「フォトメール便送信」、さ3DEF「マイ絵文字送信」、た4GHI「お手軽絵文字送信」から選択 ▶「はい」を選択し、◉ 2 アドレスを選択し、◉【編集】▶アドレスを入力し、◉【OK】 ■ あ1・@「基本アドレス」を選択した場合 3 □(F1)【確定】 ■ あ1・@「基本アドレス」以外を選択した場合 3 タイトルを選択し、◉【編集】▶タイトルを入力し、◉【OK】▶□(F1)【確定】 基本アドレス アドレス1 @docomo.ne.jp アドレス2 @jp-*.ne.jp アドレス3 @ezweb.ne.jp アドレス4 @*.vodafone.ne.jp アドレス5 @ 確定 編集
さ3DEF 初期値に戻す	▶「はい」を選択し、◉ 変更ルールをお買い上げ時の設定に戻します。

ご注意

● 変更ルールを間違えると、アドレス自動変更機能を使ってEメールが送信できなくなります。

次ページへつづく

お知らせ

- お買い上げ時に設定されている変更ルールの内容は以下の通りです。

基本アドレス	変換されるアドレスの一覧です。
フォトメール便送信	撮影したフォトや録画したムービーを他社の携帯電話、ムービーメール非対応のau電話で正しく表示することができる「フォトメール便」を利用するための変更ルールです。 フォトメール便の詳細については、「フォトメール便について」（167ページ）をご参照ください。
マイ絵文字送信	絵文字をそのまま他社の携帯電話、新しい絵文字に対応していないau電話で表示することができる「マイ絵文字送信機能」を利用するための変更ルールです。
お手軽絵文字送信	他社の携帯電話の絵文字に変換して表示する「おてがる送信機能」を利用するための変更ルールです。

- 「マイ絵文字送信」、「おてがる絵文字送信」は有料サービスです。EZwebコンテンツ「絵文字め〜る」のお申し込みが別途必要です。
- アドレスの「*」は地域ごとに異なるアドレスをまとめて設定するときなどに使うと便利です。
  「*」は「.」（ピリオド）以外の文字として扱われ、アドレス自動変更後も変更されません。「基本アドレス」に「*」を設定した場合は、「フォトメール便送信」、「マイ絵文字送信」、「お手軽絵文字送信」のアドレスにも「*」が必要です。
  例えば、「基本アドレス」を「*.vodafone.ne.jp」、「フォトメール便送信」を「*.vodafone.nepm.jp」と設定していた場合は、次のように変更されます。
  △△△@t.vodafone.ne.jp→△△△@t.vodafone.nepm.jp
  □□□@t.vodafone.ne.jp→□□□@t.vodafone.nepm.jp
  △□△@k.vodafone.ne.jp→△□△@k.vodafone.nepm.jp
- 「基本アドレス」には「@」を入力しないでください。
- アドレスに入力できる文字数は、半角（英数字）62文字までです。
- タイトルに入力できる文字数は、1ルールにつき全角8文字、半角16文字までです。

■ 送信履歴を削除する

Eメールの送信履歴を削除します。

送信・作成設定画面で

送信履歴個別削除画面

1 8 **「送信履歴個別削除」を押す**

2 **履歴を選択し、 【OK】 ▶ 「YES」を選択し、** **【OK】**

お知らせ

- 送信履歴個別削除画面で履歴を選択し、□(F2)【詳細】を押すとアドレスの詳細を確認することができます。

その他の設定

EZブラウザを起動し、サーバに接続してから、次の設定を行います。設定終了後は「その他の設定の確認」で設定を確認できます。

Eメール設定画面で 3 **「その他の設定」を押す**

その他の設定画面

以下の項目から選択します。

1 **Eメールアドレスの変更**	お客様のW32KのEメールアドレスを変更します（「お客様のEメールアドレスを変更する」170ページ）。
2 **自動転送先**	メールを受信したときに、自動的に他のEメールアドレスに転送させます（「自動転送先を設定する」201ページ）。

さ3 メールフィルター	迷惑メールなどの受信を拒否したいときに設定します（「メールフィルターを設定する」202ページ）。
た4 Eメールヘッダ情報表示（通信料有料）	本文未受信のEメールや、過去30日間に受信したEメール（最大500件）のヘッダ情報を確認します（「Eメールのヘッダ情報を確認する」203ページ）。
な5 その他の設定の確認	「その他の設定」を設定した後に、設定内容を確認／更新します（「その他の設定を確認／更新する」204ページ）。
auのメルマガサービス設定	auからお届けするメールマガジン配信の設定をすることができます。メールマガジンではauからの最新情報やおトクな情報を配信しております。詳細はサイト上にてご確認いただけます。

ご注意

- 設定を行うときに暗証番号が必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください（「ご利用いただく各種暗証番号について」8ページ）。ただし、EZweb契約初日は暗証番号による認証は必要ありません。また、auのメルマガサービス設定については暗証番号による認証は必要ありません。
- 暗証番号を1日に3回間違えると、翌日まで設定ができません。

お知らせ

- 「その他の設定」はサーバに接続して行います。接続中は画面最上段に「 」が表示されます。
- 画面のレイアウトや表示内容は予告なく変更される場合があります。
  また実際の操作は画面の指示に従って行ってください。

■ 自動転送先を設定する

転送先のEメールアドレスを登録しておくと、W32Kで受信したEメールが自動的に転送され、パソコンなどの転送先でEメールを読むことができます。自動転送先は2件まで登録できます。

その他の設定画面で

1 **か2「自動転送先」▶暗証番号（4桁の数字）を入力し、【OK】▶「送信」を選択し、【OK】▶アドレス欄を選択し、【編集】▶転送先アドレスを入力し、【OK】**

2 **「送信」を選択し、【OK】▶「終了」を選択し、【OK】**

ご注意

- 変更・登録回数は、1日3回までとなります。ただし、設定クリア操作は回数には含まれません。
  1日に3回、変更・登録を行った場合、翌日まで変更・登録はできません。
- 「エラー！　Eメールアドレスを確認ください」と表示される場合、以下の原因が考えられます。
  - ・自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力した。
    使用できる文字は、半角英数字と「-」、「.」、「_」です。「.」は連続で使用したり、Eメールアドレスの最初や「@」の直前に使用したりすることはできません。
  - ・規制されているEメールアドレスを設定した。
- 転送先に、お使いのW32KのEメールアドレスを登録することはできません。
- Eメールアドレスを誤って入力すると、他の方に迷惑をかける場合がありますので、設定の際にはご注意ください。
- 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメールが送信元に返る場合がありますので、十分ご注意下さい。

お知らせ

- 「@」以降が入力されていない場合は、EZwebのEメールアドレスと判断されます。
- 複数登録する場合は、すべての入力を終えてから「送信」してください。
- アドレス入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使ってアドレスを入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」57ページ）。

■ メールフィルターを設定する

お買い上げ時：「全受信」（すべてのメールを受信します）

メールフィルターは特定のメールを受信しない「指定拒否」と特定のメールのみ受信する「指定受信」があります。また、件名に「未承諾広告※」を含むメールを受信または拒否する設定があります。
また、なりすまし規制を設定することにより、携帯電話、PHSのメールアドレスになりすまして送られてくる「なりすましメール」を自動的に受信拒否することもできます。

その他の設定画面で さ3DEF **「メールフィルター」 ▶ 暗証番号（4桁の数字）を入力し、 【OK】**
▶ 「送信」を選択し、 【OK】

以下の項目から選択します。

項目	操作・説明	画面
あ1 **未承諾広告フィルター**	**▶ 「設定する」を選択し、 【選択】 ▶ 「OK」を選択し、 【OK】** 件名に「未承諾広告※」が含まれるメールを拒否するかどうか設定します。	未承諾広告フィルター [現在設定中です] ◉設定する ○解除する OK
か2ABC **アドレスフィルター**	**▶ 「全受信」を選択し、 【選択】 ▶ 「送信」を選択し、 【OK】** すべてのEメールを受信するように設定します。	アドレスフィルター設定メニュー [現在全受信中です] ◉全受信 ○指定受信設定 ○指定拒否設定 ○規制する ○規制しない 送信
	1「指定受信設定」または「指定拒否設定」を選択し、 【選択】 ▶ 「送信」を選択し、 【OK】 ■指定受信設定のとき **2 指定条件を選択し、 【選択】 ▶ 「登録」を選択し、 【OK】** ■指定拒否設定のとき **2 拒否リストを入力 ▶ 「登録」を選択し、 【OK】** **3「登録」を選択し、 【OK】 ▶ 「終了」を選択し、 【OK】** 特定のEメールアドレス、ドメインからのEメールを受信（指定受信設定）あるいは拒否（指定拒否設定）します。	指定受信設定 【一括指定先】 選択してください ☐インターネット ☑au/ツーカー(EZweb) チェックした個所からのメールはすべて受信します。（説明） 登録 指定拒否設定 【個別指定】 アドレス/ドメイン/Eメールネームを入力してください。 登録数(00/20)（説明） ↑ページトップへ オールクリア 登録
	「なりすまし規制」 **▶ 「規制する」または「規制しない」を選択し、 【選択】 ▶ 「送信」を選択し、 【OK】** なりすまし規制を設定します。	アドレスフィルター設定メニュー [現在全受信中です] ◉ 全受信 なりすまし規制 ◉ 規制する ○ 規制しない 送信
さ3DEF **設定にあたって**	設定に関しての説明および注意事項が記載されています。設定される前にお読みください。	

ご注意

- 「未承諾広告※」メールとは、受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝を行うために送信されるメールのことです。送信者はメール件名として「未承諾広告※」と記載することを、法律で義務づけられています。「未承諾広告※」メールの多くは、出会い系サイトやアダルトサイトへの勧誘に代表される、迷惑メールが該当します。
- 未承諾広告フィルターは、広告メールか否かにかかわりなく、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが対象になります。
- 「指定受信設定」が設定されている状態で「指定拒否設定」を登録しようとすると、登録内容は消えてしまいます。
- パソコン宛のメールを転送してW32Kで受信される場合は、アドレスフィルター（指定受信・指定拒否）設定時に、なりすまし規制を「規制しない」に設定してください。「規制する」に設定されますと、携帯電話・PHSから送信されたメールであっても、プロバイダなどのメール転送サービスを経由したメールはなりすましメールとして扱われ、受信拒否の対象となります（「規制しない」に設定すると、すべてのなりすましメールを受信することになりますのでご注意ください）。

お知らせ

- アドレスフィルターで複数の条件を登録する場合はすべて入力を終えてから「登録」を選択してください。
- 「指定受信設定」／「指定拒否設定」を解除したい場合は、アドレスフィルター設定メニューで「全受信」を選択してください。
- 「指定拒否設定」では拒否する対象を個別指定でのみ設定します。
- 個別指定にはEメールアドレスのほかに、「@」で始まるドメイン名やEメールネームも入力できます。20件まで入力でき、入力できる文字数は1件につき半角英数字で50文字までです。
- 個別指定で登録したドメインが、一括指定で設定したドメインと重複する場合は、一括指定が優先されます。
- 「なりすまし規制」は受信方法にかかわらず設定できます。

■ Eメールのヘッダ情報を確認する

Eメールヘッダ情報表示を利用してサーバにある30日前（最大500件）までのメールのヘッダ情報を表示したり、内容を確認したりすることができます。また、表示したEメールを転送したり、サーバ上から削除したりすることもできます。

その他の設定画面で

1 た4GHI「Eメールヘッダ情報表示」▶暗証番号（4桁の数字）を入力し、［OK］▶「送信」を選択し、◉［OK］▶「メール一覧へ」を選択し、［OK］

2 メールを選択し、◉［OK］▶内容を確認

次ページへつづく

以下の項目から選択します。

9 転送	▶入力欄を選択し、【編集】▶転送先のEメールアドレスを入力し、【OK】▶転送方法を選択し、【選択】▶「送信」を選択し、【OK】▶「メール一覧へ戻る」を選択し、【OK】 Eメールを他のEメールアドレスに転送します。
0 削除	▶「削除」を選択し、【OK】▶「一覧へ戻る」を選択し、【OK】 Eメールを削除します。
一覧へ戻る	メール一覧画面に戻ります。

お知らせ

- Eメールのヘッダ情報には、Eメールの送信日時や受信日時、送信したサーバや送信中に経由したサーバなどの詳細な情報が記載されています。
- 転送は1日100件までとなります。宛先は1件のみ入力できます。また、本文は入力できません。
- メール一覧画面で、以下の項目を選択することもできます。

# 次のページへ	メール一覧の続きを表示します。
* 前のページへ	前のページを表示します（2ページ目以降表示されます）。
このページのメールを削除	▶「削除」を選択し、【OK】▶「一覧へ戻る」を選択し、【OK】 メール一覧画面に表示されているメールをまとめて削除します。

■ その他の設定を確認／更新する

「その他の設定」をはじめて行った場合や、設定内容を変更した場合は、「その他の設定の確認」で設定内容を確認したうえで「更新」を行ってください。

その他の設定画面で

1 5「その他の設定の確認」▶暗証番号（4桁の数字）を入力し、【OK】

2「送信」を選択し、【OK】▶内容を確認後、「更新」を選択し、【OK】

Eメール設定を確認する

「その他の設定」以外のEメールに関する機能の設定内容を一覧表示させて確認できます。

Eメール設定画面で 4「Eメール設定確認」を押す

Eメール設定確認画面

お知らせ

- Eメール設定確認画面は、表示項目が多いために11行ずつ表示されます。で内容を確認できます。

Cメールの使いかた

Cメール対応au電話とメールをやりとりする方法を説明します。

●Cメールについて

●Cメールは「Cメール」対応のau携帯電話同士でメールのやりとりができるサービスです。
●Cメールの基本的な流れは、以下のようになります。

Cメールを作成して送信する（207ページ）

Cメールセンター

Cメールを受信する（211ページ）
受信したCメールの内容を見る（212ページ）

●「Cメール安心ブロック機能」によりCメールメッセージ本文内に接続先URL(http://＊＊＊,https://＊＊＊)や電話番号が含まれるメールを受信拒否することができます。
「Cメール安心ブロック機能」はご利用開始時から有効となっております。接続先URL(http://＊＊＊,https://＊＊＊)や電話番号がメッセージ本文内に含むCメールを受信されたい場合は、本機能の解除設定を行ってください(217ページ)。

Cメールの特長

●全角50文字、半角100文字までのメッセージを送信できます。
●送信完了時には、相手の方にCメールが届いたかどうかがわかります。
●受信したCメールでは、送信してきた相手の方の電話番号を確認することができます（相手の方がおしゃべりモード対応のau電話の場合のみ）。
●おしゃべりモード対応のau電話同士であれば、二者間で連続的にメールの送受信ができます（「おしゃべりモードを使う」208ページ）。
●相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でCメール送信に失敗した場合は、au電話の操作により下記の選択ができます。
・Cメールセンターに Cメールを蓄積しておき、相手の方が受信できるタイミングでCメールセンターから送信する。
・Cメール送信を中止する。

ご注意

●受信したCメールや、保存したCメールは故障・修理・その他の取り扱いによって変化・消失する場合があります。
●以下の場合、登録内容が消えることがありますのでご注意ください。
・電池残量がなくなってから20日以上充電を行わず放置した場合
・電池を1週間以上取りはずした状態で放置した場合
●Cメールセンターに蓄積されてから約72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合など、Cメールを送信できていないことがありますのでご注意ください。
●発信者番号を通知せずにCメールを送ることはできません。

次ページへつづく

お知らせ

- Cメールの受信料は無料です。
- Cメール送信について
  Cメールを作成してすぐに送信したり、あらかじめ保存しておいたCメールを呼び出して送信したりすることができます。送信ボックスには50件までのCメールを保存しておくことができます。
- Cメール受信について
  CメールがCメールセンターに送信されると、すぐにお客様のW32KにCメール受信をお知らせします。受信したCメールは、受信ボックスに保存されます。Cメールは新しいものから順に保存され、合計で100件まで記録されます。また、Cメール内の連絡先に折り返し電話をかけることもできます。
- 契約期間などの条件により、送信数に制限があります。
  - ・ご加入から3ヶ月までのお客様
    ぷりペイド専用電話をご利用のお客様…3,000通／月
  - ・ご加入から4ヶ月以降のお客様
    「スマイルハート割込」ご加入のお客様…6,000通／月

Cメールを起動する

待受画面で　以下の方法でCメールを起動できます。

Cメール新着情報（お知らせメニュー）から起動する	**「新着Cメール」を選択し、【確認】** Cメール新着情報から受信ボックスを起動します（「Cメールを確認する」212ページ）。
で起動する	**を長く（約1秒以上）押す** Cメールメニューが表示されます。
マイメニューから起動する	マイメニューに「Cメール新規作成」、「Cメール受信ボックス」、「Cメール送信ボックス」、「おしゃべり履歴」が設定されている場合は、マイメニューから起動することができます。
Eメールメニューから起動する	Eメールメニュー（「Eメールメニューについて」172ページ）で(F1)【Cメール】を押すと、Cメールメニューに切り替わります。

Cメールメニューについて

Cメールを操作するときは、Cメールメニューを表示させます。

待受画面で　**を長く（約1秒以上）押す**

以下の項目から選択します。

1 新規作成	Cメールを新しく作成します（「Cメールを作成し、送信する」207ページ）。
2 受信ボックス	受信したメールが保存されています。受信メールを見たり、返信したりすることができます（「受信ボックスの使いかた」213ページ）。
3 送信ボックス	送信したメールが保存されています。送信したメールの送信結果を確認したり、再送信したりすることができます（「送信ボックスの使いかた」215ページ）。
4 おしゃべり履歴	おしゃべりモードで送受信したメールを確認したり、返信したりすることができます（「おしゃべり履歴を見る」210ページ）。
5 Cメール設定	Cメールのさまざまな機能を設定します（「Cメール設定について」216ページ）。

Cメールメニュー

Cメールメニュー
1 新規作成
2 受信ボックス
3 送信ボックス
4 おしゃべり履歴
5 Cメール設定
Eメール　選択

お知らせ

- 未読のメールがある場合、「受信ボックス」の右側に「未」および未読メールの件数が表示されます。
- 未送信や送信に失敗したメールがある場合、「送信ボックス」の右側に「未」および未送信メールと送信失敗メールの合計件数が表示されます。
- (F1)【Eメール】を押すとEメールメニューが表示されます（「Eメールメニューについて」172ページ）。

●Cメールを作成し、送信する

新しくCメールを作成して送信します。作成したCメールは、すぐに送信しないで保存しておくこともできます。送信、または保存したCメールは送信ボックスに50件まで保存されます。

待受画面で

1 を長く（約1秒以上）押す ▶ あ1 「新規作成」

2 ［宛先未設定］を選択し、●【編集】▶ 宛先電話番号を入力し、●【OK】

3 ［メッセージ未設定］を選択し、●【編集】▶ メッセージを入力し、●【OK】

4 (F1)【送信】を押す

以下の項目から送信モードを選択します。

あ1 通常	Cメール対応の電話へメールを送信します。
か2 おしゃべり	相手と連続的にメールのやりとりができる、おしゃべりモードのメールとして送信します（「おしゃべりモードを使う」208ページ）。

Cメールの送信が成功すると、「相手にメールが届きました」と表示されます。

送信メール作成画面

送信メール作成
［宛先未設定］
［メッセージ未設定］
送信　編集　メニュー

送信モード選択画面

送信メール作成
1 通常
2 おしゃべり
戻る　OK　メニュー

ご注意

- 相手先の機種によっては、表示されない絵文字があります。
- Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などでは、まれに「送信失敗しました」と表示される場合があります。

お知らせ

- メッセージに入力できる文字数は、全角50文字、半角100文字までです。
- 送信モード選択画面で(F2)【メニュー】を押すとぷりペイド送信することができます（「ぷりペイド送信する」208ページ）。
- すぐに送信しない場合は、(F2)【メニュー】を押して「保存」を選択すると送信ボックスに保存されます。
- 相手の方がau電話の電源をOFFにしていたり、圏外などの理由でCメールを受信できなかったときは、Cメールセンターに蓄積しておいて後で送信することができます。
- Cメール設定の「蓄積機能」を「選択蓄積」に設定しているときに、送信したCメールを相手の方が受け取れなかった場合、「相手がメールを受け取れない状況にいます Cメールセンターへ蓄積しますか？」と表示されます。Cメールセンターに蓄積する場合はあ1「YES」、蓄積しない場合はか2「NO」を選択します（「Cメール設定について」216ページ）。

送信メール作成画面のメニューを使う

送信メール作成中にメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

送信メール作成画面で 宛先を選択 ▶ (F2)【メニュー】

次ページへつづく

以下の項目から選択します。

あ1・@ アドレス帳呼出	▶アドレス帳を検索▶電話番号を選択し、◎【OK】 アドレス帳から宛先を指定します（「アドレス帳を検索する」84ページ）。
か2ABC 送信履歴呼出	▶送信履歴を選択し、◎【OK】 送信履歴から宛先を指定します。
さ3DEF 受信履歴呼出	▶受信履歴を選択し、◎【OK】 受信履歴から宛先を指定します。
た4GHI 電話番号貼付	▶電話番号を選択し、◎【OK】 クリップボードから宛先を指定します。
な5JKL 直接入力	▶電話番号を入力し、◎【OK】 電話番号を入力します。
は6MNO 保存	作成したメールを送信ボックスに保存します。

送信メール作成画面で **本文を選択 ▶ □(F2)【メニュー】▶ あ1・@【保存】**

■ ぷりペイド送信する

W32Kがぷりペイド専用電話として発売された場合のCメール送信方法は以下のとおりです。

送信モード選択画面で **□(F2)【メニュー】▶ あ1・@「ぷりペイド送信」**

ご注意

- ぷりペイド送信では相手に発信者番号が通知されます（相手の方がぷりペイド専用電話、C100・C200・C300シリーズ、C401SA、C402DE、C403ST、C404S、C405SAの場合は通知されません）。
- ぷりペイド送信では、以下に示す絵文字を使用できます。

♥	☕	☎	⏰

これら以外の絵文字は、全角スペースとして送信されます。
- 一般契約のau電話からぷりペイド送信を行った場合、翌月に通信料として請求されます（ぷりペイドの度数は減りません）。

保存したCメールを編集する

保存した未送信メールや送信済みのメールを編集して送信したり、メールの送信モードや送信方法を変更して送信したりできます。

待受画面で

1 **✉を長く（約1秒以上）押す ▶ さ3DEF「送信ボックス」▶ 編集するメールを選択し、◎【表示】**

2 **□(F2)【メニュー】▶ あ1・@「編集」▶ メールを編集する**

本文／宛先電話番号の入力、送信モードや送信方法の選択については、「Cメールを作成し、送信する」（207ページ）をご参照ください。新規作成と同様に、保存したり、送信したりすることができます。

お知らせ

- 保存した未送信メールや送信失敗メールを編集して送信すると、元のメールは削除されます。また、編集したメールは新規に送信ボックスに保存されます。
- 送信済みのメールを編集して送信すると、元のメールとは別に送信ボックスに保存されます。

おしゃべりモードを使う

おしゃべりモードはW32Kを利用したチャット機能です。おしゃべりモード対応のau電話の相手先と会話するように、メールを連続してやりとりできます。1回のメールで入力できる文字数は全角50文字、半角100文字までです。

ご注意

● 相手先の携帯電話も「おしゃべりモード」に対応している必要があります。

■ おしゃべりモードをこちらから開始する

おしゃべりモードをこちらから開始するには、おしゃべりモードのCメールを送信します。相手先が応答すると、おしゃべりモードが開始されます。

送信モード選択画面で

おしゃべりモード画面

1 **2ABC「おしゃべり」を押す**

応答があると、画面に「 」が点灯します。相手からのメールが表示され、おしゃべりモードになります。

2 **相手からの返信を受信し、(F1)【返信】▶本文を入力し、●【送信】▶相手からの返信を受信し、(F1)【返信】を繰り返す**

おしゃべりモードでは、受信→返信を繰り返して会話します。

ご注意

● 相手先の携帯電話が「おしゃべりモード」に対応していない場合は、「相手にメールが届きました　相手はおしゃべりモードに対応していないため終了します」と表示されます。このとき送信したメールは通常のCメールになります。
● 一定時間メールのやりとりがないと、おしゃべりモードは自動的に解除されます。
● 相手先でおしゃべりモードを解除したときや、圏外になった場合は、「おしゃべりモードが解除されました」と表示されます。

お知らせ

● おしゃべり中バイブ（「Cメール設定について」216ページ）が設定されている場合は、おしゃべりモード中にCメールを受信したときに、振動でお知らせします。
● 相手の方がau電話の電源をOFFにしていたり、圏外などの理由で、おしゃべりモードのメールが送信できなかった場合、「相手がメールを受け取れない状況にいます　通常モードのメールとしてCメールセンターへ蓄積しますか？」と表示されます。1「YES」を選択すると、Cメールセンターに Cメールを蓄積しておくことができます。Cメールセンターに蓄積されたCメールは、相手の方が受信可能になった時点で、相手の方に送信されます。Cメールセンターに蓄積したCメールは、送信済みのCメールとして送信ボックスに保存されます。

■ おしゃべりモード中のメニューを使う

おしゃべりモード中にメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

おしゃべりモード中に　**(F2)【メニュー】を押す**

以下の項目から選択します。

1 先頭へ移動	先頭のメッセージを選択し、表示します。
2 最後へ移動	最後のメッセージを選択し、表示します。
3 本文コピー	選択しているメッセージをクリップボードへコピーします。
4 おしゃべり終了	▶1 **「YES」を押す** おしゃべりモードを終了します。

■ おしゃべりモードを受信して開始する

おしゃべりモードのCメールを受信して、おしゃべりを開始します。

待受画面で **Cメール受信音が鳴り、おしゃべり受信画面が表示 ▶ 【OK】 ▶ 【確認】 ▶ メールを確認し、(F1)【返信】 ▶ 返信メールを入力し、【送信】**

以降は「おしゃべりモードをこちらから開始する」(209ページ)と同様の手順です。

■ おしゃべり履歴を見る

おしゃべりモードでやりとりしたメールの内容は、おしゃべり履歴に保存され、いつでも見ることができます。記録されるおしゃべり履歴は333件または全角10000文字、半角20000文字までです。上限を超えると古い履歴から削除されます。

待受画面で **を長く(約1秒以上)押す ▶ 4「おしゃべり履歴」 ▶ 表示する履歴を選択し、【表示】**

おしゃべり履歴
一覧表示画面

おしゃべり履歴
内容表示画面

①	3桁の通し番号を表示します。
②	メールの保護状態を表示します。
③	おしゃべりを開始した日時を表示します。
④	おしゃべりの相手の方の電話番号または名前を表示します。
⑤	おしゃべりの内容を表示します。 受:相手の方のメール 送:お客様のメール

お知らせ

- 履歴のメール中に電話番号やEメールアドレス、URLがある場合、それらを利用して電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトにアクセスしたり、アドレス帳に登録したりすることができます(「メール本文のURL/Eメールアドレス/電話番号を直接利用する」188ページ)。
- おしゃべり履歴一覧表示/おしゃべり履歴内容表示画面では、で履歴をスクロールします。また、(F1)【返信】で履歴の相手先に返信することができます。

おしゃべり履歴一覧表示画面のメニューを使う

おしゃべり履歴一覧表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

おしゃべり履歴一覧表示画面で **おしゃべり履歴を選択 ▶ (F2)【メニュー】**

以下の項目から選択します。

1 選択保護/解除	**▶ 保護したいおしゃべり履歴を選択し、【保護】 ▶ (F1)【終了】** おしゃべり履歴を保護します。保護しているおしゃべり履歴を選択すると【保護】は【解除】に変わります。全角5000文字、半角10000文字分まで保護できます。
2 削除	**▶ 1「1件削除」、2「選択削除」、3「全件削除」** おしゃべり履歴を削除します(「各機能の情報を削除する」142ページ)。
3 アドレス帳へ登録	選択しているおしゃべり履歴の相手の方の電話番号をアドレス帳に登録します(「他の機能からアドレス帳に登録する」75ページ)。

Cメールを作成し、送信する

4 受信フィルターへ登録	▶ロックNo.を入力▶登録する番号を選択し、◉【OK】 選択しているおしゃべり履歴の相手の方の電話番号を受信フィルターの指定番号リストに登録します（「受信フィルターを設定する」218ページ）。

おしゃべり履歴内容表示画面のメニューを使う

おしゃべり履歴内容表示画面では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

おしゃべり履歴内容表示画面で **メッセージを選択し、□(F2)【メニュー】**

以下の項目から選択します。

先頭へ移動	先頭のメッセージを選択し、表示します。
最後へ移動	最後のメッセージを選択し、表示します。
編集*1	選択しているメッセージを編集します（「保存したCメールを編集する」208ページ）。
保護*2	表示しているおしゃべり履歴を保護／保護解除します。全角5000文字、半角10000文字分まで保護できます。
削除	表示しているおしゃべり履歴を削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。
アドレス帳へ登録	選択しているおしゃべり履歴の相手の方の電話番号をアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」75ページ）。
本文コピー*1	選択しているメッセージをクリップボードへコピーします。
受信フィルターへ登録	▶ロックNo.を入力▶登録する番号を選択し、◉【OK】 選択しているおしゃべり履歴の相手の方の電話番号を、受信フィルターの指定番号リストに登録します（「受信フィルターを設定する」218ページ）。

*1：メッセージ選択時のみ表示されます。
*2：保護している履歴を選択しているときは「保護解除」と表示されます。

●Cメールを受信する

CメールがCメールセンターに送信されると、すぐにお客様のW32KにCメール受信をお知らせします。W32KがCメールで受信できるのは以下のメールです。

Cメール	Cメール対応のau電話から送られたメールです。
Eメールお知らせ	Eメール形式でのお知らせメールです。
おしゃべりモードのメール	おしゃべりモードで送られたメールです。

ご注意

● アドレス帳などの機能を実行中にCメールを受信した場合は「 」が点灯し、Cメール受信音でお知らせします。ただし、着信音パターン再生中など、実行中の機能によりCメール受信音が鳴らない場合があります。

次ページへつづく

お知らせ

● Cメールは以下のタイミングで配信されます。
- **Cメール蓄積後すぐに配信**
  新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
- **リトライ機能による配信**
  相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大約72時間、宛先にCメールを送信するリトライ機能によりCメールを配信します。
- **通話終了時に配信**
  蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にW32Kを使用して通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターでお預かりしているCメールがすべて配信されます。

● Cメールセンターでは、以下のようにCメールをお預かりします。

項目	内容	備考
お預かり可能時間	約72時間まで	蓄積後約72時間を経過したCメールは自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていたなどの理由により、Cメールを受信できていない場合などにご注意ください。
お預かり可能件数	制限なし	件数には制限はありません。ただし、受信されるお客様のご利用状況や送信される相手の方の電話機の種類によっては、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。
1件あたりのお預かり可能文字数	全角50文字、半角100文字まで	

Cメールを確認する

Cメールを受信すると、Cメール受信音が鳴り、待受画面に「✉」と「新着Cメール　△△件」が表示されます。受信後、未読のCメールがある場合は待受画面に「✉」が表示されます。

■新着情報（お知らせメニュー）がある場合

待受画面で **「新着Cメール」を選択し、◎【確認】▶Cメールを選択し、** **【表示】**

■受信ボックスから確認する場合

待受画面で **✉を長く（約1秒以上）押す▶2「受信ボックス」▶Cメールを選択し、** **【表示】**

待受画面
（お知らせメニュー表示）

お知らせ

● Cメールの受信料は無料です。
● Cメール受信音は鳴らないように設定できます（「着信音量を調節する」63ページ）。
● 100件を超えて受信すると、既読の古いメール→未読の古いメールという順に消去されます。消去されたくないメールは、あらかじめ受信ボックスで保護しておくと便利です（「受信ボックス画面（一覧表示）のメニューを使う」214ページ、「受信ボックス画面（内容表示）のメニューを使う」214ページ）。受信ボックスが未読メールと保護メールでいっぱいの場合、未読メールの古いものから順に消去されますのでご注意ください。定期的に受信メールを確認し、必要のないメールを削除することをおすすめします。
● 受信したメールの内容によっては正しく表示されないことがあります。

■ 受信ボックス画面（内容表示）について

①	3桁の通し番号を表示します。
②	メールの種類、メールの保護状態を表示します。 通常：通常のCメール Cメール（E）：Eメールお知らせ おしゃべり：おしゃべりモードのメール ：保護メール
③	受信した日時を表示します。
④	送信元を表示します。 ：電話番号　：名前
⑤	受信メールの内容を表示します。

受信ボックス画面（内容表示）

お知らせ

●メールの本文に電話番号やEメールアドレス、URLがある場合、それらを利用して電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトにアクセスしたり、アドレス帳に登録したりすることができます（「メール本文のURL／Eメールアドレス／電話番号を直接利用する」188ページ）。

受信メールに返信する

電話番号や名前が表示されている受信メールに返信できます。

Cメールメニューで

1 か2ABC「受信ボックス」▶メールを選択し、□(F1)【返信】

2 [メッセージ未設定]を選択し、◉【編集】▶メッセージを入力し、◉【OK】

3 □(F1)【送信】▶あ1・@「通常」

お知らせ

●受信ボックス画面（内容表示）で受信メールの内容を確認してから□(F1)【返信】で返信することもできます。

●受信ボックスの使いかた

受信したCメールは受信ボックスに保存されます。

受信ボックス画面（一覧表示）について

待受画面で ✉を長く（約1秒以上）押す▶か2ABC「受信ボックス」

①	未読メール件数／全受信メール件数を表示します。
②	3桁の通し番号を表示します。
③	メールの種類、メールの状態、メールの保護状態を表示します。 ：Cメール（通常） ：Eメールお知らせ（Cメール（E）） ：おしゃべりモードのメール（おしゃべり） ：既読メール ：未読メール ：保護メール

受信ボックス画面（一覧表示）

次ページへつづく

④	受信した日時を表示します。
⑤	送信元を表示します。 ：電話番号　：名前

お知らせ

●受信ボックスには100件までのCメールを登録できます。100件を超えると古い順から自動的に削除され、新たに100件目が登録されます。
●「おしゃべりモード」では、受信した最初のメールのみが受信ボックスに保存されます。

受信ボックス画面（一覧表示）のメニューを使う

受信ボックス画面（一覧表示）では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

受信ボックス画面（一覧表示）で　**メールを選択し、(F2)【メニュー】**

以下の項目から選択します。

編集*	選択している受信メールを編集します（「保存したCメールを編集する」208ページ）。
選択保護／解除	**保護したい受信メールを選択し、【保護】(F1)【終了】** 受信メールを保護します。保護している受信メールを選択すると【保護】は【解除】に変わります。50件まで保護できます。
削除	**1「1件削除」、2「選択削除」、3「全件削除」** 受信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。
アドレス帳へ登録*	選択している受信メールの相手の方の電話番号をアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」75ページ）。
受信フィルターへ登録*	**ロックNo.を入力登録する番号を選択し、【OK】** 選択している受信メールの相手の方の電話番号を受信フィルターの指定番号リストに登録します（「受信フィルターを設定する」218ページ）。

*Eメールお知らせ（Cメール（E））や電話番号が表示されていない場合は表示されません。

受信ボックス画面（内容表示）のメニューを使う

受信ボックス画面（内容表示）では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

受信ボックス画面（内容表示）で　**(F2)【メニュー】を押す**

以下の項目から選択します。

編集*1	表示している受信メールを編集します（「保存したCメールを編集する」208ページ）。
保護*2	表示している受信メールを保護／保護解除します。50件まで保護できます。
削除	表示している受信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。
アドレス帳へ登録*1	表示している受信メールの相手の方の電話番号をアドレス帳に登録します（「他の機能からアドレス帳に登録する」75ページ）。
本文コピー*1	表示している受信メールの本文をクリップボードへコピーします。
受信フィルターへ登録*1	**ロックNo.を入力登録する番号を選択し、【OK】** 表示している受信メールの相手の方の電話番号を受信フィルターの指定番号リストに登録します（「受信フィルターを設定する」218ページ）。

*1：Eメールお知らせ（Cメール（E））や電話番号が表示されていない場合は表示されません。
*2：保護しているメールを選択しているときは「保護解除」と表示されます。

●送信ボックスの使いかた

送信したCメールや、作成後保存したCメールは送信ボックスに保存されます。送信ボックスから、保存されたメールを呼び出して送信する、メールを保護する、編集・削除するなどの操作を行うことができます。

送信ボックス画面（一覧表示）について

待受画面で　✉を長く（約1秒以上）押す ▶ さ3DEF「送信ボックス」

送信ボックス画面（一覧表示）

①	未送信メールと送信失敗メールの合計件数／全送信メールの件数を表示します。
②	3桁の通し番号を表示します。
③	メールの種類、メールの状態、メールの保護状態を表示します。 ：Cメール（通常） ：おしゃべりモードのメール（おしゃべり） ：ぷりペイド送信 ：送信済みメール ：送信失敗メール ：未送信メール ：蓄積メール ：保護メール
④	未送信メールは保存日時、送信済みメールは送信日時、送信失敗メールは送信失敗日時を表示します。
⑤	送信先を表示します。 ：電話番号　：名前

お知らせ

- 送信ボックスには50件までのCメールを登録できます。50件を超えると古い順から自動的に削除され、新たに50件目が登録されます。
- 「おしゃべりモード」では、送信した最初のメールのみが送信ボックスに保存されます。

送信ボックス画面（一覧表示）のメニューを使う

送信ボックス画面（一覧表示）では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

送信ボックス画面（一覧表示）で　メールを選択し、(F2)【メニュー】

以下の項目から選択します。

送信結果詳細*	選択している送信メールの送信結果を表示します。
選択保護／解除	▶**保護したい送信メールを選択し、【保護】▶(F1)【終了】** 送信メールを保護します。保護している送信メールを選択すると【保護】は【解除】に変わります。25件まで保護できます。
削除	▶ **あ1「1件削除」、か2ABC「選択削除」、さ3DEF「全件削除」** 送信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。

*未送信のメールの場合は表示されません。

送信ボックス画面（内容表示）について

送信ボックス画面（一覧表示）で メールを選択し、◉【表示】

送信ボックス画面（内容表示）

①	3桁の通し番号を表示します。
②	メールの種類、メールの状態、メールの保護状態を表示します。 通常：通常のCメール おしゃべり：おしゃべりモードのメール ぷりペイド：ぷりペイド送信のメール ：送信済みメール ：送信失敗メール ：未送信メール ：蓄積メール ：保護メール
③	未送信メールは保存日時、送信済みメールは送信日時、送信失敗メールは送信失敗日時を表示します。
④	送信先を表示します。 ：電話番号　：名前
⑤	送信メールの内容を表示します。

送信ボックス画面（内容表示）のメニューを使う

送信ボックス画面（内容表示）では、メニューを使って以下の機能をご使用になれます。

送信ボックス画面（内容表示）で (F2)【メニュー】を押す

以下の項目から選択します。

編集	表示している送信メールを編集します（「保存したCメールを編集する」208ページ）。
送信結果詳細*¹	表示している送信メールの送信結果を表示します。
保護*²	表示している送信メールを保護／保護解除します。25件まで保護できます。
削除	表示している送信メールを削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。
本文コピー*³	表示している送信メールの本文をクリップボードへコピーします。

*1：未送信メールの場合は表示されません。
*2：保護しているメールを選択しているときは「保護解除」と表示されます。
*3：本文なしの場合は表示されません。

●Cメール設定について

Cメールに関する各種設定を行います。

待受画面で ✉を長く（約1秒以上）押す ▶ 5「Cメール設定」

Cメール設定画面

以下の項目から選択します。

1 **署名**	送信メールを作成するとき、自動的に挿入する署名を設定します（「署名を設定する」217ページ）。

2 蓄積機能 お買い上げ時：「選択蓄積」	Cメールを送信できなかったとき、Cメールセンターへの保存を確認する画面を表示するか、自動的に蓄積するか設定します。	
	1 選択蓄積	送信できなかった場合に、Cメールセンターへ蓄積するかどうかを確認する画面を表示します。
	2 自動蓄積	送信できなかった場合に、Cメールセンターへ自動的に蓄積します。ただし、おしゃべりモードのメール送信時は、すべて「選択蓄積」になります。
3 おしゃべり中バイブ お買い上げ時：「ON」（バイブレータを振動させます）	▶ **1「ON」または 2「OFF」** おしゃべりモード中に相手からのメールを受信するたびに、バイブレータを振動させるかどうかを設定できます。おしゃべりメールを受信したときの設定や、電話の着信とは別に設定できます。 この設定は「マナーモード」より優先されます。	
4 受信フィルター	電話番号を指定したり、非通知やEメールお知らせを受信しないように設定します（「受信フィルターを設定する」218ページ）。	

■Cメール安心ブロック機能
・Cメール安心ブロック機能は、Cメールメッセージ本文内に接続先URLや電話番号が含まれるメールを受信拒否する機能です。
・Cメール安心ブロック機能はご利用開始時から設定が有効となっております。 接続先URLや電話番号がメッセージ本文内に含むメールを受信されたい場合は、設定を解除することができます。また、設定状況をCメールで確認できます。

設定有効	09044440011 へCメール発信　本文メッセージには“有効”と入力
設定解除	09044440010 へCメール発信　本文メッセージには“解除”と入力
設定確認	09044440012 へCメール発信　本文メッセージには“確認”と入力

・送信後、設定完了の案内C メールが09044440012 の番号通知で届きます。
・設定時のCメール送信は無料です。
・機種変更されたお客様で既に設定解除されている場合は、設定状態が継続されます。

※ブロック対象となるCメール
・対象：通常Cメール（ぷりペイド送信含む）、
　　　おしゃべりモードお誘いメール
・対象外：Eメールお知らせ、お留守番サービス（伝言お知らせ、着信お知らせ）、
　　　待ちうた情報お知らせサービス

■Cメール安心ブロック機能にて、破棄された場合
・送信したCメールがCメール安心ブロック機能により破棄された場合は、お届けできなかった旨のエラーCメールが返信されてきます。
・本機能によって送信したCメールが破棄された場合は、通信料がかかります。
・再送したい場合は、接続先URLや電話番号の記載を削除するか、送信相手側にて「Cメール安心ブロック機能」を解除いただいてから再送してください。

署名を設定する

送信メールを作成するときに署名を自動的に挿入するかどうかを設定します。挿入する場合は署名の内容を入力します。

お買い上げ時：「OFF」（解除）

Cメール設定画面で　1「署名」を押す

以下の項目から選択します。

1 ON	▶ **署名を入力し、◉［OK］** 送信メールを作成するとき、署名を自動的に挿入します。署名に入力できる文字数は、全角40文字、半角80文字までです。
2 OFF	署名を自動的に挿入する設定を解除します。

ご注意

● 署名の文字数は、Cメールで送信可能な文字数に含まれます。署名をCメールに挿入すればその分だけ、本文に入力できる文字数が少なくなります。
● 署名を 1「ON」に設定していてもおしゃべりモードのメールには挿入しません。

お知らせ

- 一度設定した署名の内容は保存されていますので、2「OFF」を選択してもメール作成中に呼び出して挿入することができます。
- 自動挿入された署名も、メール本文入力時に編集／消去することができます。

受信フィルターを設定する

指定した電話番号からのCメールや電話番号非通知のCメール、およびEメールお知らせを受信した時点で自動的に削除することができます。

Cメール設定画面で 4「受信フィルター」▶ロックNo.を入力

以下の項目から選択します。

項目		操作・説明
1 指定番号	1 指定番号設定 お買い上げ時：「OFF」	▶1「ON」または2「OFF」 電話番号を指定してCメールを受信しないように設定します。
	2 指定番号リスト	受信したくない電話番号を登録します（「受信したくない電話番号を登録する」218ページ）。
2 アドレス帳登録外 お買い上げ時：「OFF」	▶1「ON」または2「OFF」 アドレス帳に登録されていない電話番号からのCメールを受信しないように設定します。	
3 非通知 お買い上げ時：「OFF」	▶1「ON」または2「OFF」 非通知のCメールを受信しないように設定します。	
4 Eメールお知らせ お買い上げ時：「OFF」	▶1「ON」または2「OFF」 Eメールお知らせを受信しないように設定します。	

受信フィルター
1 指定番号
2 アドレス帳登録外
3 非通知
4 Eメールお知らせ
戻る 選択

指定番号画面

指定番号
1 指定番号設定
2 指定番号リスト
戻る 選択

ご注意

- 受信フィルターを設定しても、相手側は正常に送信された形となり、送信料がかかります。
- 「アドレス帳登録外」と「指定番号設定」を「ON」に設定した場合は、「指定番号設定」が優先されます。アドレス帳に登録されている電話番号でも、指定番号リストに登録されているときは、Cメールが自動的に削除されます。
- 「非通知」を「ON」に設定した場合、おしゃべりモード非対応のau電話およびぷりペイド専用電話などから送信されたCメールが自動的に削除されますのでご注意ください。

■ 受信したくない電話番号を登録する

指定番号画面で 2「指定番号リスト」▶リストNo.を選択し、【編集】

▶電話番号を入力し、【OK】▶(F1)【完了】

指定番号リスト画面

指定番号リスト
01：京セラ太郎
02：0900001XXXX
03：
04：
05：
06：
07：
08：
09：
完了 編集 メニュー

ご注意

- 電話番号に「184」「186」が付加されている場合は、「184」「186」を削除して登録されます。
- 電話番号は19桁まで登録できます。19桁を超えて入力した場合は、20桁以降を削除して登録します。

お知らせ

- 指定番号リストに登録できる件数は10件までです。
- 指定番号リスト画面では、(F2)【メニュー】を押すと以下の機能をご使用になれます。

項目	操作・説明
1 削除	▶1「1件削除」または2「全件削除」 電話番号を削除します（「各機能の情報を削除する」142ページ）。

- 指定番号入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って電話番号を入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」57ページ）。

Cメール設定について

EZwebについて

EZwebの情報サイトにアクセスしてさまざまな情報を閲覧する方法を説明します。

●EZwebをご利用の前に

EZwebを利用するには

EZwebのご利用には、EZwebご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みされなかった方は、auショップまたはauお客様センターまでお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、必ず初期設定を行ってください。初期設定を行っていない場合は、「初期設定をする」（37ページ）をご確認ください。

ご注意

- 説明で使用されている画面のレイアウトや表示内容は、1つの例です。変更される場合があります。
- データフォルダ内のデータは、機種変更、故障修理などによるau電話の交換の際、データが有料・無料かを問わず引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害については、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上の一般サイトには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますよう、お願いいたします。EZweb上のメニュー、情報は提供する企業、団体の責任において提供されていますので、ご了承ください。
- EZwebの情報サイトには、内容によっては通話料金が必要になるものもあります。

お知らせ

- 全国どこでもご利用になれます。ただしW32Kの電波が届かない場所ではご利用になれません。
- W32KはEZアプリ（Java™）には対応しておりません。

EZweb専用通信料金とは

通信料金は通常の音声通話料金・データ通信料金とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。EZweb専用通信料金とは、接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。詳しい内容につきましては、auのホームページをご覧になるかauお客様センターにお問い合わせください。

ご注意

- 着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます（有料情報の場合）。
- 提供されるメニューは、インターネットを経由しているものがあり、混雑等により情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様の契約内容によっては、データ量に応じた通信料金（EZweb専用通信料金）が必要になる場合があります。

ブラウジングとブラウザ履歴について

●EZwebを起動し、情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、W32Kでブラウジング中はEZサーバから受信した情報を一時的にW32K内のメモリに記録して表示しています。これを「ブラウザ履歴（キャッシュ内情報）」といいます。

●EZ設定で「ブラウザ履歴クリア設定」（「EZ設定について」234ページ）を「自動設定しない」に設定している場合（お買い上げ時はこの状態です）、EZブラウザを起動し、すでに見たことのある情報サイトを選択したとき、その情報サイトの情報がW32Kのキャッシュに残っていると、EZサーバに接続せずにキャッシュ内から情報を呼び出します。また、情報サイトなどの新しい情報がEZサーバに入ってきているのに、W32Kのキャッシュ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずに、W32Kのキャッシュ内から情報を呼び出してしまう場合があります。

●新しい情報を見たいときは、ブラウザメニューの 4 「ページ更新」（「ブラウジング中の情報サイト表示を更新する」230ページ）を選択するか、「ブラウザ履歴を消去する」（229ページ）を行って、W32Kのキャッシュ内情報を消去してから、再度見たい情報を選択してください。

●EZ設定で「ブラウザ履歴クリア設定」を「自動設定する」に設定すると、ブラウザを終了するときにキャッシュ内情報が消去されます。

ご注意

● EZサーバから情報を送受信すると、初期設定などを除き料金がかかります。エラーになった場合でも料金がかかります。キャッシュ内情報を表示する場合には料金はかかりません。
● キャッシュ内情報は、W32Kのキャッシュ範囲を超えると、古いものから順番に消去されます。また、情報には有効期限があるため、期限に従い自動的に消去されます（有効期限は情報によって異なります）。
● 情報によっては、常にEZサーバから情報を受信して表示するものがあります。
● ブラウジング中は、キーを操作したときの反応が遅くなることがあります。
● 情報サイトによっては、表示に時間がかかることがあります。この間、W32Kの操作ができなくなる場合があります。表示されるまでお待ちください。別の操作をしたい場合は、切 を長く（約1秒以上）押して一度電源をOFFにし、再度電源をONにしてご使用ください。ただし電源をOFFにすると、表示中のコンテンツや情報サイトはW32Kのキャッシュから消去されることをご了承ください。

お知らせ

● EZサーバから情報を受信するとき、キャッシュ内情報を表示するときは、メインディスプレイ下部にアニメーションが表示されます。

EZサーバに接続中（受信中）	キャッシュ内情報を表示するとき

SSL／TLSについて

●W32Kは特別な操作なしに、SSL／TLS対応サイト（SSL／TLSページ）を表示できます。

●SSL（Secure Sockets Layer）と、TLS（Transport Layer Security）は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL／TLSページでは、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができます。暗号化によって傍受、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

●例えばインターネット上でお買い物をされるとき、代金の支払いのためにクレジットカード番号をお客様のW32Kから店舗に送信する場合などに、カード番号を他人に盗まれないようにするためなどに使用されます。

ご注意

● 当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL／TLS通信の安全性に関し何ら保証を行うものではなく、お客様はご自身の判断と責任においてSSL／TLS通信をご使用ください。
認証会社：Verisign, Inc. / Entrust.net / RSA Data Security, Inc. / GTE Corporation

お知らせ

● SSL／TLSページに接続しているときは、画面上部に「 」が点灯します。
● SSL／TLSページを終了するには、SSL／TLSページを終了する画面で【OK】を押します。

EZwebの基本操作

EZwebでのキー操作

EZwebでのキー操作は、以下のようになります。キーを長く（約1秒以上）押すことで通常のキー操作と役割が変わるキーがあります。

キー	短く押す	長く（約1秒以上）押す
(上)	カーソル／表示が1行上に移動します（横に並んでいるアイコンも選択できます）。	カーソル／表示が1行、またはページ単位で上に移動します。
(下)	カーソル／表示が1行下に移動します（横に並んでいるアイコンも選択できます）。	カーソル／表示が1行、またはページ単位で下に移動します。
(左)	通知画面表示中または警告画面表示中は、次のページに移動します。それ以外はひとつ前の画面に戻ります。 EZメニュー表示中は待受画面に戻ります。	トップメニューに戻ります。 トップメニュー表示中は待受画面に戻ります。
(右)	(左)または戻る/マナーでひとつ前の画面に戻ったときに、再度その前の画面に戻ります。	
戻る/マナー	通知画面表示中または警告画面表示中は、次のページに移動します。 それ以外はひとつ前の画面に戻ります。 EZメニュー表示中は待受画面に戻ります。	トップメニューに戻ります。 トップメニュー表示中は待受画面に戻ります。
EZ	EZメニューを表示します。 ブラウジング中はブラウザメニューを表示します。	「ワンタッチで接続される情報サイトを設定する」（235ページ）で設定した情報サイトを表示します。
1～9	画面に数字付きでメニューが表示されたとき、該当項目を選択します。	ブラウジング中は、お気に入りのショートカットキー設定で登録されている情報サイトを表示します。
0	画面に数字付きでメニューが表示されたとき、該当項目を選択します。	画面に表示された画像を拡大表示します。 再度長く（約1秒以上）押すと、元の大きさに戻ります。
*／#	画面に数字付きでメニューが表示されたとき、該当項目を選択します。	－
(センター)	【OK】、【選択】や画面上のリンクをカーソルで選択した後で押します。【戻る】のときはひとつ前の画面に戻ります。	－
通話	特定画面で電話をかけることができます。	－
切	EZwebを終了します。	電源をOFFにします。

ご注意

● EZwebでの操作では、リンク先などが左右に並んでいる場合でも(上下)で選択します。(左)を押すとひとつ前の画面に戻ります。

お知らせ

● 0を長く（約1秒以上）押してもコンテンツや情報サイトによっては拡大表示されない場合があります。
● (上下)を長く（約1秒以上）押したときの動作は、EZ設定の「ページスクロール設定」で「1行」または「1ページ」を設定することができます（「EZ設定について」234ページ）。
● ショートカットキーは、ブラウジング中に1～9のキーを長く（約1秒以上）押して、あらかじめ登録された情報サイトを表示する機能です。1～9キーのうち、登録されているキーのみショートカットキーとして使用できます。
● ショートカットキーには9件までの情報サイトを登録できます（「お気に入りリスト一覧のメニューを使う」231ページ）。

ブラウザを起動／終了する

■ EZブラウザを起動する

待受画面で E ▶ あ1・@ **「トップメニュー」**

EZサーバに接続され、トップメニューが表示されます。トップメニューではさまざまなカテゴリの中から、お好みの情報にアクセスできます（「トップメニューについて」226ページ）。

トップメニュー

お知らせ

- はじめてEZwebを利用する場合は、「初期設定をする」（37ページ）をご参照ください。
- 画面表示まで、しばらく時間がかかることがあります。
- トップメニューを表示するには以下の操作でも行えます。
  待受画面で ▶ で「EZweb」を選択 ▶ で「トップメニュー」を選択し、【選択】

■ EZブラウザを終了する

ブラウジング中に 切 **を押す**

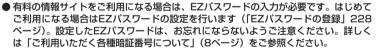
ブラウジングを終了して、待受画面に戻ります。

ダウンロードのしかた

着信メロディを例にして、ダウンロードのしかたを説明します。

待受画面で E ▶ あ1・@ **「トップメニュー」▶「カテゴリで探す」▶「着信メロディ」▶「J-POP・総合」▶ 情報サイトを選択し、【OK】▶ 曲を選択し、【OK】▶【OK】**

ご注意

- ダウンロードデータが有料情報の場合、EZweb専用通信料金（「EZweb専用通信料金とは」219ページ）とは別に情報料が課金されます。
- 有料の情報サイトをご利用になる場合は、EZパスワードの入力が必要です。はじめてご利用になる場合はEZパスワードの設定を行います（「EZパスワードの登録」228ページ）。設定したEZパスワードは、お忘れにならないようご注意ください。詳しくは「ご利用いただく各種暗証番号について」（8ページ）をご参照ください。
- 実際の操作は情報サイトによって異なりますので、ダウンロードする際は画面に表示される操作に従ってください。
- ダウンロードしたアニメデータ、アニメ＆メロディデータ、EZムービー、Flash®データなどを再生する場合、正常に再生されない場合があります。
- データの種類によっては、データの大きさによりダウンロードできない場合があります。
- 画面上で横に並んでいるアイコンは で選んでください。 で選ぶことはできません。

お知らせ

- ダウンロードしたデータは、データフォルダに保存されます。
- ダウンロード後、(F1)【再生】を押すと、ダウンロードしたデータを再生することができます。
- 着信メロディのほか、EZ「着うた®」などもダウンロードできます。

EZ「着うた®」とは
最新のヒット曲等（15秒〜30秒程度）を対応する情報サイトからダウンロードし、着信音、アラーム音として利用したり、そのまま再生したりして楽しむことができるサービスです。

EZwebの基本操作

ブラウジング中の情報サイトをお気に入りリストに登録する

ブラウジング中に、表示している情報サイトのタイトルとURLを「お気に入り」としてリストに登録します。お気に入り登録フォルダは10件、リストには100件まで登録できます。「お気に入り」に登録した情報サイトにアクセスする方法については、「「お気に入り」に登録した情報サイトにアクセスする」(223ページ)をご参照ください。

ブラウジング中に E または (F2)【メニュー】▶ あ1 「お気に入りへ登録」▶ (F2)【登録】

ご注意

● ブラウジング中の情報サイトによっては「このページはお気に入りに登録できません」と表示され、「お気に入り」に登録できない場合があります。
● タイトルに入力できる文字数は、全角半角ともに50文字まで、URLに入力できる文字数は、半角1024文字までです。入力できる文字数を超えた文字は登録されません。
● 情報サイトにタイトルが設定されていない場合、「お気に入りリスト」のタイトルにURLが表示されます。

お知らせ

● フォルダを選択して登録したり、新しくフォルダを作成して登録したりできます。
● お気に入りリストに空きがない場合、登録されているお気に入りを削除して、表示している情報サイトを登録してください(「お気に入りリスト一覧のメニューを使う」231ページ)。

● EZwebにアクセスする

W32Kは、さまざまな方法でEZwebにアクセスできます。

トップメニューからアクセスする

トップメニューでは、さまざまなカテゴリの中から、お好みの情報にアクセスできます(「トップメニューについて」226ページ)。

待受画面で E ▶ あ1 「トップメニュー」

ご注意

● 情報サイトによっては、表示に時間がかかることがあります。この間、W32Kの操作ができなくなる場合があります。表示されるまでお待ちください。別の操作をしたい場合は、 切 を長く(約1秒以上)押して一度電源をOFFにし、再度電源をONにしてご使用ください。ただし電源をOFFにすると、表示中のコンテンツや情報サイトはW32Kのキャッシュから消去されることをご了承ください。

ワンタッチでアクセスする

W32Kは、ワンタッチでお好みの情報サイトにアクセスできます。お買い上げ時には「京セラオリジナルサイトK」に設定されていますが、お客様のお好みで変更することができます(「ワンタッチで接続される情報サイトを設定する」235ページ)。

待受画面/ブラウジング中に E を長く(約1秒以上)押す ▶ 【OK】

「お気に入り」に登録した情報サイトにアクセスする

待受画面で

1 E ▶ か2 「お気に入りリスト」

お気に入りリスト一覧画面

■フォルダ選択時

2 フォルダを選択し、 【選択】▶ お気に入り情報サイトを選択し、【選択】

次ページへつづく

■「お気に入り」選択時

2 お気に入り情報サイトを選択し、◉【選択】

お知らせ

● お気に入りリストを表示するには、以下の操作でも行えます。
- **ブラウジング中にEまたは(F2)【メニュー】▶5「お気に入りリスト」**
- **待受画面で◎▶◎で「EZweb」を選択▶◎で「お気に入りリスト」を選択▶◉【選択】**

● ショートカットキーに登録したURLの情報サイトにアクセスするには以下の操作でも行えます。
ブラウジング中に1～9を長く（約1秒以上）押す

前回見ていた情報サイトにアクセスする

前回最後に見ていた情報サイトにアクセスします。ただし、前回表示した情報サイトがW32Kのメモリ（キャッシュ）内に残っていない場合は、トップメニューを表示します。

待受画面で E ▶ 9「前回画面表示」

お知らせ

● 前回見ていた情報サイトを表示するには以下の操作でも行えます。
待受画面で◎▶◎で「EZweb」を選択▶◎で「前回画面表示」を選択し、◉【選択】

検索／数字でアクセスする

キーワードを入力して情報サイトを検索したり、雑誌などで紹介されているアクセス番号を入力して、目的の情報サイトにアクセスしたりすることができます。

■ アクセス番号を入力して情報サイトにアクセスする

雑誌などに掲載されているアクセス番号を入力して、目的の情報サイトにアクセスします。

待受画面で アクセス番号を入力し、E ▶ ◉【OK】▶ アクセス方法を選択し、◉【OK】

カンタンアクセス
カンタンアクセスNo.
△△△△△
接続しますか?
戻る OK

お知らせ

● アクセス番号や接続先などは雑誌などの情報どおりに操作してください。

■ キーワードを入力して検索する

待受画面で

1 E ▶ 1 「トップメニュー」▶「キーワードで探す」

2 キーワード検索入力欄を選択し、●【編集】▶ キーワードを入力し、●【OK】▶「検索」を選択し、●【OK】

キーワードにあった情報サイトが検索されると、検索結果がカテゴリ別に表示されます。表示させたいカテゴリや情報サイトを選んでご覧いただけます。

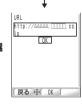
URLを入力して情報サイトにアクセスする

URLを入力してご覧になりたい情報サイトにアクセスします。URLを入力することによって、EZwebのメニューにはない情報サイトにもアクセスできます。

待受画面で E ▶ 5 「URLダイレクト入力」▶「URL」の欄を選択し、●【編集】▶ URLを入力し、●【OK】▶「OK」を選択し、●【OK】

- URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。
- EZwebに対応していない情報サイトを閲覧する場合、一部表示されない情報があります。

お知らせ

- URLダイレクト入力の画面を表示するには、以下の操作でも行えます。
  - **待受画面で● ▶ ●で「EZweb」を選択 ▶ ●で「URLダイレクト入力」を選択 ▶ ●【選択】**
  - **ブラウジング中にEまたは(F2)【メニュー】▶ 7「URLダイレクト入力」**
- 「http://」または「https://」を含めてURLに入力できる文字数は全角半角ともに1000文字までです。

他の機能から情報サイトにアクセスする

アドレス帳やスケジュールなどにURLがある場合、そのURLの情報サイトにアクセスすることができます。

例：アドレス帳に登録されているURLの情報サイトにアクセスする

待受画面で (F1) ▶ アドレス帳を呼び出す ▶ URLを選択し、【接続】▶ 【OK】

お知らせ

- アドレス帳のURLには以下の操作でもアクセスできます。
  - **アドレス帳を呼び出す ▶ E ▶ ●【OK】**

トップメニューについて

待受画面で　E ▶ 1「トップメニュー」

トップメニュー

ご注意

● 画面レイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

以下の項目から選択します。

カテゴリで探す	カテゴリ別にサイトを探す
キーワードで探す	キーワードでサイトを探す（「キーワードを入力して検索する」225ページ）
最新情報	EZwebで始まった新しい特集やコンテンツの一覧のご紹介
トップニュース	最新ニュースを自動更新でご提供
ビジネス&ニュース	ニュース、天気、株価などの最新情報やビジネスに役立つ情報などをご提供
エリア	天気、地図などの地域別情報をご提供
ショッピング&オークション	ケータイで買えるショッピング情報や、手軽に出品・落札できるオークション情報をご提供
ライフ	暮らしに役立つ情報をご提供
ホビー&カルチャー	ゲーム、占い、音楽、書籍などの最新情報や、趣味やエンターテイメントのトレンド情報などをご提供
au style	auからオススメ情報、オススメサイトのご紹介
とくする情報	EZwebサービス加入者にプレゼントやおトクな情報を無料でご提供
EZサービスで探す	EZwebならではの便利で楽しいオススメサービスをご紹介
料金・申込・インフォ	料金確認、各種申込み、auオンラインマニュアル、auからのお知らせを掲載（「料金・申込・インフォメニュー」227ページ）
災害用伝言板	災害時の安否情報の登録・確認
ENGLISH	英語版のサイトのご紹介

ご注意

● EZwebの情報サイトでは、内容によっては通信料金とは別に閲覧内容を購入する必要があります。お客様がご購入された有料情報サービスについては「有料サービス情報」で照会できます（「料金・申込・インフォメニュー」227ページ）。
● EZwebに対応していない一般情報サイトは正しく表示されない場合があります。

お知らせ

● EZトップメニューは表現豊かなアニメーション技術（Flash®）を用いて表示されています。「Flash®（フラッシュ）」とは画像やアニメーションを組み合わせた、動的なインターフェースを持つ次世代コンテンツです。
●「添付データ再生設定」を「再生しない」に設定すると、トップメニューが正しく表示されません。

料金・申込・インフォメニュー

W32Kからサーバにアクセスし、料金の照会や各種お申し込みができます。
以下の手順で、料金・申込・インフォメニューにアクセスします。
項目によっては、暗証番号が必要になる場合があります（「ご利用いただく各種暗証番号について」8ページ）。

料金・申込・インフォメニュー

トップメニューで **「料金・申込・インフォ」を押す**

以下の項目から選択します。

auホームページ	auホームページの表示
auからのお知らせ	メンテナンス情報などauからの重要なお知らせを表示
料金照会*	料金の照会（照会内容は契約いただいた各支社により異なります）
各種申込／契約情報照会*	各種お申し込みや契約情報の確認（227ページ）
auオンラインショップ	携帯電話のオプション品・ぷりペイドカードのご購入
auオンラインマニュアル	携帯電話の操作方法の確認
有料サービス利用情報	・お客様が入会されているEZweb有料情報サービスの確認（まとめてau支払い利用の商品購入を含む） ・パスワードの登録・変更（228ページ） ・EZwebのメニューからお客様が入会されているEZweb有料情報サービス（まとめてau支払い利用の商品購入を含む）の確認
迷惑メール対策	迷惑メールに関する対策方法や専用窓口の案内
お客様の収容サーバ	サーバ情報の表示
設定情報	ご自分のEZ番号（お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号）を表示して確認することができます。また、画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」に設定することもできます。ただし、この設定を行うとサイトがご利用できない場合もありますのでご注意ください。また、EZアプリ（BREW®）では設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。
災害用伝言板（デモ版）	災害時の安否情報を登録確認する災害伝言板のデモを行っています。

*詳しい内容については、auホームページもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

■ 各種お申し込みをする

W32Kからサーバにアクセスして、料金プランや料金オプションの変更など、各種お申し込みができます。
詳しい内容につきましては、auのホームページもしくは、お客様センターまでお問い合わせください。

料金・申込・インフォメニューで **「各種申込／契約情報照会」を選択し、【OK】▶入力欄を選択し、【編集】▶暗証番号を入力し、【OK】▶「送信」を選択し、【OK】**

暗証番号入力画面

ご注意

- 誤った暗証番号を入力した場合は、もう一度入力するようメッセージが表示されます。【OK】で暗証番号入力画面に戻ります。
- 暗証番号の取り扱いには十分にご注意ください（「ご利用いただく各種暗証番号について」8ページ）。
- 「各種申込／契約情報照会」は電波状況のよい場所で行ってください。
- 複数のお申し込みを続けて行っているときや、お申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合、そのときお申し込みになろうとしていたすべての内容は無効になります。

■ EZパスワードの登録

有料情報サービスをご購入の際には、4桁のEZパスワードを入力する必要があります（「ご利用いただく各種暗証番号について」8ページ）。

料金・申込・インフォメニューで

1. **「有料サービス利用情報」を選択し、◎［OK］▶「EZパスワード登録・変更」を選択し、◎［OK］▶「承諾する」を選択し、◎［OK］▶上の入力欄を選択し、◎［編集］▶EZパスワードを入力し、◎［OK］**
2. **下の入力欄を選択し、◎［編集］▶再度同じEZパスワードを入力し、◎［OK］▶「OK」を選択し、◎［OK］**

■ EZパスワードの変更

登録したEZパスワードを変更します（「ご利用いただく各種暗証番号について」8ページ）。

料金・申込・インフォメニューで

1. **「有料サービス利用情報」を選択し、◎［OK］▶「EZパスワード登録・変更」を選択し、◎［OK］▶入力欄を選択し、◎［編集］▶現在のEZパスワードを入力し、◎［OK］▶「OK」を選択し、◎［OK］**
2. **上の入力欄を選択し、◎［編集］▶新しいEZパスワードを入力し、◎［OK］▶下の入力欄を選択し、◎［編集］▶再度同じEZパスワードを入力し、◎［OK］▶登録完了画面で「OK」を選択し、◎［OK］**

● EZメニューについて

待受画面で **Ⓔを押す**

EZメニュー

以下の項目から選択します。

1 **トップメニュー**	さまざまなカテゴリの中から、お好みの情報にアクセスできます（「トップメニューについて」226ページ）。
2 **お気に入りリスト**	「お気に入り」に登録されている情報サイトにアクセスできます（「「お気に入り」に登録した情報サイトにアクセスする」223ページ）。また、登録した情報サイトの整理／編集／消去ができます（「お気に入りリストを管理する」231ページ）。
3 **画面メモリスト**	「画面メモ」に保存されている画面を再生します。更新や消去もできます（「画面メモを利用する」233ページ）。

4 EZサービス	1 EZチャンネル	EZチャンネルメニューを表示できます（「EZチャンネルでできること」240ページ）。	
	2 EZムービー	1 EZムービーポータルリンク	EZwebのEZムービーメニューにアクセスできます（「ダウンロードしてそのまま再生する」237ページ）。
		2 EZムービー一覧	W32Kのデータフォルダの「EZムービー」フォルダを呼び出します（「データフォルダのEZムービーを再生する」238ページ）。
	3 EZアプリ	EZアプリメニューを表示できます（「EZアプリメニューについて」247ページ）。	
	4 有料サービス情報	お客様が入会されているEZweb有料情報サービスの内容を確認することができます。 また、有料情報サービスご利用の際に必要なお客様のEZパスワードやプレミアムEZパスワードを登録・変更します（「EZパスワードの登録」228ページ、「EZパスワードの変更」228ページ）。EZwebのメニューからお客様が入会されているEZweb有料情報サービス（まとめてau支払い利用の商品購入を含みます）などの内容をご確認いただけます。	
5 URLダイレクト入力	URLを入力して情報サイトにアクセスします。EZwebのメニューにない情報サイトにもアクセスできます（「URLを入力して情報サイトにアクセスする」225ページ）。		
6 ブラウザ履歴クリア	W32Kのメモリに保存されているブラウザ履歴（キャッシュ）をすべて消去します（「ブラウザ履歴を消去する」229ページ）。		
7 データフォルダ	W32Kのデータフォルダを呼び出します（「データの管理について」104ページ）。		
8 EZ設定	EZwebに関する各種設定をします（「EZ設定について」234ページ）。		
9 前回画面表示	前回アクセスしていた情報サイトにすばやくアクセスできます（「前回見ていた情報サイトにアクセスする」224ページ）。		

ブラウザ履歴を消去する

W32Kのメモリ内に保存されているブラウザ履歴（キャッシュ内情報）をすべて消去します。

EZメニューで　6「ブラウザ履歴クリア」▶ 1「YES」

お知らせ

●「メモリリセット」「機能リセット」「オールリセット」を行った場合（「登録／設定内容をリセットする」119ページ）、「文字サイズ」（「文字の大きさを変更する」92ページ）の切り替えを行った場合にも、ブラウザ履歴がクリアされます。

● ブラウザ履歴を消去するには、以下の操作でも行えます。
待受画面で ▶ で「EZweb」を選択 ▶ で「ブラウザ履歴クリア」を選択し、【選択】▶ 1「YES」

●ブラウザメニューについて

待受画面で [E] ▶ **お好みの情報サイトにアクセス** ▶ [E]**または**[ ](F2)**【メニュー】**

ブラウザメニュー

1 お気に入りへ登録
2 データフォルダへ保存
3 画面メモへ保存
4 ページ更新
5 お気に入りリスト
6 画面メモリスト
7 URLダイレクト入力
8 サーバ証明書表示
OK

以下の項目から選択します。

[1] **お気に入りへ登録**	表示している情報サイトのタイトルとURLを「お気に入り」に登録します（「ブラウジング中の情報サイトをお気に入りリストに登録する」223ページ）。
[2] **データフォルダへ保存**	表示している情報サイトに添付されているデータをデータフォルダに保存します（「情報サイトの添付データを保存する」230ページ）。
[3] **画面メモへ保存**	表示している情報サイトを日時、タイトル、URL、添付データを含めて「画面メモ」として保存します（「画面メモを利用する」233ページ）。
[4] **ページ更新**	表示している情報サイトを更新して、最新の情報サイトを表示させせます（「ブラウジング中の情報サイト表示を更新する」230ページ）。
[5] **お気に入りリスト**	「お気に入り」に登録されている情報サイトにアクセスできます。また、登録した情報サイトの整理／編集／消去ができます（「お気に入りリストを管理する」231ページ）。
[6] **画面メモリスト**	「画面メモ」に保存されている画面の表示／更新／消去ができます（「画面メモを利用する」233ページ）。
[7] **URLダイレクト入力**	URLを入力して情報サイトにアクセスします。EZwebのメニューにない情報サイトにもアクセスできます（「URLを入力して情報サイトにアクセスする」225ページ）。
[8] **サーバ証明書表示**	サーバの証明書を表示します。

情報サイトの添付データを保存する

ブラウジング中に、表示されている情報サイトの画像などの添付データをデータフォルダに保存します。

ブラウザメニューで [2] **「データフォルダへ保存」** ▶ **データ再生画面で、****【保存】**

ご注意

● 著作権のあるデータは保存できません。

お知らせ

● 保存したデータによっては、再生ができない場合があります。
● 情報サイトによっては、添付データの保存ができない場合があります。
● データが2件以上あるときは、データ再生画面で[ ](F1)【次へ】が表示され、1件ずつ保存します。最終のデータを表示または再生するときは[ ](F1)【戻る】が表示されます。

ブラウジング中の情報サイト表示を更新する

表示している情報サイトを更新して、最新の状態で表示します。ニュースなど時間単位で内容が変わる情報サイトを表示中に、最新の情報を見ることができます。「ブラウザ履歴クリア設定」（「EZ設定について」234ページ）を「自動設定しない」に設定している場合、W32Kのメモリに前回の情報が残っているとキャッシュ内情報を表示してしまうことがあります。このようなとき「ページ更新」を行うと、最新の情報を表示させることができます。

ブラウザメニューで [4] **「ページ更新」を押す**

●お気に入りリストを管理する

お気に入りリストには100件まで登録できます。フォルダを10個まで作成でき、分類することができます。また、よく見るお気に入りを[あ1]～[ら9]を長く（約1秒以上）押すだけで簡単に表示できるように設定できます（ショートカットキー）。

EZメニューで **[か2]「お気に入りリスト」を押す**

お気に入りリスト一覧画面

お知らせ

- フォルダ名に入力できる文字数は、全角14文字、半角28文字までです。
- タイトルに入力できる文字数は、全角半角ともに50文字までです。
- URLに入力できる文字数は、「http://」または「https://」を含んで、半角1024文字までです。
- [●]【選択】を押すと、お気に入りの情報サイトが表示されます（「「お気に入り」に登録した情報サイトにアクセスする」223ページ）。
- お気に入りリストを表示するには、以下の操作でも行えます。
  - **待受画面で[●]▶[●]で「EZweb」を選択▶[●]で「お気に入りリスト」を選択し、[●]【選択】**
  - **ブラウジング中に[E]または[F2]【メニュー】▶[な5]「お気に入りリスト」**

お気に入りリスト一覧のメニューを使う

よく見るホームページなどのURLを「お気に入り」に登録できます。また、「お気に入り」のタイトルやURLを編集したり、削除したりすることができます。

お気に入りリスト一覧画面で **お気に入りまたはフォルダを選択し、[F2]【メニュー】**

お気に入りリスト一覧のメニュー

以下の項目から選択します。

詳細	フォルダ名やタイトル、URLを確認します。
編集	フォルダ名やタイトル、URLを編集します（「お気に入りの内容を編集する」232ページ）。
新規登録	**▶「タイトル」の欄を選択し、[●]【編集】▶タイトルを入力し、[●]【OK】▶「URL」の欄を選択し、[●]【編集】▶ URLを入力し、[●]【OK】▶[F2]【登録】** お気に入りを登録します。
フォルダ作成	**▶フォルダ名を入力し、[●]【OK】** フォルダを作成します。
フォルダ移動*	**▶移動先のフォルダを選択し、[●]【OK】** 選択している「お気に入り」を選択したフォルダに移動します。お気に入りフォルダを選択しているときは表示されません。
並び替え	**▶移動したい位置を選択し、[●]【OK】** お気に入りリストを並び替えます。
削除	**▶[あ1]「1件削除」▶[あ1]「YES」** または **▶[か2]「全件削除」▶[あ1]「YES」▶ロックNo.を入力** お気に入りを1件または全件削除します。

次ページへつづく

ショートカットキー	▶登録したい番号を選択し、◉【選択】▶登録したい「お気に入り」を選択し、◉【選択】 「お気に入り」がショートカットキーに登録されます。

*フォルダの場合は表示されません。

お知らせ

● フォルダ内に「お気に入り」が登録されている場合、フォルダを「1件削除」することはできません。
● フォルダ内を表示しているときに「全件削除」をすると、フォルダ内のすべての「お気に入り」が削除されます。
● 新規登録するときにタイトルを入力しないで登録した場合は、URLの先頭50バイトまでが自動的にタイトルに設定されます。
● 新規登録するときにフォルダを選択して登録したり、新しくフォルダを作成して登録したりできます。
● フォルダ移動するときに新しくフォルダを作成して移動することもできます。

■ お気に入りの内容を編集する

フォルダ名や「お気に入り」のタイトル、URLを編集します。

■フォルダ選択時

お気に入りリスト一覧のメニューで　2「編集」▶フォルダ名を入力し、【OK】

■「お気に入り」選択時

お気に入りリスト一覧のメニューで

1 2「編集」▶「タイトル」の欄を選択し、◉【編集】▶タイトル名を編集し、◉【OK】

2 「URL」の欄を選択し、◉【編集】▶URLを編集し、◉【OK】

3 (F2)【登録】を押す

ご注意

● URLは、必ず「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。
● URLを入力せずに「お気に入り」に登録することはできません。

お知らせ

● タイトルやURLを編集した「お気に入り」はフォルダを選択して登録したり、新しくフォルダを作成して登録したりできます。

画面メモを利用する

画面メモへ保存する

ブラウジング中に表示されている情報サイトを、タイトル、URL、添付データとともに「画面メモ」に保存します。保存できる画面メモは最大10件、または最大150Kバイトまでです。「画面メモ」に保存した画面を見る方法は、「画面メモに保存した画面を表示する」(233ページ)をご参照ください。

待受画面で

1 E ▶ お好みの情報サイトにアクセス ▶ Eまたは(F2)【メニュー】

2 さ3DEF「画面メモへ保存」▶ タイトルを入力し、◉【OK】

ご注意

● ブラウジング中の情報サイトによっては「画面メモ」に保存できない場合があります。

お知らせ

● タイトルに登録できる文字数は全角50文字、半角100文字までです。

画面メモに保存した画面を表示する

「画面メモ」に保存されている画面を表示します。ブラウジング中と同様に、表示された画面から別の情報サイトにリンクしたり、添付データを再生したりすることができます。ただし、表示された画面は登録した時点の情報ですので、最新の情報を表示したい場合は「画面メモ更新」(233ページ)を行ってください。

EZメニューで さ3DEF「画面メモリスト」▶ 画面メモを選択し、【選択】

画面メモリスト一覧画面

お知らせ

● 画面メモリスト一覧画面を表示するには、以下の操作でも行えます。
- **待受画面で◎ ▶ ◎で「EZweb」を選択 ▶ ◎で「画面メモリスト」を選択し、◉【選択】**
- **ブラウジング中にEまたは(F2)【メニュー】▶ は6MNO「画面メモリスト」**

● 画面メモリストにはタイトルが表示されます。

画面メモリスト一覧のメニューを使う

画面メモリスト一覧画面ではメニューを使って以下の機能をご使用になれます。

画面メモリスト一覧画面で **画面メモを選択 ▶ (F2)【メニュー】**

以下の項目から選択します。

あ1・@ **詳細**	タイトルと、保存した日時を確認します。
か2ABC **タイトル編集**	**▶ タイトルを編集し、◉【OK】** 選択している画面メモのタイトルを編集します。
さ3DEF **画面メモ更新**	**▶ あ1・@「YES」を押す** 選択している画面メモを更新します。
た4GHI **削除**	**▶ あ1・@「1件削除」またはか2ABC「全件削除」** 画面メモを削除します(「各機能の情報を削除する」142ページ)。

お知らせ

● 待受ランチャーやブラウザメニューから呼び出した画面メモリストでも同様に更新・削除できます。

●EZ設定について

EZwebをご利用いただくための環境を設定します。必要に応じて設定してください。

EZメニューで 8 **「EZ設定」を押す**

EZ設定メニュー

EZ設定
1 画像サイズ変更
2 添付データ再生設定
3 ページスクロール設定
4 タイトル表示設定
5 ブラウザ履歴クリア設定
6 タイムアウト設定
7 EZ設定確認
8 一発ジャンプ設定
9 カンタンアクセス設定
戻る 選択

以下の項目から選択します。

1 画像サイズ変更 **お買い上げ時：「標準」**	▶ 1 **「標準」または** 2 **「拡大」** 情報サイトに表示された画像を拡大表示するかどうかを設定します。ただし、横120×縦160ドット以上のサイズの画像は拡大できません。
2 添付データ再生設定 **お買い上げ時：「再生する」**	▶ 1 **「再生する」または** 2 **「再生しない」** 情報サイトをブラウジングしたとき、表示される画像などの添付データを再生するかどうかを設定します。 「再生しない」に設定すると、ページに含まれる添付データを保存することができません。また、着うた®、EZムービーなどのダウンロードができなくなる他、トップメニューが正しく表示されません。
3 ページスクロール設定 **お買い上げ時：「1行」**	▶ 1 **「1行」または** 2 **「1ページ」** ブラウジング中の画面スクロールを1行単位にするか、1ページ単位にするかを設定します。 2「1ページ」に設定した場合、を長く（約1秒以上）押すと、1ページ単位で画面をスクロールできます。
4 タイトル表示設定 **お買い上げ時：「表示しない」**	▶ 1 **「表示する」または** 2 **「表示しない」** ブラウジング中に表示されている情報サイトのタイトルを表示するかどうかを設定します。
5 ブラウザ履歴クリア設定 **お買い上げ時：「自動設定しない」**	▶ 1 **「自動設定する」または** 2 **「自動設定しない」** EZブラウザを終了するときにW32K内のメモリに記録しているブラウザ履歴（キャッシュ内情報）を消去するかどうかを設定します。
6 タイムアウト設定 **お買い上げ時：「30秒」**	▶ 1 **「30秒」または** 2 **「60秒」** EZサーバに接続してからタイムアウトするまでの時間を設定します。設定した時間内にサーバからの応答がないと、エラーメッセージが表示されます。
7 EZ設定確認	初期設定でダウンロードされたEZサーバのドメイン名を表示します。
8 一発ジャンプ設定	待受中、あるいはブラウジング中にEを長く（約1秒以上）押すとアクセスする情報サイトを指定します（「ワンタッチで接続される情報サイトを設定する」235ページ）。
9 カンタンアクセス設定	カンタンアクセス設定は入力済みです。設定を変更すると、使用できなくなりますのでご注意ください。 (URL: http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=)
0 バージョン情報	W32Kのブラウザバージョンを表示します（「バージョン情報を表示する」235ページ）。

お知らせ

● EZ設定メニューを表示するには以下の操作でも行えます。
待受画面で ▶ で「EZweb」を選択 ▶ で「EZ設定」を選択し、【選択】

ワンタッチで接続される情報サイトを設定する（一発ジャンプ設定）

待受中、あるいはブラウジング中にⒺを長く（約1秒以上）押すとアクセスする情報サイトを指定します。

お買い上げ時：「サイトK」

EZ設定メニューで 8 **「一発ジャンプ設定」を押す**

一発ジャンプ設定画面

一発ジャンプ設定
1 サイトK
2 お気に入り選択
3 手動設定
戻る 選択 表示

以下の項目から選択します。

1 **サイトK**	「京セラサイトK」に設定されます。
2 **お気に入り選択**	**▶お気に入りリストで、情報サイトを選択し、◉【選択】** お気に入りリストから、お好みの情報サイトを設定します。
3 **手動設定**	**▶URLを入力し、◉【OK】** URLを入力して、お好みの情報サイトに設定します。入力できる文字数は半角1024文字までです。

ご注意

- URLは、「http://」または「https://」を先頭に付けて入力してください。
- EZwebに対応していない情報サイトをブラウジングする場合、一部表示されない情報があります。

お知らせ

- 一発ジャンプ設定画面で(F2)【表示】を押すと、設定されている情報サイトのURLが表示されます。
- お気に入り選択画面で、タイトルが表示されている場合、(F2)【表示】を押すと、URLを確認できます。
- URL入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使ってURLを入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」57ページ）。

バージョン情報を表示する

W32Kのブラウザバージョンを表示します。また、「SSL／TLS」（「SSL／TLSについて」220ページ）対応サイトに接続する際に必要な認証情報を確認できます。証明書は6件保存されています。

EZ設定メニューで 0 **「バージョン情報」を押す**

上記手順の後、◉【戻る】でEZ設定メニュー画面に戻ります。

●EZムービーについて

EZweb契約要

EZムービーとは

EZムービーは、EZwebの情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるサービスです。EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもお楽しみいただけます。

ご注意

● EZムービーは、データ内に下記のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報	内容
著作権あり	著作権が設定されています。この情報が登録されているEZムービーは、Eメールへの添付や、データ転送を行うことができません。
再生回数制限	再生できる回数が決められています。この情報が登録されているEZムービーは、再生するときに「再生可能な回数」と「再生した回数」が表示されます。
再生可能期限制限（有効年月日チェック）	再生できる期日が決められています。この情報が登録されているEZムービーは、再生するときに「再生可能な期限（年月日）」が表示されます。
再生可能期間制限（有効日数チェック）	再生できる日数が決められています。この情報が登録されているEZムービーは、再生するときに「再生可能な日数」が表示されます。

・「再生回数制限」「再生可能期限制限」「再生可能期間制限」のデータは機能設定できません。
・「著作権あり」の場合は、データの詳細表示で「添付不可」、「転送不可」が表示されます。
・上の表で、「著作権あり」以外の場合も、Eメールへの添付や、データ転送を行うことはできません。
・著作権保護情報によって再生可能期限／期間が設定されているEZムービーは、電源をONにした後、電波状況の悪い場所では再生可能期限／期間内でも再生できないことがあります。画面上部の「 」を確認してください。一度「 」が表示されれば、再生可能期限／期間内であれば電源をOFFにするまで再生できます。
・著作権保護情報によって再生可能期限／期間が設定されているEZムービーは、「 」が表示されているサービスエリアで、自動的に受信する日時情報を利用して期限／期間を確認しています。電源をONにした後、この日時情報をW32Kが自動受信するまでは「再生制限中」となり、再生できません。
・ダウンロードした後の有効日数は「ダウンロード日時＋有効日数＋最終日の24：00まで」となります。有効日数が5日で2005年12月1日にダウンロードした場合、2005年12月2日の0：00を基準として、2005年12月6日の24時（12月7日の0：00）まで再生可能となります。

お知らせ

● 著作権情報を含むEZムービーの詳細情報はデータの「メニュー」から確認できます（「データの詳細を確認する」115ページ）。

EZムービーを再生する

■ ダウンロードしてそのまま再生する

EZムービーをダウンロードすると、自動的にデータフォルダに保存されます。その場で再生することもでき、後でデータフォルダから呼び出して再生することもできます。ここではダウンロードしてその場で再生する手順を説明します。

待受画面で

1 E ▶ た4GHI「EZサービス」▶ か2ABC「EZムービー」▶ あ1・@「EZムービーポータルリンク」▶ カテゴリを選択し、◉【OK】

2 情報サイトを選択し、◉【OK】▶ ムービーを選択し、◉【OK】▶ ◉【OK】▶ ダウンロードした後、□(F1)【再生】

ムービー選択画面

ご注意

- 接続した情報サイトによって操作方法が異なります。実際の操作は表示される情報サイトの指示に従って行ってください。
- 情報サイトによっては課金情報などで複数の確認操作が必要な場合があります。
- 「添付データ再生設定」を「再生する」に設定していないと、ダウンロードすることができない場合があります（「EZ設定について」234ページ）。

お知らせ

- データフォルダから再生する場合は「データフォルダのEZムービーを再生する」（238ページ）をご参照ください。
- 再生回数などに制限がある場合は再生するときにメッセージが表示されます。
- EZムービーメニューを表示するには以下の操作でも行えます。
  待受画面で◎ ▶ ◎で「EZムービー」を選択

■ ショートストリーミングを再生する

ショートストリーミングでは動画を自動的に再生します。再生終了後、W32Kにデータは残らず、データフォルダへの保存もできません。EZムービーはこの方法で配信されている場合があります。

情報サイト上の動画選択画面で **ムービーを選択し、◉【OK】**

上記手順の後、サーバとの通信が開始され、ムービーが再生されます。再生終了後□(F1)【戻る】を押すと動画選択画面に戻ります。

ご注意

●「添付データ再生設定」を「再生する」に設定していないと、再生できません（「EZ設定について」234ページ）。

■ データフォルダのEZムービーを再生する

ダウンロードしたEZムービーは、データフォルダ内のEZムービーフォルダに保存されます。ダウンロードしたEZムービーをデータフォルダから再生することができます。

待受画面で

1 **E ▶ 4「EZサービス」▶ 2「EZムービー」▶ 2「EZムービー一覧」▶ フォルダを選択し、◉【選択】**

2 **再生したいEZムービーを選択し、◉【再生】**

EZムービー一覧画面

EZムービー
(10K) 動画A
(25K) 動画B
(30K) 動画C
再生 メニュー

ご注意

● 動画もテロップもない音声のみのEZムービーはデータフォルダの「サウンド」または「ボイス」フォルダに保存されます。EZムービー一覧画面では、データフォルダの「EZムービー」フォルダおよび「ユーザーフォルダ」のサブフォルダを参照するため、上記の方法では動画もテロップもない音声のみのEZムービーは選択できません。

お知らせ

● 選択したEZムービーに再生回数制限もしくは再生期間/期限が設定されていた場合、メッセージを表示してから再生します。
● 再生中のキー操作については「データの再生について」（107ページ）をご参照ください。
● EZムービー一覧画面を表示するには以下の操作でも行えます。
待受画面で◉ ▶ ◉で「EZムービー」を選択 ▶ ◉で「EZムービー一覧」を選択し、◉【選択】

■ EZムービーからハイパーリンクを利用する

EZムービーのテロップにリンクが設定されている場合、リンクから電話をかけたり、Eメールを送ったり、URLにアクセスしたりすることができます。

EZムービー再生中／再生後の画面で

リンクが電話番号のとき	電話をかけることができます。
リンクがEメールアドレスのとき	リンク先のEメールアドレスを宛先に指定した、Eメールの送信メール作成画面が表示されます（「Eメールを作成し、送信する」173ページ）。
リンクがURLのとき	EZブラウザが起動してURLにアクセスします。
リンクがGPS情報のとき	EZブラウザが起動して地図情報サイトにアクセスします。

ご注意

● ハイパーリンクは、ショートストリーミング再生、データフォルダからの再生で利用できます。

EZチャンネルでできること

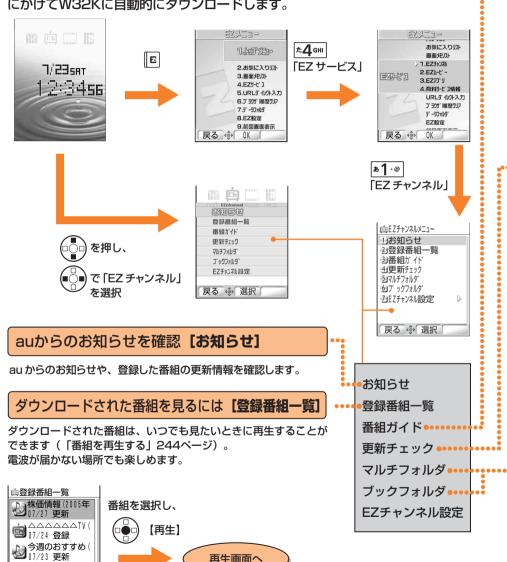
EZチャンネルは、CDMA 1X WIN のブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。映像と音声をまじえた、テレビ番組のような定期的な配信情報をお楽しみいただけます。見たい番組を登録するだけで、番組更新（配信）にあわせて最新のコンテンツが配信され、深夜～早朝（AM2:00～8:00）にかけてW32Kに自動的にダウンロードします。

auからのお知らせを確認［お知らせ］

au からのお知らせや、登録した番組の更新情報を確認します。

ダウンロードされた番組を見るには［登録番組一覧］

ダウンロードされた番組は、いつでも見たいときに再生することができます（「番組を再生する」244ページ）。
電波が届かない場所でも楽しめます。

EZチャンネルでできること

お好みの番組を探すには［番組ガイド］

EZ チャンネルで配信されている番組の紹介やお勧め情報を見ながら、お好みの番組を探しましょう。番組を登録すれば、翌日の深夜〜早朝にかけて自動的にダウンロードされます。

番組がダウンロードされていないかな？と思ったら［更新チェック］

サーバに新しい番組が届いているかどうかを確認し、届いている場合はダウンロードします（「新着番組の問合せをする」245 ページ）。
※番組が配信される頻度は、番組によって異なります。

気に入った番組は［マルチフォルダ］［ブックフォルダ］へ保存

登録した番組や電子書籍が更新されると、古い番組は新しい番組に上書き保存されます。残しておきたい番組や電子書籍は、上書きされないように「マルチフォルダ」（電子書籍は「ブックフォルダ」）へ移動しましょう。
※著作権により、番組が保存できない場合があります。

●保存（移動）する

●マルチフォルダから保存した番組を見る

EZチャンネルでできること

EZチャンネルについて

番組を登録したり、ダウンロードされた番組を見たりする方法を説明します。

●EZチャンネルとは

EZweb契約要

EZチャンネルは、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをテレビや雑誌のような感覚で楽しめる、ブロードバンドケータイCDMA 1X WIN ならではの番組配信サービスです。今までにないリアルな表現力でお届けする最新情報やエンターテイメントをはじめ、ちょっと本格的な電子書籍や学習教材（ラーニング）など、厳選された番組ラインナップの中から選択できます。

番組は定期的に配信されます。気に入った番組をあらかじめ登録しておくだけで、深夜～早朝にお客様のW32Kへ自動的にダウンロードされますので、見たいときにいつでも再生してお楽しみいただけます。

●W32Kにダウンロードされた番組は、更新のたびに、自動的にデータフォルダのチャンネルボックス内で上書き保存されます。

●EZチャンネルをご利用いただいた携帯電話からW32Kに機種変更された方は番組ガイドにアクセスして「機種変更された方へ」を選択してください。お客様が登録していた番組を引き継ぐことができます。

EZチャンネルの仕様

項目	最大容量
登録できる番組数	3件まで
登録できる番組サイズ	合計10Mバイトまで（1件あたり約3Mバイトまで）

●ご利用上のご注意

●EZチャンネルでは、1回のダウンロードで1番組が最大約3Mバイトという大きなデータをダウンロードすることになります。
ご利用の際には、パケット通信定額サービス「ダブル定額」へのご加入をおすすめします。
「ダブル定額」に関するお申し込みやお問い合わせは、auお客様センター（総合案内）：（au電話からは）局番なしの157番（通話料無料）にご連絡ください。

●「EZweb制限」（「アクセス制限を設定／解除する」118ページ）が設定されている場合は、番組ガイドサーバや番組サイトへ接続したり、番組をダウンロードしたりできません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

●EZチャンネルを起動する

以下の方法でEZチャンネルを起動できます。

EZチャンネル新着情報（お知らせメニュー）から起動する	EZチャンネル新着情報から、登録番組一覧を起動します（「番組を受信／再生する」244ページ）。
Ⓔで起動する	**▶待受画面でⒺを押す▶4「EZサービス」▶1「EZチャンネル」** EZチャンネルメニュー画面が表示されます。
待受ランチャーから起動する	**▶待受画面で◎を押す▶◎で「EZチャンネル」を選択** 待受ランチャーのEZチャンネルメニュー画面が表示されます。

●EZチャンネルの操作概要

①番組を登録する

EZチャンネルメニュー

3「番組ガイド」

番組ガイドのメニューを表示

番組ガイドから番組を選択して登録します。登録すると、深夜～早朝（AM2:00～8:00）に自動的に番組データがダウンロードされ、データフォルダのチャンネルボックスに保存されます。

②番組を再生する

登録番組一覧

(F2)「メニュー」

再生したい番組を選択

選択した番組を見る

バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをTV や雑誌のような感覚で見ることができます。

③番組データを保存する

メニュー

登録番組一覧
株価情報（2005年
07/27 更新
△△△△△△TV（
1 詳細情報
2 データ移動
3 解約
4 削除
選択 閉じる

2「データ移動」

マルチフォルダ、ブックフォルダに保存

残しておきたい番組データは保存することができます。番組はデータフォルダの「マルチフォルダ」、電子書籍は「ブックフォルダ」に保存できます。

●番組を登録する

番組ガイドでは配信されている番組が紹介されています。気に入った番組をここから登録します。

EZチャンネルメニューで

1 さ3DEF「番組ガイド」を押す

2 番組カテゴリーを選択し、◉［OK］▶番組を選択し、◉［OK］▶「はい」を選択し、◉［OK］▶「YES」を選択し、◉［OK］▶◉［OK］

ご注意

- EZ番号を「通知しない」に設定しているとEZチャンネルの番組登録ができません。また、登録されているEZチャンネルの番組も更新されません。EZ番号については「料金・申込・インフォメニュー」（227ページ）をご参照ください。
- 画面は表示例ですので番組の名称など実際の画面とは異なることがあります。
- 番組の種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- 登録済みの番組を更新するときは、更新チェックを行います（「新着番組の問合せをする」245ページ）。
- 有料番組の場合はEZパスワードの入力画面が表示されます。EZパスワードについては、「EZパスワードの登録」（228ページ）をご参照ください。
- プレミアムEZパスワードについては、「料金・申込・インフォメニュー」（227ページ）をご参照ください。

お知らせ

- 登録した番組は、「登録番組一覧」に保存されます。
- 番組を登録すると、データフォルダの空き容量が減ります。データフォルダに番組を登録するための空き容量がないと警告メッセージが表示されます（「空き容量が足りなくなったとき」117ページ）。
- 登録番組がない状態から番組を登録すると「自動更新チェック設定」（246ページ）が「ON」になります。

■登録未完了

番組の登録状態は、登録番組一覧でご確認ください。
登録番組一覧にて、「登録未完了」となっている場合は、正しく登録できていない可能性があります。
「番組ガイド」→「登録番組照会」を選択すると、再設定をお知らせする旨のメッセージが表示されます。
この場合、画面に表示された手順に従い、端末内の情報を最新の状態にしてください。

番組を解約する

EZチャンネルメニューで か2ABC「登録番組一覧」▶(F2)「メニュー」▶さ3DEF「解約」▶「YES」を選択し、◉［OK］▶◉［OK］

ご注意

- 有料番組の場合はEZパスワードの入力画面が表示されます。EZパスワードについては、「EZパスワードの登録」（228ページ）をご参照ください。
- プレミアムEZパスワードについては、「料金・申込・インフォメニュー」（227ページ）をご参照ください。

お知らせ

- 情報サイトを表示し、画面の指示に従って番組を解約することもできます。
- 登録番組一覧メニューで た4GHI「削除」を選択しても番組を解約することはできません。

●番組を受信／再生する

番組を再生する

番組を受信した場合、待受画面の表示で番組の受信をお知らせします。

■新着情報（お知らせメニュー）がある場合

待受画面で 「更新番組」を選択し、◉【確認】▶ ◎で番組を選択し、◉【再生】

■登録番組一覧から再生する場合

EZチャンネルメニューで [か2ABC]「登録番組一覧」▶   ◎で番組を選択し、◉【再生】

登録番組一覧

登録番組一覧
株価情報（2005年
07/27 更新
△△△△△△TV（
07/24 登録
今週のおすすめ（
07/23 更新
ﾁｬﾝﾈﾙ容量 8MB/10MB
再生 ﾒﾆｭｰ

■マルチフォルダ／ブックフォルダから再生する場合

EZチャンネルメニューで [な5JKL]「マルチフォルダ」または[は6MNO]「ブックフォルダ」▶ 番組を選択し、◉【再生】

ご注意

● 待受画面、待受アプリ、待受ランチャー以外の画面を表示していると番組の更新チェック日時に自動受信されません。

お知らせ

● 新着番組が自動的に受信されるのは、番組の更新チェック日時に待受画面、待受アプリ、待受ランチャーを表示している場合のみです。
● EZweb制限が「ON」の場合は、新着番組の自動受信は行いません。
● 再生中のキー操作については「データの再生について」（107ページ）をご参照ください。
● 番組の受信に失敗したときは「更新チェック失敗」と表示されます。電波状態のよい場所で、更新チェックを行ってください（「新着番組の問合せをする」245ページ）。
● 登録番組一覧で番組にURL情報がある場合は□(F1)【接続】でサイトに接続します。

■再設定処理

番組の登録、番組照会時などにおいて、再設定をお知らせする旨のメッセージが表示される場合があります。この場合、画面に表示された手順に従い、端末内の情報を最新の状態にしてください。

番組を保存する

番組データが更新されると、古い番組データは上書きされます。残しておきたい番組データは、マルチフォルダやブックフォルダに移動して保存することをおすすめします。

EZチャンネルメニューで [か2ABC]「登録番組一覧」▶ 保存する番組を選択し、□(F2)「メニュー」▶ [か2ABC]「データ移動」▶ [あ1.@]「YES」

番組の種類によって、マルチフォルダまたはブックフォルダに保存されます。

ご注意

● 著作権の設定された番組データなどはデータ移動できない場合があります。

お知らせ

● 番組データの詳細情報については「データの詳細を確認する」（115ページ）をご参照ください。

新着番組の問合せをする

更新チェック日時が過ぎている場合にダウンロードします。お買い上げ時には、新着番組は自動的にダウンロードされるように設定されていますが、電波の届かない場所にいた後や、EZチャンネル設定で「自動更新チェック設定」（「EZチャンネル設定について」246ページ）を「OFF」に設定しているときなどに、任意のタイミングで新着番組を受信できます。

EZチャンネルメニューで [た4GHI]「更新チェック」を押す

新着番組を受信すると、登録番組一覧が表示されます。

お知らせ

● 番組受信中、画面に表示されている「△△△／△△△」という数値は「受信中の番組／総件数」を表しています。
● 未読番組がある場合は「 」が表示されます。
● 番組の受信に失敗したときは、メッセージが表示されます。電波状態のよい場所で、「更新チェック」をやり直してください。
● 情報サイトを表示し、画面の指示に従って番組を受信することもできます。

●EZチャンネル設定について

EZチャンネルに関する各種設定を行います。

EZチャンネルメニューで 7「EZチャンネル設定」を押す

EZチャンネル設定メニュー

EZチャンネル設定
1 自動更新チェック設定
2 次回更新チェック確認
3 番組ガイドサーバ設定
4 コントロールサーバ設定
戻る 選択

以下の項目から選択します。

1 **自動更新チェック設定**	▶ 1「ON」または 2「OFF」 登録番組の自動更新チェックを行うかどうかを設定します。 「ON」に設定したときは、次回更新チェック日時になると、番組データが更新されているか自動的にチェックを行います。更新されているときは番組データを自動的にダウンロードし、着信ランプがお知らせ点滅します。
2 **次回更新チェック確認**	次回更新チェック日時を表示します（「番組の次回更新チェック日時を確認する」246ページ）。
3 **番組ガイドサーバ設定**	番組ガイドサーバ設定は入力済みです。設定を変更すると、使用できなくなりますのでご注意ください。 (URL:http://portal.channel.ezweb.ne.jp/index.html)
4 **コントロールサーバ設定**	コントロールサーバ設定は入力済みです。設定を変更すると、使用できなくなりますのでご注意ください。 (URL:http://control.channel.ezweb.ne.jp/cont)

お知らせ

- 「自動更新チェック設定」を「ON」に設定していても、次回更新チェック日時を7日以上過ぎたときは自動的に「OFF」に設定されます。この場合、「新着番組の問合せをする」（245ページ）の操作を行って更新チェックに成功するまでは、「自動更新チェック設定」を「ON」に変更することはできません。
- 登録番組がない状態から番組を登録すると「自動更新チェック設定」が「ON」になります。

番組の次回更新チェック日時を確認する

自動更新チェック設定が「ON」に設定されている場合は、次回更新チェック日時を確認できます。
自動更新チェック設定が「OFF」に設定されている場合は、番組の更新チェック日時を過ぎているかどうかを確認できます。

EZチャンネル設定メニューで 2「次回更新チェック確認」を押す

次回更新チェック確認
次回更新チェック予定
2006/01/01 12:34
戻る OK

お知らせ

- 次回更新チェック日時を過ぎていた場合は、「更新チェック日時を過ぎました　更新チェックを行って下さい」と表示されます。更新チェックを行う方法については「新着番組の問合せをする」（245ページ）をご参照ください。

●番組を継続する

EZチャンネル対応機器からW32Kに機種変更された場合、以下の操作を行うことにより登録していた番組をW32Kで引き継ぎ、お楽しみいただけます。

EZチャンネルメニューで 3「番組ガイド」▶「※機種変更された方へ」を選択し、 ▶ 画面の指示に従って、番組を登録

EZアプリ（BREW®）について

ゲームなどのアプリケーションをダウンロードして楽しむ方法を説明します。

●EZアプリ（BREW®）とは

EZweb契約要

EZアプリはアプリケーションなどをダウンロードして利用することができる機能です。表現力豊かで大容量のゲームや待受けなどのアプリケーションが楽しめます。
EZアプリは最大約3Mバイト保存できます。
※BREW®およびBREW®に関する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
EZアプリには以下の2種類があります。

サービスダウンロードアプリ	お買い上げ時に登録されている削除可能なEZアプリ
ダウンロードアプリ	EZアプリカタログからダウンロードする削除可能なEZアプリ

※本書では特定の場合を除き、「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と記載しています。
EZアプリは、1日に最大3Mバイトまで通信できます。3Mバイトを超えると「EZアプリでのデータ通信量が上限を超えました。翌日の1:00まで通信を行えません」と画面に表示され、EZアプリによる通信を行うことができません。翌日の午前1:00を過ぎるまでお待ちください。

EZアプリをお楽しみいただくにあたって

● 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては、ここに記載されている以外の操作の場合もあります。その場合は画面表示に従ってください。

●EZアプリメニューについて

EZアプリメニューは、EZアプリのさまざまな機能の入口になります。

待受画面で　□(F2)を押す

EZアプリメニュー

ご注意

●「メモリリセット」「EZアプリリセット」「オールリセット」（「登録／設定内容をリセットする」119ページ）を行うとEZアプリ（サービスダウンロードアプリを含む）が削除されます。ただし、「EZアプリカタログ」と「EZアプリ設定」は削除されません。また、各リセットを行うと「EZアプリ設定」（「EZアプリ設定について」253ページ）の設定内容はお買い上げ時に戻ります。削除されたサービスダウンロードアプリはEZアプリカタログから再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
● 画面は表示例ですのでEZアプリの名称など実際の画面とは異なることがあります。

お知らせ

● EZアプリメニューの一覧の表示方法を「メニュー表示切替を行う」（254ページ）で切り替えることができます。
● お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。

●EZアプリを起動する

ダウンロードしたEZアプリを起動する

お買い上げ時に登録されているEZアプリやダウンロードしたEZアプリを起動します。

EZアプリメニューで **EZアプリを選択し、◎【起動】**

ご注意

● お試し版のEZアプリを起動しようとすると、正式版購入確認画面が表示されます。正式版を購入するときは1「YES」を押します。ライセンスが切れていない場合、お試し版のままで起動するときは3「起動」を押します。2「NO」を押すとEZアプリメニューに戻ります。
● ライセンスが切れているEZアプリを起動しようとすると、追加購入確認画面が表示されます。追加購入するときは1「YES」を押します。2「NO」を押すとEZアプリメニューに戻ります。

お知らせ

● EZアプリによっては、EZアプリ起動中に電話番号やEメールアドレス、URLが表示される場合、それらを利用して電話をかけたり、Eメールを作成したり、情報サイトにアクセスしたり、アドレス帳に登録したりすることができます（「メール本文のURL／Eメールアドレス／電話番号を直接利用する」188ページ）。
● お買い上げ時、以下のEZアプリがサービスダウンロードアプリとして登録されています。

・EZメモリーポケット
W32Kに登録されているアドレス帳、データフォルダに保存されているムービー、フォトなどのデータをEZメモリーポケット専用のサーバに保存したり、保存したデータをW32Kに戻したりできます。
また、サーバに保存したデータを使ったさまざまなサービスをご利用になれます。
※EZメモリーポケットは有料サービスです。ご利用には「プレミアムEZパスワード」（8ページ）の入力が必要です。

・写モジめ～る
写モジは、Eメールに絵文字のように挿入できる写真です。写モジを使ったEメールは、写モジめ～るを使って作成、送信します。
写モジを使ったEメールは、写モジめ～る非対応のau電話やau以外の携帯電話でも、情報サイトにアクセスして正しく読むことができます。
※写モジめ～るでの写モジの登録、Eメールの送信は有料サービスです。ご利用には「プレミアムEZパスワード」（8ページ）の入力が必要です。

● 待受EZアプリを起動する場合、待受けに設定するかどうかの確認画面が表示されます。
● 有効期限が過ぎたEZアプリを起動することはできません。起動する場合は、再度EZアプリのライセンスを購入してください。
● EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのためW32Kの電源を切り、再起動する必要がある内容のメッセージが表示される場合があります。切を長く（約1秒以上）押し、一度電源をOFFにして、再度電源ONにしてからEZアプリを起動してください。
● EZアプリによっては起動時間までに時間がかかることがあります。

EZアプリカタログについて

EZアプリカタログはEZアプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
EZアプリカタログでのEZアプリのダウンロードは、カテゴリから検索してダウンロードする方法とEZアプリ名もしくはカテゴリ名を文字で検索してダウンロードする方法の2通りがあります。
なお、EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。

EZアプリメニューで

1 「EZアプリカタログ」を選択し、◎【OK】

EZアプリカタログ
メニューから探す
キーワードから探す
★ご注意★
アプリ名に"¥"がある場合にはダウンロードとは別に会員登録が必要なものが含まれます。
戻る OK

ご注意

● アプリ名に" ¥ "がある場合にはダウンロードとは別に会員登録が必要なものが含まれます。

■カテゴリを選択してダウンロードする場合

2 「メニューから探す」を選択し、◎【OK】▶カテゴリを選択し、◎【OK】

■キーワードで検索してダウンロードする場合

2 「キーワードから探す」を選択し、◎【OK】▶□(F2)【編集】▶キーワードを入力し、◎【OK】▶◎【検索】

3 EZアプリ（BREW®）を選択し、◎【OK】▶「ダウンロード」を選択し、◎【OK】▶1「YES」▶◎【OK】

ご注意

● 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
● ダウンロードするアプリやダウンロードする回数によってはEZパスワードの入力画面が表示されます。EZパスワードについては、「EZパスワードの登録」（228ページ）をご参照ください。
● プレミアムEZパスワードについては、「料金・申込・インフォメニュー」（227ページ）をご参照ください。
● 削除されたサービスダウンロードアプリは、EZアプリカタログからダウンロードできます。ただし、ダウンロードにはご契約内容によって別途通信料がかかります。

お知らせ

● ダウンロード直後に起動するかの確認画面が表示され、EZアプリを起動することができます。
● EZアプリダウンロード中にメモリの空き容量が足りなくなると警告メッセージが表示されます。不要なデータを削除してください。
● 接続中のアニメーションの表示中でもEZアプリサーバと接続せず、W32K内のメモリ（キャッシュ）に記憶された表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。

■ 指定した時刻にEZアプリを起動させる（アラーム起動）

EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。

ご注意

● 起動時刻に電源OFFの場合は、EZアプリは起動しません。

■ Cメールを受信してからEZアプリを起動

EZアプリには、サイトからCメール受信により自動的に起動するものがあります。起動の条件などは、EZアプリにより異なります。

■ EZwebからの起動

EZwebの情報サイトには、カーソルをあわせて選択することによりEZアプリを起動することができるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動します。操作方法などはEZwebの情報サイト、EZアプリによって異なります。

■ EZチャンネルの番組からEZアプリを起動

EZチャンネルの番組には、カーソルをあわせて選択することによりEZアプリを起動することができるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動します。操作方法などはEZチャンネルの番組、EZアプリによって異なります。

■ Flash®からEZアプリを起動

Flash®には、カーソルをあわせて選択することによりEZアプリを起動することができるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動します。操作方法などはFlash®、EZアプリによって異なります。

■ EZアプリを一発起動する

一発起動設定（「一発起動するEZアプリを設定する」253ページ）したEZアプリは□(F2)を長く（約1秒以上）押すとEZアプリメニューから選択することなく簡単に起動することができます。

待受画面で □(F2)**を長く（約1秒以上）押す**

EZアプリを一時停止／終了する

実行中のEZアプリを一時停止または終了します。

EZアプリ実行中に ▶ あ1 **「中断」または** か2 **「終了」**

ご注意

- EZアプリによっては一時停止を解除した後の動作が保証されないものもあります。
- 「待受EZアプリを設定する」（253ページ）で設定したEZアプリの場合は、切を押すと終了します。

お知らせ

- 一時停止中に他のEZアプリを起動することもできます。

EZアプリ起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報（電話番号、メールアドレス、URL）を利用して簡単な操作で電話をかけたり、メールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプしたりできます。

■ 電話をかける（Phone To）

EZアプリ実行中に **電話番号を選択し、**●

ご注意

- 「ダイヤル発信制限」（「アクセス制限を設定／解除する」118ページ）が設定されている場合は、電話をかけることができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

EZアプリを起動する

■ メールを送る（Mail To）

EZアプリ実行中に **Eメールアドレスを選択し、[center key]**

ご注意

●「メール制限」（「アクセス制限を設定／解除する」118ページ）が設定されている場合は、Eメールを作成することはできません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

■ サイトへジャンプする（URL To）

EZアプリ実行中に **URLを選択し、[center key]**

ご注意

●「EZweb制限」（「アクセス制限を設定／解除する」118ページ）が設定されている場合は、サイトにジャンプすることができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

■ アドレス帳の内容を引用する

EZアプリ実行中に **アドレス帳検索が可能な項目を選択し、[center key]**

ご注意

●「アドレス帳制限」（「アクセス制限を設定／解除する」118ページ）が設定されている場合は、アドレス帳を呼び出すことができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

■ EZアプリ通信

EZアプリによってはサイトにアクセスするアプリがあります。

ご注意

●「EZアプリ通信制限」（「アクセス制限を設定／解除する」118ページ）が設定されている場合は、EZアプリから情報サイトとの通信を行うことができません。「EZアプリ通信制限」の設定を「OFF」に設定し直してください。
● EZアプリ通信のデータ通信量が1日に3Mバイトを超えると警告メッセージが表示されます。警告メッセージが表示された日は、EZアプリによる通信を行うことができません。翌日の午前1時を過ぎるまでお待ちください。

●EZアプリを選択したときのメニューを使う

EZアプリの一発起動設定、待受EZアプリへの設定、バージョンアップ、詳細情報の確認、削除を行います。

EZアプリメニューで **EZアプリを選択し、(F2)【メニュー】**

以下の項目から選択します。

1 一発起動に設定*1	▶ 1「YES」を押す 一発起動に設定されます（「一発起動するEZアプリを設定する」253ページ）。
1 待受EZアプリに設定*2	▶ 1「YES」を押す 待受EZアプリに設定されます（「待受EZアプリを設定する」253ページ）。
2 バージョンアップ確認*3	▶「バージョンアップ」を選択し、【OK】▶ 1「YES」 EZアプリをバージョンアップします。
3 詳細情報	詳細情報を表示します。
4 削除	▶ 1「YES」を押す EZアプリを削除します。

*1：待受EZアプリに対応していないEZアプリのときに表示されます。一発起動に設定しているEZアプリを選択しているときは「一発起動解除」と表示されます。
*2：待受EZアプリ対応のEZアプリのときに表示されます。待受EZアプリに設定しているEZアプリを選択しているときは「待受EZアプリ解除」と表示されます。
*3：EZアプリによっては、EZパスワードの入力画面が表示されます。

お知らせ

- 「EZアプリカタログ」または「EZアプリ設定」を選択しているときは、メニューは表示されません。
- バージョンアップの情報がない場合、バージョンアップが必要ないという内容、または最新のEZアプリがないという内容のメッセージが表示されます。
- 接続中のアニメーションの表示中でもEZアプリサーバと接続せず、W32K内のメモリ（キャッシュ）に記憶された表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。

●EZアプリ設定について

待受EZアプリの設定、一発起動アプリの設定、EZアプリメニューの表示切り替えや並べ替え設定を行うことができます。
EZアプリのバージョンアップや削除は、EZアプリを選択したときのメニュー（「EZアプリを選択したときのメニューを使う」252ページ）で行うことができます。

設定メニューを表示する

EZアプリメニューで 「EZアプリ設定」を選択し、［OK］

EZアプリ設定画面

EZアプリ設定
待受EZアプリ設定
一発起動設定
メニュー表示切替
アプリ並べ替え
システム情報
戻る　選択

■ 待受EZアプリを設定する

待受EZアプリ対応のEZアプリを待受画面に設定します。
待受画面で5秒間何も操作しないと選択した待受EZアプリが起動します。

EZアプリ設定画面で 「待受EZアプリ設定」を選択し、［選択］▶

あ1・@「設定ON」▶ EZアプリを選択し、（決定キー）［OK］

待受EZアプリ設定
待受EZアプリ1
待受EZアプリ2
待受EZアプリ3
待受EZアプリ4
戻る　OK

ご注意

● W32Kでは、待受EZアプリによってはすべての機能が動作しないものがあります。

お知らせ

● 待受EZアプリ対応のEZアプリが1つも無い場合に、「待受EZアプリ設定」を選択すると「待受EZアプリがありません。EZアプリカタログからダウンロードしてください」と表示されます。
● か2ABC「設定OFF」を選択すると待受EZアプリ設定は解除されます。
● 画面は表示例ですのでEZアプリの名称など実際の画面とは異なることがあります。

■ 一発起動するEZアプリを設定する

(F2)キーを長く（約1秒以上）押して起動するEZアプリを設定します。

お買い上げ時：「EZメモリーポケット」

EZアプリ設定画面で 「一発起動設定」を選択し、（決定キー）［選択］▶

あ1・@「設定ON」▶ EZアプリを選択し、（決定キー）［OK］

お知らせ

● EZアプリが1つも無い場合に、「一発起動設定」を選択すると「EZアプリがありません。EZアプリカタログからダウンロードしてください」と表示されます。
● か2ABC「設定OFF」を選択すると一発起動設定は解除されます。
● 一発起動設定されたEZアプリを削除すると「設定OFF」になります。

■ メニュー表示切替を行う

EZアプリメニューの表示方法を3種類から選択して設定することができます。

EZアプリ設定画面で **「メニュー表示切替」を選択し、◎［選択］ ▶ 表示方法を選択し、◎［OK］**

お知らせ

● 表示方法は以下の3パターンから選択できます。

アイコン表示大

アイコン表示小

一覧表示

● 画面は表示例ですのでEZアプリの名称など実際の画面とは異なります。

■ 並べ替え設定を行う

EZアプリメニューに表示されるEZアプリの順番を設定します。

お買い上げ時：
「EZメモリーポケット」
「写モジめ～る」

EZアプリ設定画面で **「アプリ並べ替え」を選択し、◎［選択］ ▶ 移動するアプリを選択し、◎［選択］ ▶ 移動先を選択し、◎［OK］ ▶ ▢(F2)［保存］**

■ システム情報を確認する

メモリの使用状況やバージョン情報を確認することができます。

EZアプリ設定画面で **「システム情報」を選択し、◎［選択］**

auのネットワークサービス

auで提供しているサービスについて説明します。

auのネットワークサービスについて

auでは、以下のような便利なサービスを提供しております。

サービス		参照先
標準サービス	Cメール	205ページ
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	255ページ
	着信転送サービス	262ページ
	発信番号表示サービス	268ページ
	番号通知リクエストサービス	269ページ
	データ通信サービス	277ページ
	割込通話サービス	266ページ
有料オプションサービス	三者通話サービス	268ページ
	EZ待ちうた	270ページ
	迷惑電話撃退サービス	271ページ
	通話明細分計サービス	271ページ

ご注意

- オプションサービスのご利用には別途ご契約が必要です。お申し込み／お問い合わせは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービスについて

M81

- すべてのお客様が特別なお申し込みなしでご利用いただけます。

電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して、相手先からの伝言をお預かりします。

ご利用の前に

- お買い上げ時には「お留守番サービス」が開始状態に設定されています。
- 「お留守番サービス」開始中に電話がかかってきても、着信音が鳴っている約20秒間は電話に出ることができます。このとき、「お留守番サービス」と「簡易留守メモ」（「電話に出られないときに留守録機能を使う」47ページ）が同時に設定されているときは、「簡易留守メモ」が優先されます。
- 「お留守番サービス」と「着信転送サービス」（「着信転送サービスについて」262ページ）を同時に開始することはできません。「お留守番サービス」を起動中に「着信転送サービス」を開始すると、「お留守番サービス」は自動的に停止されます。
- 「お留守番サービス」と「番号通知リクエストサービス」（「番号通知リクエストサービスを起動／停止する」269ページ）を同時に開始すると「番号通知リクエストサービス」が優先されます。
- 「ダイヤル発信制限」（「アクセス制限を設定／解除する」118ページ）が設定されているときは、「お留守番サービス」の設定を呼び出すことができません。ダイヤル発信制限を解除してください。

次ページへつづく

●「お留守番サービス」をご利用になると、発信履歴に以下の番号と名前が記録されます。

	番号	名前
開始	1411	留守番開始1
	1413	留守番開始2
停止	1410	留守番停止
再生	1417	留守伝言再生
応答メッセージの編集	1414	応答内容変更

●ご利用料金について

1.月額使用料について
無料です。

2.特番へのダイヤル操作
ダイヤルする特番にかかわりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料金がかかります。
伝言がないときなど、伝言を聞かなかった場合は通話料金がかかりません。

3.遠隔操作
遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料金がかかります。

4.伝言の録音
伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料金がかかります（お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します）。

お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービスを開始する
（「お留守番サービスを開始する」257ページ）

↓

auのお留守番サービスでは、以下のように伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48時間まで お預かりしてから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。
お預かりできる件数	20件まで 21件以降の場合、電話をかけてきた相手先に、お預かりできないことをガイダンスでお伝えします（「ボイスメールを利用する」（261ページ）の伝言を含みます）。
1件あたりの録音時間	3分まで

↓

伝言を聞く・再生する
（「伝言お知らせから伝言を聞く」258ページ）

↓

お留守番サービスを停止する
（「お留守番サービスを停止する」257ページ）

お留守番サービス総合案内（141）を利用する

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

待受画面で [あ1・@] [た4GHI] [あ1・@] [通話] ▶ **ガイダンスに従って操作する**

お知らせ

● 総合案内では以下の機能がご利用いただけます。

機能	参照
伝言再生（1417）	「伝言お知らせから伝言を聞く」258ページ
応答メッセージの確認／変更／録音（1414）	「応答メッセージを編集する」259ページ
外国語ガイダンスの設定／解除（14191／14190）	「ガイダンスの言語を変更する」262ページ
不在通知の設定／解除（1610／1611）	「不在通知を設定／解除する」260ページ
伝言お知らせの選択／変更	「伝言お知らせから伝言を聞く」258ページ
着信お知らせの開始／停止	「着信お知らせを確認する」259ページ

お留守番サービスを開始する　M812／M813

待受画面で

1 ▶「機能」を選択し、【選択】▶ 8 ▶ 1

以下の項目から選択します。

2 **留守番開始1**（M812）	通話中にかかってきた電話も「お留守番サービス」に転送します。
3 **留守番開始2**（M813）	通話中にかかってきた電話は転送しません。

2 【発信】▶ ガイダンス確認終了後 切

ご注意

●「着信転送サービス」とは異なり、接続される条件を選択して設定することはできません。

お知らせ

●「お留守番サービス」の開始は、以下の操作でも行えます。

留守番開始1	**待受画面で** 1 4 1 1 通話
留守番開始2	**待受画面で** 1 4 1 3 通話

●「お留守番サービス」が開始されると、W32Kの状態が以下のような場合に、auの留守番電話サービスに転送され、留守応答します。

無応答転送	電波の届かない場所にいる場合や、電源を切っている場合、または約20秒間の呼出に応答がない場合。
話中転送	通話中に着信した場合（留守番開始1の場合のみ）。
選択転送	着信中に (F2) ▶ # を押した場合。

●「お留守番サービス」を開始中に電話がかかってきても、電源がONの状態であれば着信音が鳴っている約20秒間は、電話に出ることができます。

● ご契約時は「留守番開始1」で開始されます。

お留守番サービスを停止する　M814

待受画面で ▶「機能」を選択し、【選択】▶ 8 ▶ 1 ▶ 4 ▶ 【発信】▶ ガイダンス確認終了後 切

ご注意

●「お留守番サービス」を停止しても、すでに録音された伝言や応答メッセージは消去されません。

●「お留守番サービス」を停止していても、伝言再生（「1417」）、応答メッセージの録音／確認／変更（「1414」）を操作できます。また、着信お知らせ、および伝言お知らせの設定変更の操作も可能です。

次ページへつづく

お知らせ

- 「お留守番サービス」の停止は、以下の操作でも行えます。
  待受画面で 1 4 1 0 通話

留守番伝言を残す

電話をかけてきた方が伝言を録音する操作について説明します。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをおすすめします。

お留守番サービスに転送されたら **ガイダンスに従って伝言を録音 ▶ # で録音終了 ▶ ガイダンスに従って操作する ▶ 切**

録音終了後のキー操作は以下から選択できます。

押すキー	操作内容
1	録音した伝言を再生して確認します。
2	録音した伝言を「至急扱い」にします。「至急扱い」を設定していない伝言より先に再生されます。
9	録音した伝言を消去して、録音を終了します。
＊	録音した伝言を消去して、録音をやり直します。

ご注意

- 「お留守番サービス」に転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合は、通話料金は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点で通話料金が発生します。

お知らせ

- お留守番サービスに転送されると、お客様が設定された応答メッセージで留守応答します。電話をかけてきた相手の方は # で応答メッセージをスキップして録音を開始することができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合（「応答メッセージを編集する」259ページ）、# を押しても応答メッセージはスキップされません。
- 録音時間は約3分間です。
- 伝言を録音し、# を押す前に電話を切っても伝言をお預かりします。

伝言お知らせから伝言を聞く M811

伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。伝言お知らせは、着信履歴に記録が残ります。お客様は着信履歴（「発信履歴や着信履歴から電話をかける」40ページ）から、伝言再生の操作をすることができます。また、相手の方の電話番号が表示されていると、直接電話をかけることができます。

発番情報なし

ご注意

- 伝言お知らせは、伝言お預り後すぐに通知されます。ただし、通話中、EZwebご利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。
- 着信した伝言お知らせは、電源を切っても消えません。
- 伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
- 伝言再生後、保存または消去しないと、その伝言は常に新しい伝言として扱われます。
- 伝言は「お留守番サービス」の留守応答でお預かりした場合も、「ボイスメール」（「ボイスメールを利用する」261ページ）でお預かりした場合も同じものとして扱われます。

 「auお留守番」を選択し、 **【詳細】 ▶** **【発信】 ▶ 伝言を聞く ▶ ガイダンスに従ってキー操作 ▶ 切**

押すキー	操作内容
1	同じ伝言をもう一度聞きます。
2	伝言を保存します（再生中は保存できません）。
4	約5秒間巻き戻して聞き直します。

キー	操作
[5]	伝言を一時停止します（約20秒間）。再開するには[切]以外のキーを押します。
[6]	約5秒間早送りして聞きます。
[9]	伝言を消去します。
[0]	伝言再生中に操作方法のガイダンスを聞きます。
[#]	次の伝言を聞きます（再生中の伝言は保存されません）。
[*]	前の伝言を聞きます（再生中の伝言は保存されません）。

発番情報あり

着信履歴
No01
07/23 17:35
京セラ一郎
留守伝言再生:1417
ダイヤル発信
0900001XXXX
留守電件数 01/01
センターアクセス日時
07/23 17:35
戻る 発信 メニュー

お知らせ

- 伝言の再生は、以下の操作でも行えます。
  待受画面で◎ ▶「機能」を選択し、◎【選択】▶ [8] ▶ [1] ▶ [1] ▶ ◎【発信】▶ 伝言を聞く ▶ ガイダンスに従って操作する
  または**待受画面で**[1][4][1][7][通話]
- 伝言お知らせには「発番情報なし」（伝言の未聴／総件数のみのお知らせ）と、「発番情報あり」（伝言の未聴／総件数、お預かりした時間、相手の方の電話番号などをお知らせ）の2種類があります。
- 「発番情報なし」、「発番情報あり」の保持期間はともに48時間です。ただし、それぞれ保持件数が異なります。
  「発番情報なし」：1件
  「発番情報あり」：20件まで（1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります）
- ご契約時は「発番情報あり」に設定されていますが、総合案内（「お留守番サービス総合案内（141）を利用する」256ページ）で「発番情報なし」へ設定変更することができます。
- 伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

着信お知らせを確認する

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。着信お知らせは、着信履歴に記録が残ります。着信履歴（「発信履歴や着信履歴から電話をかける」40ページ）から直接電話をかけることができます。

ご注意

- 着信お知らせは、相手の方が伝言を残さずに電話を切るとすぐに通知されます。ただし、通話中、EZwebご利用中などですぐにお知らせできない場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

着信履歴画面で **着信履歴を選択し、◎【詳細】**

お知らせ

- 着信お知らせは、電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間、相手の電話番号をお知らせします。
- 電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。また、番号通知されても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
- 着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は4件までです。ただし、1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります。
- ご契約時は「着信お知らせあり」に設定されていますが、総合案内（「お留守番サービス総合案内（141）を利用する」256ページ）で「着信お知らせなし」へ設定変更することができます。

応答メッセージと不在通知の設定 M815

■ 応答メッセージを編集する

現在設定している応答メッセージの内容の確認／変更／録音／スキップ禁止などの設定ができます。

  ▶ **「機能」を選択し、** **【選択】** ▶ ▶ ▶ ▶
 【発信】▶ ガイダンスに従って操作する

次ページへつづく

すべてお客様の声で録音する応答メッセージを設定する	▶ 1 ▶ 3分以内で応答メッセージを録音 ▶ # で録音終了 ▶ # ▶ 切
名前のみお客様の声で録音する応答メッセージを設定する	▶ 2 ▶ 10秒以内で名前を録音 ▶ # で録音終了 ▶ # ▶ 切
設定されている応答メッセージを確認する	▶ 3 ▶ 応答メッセージを確認 ▶ 切

ご注意

- 録音できる応答メッセージは、各1件です。
- 応答メッセージは「お留守番サービス」を停止中でも録音することができます。

お知らせ

- ご契約時は既製タイプの応答メッセージに設定されています。
- 応答メッセージの編集は、以下の操作でも行えます。
  待受画面で 1 4 1 4 通話
- 通常は、電話をかけてきた方は # で応答メッセージをスキップできます。応答メッセージを最後まで聞いてもらいたい場合は、応答メッセージを選択した後の設定で、スキップできないようにすることができます。

■ 不在通知を設定／解除する

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに不在通知を設定することができます。この機能は、お留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせず、お客様が録音された声で留守応答します。なお、この機能をご利用になる場合は、「お留守番サービス」をあらかじめ開始しておく必要があります（「お留守番サービスを開始する」257ページ）。

■不在通知を設定する場合

待受画面で

1 ◉ ▶ 「機能」を選択し、◉【選択】 ▶ 8 ▶ 1 ▶ 5 ▶ ◉【発信】 ▶ 7 ▶ 3分以内で蓄積停止メッセージを録音 ▶ # ▶ # ▶ 切

2 1 6 1 0 通話 ▶ お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を停止したガイダンスを確認し、切

■不在通知を解除する場合

待受画面で 1 6 1 1 通話 ▶ **お留守番サービス・ボイスメールの蓄積を開始したガイダンスを確認し、** 切

ご注意

- 「不在通知」を設定した後、「お留守番サービス」を停止（「1410」）すると、電話をかけてきた方には不在通知メッセージをお届けしませんが、「不在通知」の設定は残っています。この状態で再度「お留守番サービス」を開始（「1411」／「1413」）すると、通常の「お留守番サービス」ではなく「不在通知」が起動します。通常の「お留守番サービス」をご利用になるには、一度設定した「不在通知」を解除（「1611」）する必要があります。

お留守番サービスを遠隔操作する

お客様のW32K以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTTの一般電話、海外の電話などから、「お留守番サービス」の開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

待受画面で

1 **遠隔操作したい機能の電話番号へかける**

総合案内（伝言再生など）		090－4444－0141
お留守番サービスの開始	留守番開始1	090－4444－1411
	留守番開始2	090－4444－1413
お留守番サービスの停止		090－4444－1410
伝言再生		090－4444－1417

2 お客様のW32Kの電話番号を入力 ▶ #改行 ▶ 暗証番号（4桁の数字）を入力 ▶ #改行 ▶ ガイダンスに従って操作する

ご注意

- 「遠隔操作サービス」を使用するには暗証番号が必要です。お忘れにならないようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 「遠隔操作サービス」はプッシュトーンを利用します。プッシュトーンが送出できない電話機から遠隔操作はできません。

ボイスメールを利用する

ボイスメールとは、相手の方がau電話で「お留守番サービス」をご使用の場合、相手の方を呼び出さずに「お留守番サービス」に直接、伝言を録音するサービスです。相手の方が「お留守番サービス」を停止していても、伝言を残すことができます。

お知らせ

- ボイスメールでは、以下のとおりに伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48時間まで お預かりから48時間以上経過している伝言は順次自動的に消去されます。
お預かりできる件数	20件まで 21件以降の場合、電話をかけてきた相手の方に、録音できないことをガイダンスでお伝えします（「お留守番サービス」の伝言を含みます）。
1件あたりの録音時間	3分まで

- ボイスメールを送信したときに、相手の方が電話に出ることはありません。

■ W32Kからボイスメールを送る

待受画面で あ1・@ は6MNO あ1・@ か2ABC ＋送信先のau電話番号を入力し、 通話 ▶ ガイダンスに従って伝言を録音する

■ その他の電話からボイスメールを送る

待受画面で 「090－4444－0001」に電話をかける ▶ ガイダンスに従って伝言を録音する

■ ボイスメールを再生する

ボイスメールをお預かりすると、「お留守番サービス」と同様に通知音と文字でお知らせし、着信履歴に記録が残ります。ボイスメールの再生は、「お留守番サービス」の「伝言お知らせ」を聞くのと同じ操作で行います（「伝言お知らせから伝言を聞く」258ページ）。

■ ボイスメールを遠隔操作で再生する

ボイスメールの遠隔操作は、「お留守番サービス」の場合と同様に行います（「お留守番サービスを遠隔操作する」260ページ）。お客様のW32K以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生することができます。

ガイダンスの言語を変更する　M816／M817

「お留守番サービス」の操作ガイダンスや応答メッセージを、英語／日本語に切り替えることができます。サービス特番を使用しなくても、メインメニューから英語／日本語に切り替えることができます。

お買い上げ時：「日本語ガイダンス」

待受画面で ▶「機能」を選択し、【選択】▶ 8 ▶ 1 ▶ 6「英語ガイダンス」または 7「日本語ガイダンス」▶【発信】

上記手順の後、ガイダンスを確認して 切 で待受画面に戻ります。

お知らせ

● ガイダンスの言語の設定は、以下の操作でも行えます。

英語ガイダンス（M816）	待受画面で 1 4 1 9 1 通話
日本語ガイダンス（M817）	待受画面で 1 4 1 9 0 通話

●着信転送サービスについて　M82

●すべてのお客様が特別なお申し込みなしでご利用いただけます。

W32Kに着信があったときに、あらかじめ登録した別の番号に転送します。電波が届かない場所にいるときや通話中にかかってきた電話など転送する条件を以下の4種類から選択できます。着信転送サービスをご利用になるには、次の特番＋転送先電話番号をダイヤルし、ガイダンスに従って各操作を行いますが、W32Kでは、転送先電話番号をあらかじめ登録する（「転送先の電話番号を登録する」263ページ）と、この特番＋転送先電話番号をM機能で簡単に呼び出すことができます（「着信転送サービスを開始／停止する」264ページ）。

転送の種類	転送のしかた	特番での操作（通常）	再設定時の操作	M機能番号
無応答転送	着信時に出られない場合や、電源を切っていたり、電波の届かない場所にいる場合などに転送します。	1 4 2 2 ＋転送先電話番号 ▶ 通話 ▶ 切	1 4 2 1 2 ▶ 通話 ▶ 切	M821
話中転送	通話中に着信した電話を転送します。	1 4 2 3 ＋転送先電話番号 ▶ 通話 ▶ 切	1 4 2 1 3 ▶ 通話 ▶ 切	M822
フル転送	着信した電話すべてを転送します。	1 4 2 4 ＋転送先電話番号 ▶ 通話 ▶ 切	1 4 2 1 4 ▶ 通話 ▶ 切	M823
選択転送	着信時に手動で転送します。	1 4 2 5 ＋転送先電話番号 ▶ 通話 ▶ 切	1 4 2 1 5 ▶ 通話 ▶ 切	M824
サービスの停止	ー	1 4 2 0 ▶ 通話 ▶ 切		M825

お知らせ

● 前回と同じ電話番号に転送する場合に、再設定時の特番をダイヤルして転送を開始することができます。この場合は転送先電話番号をダイヤルする必要がありません。

ご利用の前に

●「着信転送サービス」を開始していても、電話をかけることができます。また、無応答転送サービス開始しているときに電話がかかってくると着信音が鳴っている約20秒間は電話に出ることができます。このとき「着信転送サービス」と「簡易留守メモ」（「電話に出られないときに留守録機能を使う」47ページ）が同時に設定されているときは「簡易留守メモ」が優先されます。「着信転送サービス」の応答時間（約20秒）は変更できません。
●「着信転送サービス」と「お留守番サービス」（「お留守番サービスについて」255ページ）を同時に開始することはできません。「着信転送サービス」の起動中に「お留守番サービス」を開始すると「着信転送サービス」は自動的に停止されます。
●「着信転送サービス」と「番号通知リクエストサービス」（「番号通知リクエストサービスを起動／停止する」269ページ）を同時に開始すると「番号通知リクエストサービス」が優先されます。
●「ダイヤル発信制限」（「アクセス制限を設定／解除する」118ページ）が設定されているときは、「着信転送サービス」の設定を呼び出すことができません。ダイヤル発信制限を解除してください。
●「着信転送サービス」をご利用になると、発信履歴に以下の番号と名前が記録されます。

転送の種類	番号	名前
無応答転送開始	1422＋転送先電話番号	無応答転送開始
話中転送開始	1423＋転送先電話番号	話中転送開始
フル転送開始	1424＋転送先電話番号	フル転送開始
選択転送開始	1425＋転送先電話番号	選択転送開始

●「着信転送サービス」のご利用料金は、以下のようになります。

月額使用料		無料
通話料金	サービス開始（1422～1425）	無料
	サービス停止（1420）	無料
	電話が転送されたとき、相手の方からW32K電話まで ※電話をかけてきた方に料金がかかります。	有料
	電話が転送されたとき、W32K電話から転送先まで ※お客様のご負担になります。*	有料

*海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際通信業者からのご請求となります。

ご注意

● 以下のような、一般に転送先としてのぞましくないと思われる番号には転送できません。
・緊急電話 ：110／119／118
・時報 ：117
・天気予報 ：177
● 転送の種類を変更するときは、転送を設定し直してください。

お知らせ

● 海外へ転送することもできます（「海外の電話に転送する」265ページ）。

転送先の電話番号を登録する　M826

「着信転送サービス」をご利用いただく前に、転送先の電話番号を登録します。電話番号は32桁まで登録できます。

お買い上げ時：「未登録」

待受画面で ▶「機能」を選択し、【選択】▶ ▶ ▶ ▶

電話番号を入力し、【OK】

ご注意

● 転送先が一般電話、またはポケットベルの場合は、市外局番からダイヤルしてください。
● 転送先が登録されていない状態で「着信転送サービス」を開始しようとすると、「転送先が登録されていません」と表示されます。
● 転送先の登録を変更しても、すでに登録されている「着信転送サービス」の転送先は変わりません。転送先を変更した後は、「着信転送サービス」の開始設定をやり直してください。
● 転送先電話番号に「184」や「186」を付けて登録しないでください。着信転送サービスが設定できなくなります。

次ページへつづく

お知らせ

- 電話番号を入力する際に、戻る/マナーで電話番号をすべて消去すると、転送先電話番号を消去することができます。
- 電話番号入力画面で(F2)【メニュー】を押し、各機能の情報を使って電話番号を入力することもできます（「各機能の情報を呼び出す」57ページ）。

着信転送サービスを開始／停止する　M821～M825

サービス特番を覚えていなくても、メインメニューから4種類の着信転送を選択して開始することができます。

待受画面で

1 ▶ **「機能」を選択し、****【選択】** ▶ 8TUV ▶

以下の項目から選択します。

転送の種類	内容	M機能番号
1 無応答転送開始	着信時に出られない場合や、電源を切っていたり、電波の届かない場所にいる場合などに転送します。	M821
2 話中転送開始	通話中に着信した電話を転送します。	M822
3 フル転送開始	着信した電話すべてを転送します。お客様のW32Kは呼び出されません。	M823
4 選択転送開始	着信時に以下の操作で転送／拒否を選択します。 **手動で転送する場合：**(F2) ▶ #改行	M824
5 転送停止	着信転送サービスを停止します。	M825

2 **【発信】** ▶ **ガイダンス確認終了後** 切

ご注意

- 転送先が登録されていない状態で「着信転送サービス」を開始しようとすると、「転送先が登録されていません」と表示されます。先に転送先電話番号を設定してください（「転送先の電話番号を登録する」263ページ）。
- 「着信転送サービス」は各種類同時に起動できます。同時にサービスを起動した場合の優先順位は以下のとおりです。

優先順位（高） ◀―――		―――▶	優先順位（低）
フル転送	話中転送	選択転送	無応答転送

フル転送を設定すると、お客様のW32Kは呼び出されません。

お知らせ

- 転送種類ごとの開始や、前回と同じ転送先に設定する場合、開始設定はサービス特番で行うことができます（「着信転送サービスについて」262ページ）。
- 「転送停止」は、以下の操作でも行えます。
  待受画面で 1 4 2 0 通話
- 着信転送サービスの開始は、以下の操作でも行えます。

転送の種類	サービス特番での操作	再設定時の操作
無応答転送	1 4 2 2 ＋転送先電話番号 ▶ 通話	1 4 2 1 2 ▶ 通話
話中転送	1 4 2 3 ＋転送先電話番号 ▶ 通話	1 4 2 1 3 ▶ 通話
フル転送	1 4 2 4 ＋転送先電話番号 ▶ 通話	1 4 2 1 4 ▶ 通話
選択転送	1 4 2 5 ＋転送先電話番号 ▶ 通話	1 4 2 1 5 ▶ 通話

- 「話中転送」と「割込通話サービス」（「割込通話サービスについて」266ページ）を同時に設定している場合は「割込通話サービス」が優先されます。

着信転送サービスを遠隔操作する

お客様のW32K以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTTの一般電話、海外の電話などから、「着信転送サービス」の開始／停止を行うことができます。

待受画面で

1 遠隔操作したい機能の電話番号へかける

無応答転送開始	090−4444−1422
話中転送開始	090−4444−1423
フル転送開始	090−4444−1424
選択転送開始	090−4444−1425
転送停止	090−4444−1420

2 お客様のW32Kの電話番号を入力し、［#改行］▶暗証番号（4桁の数字）を入力し、［#改行］▶ガイダンスに従って操作する

ご注意

- 「遠隔操作サービス」をご使用の際には暗証番号が必要です。お忘れにならないようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 「遠隔操作サービス」はプッシュトーンを利用します。プッシュトーンが送出できない電話機から遠隔操作はできません。

海外の電話に転送する（注）

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。

例：アメリカの「212−123−△△△△」に転送する場合

待受画面で

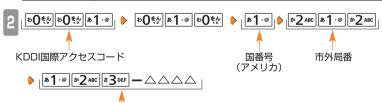
1

転送の種類によって以下の番号をダイヤルしてください。

無応答転送	1 4 2 2
話中転送	1 4 2 3
フル転送	1 4 2 4
選択転送	1 4 2 5

2

3 ［切］を押す

次ページへつづく

お知らせ

● KDDI国際電話サービスについてのお申込み・お問い合わせは下記へ

■一般加入電話・au電話から
0120－786－001（通話料金無料）
受付時間　毎日 9：00～20：00

（注）KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話事業者で転送できない場合があります。また、au国際電話サービス（005345）での転送はご利用いただけません。

●割込通話サービスについて

M84

●すべてのお客様が特別なお申し込みなしでご利用いただけます。

通話中に別の方から着信があった場合に、現在通話中の電話を一時的に保留して、後からかけてきた方と通話することができます。開始／停止を切り替えることができます。

ご利用の前に

●お買い上げ時には「割込通話サービス」が開始状態に設定されています。ただし、機種変更の場合や修理からの返却時にはご利用開始前に「割込通話サービス」をご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。
●「お留守番サービス」（「お留守番サービスを開始する」257ページ）を開始していると、割込の着信に出られなくても、約20秒間の呼出の後に自動的に「お留守番サービス」に転送されます。
●「割込通話サービス」と「番号通知リクエストサービス」（「番号通知リクエストサービスを起動／停止する」269ページ）を同時に開始していると、「番号通知リクエストサービス」が優先されます。
●「割込通話サービス」と「迷惑電話撃退サービス」（「迷惑電話撃退サービスについて」271ページ）を同時に開始していると、「迷惑電話撃退サービス」が優先されます。
●「割込通話サービス」を使用すると、発信履歴に以下の番号と名前が記録されます。

	番号	名前
割込通話開始	1451	割込通話開始
割込通話停止	1450	割込通話停止

●「割込通話サービス」のご利用料金は、以下のようになります。

月額使用料	無料
通話料金	電話をかけてきた方のご負担になります。保留中にも通話料金は発生します。

割込通話サービスを開始／停止する　M841／M842

待受画面で ▶「機能」を選択し、【選択】▶ 8 ▶ 4 ▶

お買い上げ時：「サービス開始」

「割込通話開始」または「割込通話停止」▶ 【発信】

上記手順後、ガイダンスを確認して 切 を押すと待受画面に戻ります。

サービス開始	「割込通話サービス」を開始します。以降の通話中に割込通話ができます。
サービス停止	「割込通話サービス」を停止します。以降の通話で割込を禁止します。
割込禁止*	大切な用件の場合など、電話をかけるときに、その通話のみ割込を禁止することができます。

*発信履歴、着信履歴、アドレス帳から呼び出し、特番付加で電話をかけることができます。

ご注意

- 「割込禁止」で発信するときも、発信者番号を通知するかどうかを指定することができます。その場合、「186」／「184」は必ず最初にダイヤルしてください。「1452」＋「186」（または「184」）＋「相手先電話番号」では発信できません。
- 「割込通話サービス」を「停止」に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
- 「最大2.4Mbpsエリア」でパケット通信されている場合に「割込通話サービス」が「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定どおりに動作しなくなる場合があります。「割込通話サービス」が「開始」に設定されているときは、設定どおりに動作します。

お知らせ

- 「割込禁止」の通話中に着信があった場合は、かけてきた方はお話中になります。
- 「割込通話サービス」を使用するには、以下の操作でも行えます。

割込通話開始（M841）	**待受画面で 1 4 5 1 通話 ▶ガイダンスを確認し、切**
割込通話停止（M842）	**待受画面で 1 4 5 0 通話 ▶ガイダンスを確認し、切**
割込禁止	**待受画面で 1 4 5 2 ▶相手先電話番号を入力し、通話 ▶通話する**

通話中に割込が入ったとき

Aさんとの通話中にBさんから着信があった場合、以下のような操作になります。

通話中に　割込音（プップッ・・・プップッ・・・）が鳴り、Bさんの電話番号が約10秒間点滅表示

▶ 通話 でBさんと通話開始（Aさんは保留中）

以降、通話を押すたびに、通話相手を切り替えることができます。

ご注意

- 切を押すと、すべての通話が終了します。どちらか一方の方と通話を終了する場合は、相手先で電話を切ってもらってください。
- Packet通信やEZweb（特に有料データのダウンロード中）、Eメール送受信中など、割込通話を受けたくない場合は、「割込通話サービス」を停止に設定してください。
- 割込通話サービスは、平型ステレオイヤホンマイク（別売）／平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）のスイッチで受けることができます。また、応答保留、簡易留守メモ応答することはできません。

お知らせ

- 割込音は相手の方には聞こえません。
- 通話中に着信した割込通話に出ると、保留になった相手先では保留音（プルルルルップーップルルルルップーッ・・・）が聞こえます。
- 割込通話の着信は着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知が非通知などの情報がない着信については、記録されない場合があります。
- 利用時間などの表示については以下のとおりです。
  - ・「累積通話料金」、「最後に発信した通話の通話料金」、通話終了時の「通話料金」の表示は、W32Kから発信した通話の料金の目安です。
  - ・通話中に割込通話した場合の「累積通話時間」の記録は、最初の通話開始からすべての通話が終わるまでの時間の目安で記録されます。同じ場合の「最後の通話の通話時間」、通話終了時の「通話時間」の表示も同様です。

●三者通話サービスについて

●別途お申し込みが必要なオプションサービスです。
通話中に他のもう一人の相手に電話をかけて、3人で通話することができます。

お知らせ

●「三者通話サービス」のご利用料金は、以下のようになります。

月額使用料	有料
通話料金	電話をかけてきた方のご負担になります。保留中にも通話料金は発生します。

通話中に電話をかける

Aさんとの通話中にBさんに電話をかけて3人で話すには、以下のように操作します。

通話中に Bさんの電話番号をダイヤルし、通話 ▶ Aさんが保留になり、Bさん呼出 ▶ Bさんの応答を確認して 通話 ▶ 3人で通話

三者通話開始後の操作は、以下のようになります。

操作	説明
お客様が 通話 を押す	Bさんとの通話を終了し、引き続きAさんと通話することができます。
Bさんが電話を切る	Bさんとの通話を終了し、引き続きAさんと通話することができます。
Aさんが電話を切る	Aさんとの通話を終了し、引き続きBさんと通話することができます。
お客様が 切 を押す	すべての通話を終了します。

ご注意

● 三者通話中は、「割込通話サービス」(「割込通話サービスについて」266ページ)を開始していても割込通話はできません。
● 切 を押すと、すべての通話が終了します。どちらか一方の方と通話を終了する場合は、相手先で電話を切ってもらってください。
● 通話中に相手の方が電話を切ったときは、もう一人の方との通話になります。
● 三者通話では、Aさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
● 三者通話を開始したお客様が電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。
● 三者通話中はCメールを送信できません。
● 三者通話の2人目の相手先として、「割込通話サービス」を契約のau電話を呼出したとき、相手の方が割込通話中であれば割り込みはできません。
● Bさんの呼出中にAさんが電話を切った場合でも、Bさんへの呼び出しは継続します。Bさんが応答すれば通話できます。

お知らせ

● 三者通話の通話時間表示は、最初の方との通話からの通話時間で表示されます。
●「累積通話料金」、「最後に発信した通話の通話料金」、通話終了時の「通話料金」の表示は、Aさんとの通話開始からすべての通話を切るまでの料金の目安です。
● 三者通話した場合の「累積通話時間」の記録は、最初の通話開始からすべての通話が終わるまでの時間の目安で記録されます。
● Bさんの応答がない場合は 通話 を2回押すとAさんとの通話に戻ります。

●発信番号表示サービスについて

●すべてのお客様が特別なお申し込みなしでご利用いただけます。
電話をかけたときにお客様の電話番号を相手の方に通知したり、着信時に相手の方の番号を表示させたりすることができます。

発信者番号の情報を付加して電話をかける

相手の方の電話番号の前に「186」または「184」を付けてダイヤルすることによって通話ごとにお客様の発信者番号を通知する／しないを指定して発信します。

発信者番号を通知する	**待受画面で相手先電話番号＋通話**
	待受画面で 1 8 6 ＋相手先電話番号＋通話
発信者番号を通知しない	**待受画面で 1 8 4 ＋相手先電話番号＋通話**

ご注意

- 発信者番号はお客様の大切な個人情報です。お取り扱いについては十分ご注意ください。
- 発信者番号を通知しても、相手側のネットワーク、および電話機によっては、お客様の電話番号が表示されない場合があります。
- 三者通話（「三者通話サービスについて」268ページ）やASYNC／FAX通信（「回線交換通信サービスについて」277ページ）を行う場合でも、同様に発信者番号を通知するかどうかを設定できます。
- 「発信者番号通知設定」により、「186」／「184」を自動的に付加できます（「自分の電話番号を相手に通知する」42ページ）。
- 「発信番号表示サービス」の契約内容が非通知の場合に、発信者番号通知の設定を「ON」にしていても、相手の方に電話番号が通知されません。番号を通知したい場合はauショップもしくはauお客様センターへお問い合わせください。

着信時の相手の電話番号表示について

着信時には、相手の方の電話番号情報が表示されます。相手が発信者番号非通知の場合や、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合には、その理由が表示されます。

非通知設定	相手側が発信者番号を通知しない設定で電話をかけています。
公衆電話	相手側が公衆電話から電話をかけています。
通知不可能	相手側が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけています。

お知らせ

- 割込通話の場合も発信者番号の表示ができます。
- 電話をかけてきた相手の方の名前や電話番号がアドレス帳に登録されていると、着信時には電話番号と名前が表示されます。

●番号通知リクエストサービスについて

M83

●すべてのお客様が特別なお申し込みなしでご利用いただけます。

電話をかけてきた相手が発信者番号を通知していない場合に、相手の方に発信者番号を通知して電話をかけ直すようにガイダンスでお知らせします。

ご利用の前に

- お買い上げ時には「番号通知リクエストサービス」は停止状態に設定されています。
- サービスの起動／停止の通話料金は無料です。
- 以下の各サービスと同時に設定されている場合は、「番号通知リクエストサービス」が優先されます。
  - ・お留守番サービス（「お留守番サービスについて」255ページ）
  - ・着信転送サービス（「着信転送サービスについて」262ページ）
  - ・割込通話サービス（「割込通話サービスについて」266ページ）
  - ・三者通話サービス（「三者通話サービスについて」268ページ）
- 「番号通知リクエストサービス」と「迷惑電話撃退サービス」（「迷惑電話撃退サービスについて」271ページ）が同時に開始されると、「迷惑電話撃退サービス」が優先されます。
- 「番号通知リクエストサービス」を使用すると、発信履歴に以下の番号と名前が記録されます。

	番号	名前
サービス起動	1481	番号通知リクエスト起動
サービス停止	1480	番号通知リクエスト停止

番号通知リクエストサービスを起動／停止する　M831／M832

待受画面で ▶「機能」を選択し、【選択】▶ 8 ▶ 3 ▶

1「サービス起動」または 2「サービス停止」▶【発信】

お買い上げ時：「サービス停止」

上記手順の後、ガイダンスを確認して 切 を押すと待受画面に戻ります。

ご注意

- 電話をかけてきた相手の方が、意図的に電話番号を通知してこない場合は相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れます。
- 電話をかけてきた相手側にガイダンスが流れると、相手の方に通話料金がかかります。
- 以下の条件からの着信時には、「番号通知リクエストサービス」は動作せずに、通常の接続を行います。
  - ・公衆電話や国際電話　　・Cメール
  - ・その他、相手側のネットワークの事情により、発信者番号を通知できない電話からの発信

次ページへつづく

お知らせ

●「番号通知リクエストサービス」を使用するには、以下の操作でも行えます。

サービス起動（M831）	待受画面で 1 4 8 1 通話
サービス停止（M832）	待受画面で 1 4 8 0 通話

●EZ待ちうたについて

EZweb契約要

●別途お申し込みが必要なオプションサービスです。

EZ待ちうたとは、発信相手への呼び出し音の代わりに、お気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげられるサービスです。指定した発信者や日時・時間帯によって、それぞれ違った音楽を選ぶこともできます。

ご注意

● au電話においてEZ待ちうたのオプションサービスを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスのまとめてau支払い「継続利用確認」メニューでは最大で解約した翌々日まで、EZ待ちうた設定メニューのMYリストおよびMY設定では最大で解約した翌日まで、表示される場合があります。
● 権利上の理由その他KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供（MYリストに設定済みのものも含む）を終了させていただく場合があります。
● 改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲と再度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
● 混雑した場合等では、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
● EZ待ちうたをご利用いただくには、EZ待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
● 楽曲を試聴する場合、通話料が発生します。また、EZ待ちうた設定メニューのMYリストなどの各種設定には、パケット通信料が発生します。これらの料金はお客様の負担となりますので、ご注意ください。

楽曲を設定登録する

待受画面で E ▶ 1 「トップメニュー」▶「EZサービスで探す」▶ EZ待ちうたコンテンツへアクセス ▶ 楽曲設定登録画面で待ちうたを設定

お知らせ

● 設定登録した待ちうたは待ちうたMYリストに登録されます。
● 購入した楽曲は最大20曲まで保存、また、設定する曲の入れ替えも自由にできます。
● 最大5グループ（1グループあたり10人）まで設定することができます。
● 発信者には音楽やボイスが呼出音である旨のアナウンスが流れます。

楽曲を聴かせる（全員に聴かせる）

待受画面で E ▶ 1 「トップメニュー」▶「EZサービスで探す」を選択し、［OK］▶「EZ待ちうた」を選択し、［OK］▶ EZ待ちうた設定メニューへアクセス ▶ 待ちうたMY設定を選択 ▶「みんなに聴かせる」を選択 ▶ 画面指示に従って操作

お知らせ

● 番号非通知での着信に対しては、「みんなに聴かせる」に設定されている楽曲が流れます。
● 楽曲を設定登録の際に、「みんなに聴かせる」、「特定の人たちに聴かせる」、「決まった日時・曜日に聴かせる」の設定を行うこともできます。

待ちうた情報お知らせサービス　090-4444-1460（通話料有料）

EZ待ちうたご加入者へ電話をかけて聴いた待ちうたの情報を、Cメールで通知するサービスです。

待受画面で au電話から待ちうたを聴いて60分以内に090-4444-1460へ電話 ▶ 最後に聴いた待ちうたの「曲名&アーティスト名」がCメールで送信

お知らせ

● 通知するのは、直前の１曲のみとなります。
● 楽曲をお聴きになってから60分を経過した場合、待ちうた情報お知らせのＣメールは配信されません。090-4444-1460への通話料は発生します。
● Ｃメール非対応機種をご利用のお客様は、待ちうた情報お知らせサービスはご利用になれません。

●迷惑電話撃退サービスについて

●別途お申し込みが必要なオプションサービスです。
迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後にサービス特番「1442」をダイヤルして、次回からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続します。

お知らせ

●「迷惑電話撃退サービス」のご利用料金は、以下のようになります。

月額使用料		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録（1 4 4 2）	無料
	最後の登録を削除（1 4 4 8）	無料
	すべての登録を削除（1 4 4 9）	無料

●「受信拒否ガイダンス」に接続されると相手側にガイダンス「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」が流れます。

迷惑電話を受信拒否リストに登録する

迷惑電話の着信直後に、以下の操作で相手先を受信拒否リストに登録できます。

待受画面で 1 4 4 2 通話

上記手順の後、ガイダンスを確認して 切 を押すと待受画面に戻ります。

ご注意

- 受信拒否リストに登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、古いものから消去されます。
- 以下の条件からの着信時には、受信拒否リストへの登録ができません。
  ・警察・消防・海上保安本部・公衆電話や国際電話・Cメール
- 電話をかけてきた相手側に受信拒否ガイダンスが流れると、相手の方に通話料金がかかります。
- 受信拒否リストに登録した相手先でも、以下の場合は「迷惑電話撃退サービス」は動作せず、通常の接続となります。
  ・Cメール・国際ローミング中のau電話からの着信
- 電話番号通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。

お知らせ

- 「迷惑電話撃退サービス」は、受信拒否リストに登録された相手先が発信者番号を非通知にしていても動作します。
- 以下の各サービスと同時に設定されている場合は、「迷惑電話撃退サービス」が優先されます。
  ・お留守番サービス（「お留守番サービスについて」255ページ）
  ・着信転送サービス（「着信転送サービスについて」262ページ）
  ・番号通知リクエストサービス（「番号通知リクエストサービスを起動／停止する」269ページ）
  ・割込通話サービス（「割込通話サービスについて」266ページ）
  ・三者通話サービス（「三者通話サービスについて」268ページ）

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

待受画面で 1 4 4 8 通話

上記手順後、ガイダンスを確認して 切 を押すと待受画面に戻ります。

お知らせ

- 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合、常に新しい登録から順に1件ずつ削除します。

受信拒否リストに登録されている電話番号をすべて削除する

待受画面で 1 4 4 9 通話

上記手順後、ガイダンスを確認して 切 を押すと待受画面に戻ります。

●通話明細分計サービスについて

●別途お申し込みが必要なオプションサービスです。

次ページへつづく

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料金」が記載されます）。

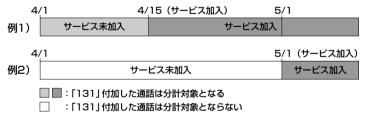
■請求書発行イメージ

待受画面で [あ1・@] ▶ [さ3DEF] ▶ [あ1・@] ▶ **相手先電話番号を入力** ▶ [通話]

お知らせ

- 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。簡単な発信方法については（「電話番号入力画面のメニューを使う」40ページ）をご参照ください。
- 以下のようにダイヤルすると、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知するかどうかを指定することができます。

電話番号を通知して分計する場合	[あ1・@][さ3DEF][あ1・@]＋相手先電話番号＋[通話]
	[あ1・@][や8TUV][は6MNO]＋[あ1・@][さ3DEF][あ1・@]＋相手先電話番号＋[通話]
電話番号を通知しないで分計する場合	[あ1・@][や8TUV][た4GHI]＋[あ1・@][さ3DEF][あ1・@]＋相手先電話番号＋[通話]

- フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けてダイヤルすることができません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
- 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合には、月初までさかのぼって分計対象として明細書に記載されます。

●PacketWINについて

●PacketWIN

PacketWINとは、Packet通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続を行うことができます。
W32Kは「au.NET（エーユードットネット）などのPacketWIN対応プロバイダ（別途、プロバイダとの契約が必要となります）」のご利用によりパソコンなどを手軽にインターネットに接続しPacket通信を行うことができます。

■パケット通信ご利用上の注意

画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
また、ワーム型のコンピュータウイルスなどの影響により、常時、携帯電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生する恐れがあります。ご利用にあたりましては、ウイルス予防、対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。

■ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会（今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料）を照会いただけます。
パソコンから→http://www.au.kddi.com→お客さま窓口
au電話から→[E]▶[あ1・@]「トップメニュー」▶「料金・申込・インフォ」を選択し、◉【OK】
W32Kではパソコンと接続機器を使って最大速度2.4Mbps（下り）のPacket通信がご利用いただけます。
※通信速度については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

ご注意

- auパケットデータ通信サービスでは、ダイヤルアップ接続におけるログインIDのドメイン部分（@以降）に大文字を使用しての接続はできません。必ず小文字で設定の上接続してください。
- データ通信サービスは、特別なお申し込みが不要な標準サービスです。
- ご利用にはUSBケーブルWIN（別売）の接続機器が必要です。
- 別途ご契約により、PacketWIN対応プロバイダ*による接続もできます。
- パソコンなどからの接続のしかた、Packet通信のしかたは、USBケーブルWIN（別売）及びパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- W32Kは電波を利用しているため、電波の弱い地域などでは、Packet通信できない場合があります。
- 実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やお使いになる環境（天候、電波状況やネットワークの混雑状況）により設定した通信速度にならない場合があります。

*対応プロバイダについてはauホームページをご参照ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご参照ください。

お知らせ

- PacketWINのご使用料金は以下のとおりです。

月額使用料金	無料
通信料金	有料

- au.NETのご利用料金は以下のとおりです。

月額使用料金	有料（ご利用月のみ発生）
通信料金	有料

※通信料金については最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

PacketWINを利用する<利用するための準備>

PacketWINをご利用になる前には、USBケーブルWIN（別売）のドライバーの設定とパソコン側でのダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）の設定が必要です。
USBケーブルWIN（別売）のドライバーはあらかじめダウンロードしてください。
詳しくは、付属のCD-ROMのインストールマニュアルをご参照ください。
また、最新のインストールマニュアルにつきましては下記ホームページをご参照ください。
auのホームページ
http://www.au.kddi.com/usbwin
京セラのホームページ
http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/w32k/usb.html

PacketWINを利用するためには、以下の準備が必要となります。

接続機器（USBケーブルWINなど）をパソコンなどに接続する
↓
接続機器のモデム設定をする
↓
パソコンのダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）を設定する（274ページ）

通信環境を確認する　M91

  ▶「機能」を選択し、【選択】▶▶

「CDMA 1X WIN」サービスエリアのときは「最大2.4MbpsでPacket通信可能です」と表示されます。
「CDMA 1X WIN」サービスエリア外のときは「最大144kbpsでPacket通信可能です」と表示されます。

お知らせ

- 電波圏外のときは「電波のよいところで、リトライしてください」と表示されます。

■ au.NETを設定して通信する

au.NETをご使用の場合のパソコンの設定は、以下のとおりです。

項目		設定内容	備考
ユーザー名		au@au-win.ne.jp	全ユーザー共通
パスワード		au	全ユーザー共通
電話番号		＊99＊＊24＃	―
DNSアドレス	プライマリDNS	210.196.3.183	―
	セカンダリDNS	210.141.112.163	―

※ Packet通信サービスをご利用になる場合、「ダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）」の「電話番号」項目欄には「＊99＊＊24＃」と設定してください。「＊99＊＊24＃」以外の英数字を設定した場合は、ASYNC／FAX通信（277ページ）となりますのでご注意ください。

※ ユーザー名、パスワードは半角小文字にて入力してください。

例：Windows®XPでのau.NETご利用の設定

1 **［スタート］▶［コントロールパネル］▶［ネットワークとインターネット接続］▶［ネットワーク接続］▶ネットワークタスク中の［新しい接続を作成する］をクリックする**

2 **「次へ」をクリックする**

3 **［インターネットに接続する］をチェックし、［次へ］をクリックする**

4 **［接続を手動でセットアップする］をチェックし、［次へ］をクリックする**

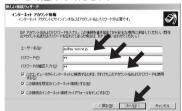
5 **［ダイヤルアップモデムを使用して接続する］をチェックし、［次へ］をクリックする**

6 **使用するモデムを選択して、［次へ］をクリックする**

7 ［ISP名］に任意の名前（例：au.NET）を入力し、［次へ］をクリックする

8 ［電話番号］に「＊99＊＊24＃」を入力し、［次へ］をクリックする

9 ［ユーザー名］に「au@au-win.ne.jp」、［パスワード］と［パスワードの確認入力］に「au」と入力し、［次へ］をクリックする

● ［パスワードの確認入力］の下にあるチェックボックスはお客様がお使いになる環境に合わせて選んでください。

10 ［完了］をクリックする

11 ［スタート］▶［コントロールパネル］▶［ネットワークとインターネット接続］▶［ネットワーク接続］▶手順7で入力した名前（例：au.NET）のアイコンを右クリックして［プロパティ］を開く

12 プロパティ画面の［ネットワーク］タブを選択し、［設定］をクリックする

13 ［PPP設定］ですべてのチェックをはずして［OK］をクリックする

14 プロパティ画面で［インターネットプロトコル（TCP/IP）］をチェックし、［プロパティ］をクリックする

●PacketWINについて

次ページへつづく

15 **［次のDNSサーバーのアドレスを使う］をチェックし、［優先DNSサーバー］と［代替DNSサーバー］に以下のようにアドレスを入力して［OK］をクリックする**

優先DNSサーバー	210.196.3.183
代替DNSサーバー	210.141.112.163

16 **プロパティ画面で［OK］をクリックする**

17 **［スタート］▶［コントロールパネル］▶［ネットワークとインターネット接続］▶［ネットワーク接続］▶手順7で入力した名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリックする**

18 **［ダイヤル］をクリックする**

au.NETに接続します。

ご注意

- W32Kは電波を利用しているため、電波の弱い地域などでは、Packet通信ができない場合があります。
- 音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままPacket通信を開始することはできません。
- Packet通信は以下の操作で解除されます。
  - ・W32Kの［切］を押す
  - ・W32Kの電源をOFFにする
  - ・パソコン側で終了操作を行う
- 「オートロック」（「アクセス制限を設定／解除する」118ページ）または「ダイヤル発信制限」（「アクセス制限を設定／解除する」118ページ）が設定されている場合は、W32Kからの発信によるPacket通信ができません。

お知らせ

- Packet通信を開始すると、W32Kの画面表示は以下のようになります。
  ［(F2)］を押すと、現在のサービスエリアの最大通信速度が表示されます。

送信中	受信中	送受信中
Packet 送信中 7/22FRI pm 12:34 システム	Packet 受信中 7/22FRI pm 12:34 システム	Packet 送信中 受信中 7/22FRI pm 12:34 システム

●回線交換通信サービスについて

●すべてのお客様が特別なお申し込みなしでご利用いただけます。

USBケーブルWIN（別売）などの接続機器を利用して、パソコンなどから最高速度14.4kbps（無線区間）のASYNC／FAX通信を行うことができます。

ご注意

- パソコンなどからの接続のしかた、ASYNC／FAX通信のしかたについては、USBケーブルWIN（別売）などの取扱説明書、およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- 実効速度（スループット）は、通信相手（相手側のモデムの性能）により異なります。
- ASYNC／FAX通信は、電波の強い地域で、静止した状態で行うことをおすすめいたします。
- 音声通話を行っているときに、電話を切らずにそのままASYNC／FAX通信を開始することはできません。
- ASYNC／FAX通信を終了すると、自動的に回線が切断されます。ASYNC／FAX通信終了後に、電話を切らずにそのまま音声通話を開始することはできません。
- au電話以外の電話からau電話に対してASYNC／FAX通信を行う場合は、特別なダイヤル操作が必要になります（「W32K以外からW32KへASYNC／FAX通信をする」278ページ）。
- ASYNC／FAX通信をしながら充電することができます。その場合は卓上ホルダを使った充電方法で充電してください。

お知らせ

- ASYNC／FAX通信のご使用料金は、以下のようになります。

月額使用料	無料
通信料金	有料

ASYNC／FAX通信の使用準備をする

ASYNC／FAX通信をご使用の前に、以下の手順で準備をしてください。

接続機器（USBケーブルWINなど）をパソコンなどに接続する

↓

接続機器のモデム設定をする

ご注意

- W32Kは電波を利用しているため、電波の弱い地域などでは、ASYNC／FAX通信ができない場合があります。
- ASYNC／FAX通信は以下の操作で解除されます。
  - ・W32Kの[切]を押す
  - ・W32Kの電源をOFFにする
  - ・パソコン側で終了操作を行う
- 「オートロック」（「アクセス制限を設定／解除する」118ページ）または「ダイヤル発信制限」（「アクセス制限を設定／解除する」118ページ）が設定されている場合は、W32Kからの発信によるASYNC／FAX通信ができません。
- パソコンなどからの接続のしかた、ASYNC／FAX通信のしかたについては、パソコンなどでご使用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

ASYNC／FAX通信を使用する

パソコンなどからの操作により発信するだけで、ASYNC／FAX通信を開始できます。また、W32K以外からW32KへASYNC／FAX通信をする場合は、アクセス番号を使用します。相手の方にアクセス番号をお伝えください。

■ W32KからASYNC／FAX通信をする

通信ソフトを起動 ▶ 通信相手に接続
接続方法は使用する通信ソフトによって異なります。詳しくは通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

■ W32K以外からW32KへASYNC／FAX通信をする

au電話以外の電話からW32KへASYNC／FAX通信を開始する場合は、アクセス番号を使用します。相手の方にアクセス番号をお伝えください。

■ASYNC（PC）通信する

通常の場合	**通信ソフト起動 ▶ アクセス番号をダイヤル ▶ 「090－4444－4444」をダイヤル ▶ 通信音（プー）を確認 ▶ W32Kの電話番号＋#をダイヤル ▶ ASYNC通信開始**
ポーズダイヤル機能のあるモデムなどの場合	**通信ソフト起動 ▶ 「ATDT09044444444,,,＋（W32Kの電話番号)」をダイヤル ▶ ASYNC通信開始**

■FAX通信する

通常の場合	**「090－4444－4445」をダイヤル ▶ 通信音（プー）を確認 ▶ W32Kの電話番号＋#をダイヤル ▶ FAX通信開始**
ポーズダイヤル機能のあるFAXの場合	**「090－4444－4445－P（ポーズ）－P（ポーズ）－P（ポーズ）－W32Kの電話番号」をダイヤル ▶ FAX通信開始**

ご注意

● ご使用のFAXによっては、P（ポーズ）の数を増やさないと正常にFAX送信できない場合があります。

お知らせ

● ASYNC／FAX通信中の画面表示は、以下のようになります。

	着信中	通信中
ASYNC通信	ASYNC着信 Hello! 0900001XXXX メニュー	ASYNC通信 通話時間 0秒 7/22FRI pm12:34
FAX通信	FAX着信 Hello! 0900001XXXX メニュー	FAX通信 通話時間 0秒 7/22FRI pm12:34

付録

W32K本体や周辺機器など電話機に関する事柄について説明します。また、W32Kのメニュー機能や選択できる項目を一覧表で記載しています。

●周辺機器のご紹介

■電池パック（商品コード21KYUAA）

定格　　3.7V／720mAh

■京セラACアダプタ04（商品コード04KYPQA）

W32Kと接続して、電源を供給します。使用時は、W32K本体に電池パックを取り付けたまま、待受状態で充電することができます。

入力　　AC100V　50／60Hz
出力　　DC5.7V　600mA

■卓上ホルダ（商品コード21KYPUA）

京セラACアダプタ04（04KYPQA）と接続して使用する充電ホルダです。W32K本体に電池パックを取り付けたまま、待受状態で充電することができます。また、充電しながらデータ通信を同時に行うことができます。

入力　　DC5.7V　600mA
出力　　DC5.7V　600mA

■京セラDCアダプタ01（別売：商品コード01KYPEA）

自動車のシガーライターソケット（DC12V／24V専用）からW32Kに電源を供給します。使用時はW32Kに取り付けられた電池パックを充電します。カーホルダ（別売）と組み合わせてご使用になると便利です。

充電時間　　約110分
入力　　DC12/24V
出力　　DC5.4V　730mA

ご注意

- 京セラDCアダプタ01のヒューズが切れたときは、指定のヒューズ（ミニチュアガラス管ヒューズ：125V／2A）と交換してください。
- エンジンをかけずにご使用になると、車のバッテリーを消耗することがあります。

■USBケーブルWIN（別売：商品コード0201HVA）

パソコンなどに接続して、Packetモードのデータ通信をすることができます。ASYNC／FAX通信モードにも対応しています。

ご注意

- 電源OFF時にUSBケーブルを挿すと電源がONになります。また、USBケーブル挿入中は 切 では電源をOFFにできません。

**■平型ステレオイヤホンマイク（別売）／
平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）**

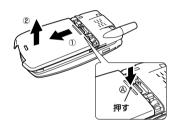
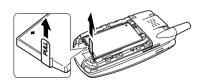
ハンズフリーで会話できるので、大変便利です。
スイッチを押すだけで電話をかけたり、受けたりすることができます。

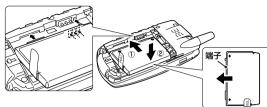
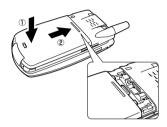
（イラストは平型ステレオイヤホンマイクです。）

電池パックを交換する

お買い上げ時には電池パックは装着されています。交換する場合は、電源をOFFにしてから行ってください。

■ 取りはずしかた

1 電池パックカバーのⒶの部分を押しながら、①の方向に止まるまでスライドさせて、②の方向にカバーを持ち上げて取りはずします。

2 PULLタブを上に引き電池パックを取りはずします。

■取り付けかた

1 電池パックを右図のように、①→②の順で矢印の方向へしっかりと押し込みます。

2 ①のように電池パックカバーを載せ、②の方向にスライドさせてすき間ができないよう確実に取り付けます。

ご注意

- 取り付け／取りはずしの際に電池パックに無理な力を加えたり、無理に挿入したりしないでください。傷害・故障・破損の原因となります。
- 電池パックカバーを確実に取り付けないと、水滴などが侵入し、故障の原因となります。
- 電池パックの端子をときどき乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接触不良の原因となります。
- 交換した電池パックは十分に充電されていない場合があります。専用の充電器で充電してからご使用ください。

●故障とお考えになる前に

まず、以下のことをご確認ください。
それでも改善されない場合は、auショップもしくはauお客様センターまでご相談ください。

症状	原因	ページ
電源が入らない	●[切]を約1秒以上押していますか。 ●電池パックは正しく取り付けられていますか。 ●電池パックは充電されていますか。 ●電池パックの端子が汚れていませんか。	36 281 33 281
キー操作をしても反応がない	●サイドキー操作無効に設定されていませんか。 ●電源を入れていますか。	138 36
電話がかけられない	●オートロックが設定されていませんか。ロックNo.（4桁の数字）を入力して解除してください。 ●電話番号が間違っていませんか（市外局番からダイヤルしていますか）。 ●「圏外」表示が点灯していませんか。 ●サービスエリア外にいませんか。 ●電波OFFモードが設定されていませんか。 ●アンテナを伸ばしていますか。 ●[通話]を押しましたか。 ●ダイヤル発信制限が設定されていませんか。ロックNo.（4桁の数字）を入力して解除してください。 ●アドレス帳制限が設定されていませんか。ロックNo.（4桁の数字）を入力して解除してください。	118 39 38 38 68 35 39 118 118
電話をかけたとき、受話口から「プーッ、プーッ」と音がしてつながらない	●電波の弱い所か、サービスエリア外です。 ●無線回線が非常に混雑しているか、相手の方がお話し中です。電話を切って再度かけ直してください。	38 －
着信音が鳴らない	●着信音量が「OFF」に設定されていませんか。 ●マナーモードにしていませんか。	63 66
ダイヤルする前に受話口から何も聞こえない	●故障ではありません。電話番号をダイヤルしたら、[通話]を押してください。	39
電話がかかってこない	●サービスエリア外にいませんか。 ●電波OFFモードが設定されていませんか。 ●電波の届きにくい場所にいませんか。 ●着信拒否、着信転送設定していませんか。 ●電源を入れていますか。	38 68 － 50、262 36
操作中に、突然、着信音またはバイブレータが起動した	●EメールやCメールを受信していませんか。	180 211
充電できない	●京セラACアダプタ04などのコネクタが正しく接続されていますか。 ●電池パックは正しく取り付けられていますか。	34 281
電源が自動で切れる	●オートパワーオフ設定にしていませんか。 ●電池パックは充電されていますか。	138 33
電話が自動で応答する	●簡易留守メモ設定にしていませんか。	47
電池パックを利用できる時間が短い	●サービスエリア外または電波の弱い所での利用が多い場合、電池パックの消耗が早くなります。 ●通常の使用で利用できる時間が短い場合は電池パックの寿命です。交換してください。	33 280
相手の方の声が聞こえない	●受話音量が最小になっていませんか。	64
画面の表示が消える	●節電やディスプレイ保護のため表示を消しています。キー操作を行うと表示があらわれます。	87

画面に「エラー△△」が表示された場合は、auショップもしくはauお客様センターまでご相談ください。

●アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

修理については、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理によりご使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

ご注意

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、お控えください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品について

当社はこのW32K本体およびその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（故障案内）
一般電話からは フリーコール 0077-7-113（通話料金無料）
au電話からは　局番なしの113番（通話料金無料）

auあんしんサービスについて

盗難、紛失などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。

補償対象	盗難・紛失など
補償期間	お買い上げ後１年間（補償は１回限りとなります。）
補償内容	同一機種同一色*のau電話（携帯電話本体および電池パック）

*在庫状況によっては、同一機種、同一色をご提供できない場合もあります。

ご注意

- 盗難・紛失されたau電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。
- 以前、ご利用されていたau電話を持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は、「auあんしんサービス」が受けられません。
- 補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。
- お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。
- 充電機器類は補償対象に含まれません。
- 契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者ご本人の負担になります。
- 「auあんしんサービス」にて変更されたau電話のご利用期間は0からとなります（auご加入年数は継続されます）。
- auショップ、PiPitでのサービスとなります。
- 販売台数が限定されるau電話は対象外となります。

auあんしんサービスお問い合わせ先
一般電話からは フリーコール 0077-7-111（通話料金無料）
au電話からは　局番なしの157番（通話料金無料）

●主な仕様

質量	約116g （電池パック装着時）	Weight	Approx.116g (Battery pack attached)
連続通話時間	約170分	Continuous talk time	Approx.170minutes
連続待受時間	約200時間	Continuous standby time	Approx.200hours
サイズ （幅×高さ×厚さ）	約50mm×約98mm ×約26mm	Dimensions (W×H×D)	Approx.50mm× 98mm×26mm

ご注意

● 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることがあります。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種W32Kの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機W32KのSARの値は、0.528W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によりSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ：http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ：http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html
auのホームページ：http://www.au.kddi.com

*技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

●スペック一覧

■Eメール

<table>
<tr><td rowspan="5">送信メール</td><td>宛先</td><td colspan="2">5件（To、Cc、Bccの合計が半角640文字）</td></tr>
<tr><td>件名</td><td colspan="2">全角50文字、半角100文字</td></tr>
<tr><td>本文</td><td colspan="2">全角5000文字、半角10000文字</td></tr>
<tr><td>添付データ</td><td colspan="2">5データ、合計150Kバイト</td></tr>
<tr><td>添付インライン再生</td><td colspan="2">PNGデータ（.png）、JPEGデータ（.jpg/.jpeg）、GIFデータ（.gif）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">送信ボックス</td><td>保存容量</td><td colspan="2">100Kバイトまたは200件（添付データを除いた未送信、送信済み、送信失敗の合計数。送信ボックスにあるEメールが最大容量を超えると、送信日時の古い送信済みメール、サーバにメールなしのメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。）</td></tr>
<tr><td>保護数</td><td colspan="2">50Kバイトまたは100件</td></tr>
<tr><td rowspan="6">受信メール</td><td>宛先</td><td colspan="2">To、Ccの合計が半角640文字、アドレス1件につき半角64文字</td></tr>
<tr><td>差出人</td><td colspan="2">半角88文字（ニックネーム含む）、アドレス1件につき半角64文字</td></tr>
<tr><td>件名</td><td colspan="2">全角50文字、半角100文字</td></tr>
<tr><td>本文</td><td colspan="2">全角5000文字、半角10000文字</td></tr>
<tr><td>添付データ</td><td colspan="2">5データ、データ1件につき150Kバイト、添付データ名全角64文字、半角128文字</td></tr>
<tr><td>添付インライン再生</td><td colspan="2">PNGデータ（.png）、JPEGデータ（.jpg/.jpeg）、GIFデータ（.gif）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">受信ボックス</td><td>保存容量</td><td colspan="2">250Kバイトまたは500件（添付データを除いた未受信、受信済みの合計数。受信したEメールが受信ボックスの最大容量を超えると、受信日時の古い既読メールから順に削除されます。未読メール、本文未受信メールは削除されません。）</td></tr>
<tr><td>保護数</td><td colspan="2">125Kバイトまたは250件</td></tr>
<tr><td>受信フォルダ</td><td colspan="2">11件　メインフォルダ1件＋ユーザーフォルダ10件</td></tr>
<tr><td rowspan="2">振り分け登録</td><td>件数</td><td>100件</td></tr>
<tr><td>アドレス</td><td>半角64文字</td></tr>
<tr><td>フォルダ名</td><td colspan="2">1フォルダに全角5文字、半角10文字</td></tr>
<tr><td rowspan="2">サーバ</td><td>保存容量</td><td colspan="2">3Mバイト</td></tr>
<tr><td>保存期間</td><td colspan="2">30日</td></tr>
<tr><td rowspan="7">Eメール設定</td><td>添付自動受信</td><td colspan="2">1K～206Kバイト</td></tr>
<tr><td>返信先アドレス</td><td colspan="2">半角64文字</td></tr>
<tr><td>差出人名称</td><td colspan="2">全角10文字、半角20文字*1</td></tr>
<tr><td>冒頭文</td><td colspan="2">全角128文字、半角256文字*2</td></tr>
<tr><td>署名</td><td colspan="2">全角128文字、半角256文字*2</td></tr>
<tr><td>送信グループ</td><td colspan="2">グループ01～10、1グループ半角640文字までのEメールアドレス（アドレス1件につき半角64文字）*3
グループ名は1グループ全角5文字、半角10文字</td></tr>
<tr><td>アドレス変更送信</td><td colspan="2">変更ルール4件、1ルールにアドレス5件、アドレス1件につき半角62文字
タイトル名は1ルールにつき全角8文字、半角16文字</td></tr>
</table>

*1：絵文字、改行、半角カタカナは使用できません。
*2：半角カタカナは使用できません。
*3：2つ目以降のEメールアドレスについては、文字数に＋1を加算します。

●送信数は1日最大1000通（宛先数を含む）です。

次ページへつづく

■ドメイン名

相手の方	基本アドレス	フォトメール便送信
ドコモ	△△△@docomo.ne.jp	△△△@d.nepm.jp
ボーダフォン	△△△@□.vodafone.ne.jp	△△△@□.vodafone.nepm.jp
ツーカー／ムービーメール非対応のau電話	△△△@ezweb.ne.jp	△△△@ezweb.nepm.jp

□は地域ごとに異なります。

■Cメール

新規作成	本文（おしゃべりモードのCメール1回分も同様）	全角50文字、半角100文字
受信	本文	全角50文字、半角100文字
受信ボックス	保存件数	100件（受信したCメールが受信ボックスの最大容量を超えると受信日時の古い既読メールから順に削除されます。）
	保護数	50件
送信ボックス	保存件数	50件（未送信メール含む）
	保護数	25件
おしゃべり履歴	保存容量	333件、または全角10000文字、半角20000文字分
Cメールセンター	保存件数	制限なし
	保存期間	Cメールセンターに蓄積されてから約72時間まで
Cメール設定	署名	全角40文字、半角80文字
	受信フィルター指定番号	10件

■EZweb／EZアプリ

お気に入りリスト	フォルダ名	全角14文字、半角28文字
	フォルダ登録件数	10件
	タイトル	全角半角ともに50文字
	最大登録件数	100件
	URLの最大入力数	半角1024文字（「http://」や「https://」を含む）
URLダイレクト入力	最大入力数	全角半角ともに1000文字（「http://」や「https://」を含む）
画面メモリスト	タイトル	全角50文字、半角100文字
	最大登録件数	10件（登録されているデータの合計が150Kバイト以下の場合）
EZ設定	一発ジャンプ設定	半角1024文字（「http://」や「https://」を含む）
	カンタンアクセス設定	半角256文字
EZアプリ設定	待受EZアプリ設定	1件
	一発起動設定	1件

■カメラ

			ムービー		フォト	
モニター画面（撮影前）	画像サイズ（ドット）		標準S	横96×縦80	ケータイ	横120×縦160
			標準M	横128×縦96	壁紙／連写／顔変形	横240×縦320
			高品質M	横128×縦96		
			高品質L	横176×縦144	VGA	横640×縦480
			長時間L	横176×縦144	SXGA	横1280×縦960
	ズーム		標準S	4倍 16段階	ケータイ	4倍 16段階
			標準M	3倍 16段階	壁紙／連写／顔変形	2倍 16段階
			高品質M	3倍 16段階		
			高品質L	2倍 16段階	VGA	－
			長時間L	2倍 16段階	SXGA	－
	明るさ		－5～＋5の11段階			
	画像効果	フレーム	－		ケータイ	あり
					壁紙／連写／顔変形	
					VGA	－
					SXGA	
		特殊効果	セピア、モノクロ			
		日付スタンプ	－		ケータイ	あり
					壁紙／連写／顔変形	
					VGA	－
					SXGA	
	セルフタイマ		10秒			
	シャッター音		あり			
	録画時間		標準S	5／10／15秒の3段切り替え	－	
			標準M			
			高品質M			
			高品質L			
			長時間L	～180秒		
	消音録画		あり		－	
	保存形式		AMC、3GP、3G2		JPEG	
プレビュー画面（撮影後）	Eメール添付		あり			
	編集		標準S	アフレコ、テロップ	ケータイ	フレーム、スタンプ、テキスト入力、画像効果（ぽっちゃり、ほっそり、キラリ、センターフォーカス、魚眼レンズ、美白、日焼け、額縁、丸額縁、セピア、モノクロ、浮彫り、モザイク、版画、ネガアート）、画像調整（明るさ調整、ソフト／シャープネス調整）
			標準M		壁紙／連写／顔変形	
			高品質M	－		
			高品質L			
			長時間L		VGA	－
					SXGA	
	画像変換		－		ケータイ	回転、ケータイモード
					壁紙／連写／顔変形	
					VGA	－
					SXGA	

次ページへつづく

	ムービー	フォト
撮影素子	CMOS	
有効画素数	131万画素	
撮影可能件数／枚数	146ページをご参照ください。	
撮影距離範囲	約45cm～∞	

■データフォルダ

データフォルダ	最大保存容量	約15Mバイト			
	最大保存件数	500件（フォトミキサーのプリセットデータ6件を除く）			
		フォト	撮影モード	フォト画質設定	撮影可能枚数
			ケータイ：120×160	－	500枚
			壁紙：240×320	－	500枚
			VGA：640×480	メール	約302枚
				ノーマル	約189枚
				ファイン	約100枚
			SXGA：1280×960	メール	約151枚
				ノーマル	約50枚
				ファイン	約30枚
			連写：240×320	－	500枚
			顔変形：240×320	－	500枚
		ムービー	録画モード		録画可能時間
			標準S：96×80		約3925秒
			標準M：128×96		約3120秒
			高品質M：128×96		約1600秒
			高品質L：176×144		約1600秒
			長時間L：176×144		約876秒
	タイトル（ファイル）名	全角20文字、半角40文字＋拡張子（半角）			
	サブフォルダ	ユーザーフォルダ：9件のサブフォルダ+プライベートフォルダ ムービーフォルダ／フォトフォルダ：日付別、月別、年別、フォルダ表示なし			

■アドレス帳

アドレス帳	最大登録件数	500件
	名前	全角12文字、半角24文字
	読み	半角（カタカナ、英数字、記号）24文字まで
	電話番号1	36桁
	電話番号2	36桁
	Eメールアドレス1	半角64文字
	Eメールアドレス2	半角64文字
	グループ番号	00～19
	住所	全角40文字、半角80文字
	URL	半角256文字
	趣味	全角10文字、半角20文字
	メモ	全角40文字、半角80文字

■スケジュール／タスクリスト

スケジュール	最大登録件数	100件
	用件（必須）	全角20文字、半角40文字
	開始日時	終日 時間範囲　2000/01/01/00/00～2099/12/31/23/59
	終了日時	終日 時間範囲　2000/01/01/00/00～2099/12/31/23/59
	繰り返し	毎日／毎週／毎月／毎年／なし 繰り返し回数：1～99／無制限
	場所	全角20文字、半角40文字
	詳細	全角40文字、半角80文字
	URL	半角（英数）256文字
	アラーム設定	時間範囲　2000/01/01/00/00～2099/12/31/23/59
タスクリスト	最大登録件数	50件
	用件（必須）	全角20文字、半角40文字
	期限日時	時間範囲　2000/01/01/00/00～2099/12/31/23/59
休日設定	最大登録件数	200件

●メニュー（M）機能一覧

M機能番号に（＊）がある場合は、通話中には操作できません。

■M0　プロフィール

M0	プロフィール	P.134

■M1　通話料金

M11	時間／料金確認	P.136
M12	通話料金表示	P.137
M13	通話料金レート	P.137

■M2　音／バイブ

M21	音量	M211*	通常着信	P.63
		M212*	Eメール受信	
		M213*	お知らせ受信	
		M214*	Cメール受信	
		M215*	アラーム	
		M216*	データ再生	
		M217	キー操作	
M22*	メロディ	M221	通常着信	P.64
		M222	Eメール受信	
		M223	お知らせ受信	
		M224	Cメール受信	
M23	バイブレータ	M231	通常着信	P.65
		M232	Eメール受信	
		M233	お知らせ受信	
		M234	Cメール受信	
		M235	アラーム	
M24	ウェイクアップトーン			P.66

■M3　画面表示

M31	メインディスプレイ	M311*	待受画面	P.88
		M312*	スクリーンセーバ	P.89
		M313*	通常着信画面	P.87
		M314*	メール送信画面	P.87
		M315*	メール受信画面	P.87
		M316	節電起動時間	P.87
		M317	配色設定	P.87
		M318	待受ランチャー表示	P.87
M32	サブディスプレイ	M321*	待受画面	P.90
		M322*	通常着信画面	P.89
		M323*	メール送信画面	P.89
		M324*	メール受信画面	P.89
		M325	着信表示設定	P.90
		M326*	コントラスト調整	P.90
		M327	節電起動時間	P.90
M33	照明	M331	通常照明	P.91
		M332	メール／EZweb照明	
		M333	サブディスプレイ照明	
M34	イルミネーション	M341	通常着信	P.91
		M342	Eメール受信	
		M343	お知らせ受信	
		M344	Cメール受信	
		M345	アラーム	
		M346	通話中点滅	
		M347	お知らせ通知	

次ページへつづく

M35*	文字サイズ	M351	発信／着信	P.92
		M352	発信／着信履歴	
		M353	アドレス帳	
		M354	Eメール	
		M355	EZweb	
M36	名前表示			P.92
M37*	プレーヤーデザイン			P.93
M38	ムービングクロック			P.93

■M4　プライバシー

M41	ロックNo.変更			P.118
M42	発信者番号通知			P.42
M43	アクセス制限	M431	オートロック	P.118
		M432	ダイヤル発信制限	
		M433	アドレス帳制限	
		M434	メール制限	
		M435	EZweb制限	
		M436	EZアプリ通信制限	
		M437	スケジュール制限	
		M438	絵日記制限	
		M439	シークレット	
M44	着信制限	M441	指定番号	P.50
		M442	非通知	P.51
		M443	公衆電話	P.51
		M444	アドレス帳登録外	P.52
		M445	通知不可	P.51
		M446	着信履歴保存	P.50
		M447	着信制限解除	P.50
M45	リセット	M451*	学習内容リセット	P.119
		M452*	機能リセット	
		M453*	メモリリセット	
		M454*	EZアプリリセット	
		M455*	オールリセット	

■M5　文字入力

M51	単語登録			P.58
M52	定型文			P.59
M53	顔文字			P.59
M54*	オプション辞書	M541	オプション辞書登録	P.60
		M542	オプション辞書編集	
M55	クリップボードビューア			P.62
M56	変換モード			P.62

■M6　通話

M61	エニーキーアンサー	P.45
M62	市外局番メモリ	P.42
M63	着信オープン設定	P.45

■M7　時計

M71	自動時刻補正	P.37
M72	オートパワーオン	P.138
M73	オートパワーオフ	P.138

■M8　ネットワークサービス

M81	お留守番サービス	M811	留守伝言再生	P.258
		M812	留守番開始1	P.257
		M813	留守番開始2	P.257
		M814	留守番停止	P.257
		M815	応答内容変更	P.259
		M816	英語ガイダンス	P.262
		M817	日本語ガイダンス	P.262
M82	着信転送サービス	M821	無応答転送開始	P.264
		M822	話中転送開始	P.264
		M823	フル転送開始	P.264
		M824	選択転送開始	P.264
		M825	転送停止	P.264
		M826	転送先登録	P.263
M83	番号通知リクエスト	M831	サービス起動	P.269
		M832	サービス停止	
M84	割込通話サービス	M841	割込通話開始	P.266
		M842	割込通話停止	

■M9　データ通信

M91*	通信環境確認	P.273
M92*	データ転送モード	P.140

■M#　ガイド

M#	ガイド	P.138

●各機能の選択項目一覧

■定型文（M52）

No.	定型文の内容	No.	定型文の内容
00	自分のEメールアドレス*	25	どこにいるの？
01	TEL（自分の電話番号・半角数字11桁）*	26	なにしているの？
02	@ezweb.ne.jp*	27	遅れます
03	http://www.	28	すぐ行きます
04	.ne.jp	29	待ってます
05	.co.jp	30	迎えに来て！
06	.com	31	がんばって！！
07	.or.jp	32	Thank you!
08	.ac.jp	33	ありがとう
09	ありがとうございました	34	ごめんなさい
10	おはようございます	35	OK!
11	お疲れ様です	36	NG!
12	お久しぶりです	37	元気？
13	こんにちは	38	了解！
14	こんばんは	39	大丈夫！
15	おやすみなさい	40	もう少し待ってて！
16	Happy birthday!	41	今電話できない
17	A HAPPY NEW YEAR!	42	いつもお世話になっております。
18	Merry Christmas!	43	至急電話ください。
19	連絡ください	44	申し訳ありません。
20	携帯に電話して	45	よろしくお願いいたします。
21	メッセージください	46	後ほどご連絡いたします。
22	メールして	47	変更します。
23	あとで電話するね	48	中止します。
24	またメールするね	49	延期します。

*編集できません。

■顔文字（M53）

No.	顔文字の内容	No.	顔文字の内容	No.	顔文字の内容
00	o(^-^)o	10	(T_T)	20	(・_・)エッ......?
01	(^O^)	11	(ToT)	21	(・_・;)
02	(^o^)／	12	(>_<)	22	(＊_＊)
03	(＊^_^＊)	13	(;_;)	23	(?_?)
04	(^_^)v	14	(∋_∈)	24	(￣○￣;)
05	(^_^;)	15	(｀ε´)	25	(-.-)zzZ
06	(-.-;)	16	(`ヘ´)	26	m(_ _)m
07	(^。^;)	17	(-_-#)	27	(ノ^^)八(^^)ノ
08	(-o-;)	18	(-"-;)	28	(＊^-^)ノ
09	f^_^;	19	(`o´)	29	。・゜゜(>_<)゜゜・。

・実際の表示とは多少異なります。

次ページへつづく

■記号一覧（全角記号）

␣、。，．・：；？！	≪≫√∽∝∵∫∬Å‰	цчшщъыьэюя
゛゜´｀¨＾￣＿ヽヾ	♯♭♪†‡¶◯ゎゐゑ	─│┌┐┘└├┬┤┴
ゝゞ〃仝々〆〇ー―‐	ヮヰヱヴヵヶΑΒΓΔ	┼━┃┏┓┛┗┣┳┫
／＼～∥｜…‥‘’“	ΕΖΗΘΙΚΛΜΝΞ	┻╋┠┯┨┷┿┝┰┥
”（）〔〕［］｛｝〈	ΟΠΡΣΤΥΦΧΨΩ	┸╂①②③④⑤⑥⑦⑧
〉《》「」『』【】＋	αβγδεζηθικ	⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱
－±×÷＝≠＜＞≦≧	λμνξοπρστυ	⑲⑳ⅠⅡⅢⅣⅤⅥⅦⅧ
∞∴♂♀°′″℃￥＄	φχψωАБВГДЕ	ⅨⅩ㍉㌔㌢㍍㌘㌧㌃㌶
¢£％＃＆＊＠§☆★	ЁЖЗИЙКЛМНО	㍑㍗㌍㌦㌣㌫㍊㌻㎜㎝
○●◎◇◆□■△▲▽	ПРСТУФХЦЧШ	㎞㎎㎏㏄㎡㍻〝〟№㏍
▼※〒→←↑↓〓∈∋	ЩЪЫЬЭЮЯабв	℡㊤㊥㊦㊧㊨㈱㈲㈹㍾
⊆⊇⊂⊃∪∩∧∨¬⇒	гдеёжзийкл	㍽㍼∮∟⊿
⇔∀∃∠⊥⌒∂∇≡≒	мнопрстуфх	

・実際の表示とは多少異なります。

■記号一覧（半角記号）

<table>
<tr><td>. @ - _ / : ! ? ~ (</td></tr>
<tr><td>) * # + , ^ ; < = ></td></tr>
<tr><td>$ ¥ % & [ ] ' ` { |</td></tr>
<tr><td>} " ␣</td></tr>
</table>

・実際の表示とは多少異なります。

■絵文字一覧

・絵文字を旧機種にメールで送信した場合は、表示されない場合があります。

■カメラフレーム一覧

パーティー	シティ	ハート	スイカ	お化け

■カメラスタンプ一覧

音符	キスマーク	丸秘	ZZZ・・・	?	ハート	ハートブレイク	星	花	水滴
怒り	パンチ	ビックリ	丸	バツ	炎	困惑	指先	電球	ひげ

■プレーヤーの画面デザイン（M37）

ダルブルー	モノクローム	ヘイズモーニング

■メインメニュースキン一覧

でか文字	ストリーム	ファニー

■ペタメモ登録アイコン一覧

鉛筆	電話(携帯)	電話(有線)	メール	買い物	ハート	星	笑顔	泣き顔	重要
疑問	注意	ひらめき	やる気	家	会社	お金	時間	（空欄）	メモ帳
アドレス帳				スケジュール	タスクリスト	絵日記	データフォルダ	お気に入りリスト	Myスポット
1件	電話番号	メールアドレス	URL						

お知らせ

● カメラフレーム、カメラスタンプには、2種類のサイズがあります。

索引

次ページへつづく

へ

ほ

ま

む

め

も

り

る

次ページへつづく

EZメモリーポケット利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約
お客様がKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『EZメモリーポケット』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションはEZアプリ（BREW®）対応端末機器（以下「本端末」といいます）のデータをEZメモリーポケットへ保存するために、本端末からアドレス帳の情報及びデータ（以下「本件情報」といいます）を取得し、当社が管理するサーバへ送信します。取得した本件情報については、本サービスについてのみ利用するものとし、お客様からの事前の同意無しに、第三者へ開示、提供いたしません。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行った本端末上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又は本端末に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話は一切の責任を負いません。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

写モジめ～る利用許諾契約

本アプリケーションは有料(月額課金)アプリケーションです。
プレミアムEZパスワードを入力し、認証された時点で課金されます。
この（BREW®）の利用料は、入力されたプレミアムEZパスワードを有するａｕ携帯電話契約者に課金されます（au携帯電話契約者以外の方がプレミアムEZパスワードを入力された場合も同じです。）。
ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■使用許諾契約
お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『写モジめ～る』（以下「本サービス」といいます）を利用するためのアプリケーション（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本使用許諾契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションのダウンロード及び本サービスのご利用には、通信料がかかります。
(2) 本アプリケーションは、本サービスをご利用いただくためにEZアプリ（BREW®）対応端末機器から、Eメールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(3) 本アプリケーションを用いて、本サービスのサンプルページの閲覧等、本サービスの一部をご試用いただけますが、本サービスのご利用のためには、別途有料会員登録が必要になります。
(4) 本アプリケーションに関する著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(5) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・リバースエンジニアリング・リバースコンパイル・蓄積又は転送等してはいけません。
(6) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(7) 当社は、お客さまが本使用許諾契約に違反した場合、何らの催告等を要せず直ちに本使用許諾契約を解除することができるものとし、当該解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(8) 当社は、本アプリケーション及び本使用許諾契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(9) お客さまは、本使用許諾契約に基づくいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(10) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(11) 本アプリケーション又は本使用許諾契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

—以　上—

区点コード表

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(SP)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
					【あ】					
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
					【い】					
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
					【う】					
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
					【え】					
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
					【お】					
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
					【か】					
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
					【き】					
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
					【く】					
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
					【け】					
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
					【こ】					
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
					【さ】					
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
					【し】					
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿

1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
					【す】					
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
					【せ】					
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳						
					【そ】					
332					糎	噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					

次ページへつづく

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
【た】										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
【ち】										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
【つ】										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
【て】										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
【と】										
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
【な】										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
【に】										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
【ぬ／ね／の】										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
【は】										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
【ひ】										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
【ふ】										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
【へ】										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
【ほ】										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
【ま】										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
【み】										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
【む】										
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
【め】										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
【も】										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
【や】										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
【ゆ】										

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
【よ】										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
【ら】										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
【り】										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
【る／れ】										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
【ろ】										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
【わ】										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔

	4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	干	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝

1~3桁目	4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

BREW®及びBREW®に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
BREW® and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.

Openwave、Openwaveのロゴ、およびOpenwaveで始まる用語群はすべてOpenwave Systems Inc.の商標です。その他の商標および登録商標は各所有企業に帰属します。

Openwave, the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners.
Copyright© 1995-2004 Openwave Systems Inc. All Rights Reserved.

日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のAdvanced Wnnを使用しています。
"Advanced Wnn" (c) OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2002-2005 All Rights Reserved

本製品には、NECのフォント「FontAvenue」を使用しています。
「FontAvenue」は、NECの登録商標です

NetFront® M-IMAP Client

（1）本製品は、インターネットメール機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.1 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。
（2）Copyright© 2003-2005 ACCESS Co., Ltd.
（3）NetFrontは、株式会社ACCESSの日本ならびにその他の国における商標または登録商標です。

NetFront® SMIL Player

（1）本製品は、コンテンツ表示機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.1 SMIL Player for KDDIを搭載しています。
（2）Copyright© 2003-2005 ACCESS Co., Ltd.
（3）NetFrontは、株式会社ACCESSの日本ならびにその他の国における商標または登録商標です。

本製品は Macromedia, Inc.が開発したMacromedia® Flash Lite™ テクノロジーを搭載しています。
Copyright© 1995-2005 Macromedia, Inc. All rights reserved.
Macromedia、Flash、Flash Lite、Macromedia Flash、Macromedia Flash Liteは、Macromedia, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

・本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部について、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはなりません。
・本製品を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはなりません。（米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません。（2005年2月現在）キューバ、イラン、リビア、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア）

U.S. law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries-Cuba, Iran, Libya, North Korea, Sudan and Syria (Other restrictions regarding this device may apply.).

この取扱説明書で説明する機器は、以下の米国特許のうちの一件または複数に基づいて製造されています。
4,901,307　5,056,109　5,101,501　5,109,390　5,228,054　5,267,261
5,267,262　5,337,338　5,414,796　5,416,797　5,490,165　5,504,773
5,506,865　5,511,073　5,535,239　5,544,196　5,568,483　5,600,754
5,657,420　5,659,569　5,710,784　5,778,338
その他の件については、特許出願中

お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）

一般電話からは

0077-7-111
（通話料無料）

au電話からは

局番なしの157番
（通話料無料）

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

古紙配合率100%再生紙を使用しています

大豆油インキを使用しています

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：京セラ株式会社

KTD09HSTXX
0505AB
2005年5月第1版